

第2期久喜市教育振興基本計画策定に係る
アンケート調査について

久喜市教育委員会

— 目 次 —

1	アンケート調査の概要	1
2	アンケート集計（質問に対する回答）	
	【対象者別集計】	
	小・中学校児童生徒	3
	小・中学校保護者	17
	小・中学校教職員	37
	幼稚園保護者	55
	幼稚園教職員	66
	【共通質問別集計】	
	〔学校教育・幼稚園教育に関する質問〕	
	小・中学校（児童生徒、保護者、教職員）	79
	小・中学校（保護者、教職員）	82
	幼稚園（保護者・教職員）	99
	小・中学校、幼稚園（児童生徒、保護者）	111
	〔生涯学習に関する質問〕	
	小・中学校、幼稚園（保護者、教職員）	112
3	アンケート集計（自由意見の集計）	120

アンケート調査の概要

1 調査の目的

第2期久喜市教育振興基本計画を検討していくため、児童・生徒等の学習状況や生活状況、家庭や地域における教育など、様々な課題整理の基礎となるデータや意見を集約するため、アンケート調査を実施しました。

2 調査設計

(1) 調査地域 久喜市全域

(2) 調査対象

- ・ 児童生徒：市立小学校5年生及び市立中学校2学年のうち各校1学級
- ・ 保護者：上記児童生徒の保護者及び市立幼稚園年長組の保護者
- ・ 教職員：市立小中学校教職員及び市立幼稚園教職員

(3) 調査方法

調査票と回答用紙を各小中学校及び幼稚園を通じて、調査対象である児童生徒、保護者、教職員に配布し、その後、各学校（園）において回答用紙を回収のうえ教育総務課へ送付する。

(4) 実施期間 平成28年9月1日～15日

(5) 調査内容

- ・ 児童生徒の生活状況について
- ・ 教職員や学校（園）について
- ・ 市の教育施策について
- ・ 家庭や地域の教育について
- ・ 将来の希望について
- ・ 生涯学習について など

3 回収状況

区 分	配布数	回収数	回収率
小・中学校児童生徒	1,048	1,037	99.0%
小・中学校保護者	1,050	988	94.1%
小・中学校教職員	722	683	94.6%
幼稚園保護者	101	92	91.1%
幼稚園教職員	11	11	100.0%
計	2,932	2,811	95.9%

4 アンケート集計上の注意事項

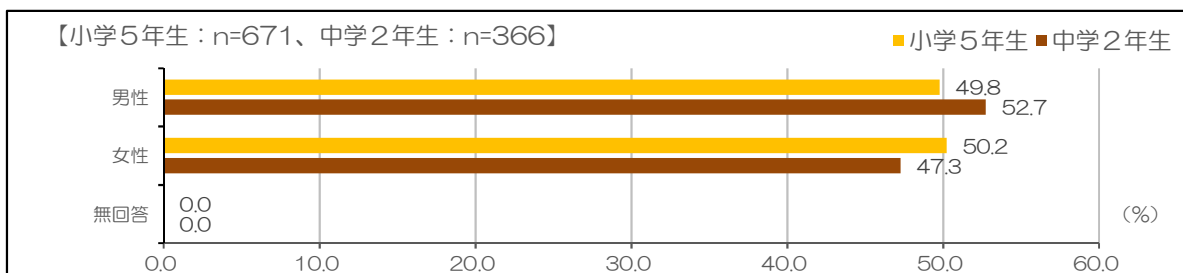
- (1) 集計については、単純集計を行なった。
- (2) 調査結果の数値は原則として回答率(%)を表記している。小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記している。そのため、単数回答の場合、回答率が100%とならないことがある。また、複数回答の場合、回答率が100%を上回ることがある。
- (3) 集計報告書中の「n」は、設問に対する回答者の総数を示している。

5 アンケート集計表

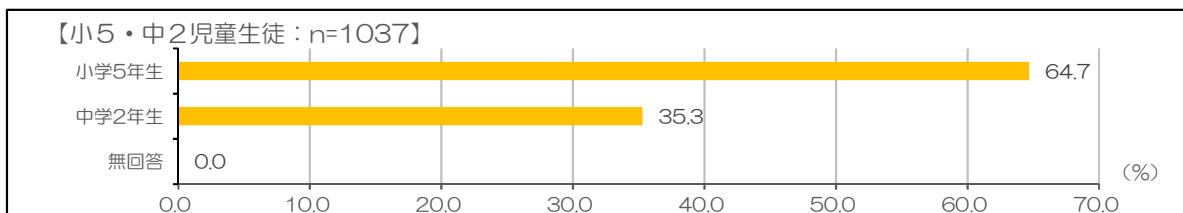
アンケートは、調査対象者別及び共通質問別により集計した。なお、自由意見については調査対象者別に、カテゴリー別集計を行いました。

1 あなたのことについて教えてください。

問1 あなたの性別はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

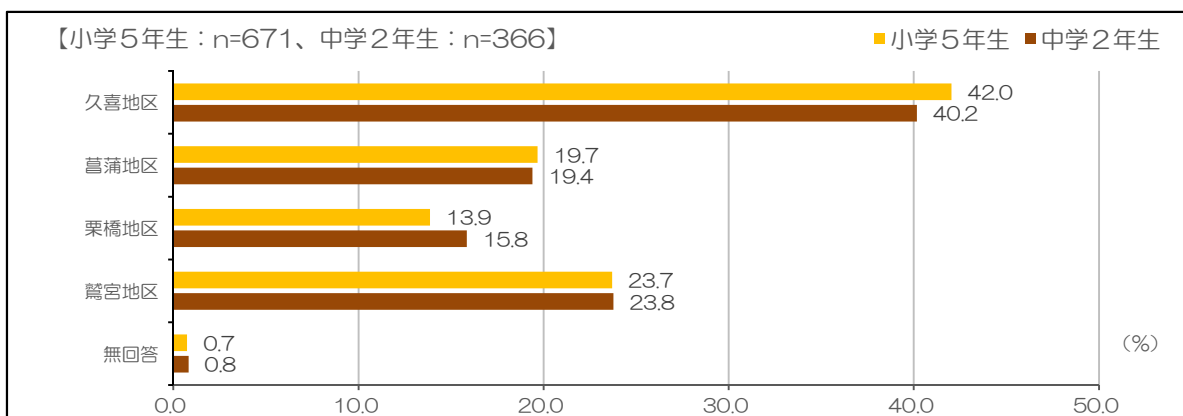


問2 あなたは何年生ですか（ひとつだけ選んでください）



問3 あなたの住んでいる地区はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の居住地区は、小学5年生、中学2年生ともに「久喜地区」の割合が最も高くなっています。

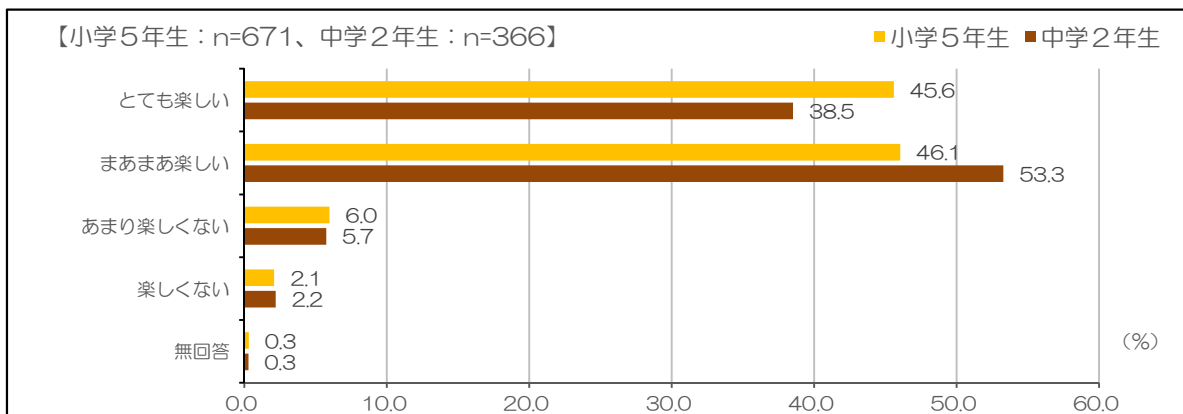


2 学校での学習や生活について教えてください。

問4 あなたは、学校が楽しいですか（ひとつだけ選んでください）

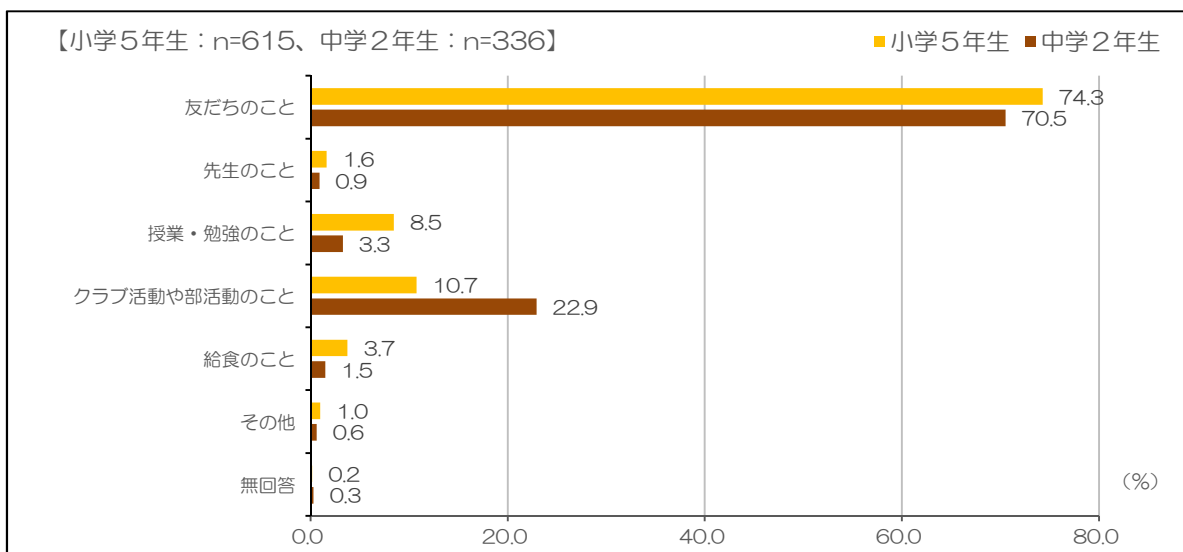
〔P.79再掲〕

学校が楽しいか伺ったところ、「まあまあ楽しい」の割合が、小学5年生46.1%、中学2年生53.3%と最も高くなっています。また、学校が楽しい（「とても楽しい」＋「まあまあ楽しい」）の割合は、小学5年生91.7%、中学2年生91.8%となっています。



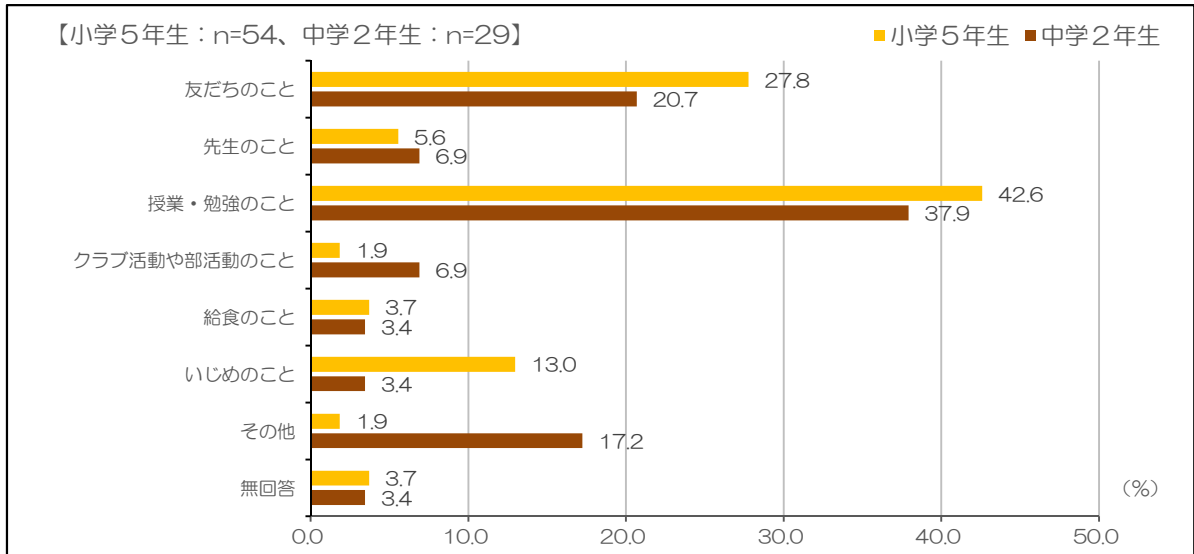
問5 問4で1か2と答えた人に質問します。学校が楽しいと思う主な理由は何ですか（ひとつだけ選んでください）

学校が楽しい理由について伺ったところ、「友だちのこと」の割合が、小学5年生74.3%、中学2年生70.5%と最も高く、次いで「クラブ活動や部活のこと」が小学5年生10.7%、中学2年生22.9%となっています。



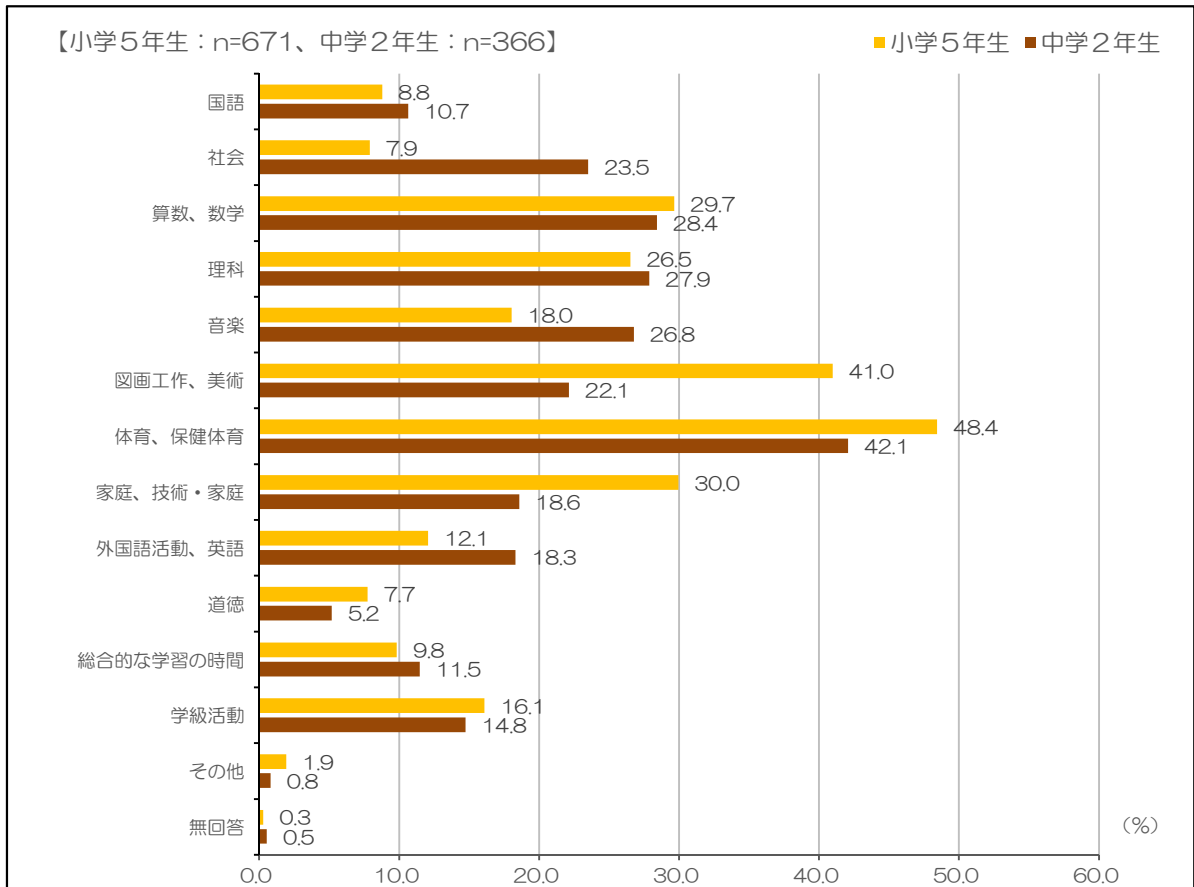
問6 問4で3か4と答えた人に質問します。学校が楽しくないと思う主な理由は何ですか（ひとつだけ選んでください）

学校が楽しくない理由について伺ったところ、「授業・勉強のこと」の割合が、小学5年生42.6%、中学2年生37.9%と最も高く、次いで「友だちのこと」が小学5年生27.8%、中学2年生20.7%となっています。



問7 あなたの好きな学習は何ですか（3つ以内で選んでください）

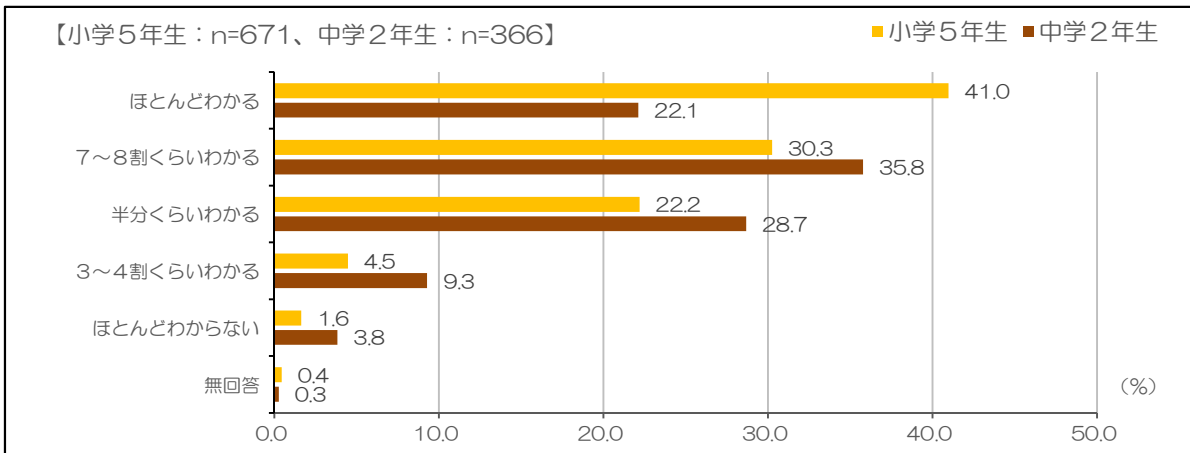
好きな学習について伺ったところ、小学5年生は「体育、保健体育」の割合が48.4%と最も高く、次いで「図画工作、美術」41.0%、「家庭、技術・家庭」30.0%となっています。中学2年生は「体育・保健体育」の割合が42.1%と最も高く、次いで「算数、数学」28.4%、「理科」27.9%となっています。



問8 あなたは学校の授業がどのくらいわかりますか（ひとつだけ選んでください）

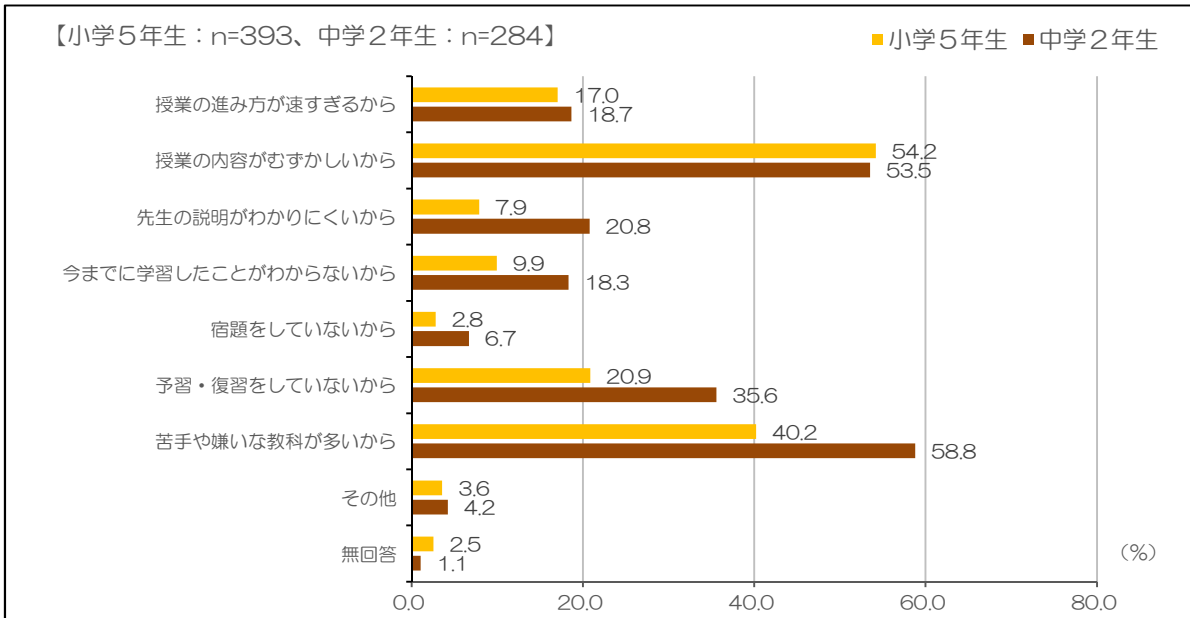
〔P.80再掲〕

学校の授業の理解度について伺ったところ、小学5年生では「ほとんどわかる」の割合が41.0%と最も高く、中学2年生では「7～8割くらいわかる」の割合が35.8%と最も高くなっています。
7割以上わかる（「ほとんどわかる」+「7～8割くらいわかる」）の割合は、小学5年生は71.3%、中学2年生は57.9%となっています。



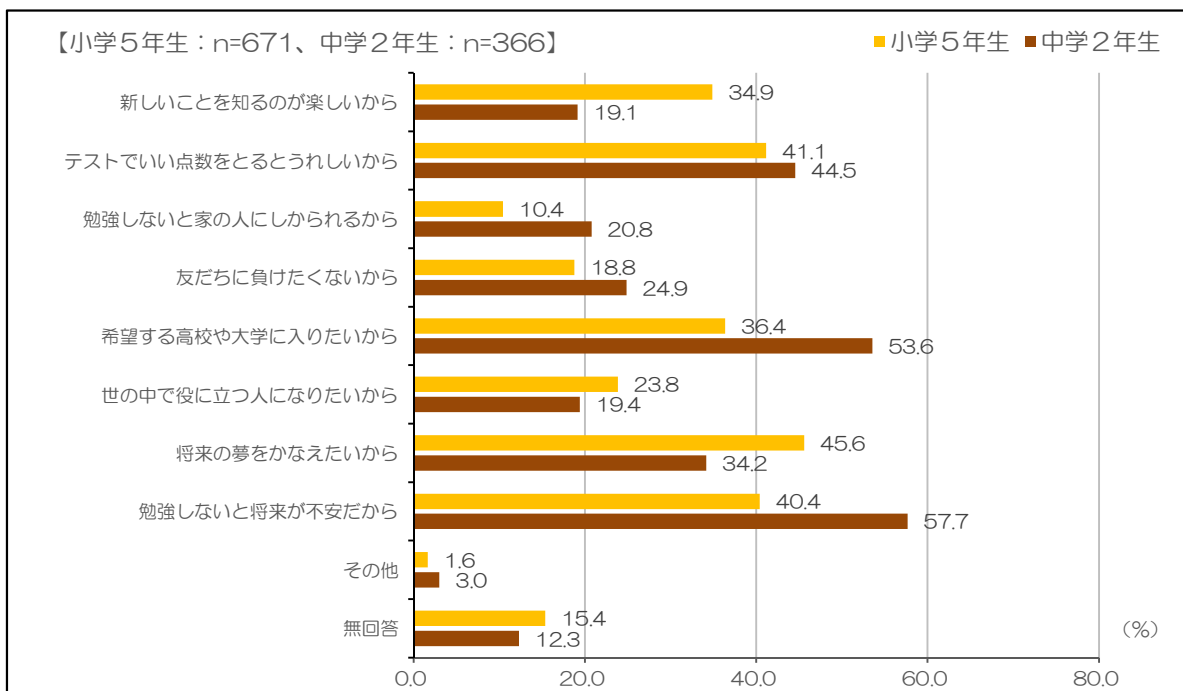
問9 問8で2～5と答えた人に質問します。授業がわからない理由は何ですか（あてはまるものすべて選んでください）

授業がわからない理由を伺ったところ、小学5年生では「授業の内容がむずかしいから」の割合が54.2%と最も高く、次いで「苦手や嫌いな教科が多いから」が40.2%となっています。中学2年生では「苦手や嫌いな教科が多いから」の割合が58.8%と最も高く、次いで「授業の内容がむずかしいから」が53.5%となっています。



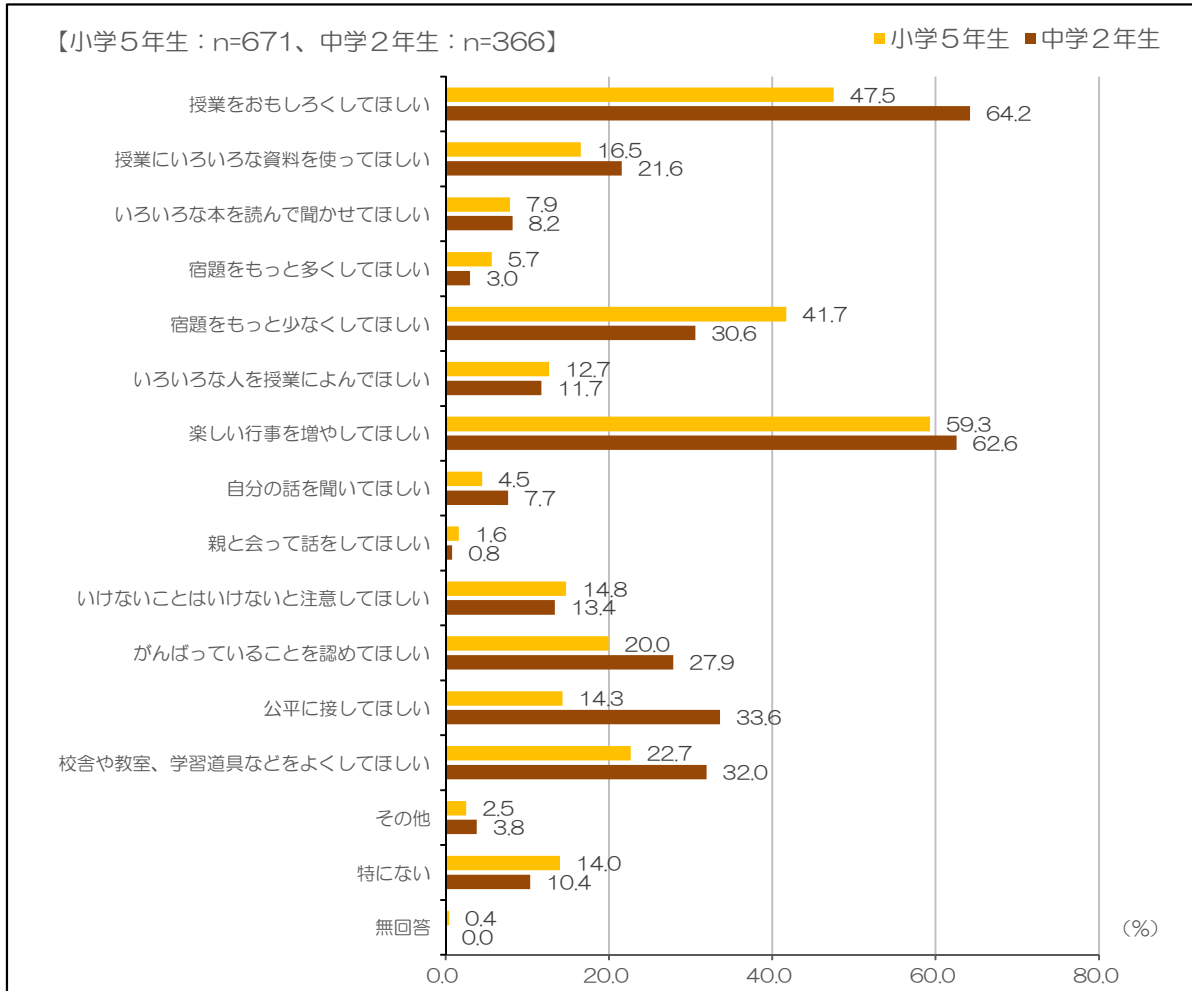
問10 あなたが勉強する理由はなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

勉強する理由について伺ったところ、小学5年生では「将来の夢をかなえたいから」の割合が45.6%と最も高く、次いで「テストでいい点数をとるとうれしいから」41.1%、「勉強しないと将来が不安だから」40.4%となっています。中学2年生では「勉強しないと将来が不安だから」の割合が57.7%と最も高く、次いで「希望する高校や大学に入りたいたいから」53.6%、「テストでいい点数をとるとうれしいから」44.5%となっています。



問11 あなたが学校や先生に対して望むことはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

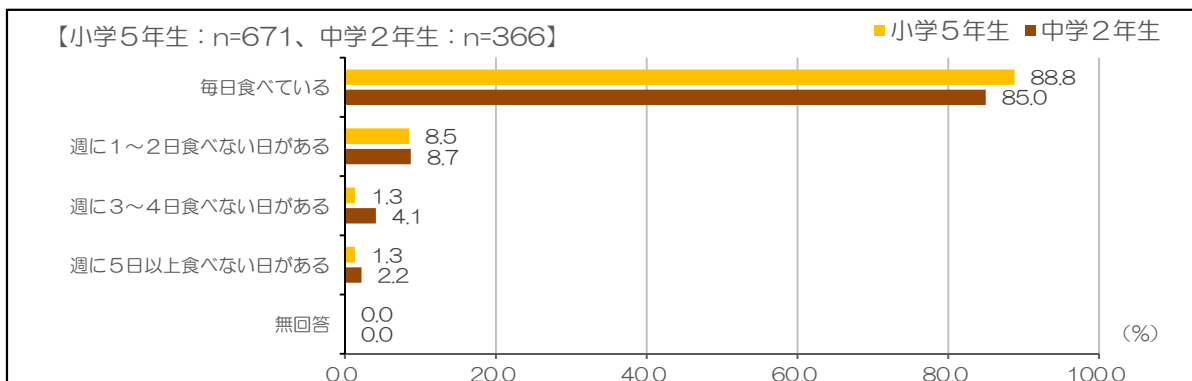
学校や先生に望むことについて伺ったところ、小学5年生では「楽しい行事を増やしてほしい」の割合が59.3%と最も高く、次いで「授業をおもしろくしてほしい」47.5%、「宿題をもっと少なくしてほしい」41.7%となっています。中学2年生では「授業をおもしろくしてほしい」の割合が64.2%と最も高く、次いで「楽しい行事を増やしてほしい」62.6%、「公平に接してほしい」33.6%となっています。



3 家庭や地域での生活について教えてください。

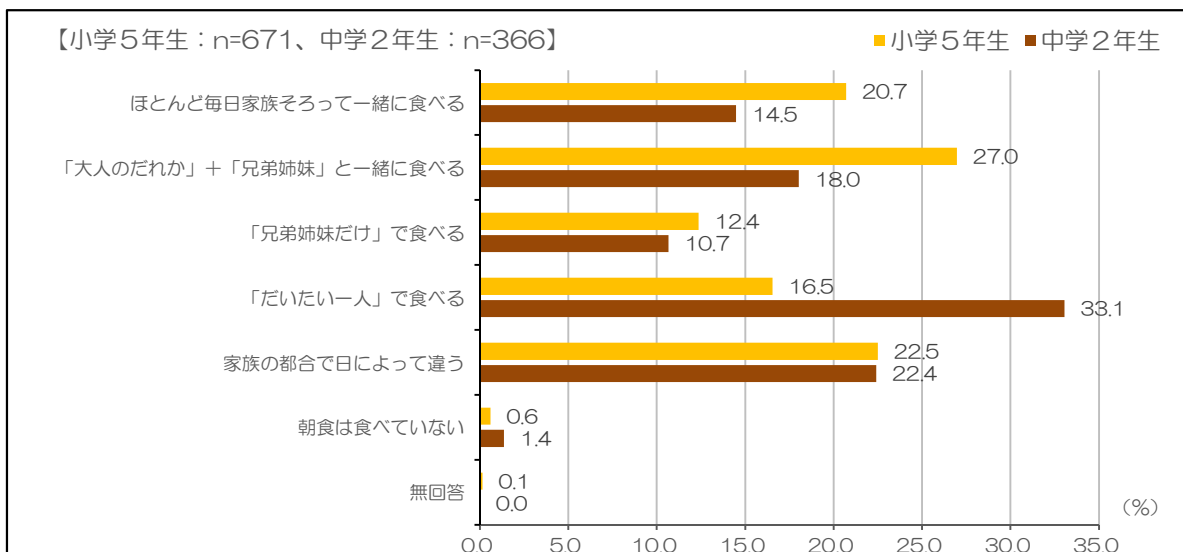
問12 あなたは朝食を食べていますか（ひとつだけ選んでください）

朝食について伺ったところ、「毎日食べている」の割合が、小学5年生88.8%、中学2年生85.0%と最も高くなっています。



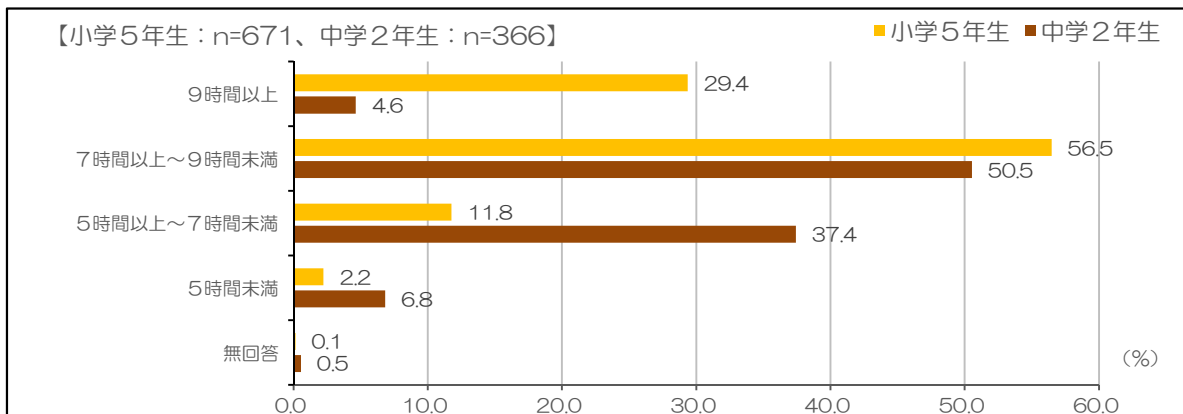
問13 あなたは誰と朝食を食べていますか（ひとつだけ選んでください）

誰と朝食を食べるかについて伺ったところ、小学5年生は『「大人のだれか」+「兄弟姉妹」』の割合が27.0%と最も高く、次いで「ほとんど毎日家族そろって」20.7%となっています。中学2年生は「だいたい一人」の割合が33.1%と最も高く、次いで「家族の都合で日によって違う」22.4%となっています。



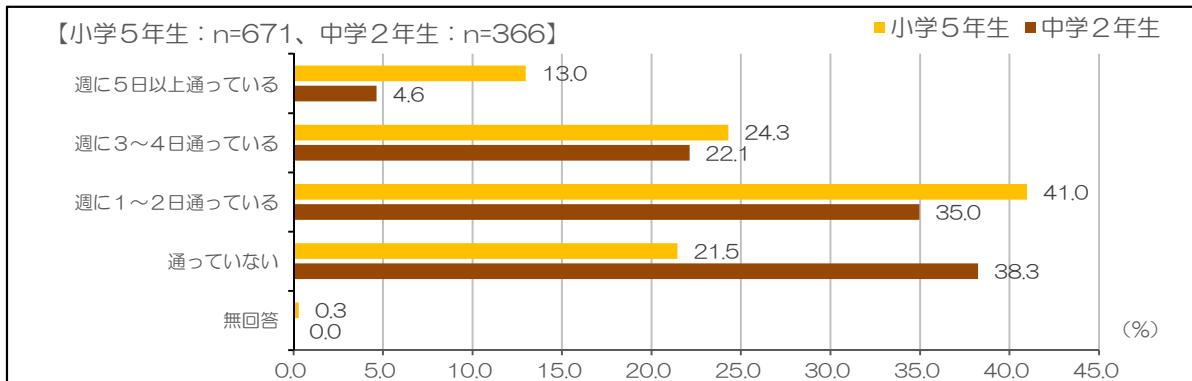
問14 あなたはどのくらいの睡眠時間をとっていますか（ひとつだけ選んでください）

睡眠時間について伺ったところ、「7時間以上9時間未満」の割合が、小学5年生56.5%、中学2年生50.5%と最も高くなっています。7時間以上（「9時間以上」+「7時間以上9時間未満」）睡眠時間をとっている割合は、小学5年生は85.9%、中学2年生では55.1%となっています。



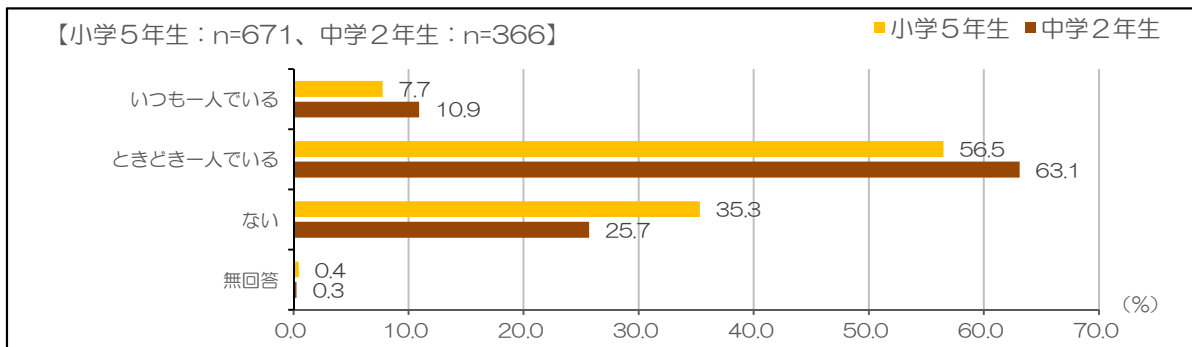
問15 あなたは学習塾や習い事（家庭教師も含みます）に通っていますか（ひとつだけ選んでください）

学習塾や習い事について伺ったところ、小学5年生では「週に1～2日通っている」の割合が41.0%と最も高く、次いで「週に3～4日通っている」24.3%となっています。中学2年生は「通っていない」の割合が38.3%と最も高く、次いで「週に1～2日通っている」35.0%となっています。



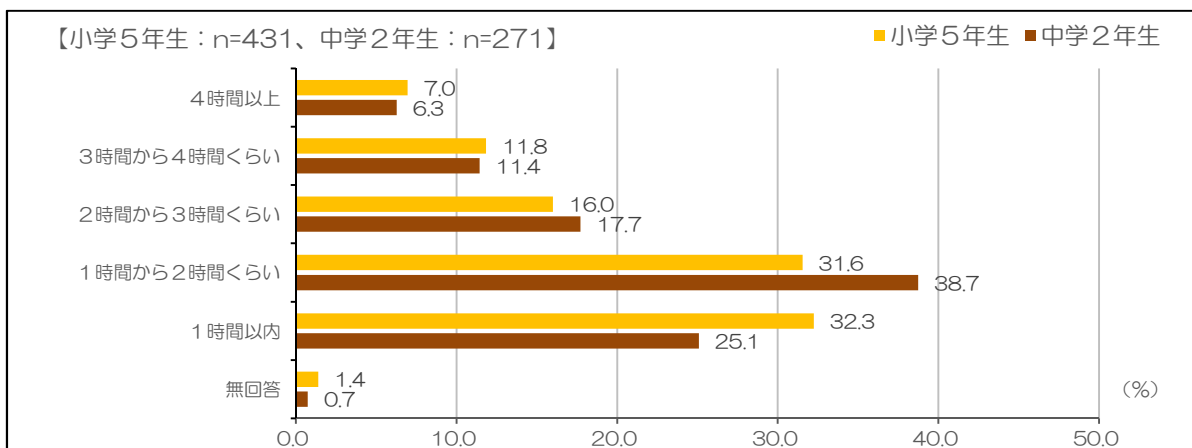
問16 あなたは家に帰ったあと、一人であることがありますか（ひとつだけ選んでください）

帰宅後に一人であることの有無について伺ったところ、「ときどき一人である」の割合が、小学5年生56.5%、中学2年生63.1%と最も高く、次いで「一人であることはない」が小学5年生35.3%、中学2年生25.7%となっています。



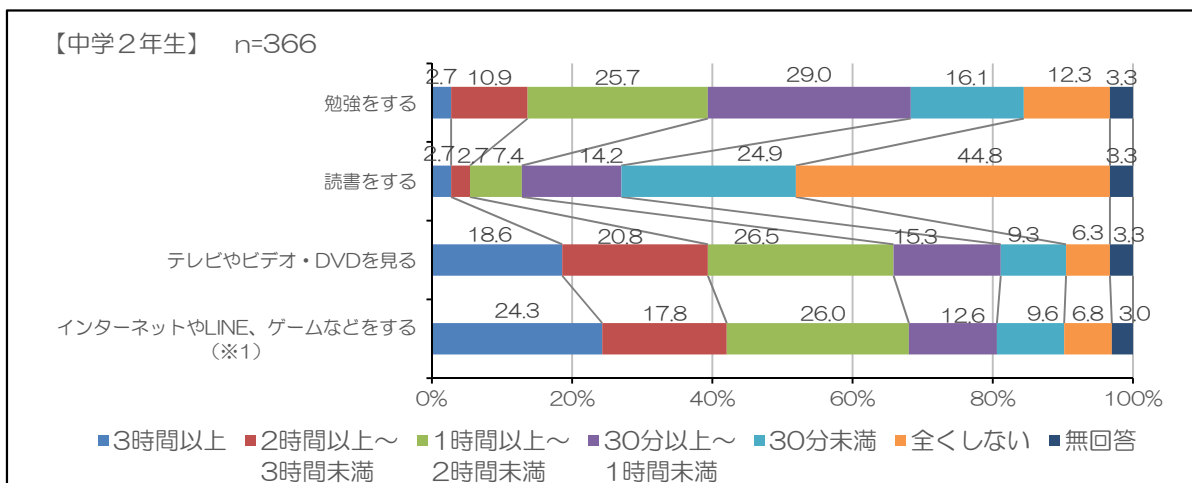
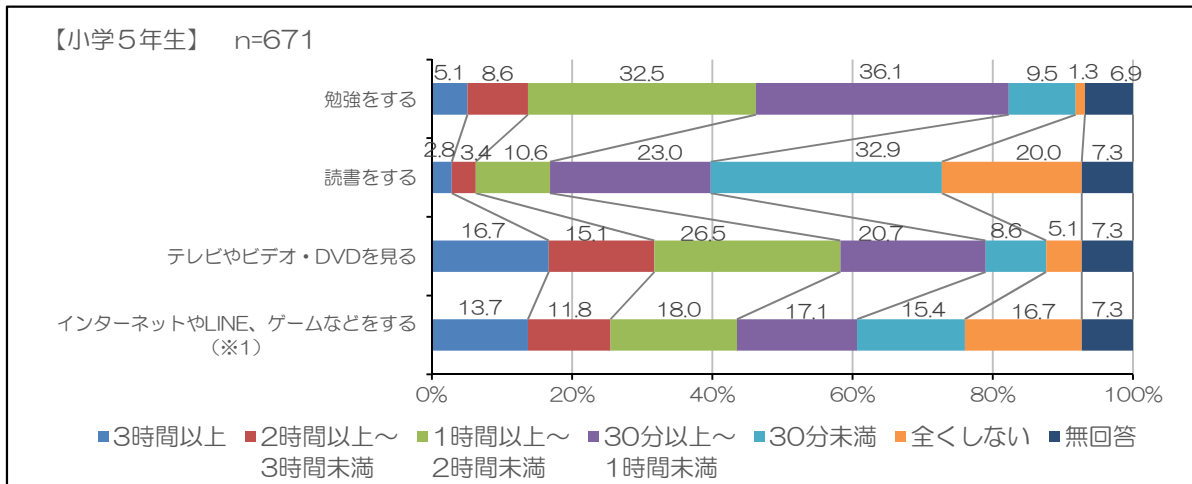
問17 問16で「いつも一人である」「ときどき一人である」と答えた人に質問します。一人である時間はどのくらいですか（ひとつだけ選んでください）

帰宅後、一人である時間について伺ったところ、小学5年生では「1時間以内」の割合が32.3%と最も高く、次いで「1時間から2時間くらい」31.6%となっています。中学2年生では「1時間から2時間くらい」の割合が38.7%と最も高く、次いで「1時間以内」25.1%となっています。



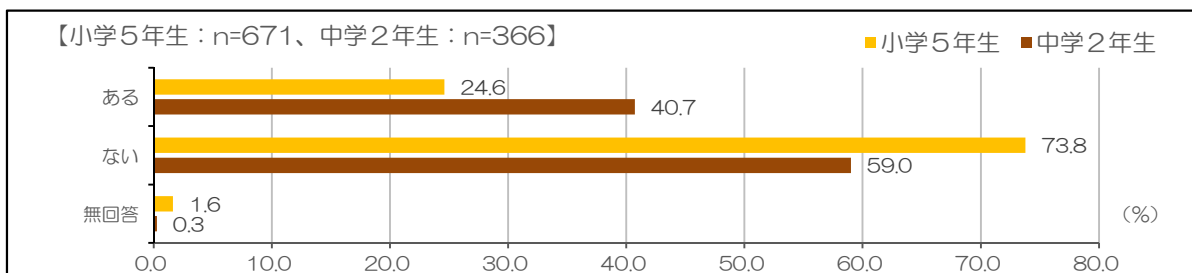
問18 あなたは家に帰ったあと、次のことをどのくらいしていますか（それぞれひとつだけ選んでください）
 ①勉強をする ②読書をする ③テレビやビデオ・DVDを見る
 ④インターネットやLINE、ゲームなどをする
 ※1 第1期の質問項目は「電話やインターネット、メールをする」

家に帰ったあと、次のことをどのくらいしているか伺ったところ、小学5年生では、「勉強をする」は「30分以上1時間未満」の割合が36.1%、「テレビやビデオ・DVDを見る」は「1時間以上2時間未満」の割合が26.5%となっています。中学2年生では、「勉強をする」は「30分以上1時間未満」の割合が29.0%、「テレビやビデオ・DVDを見る」は「1時間以上2時間未満」の割合が26.5%となっています。



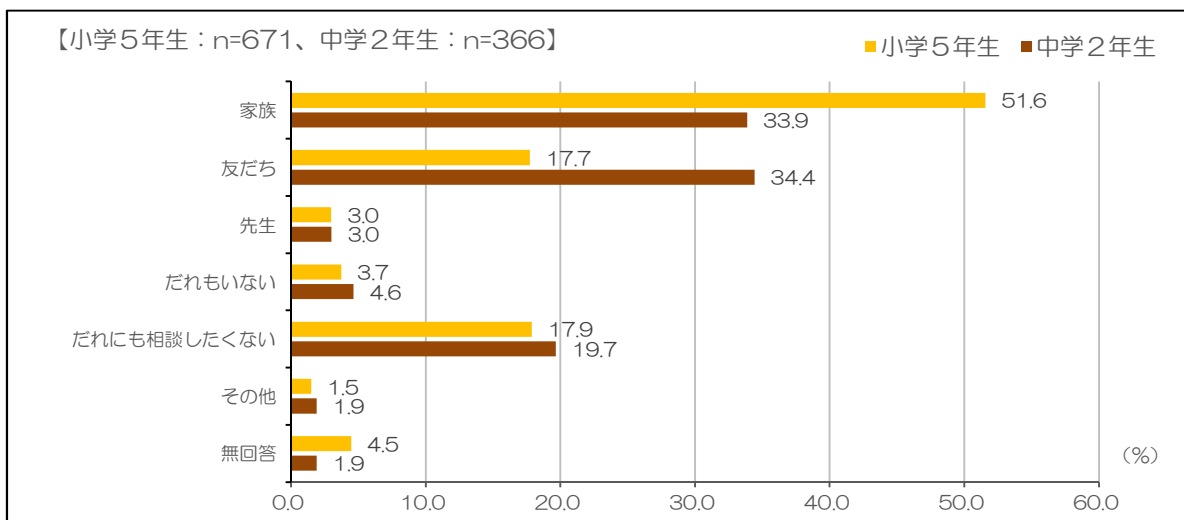
問19 あなたは心配事や悩み事がありますか（ひとつだけ選んでください）

心配事、悩み事の有無について伺ったところ、「ある」と回答したのは、小学5年生では24.6%、中学2年生では40.7%となっています。



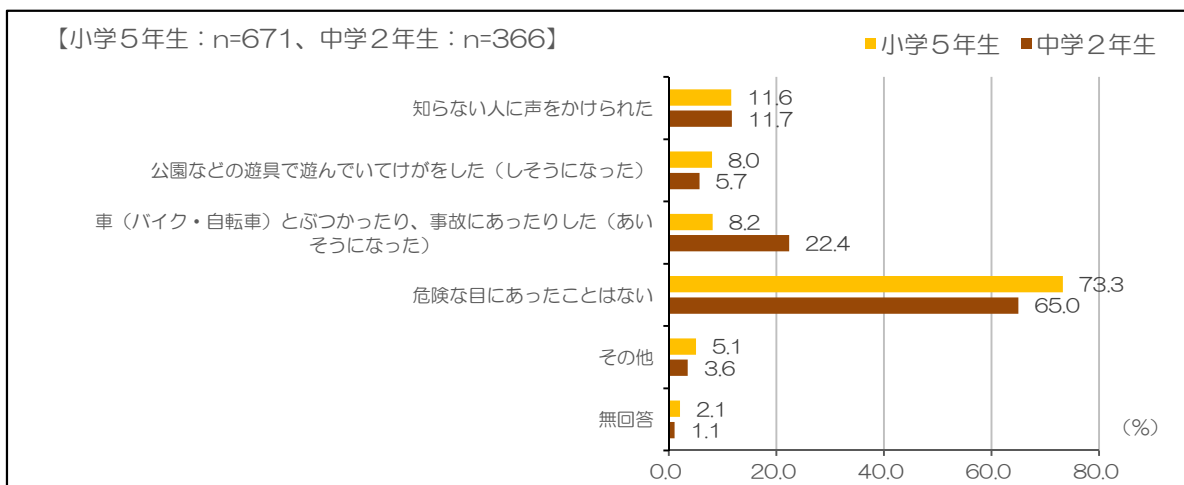
問20 あなたは心配事や悩み事があるとき（あるとしたら）は主に誰に相談しますか（ひとつだけ選んでください）

心配事、悩み事の相談相手について伺ったところ、小学5年生では「家族」の割合が51.6%と最も高く、次いで「だれにも相談したくない」17.9%となっています。中学2年生では「友だち」の割合が34.4%と最も高く、次いで「家族」33.9%となっています。



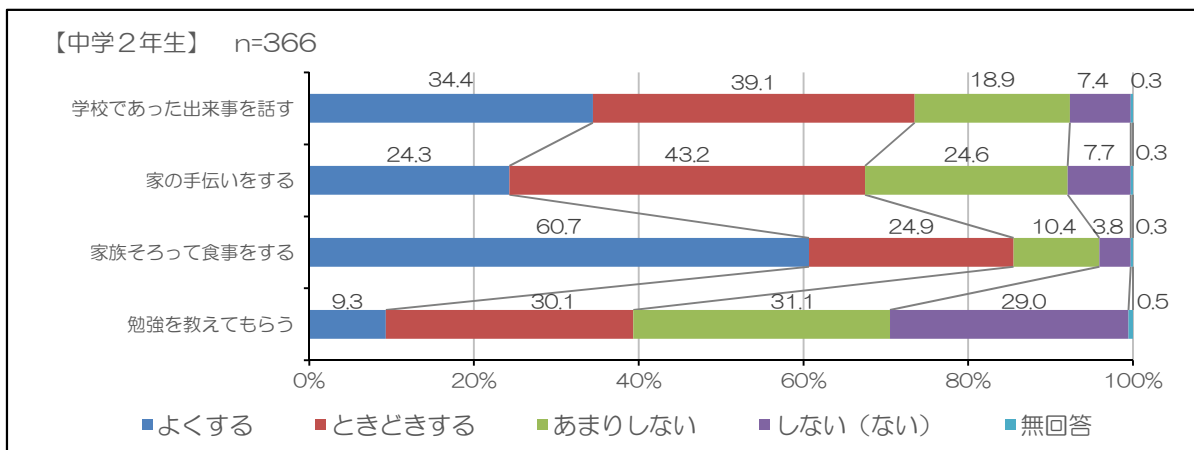
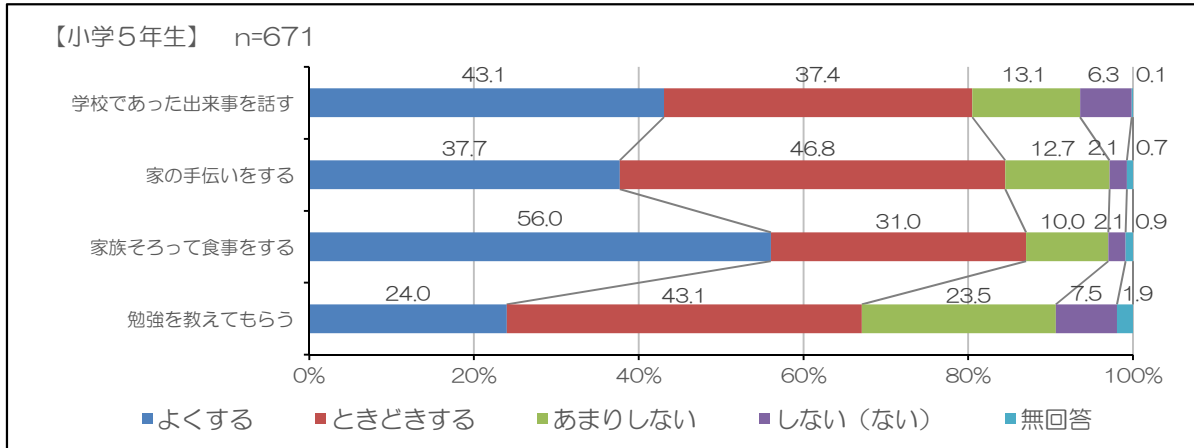
問21 あなたは学校の行き帰りにどんな危険な目にあったことがありますか（あてはまるものすべて選んでください）

登下校中に危険な目にあったことの有無について伺ったところ、「危険な目にあったことはない」の割合が、小学5年生73.3%、中学2年生65.0%と最も高くなっています。



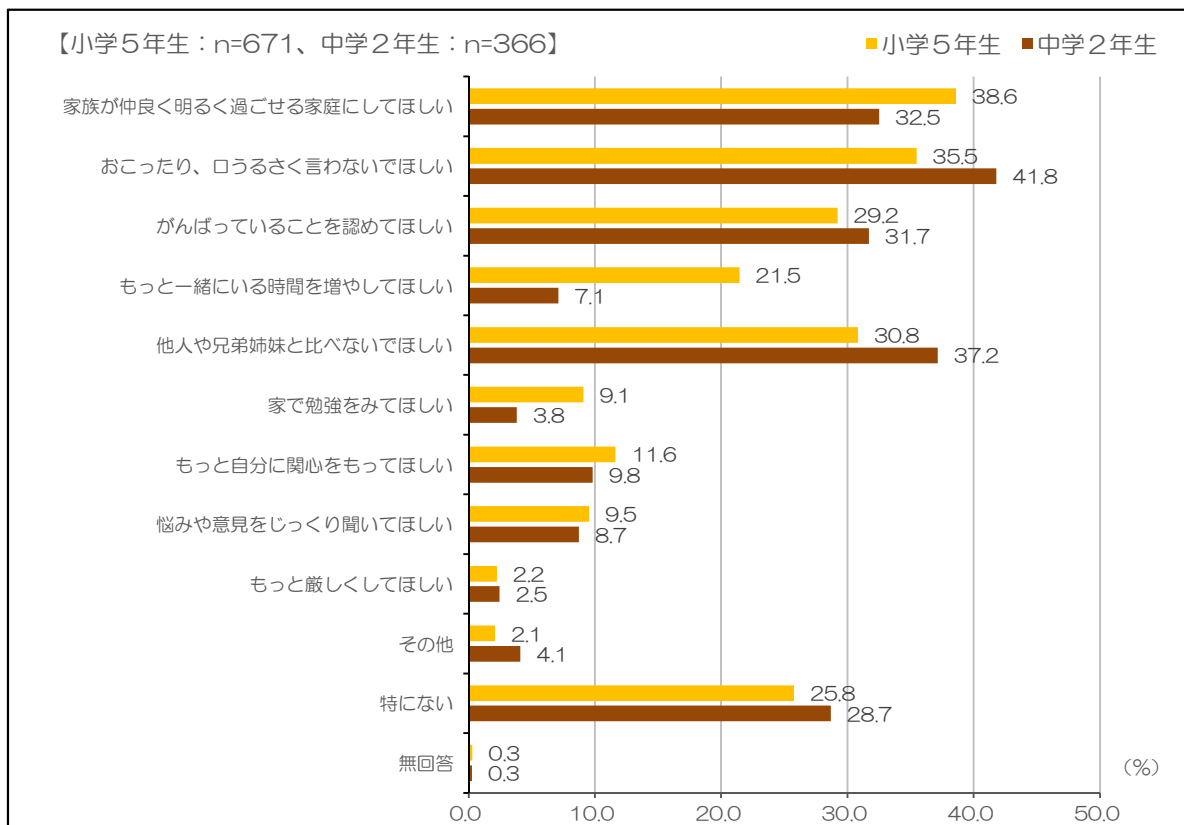
問22 あなたは家では家族とどのように過ごしていますか（それぞれひとつだけ選んでください）
 ①学校であった出来事を話す ②家の手伝いをする
 ③家族そろって食事をする ④勉強を覚えてもらう

家で家族とどのように過ごすか伺ったところ、小学5年生では、「学校であった出来事を話す」と「家族そろって食事をする」の項目で「よくする」と答えた人の割合が43.1%、56.0%とそれぞれ高くなっています。中学2年生では、「家族そろって食事をする」の項目で「よくする」と答えた人の割合が60.7%と高くなっています。



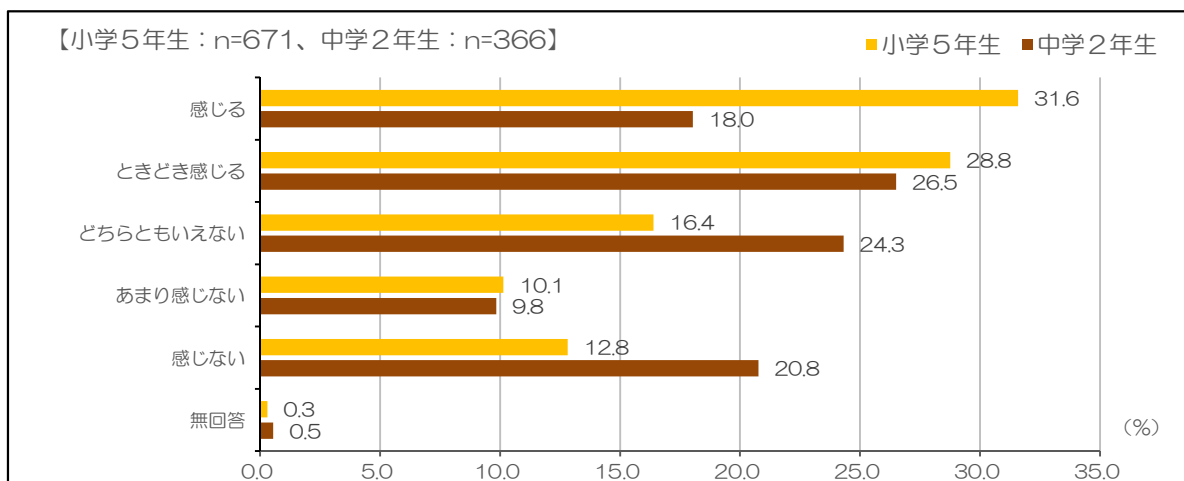
問23 あなたが親や家族に望むことはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

親や家族に望むことについて伺ったところ、小学5年生では「家族が仲良く明るく過ごせる家庭にしてほしい」の割合が38.6%と最も高く、次いで「おこったり、口うるさく言わないでほしい」35.5%、「他人や兄弟姉妹と比べないでほしい」30.8%となっています。中学2年生では「おこったり、口うるさく言わないでほしい」の割合が41.8%と最も高く、次いで「他人や兄弟姉妹と比べないでほしい」37.2%、「家族が仲良く明るく過ごせる家庭にしてほしい」32.5%となっています。



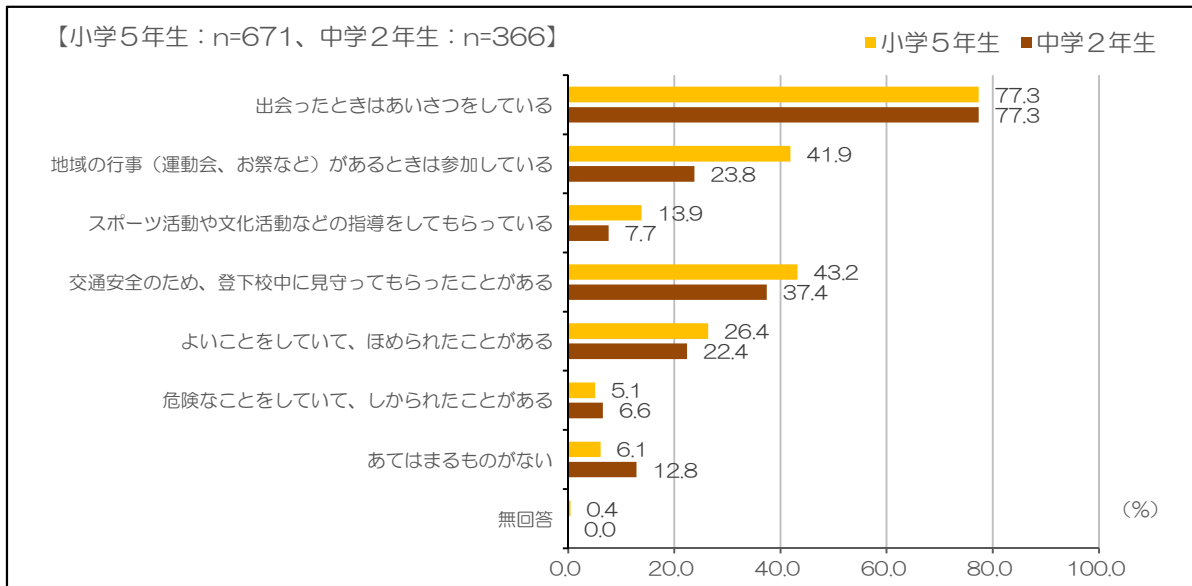
問24 あなたは地域の大人に見守られている（あなたのことを心配している）と感じますか（ひとつだけ選んでください）

地域の大人に見守られていると感じるかについて伺ったところ、小学5年生は「感じる」の割合が31.6%と最も高く、次いで「ときどき感じる」28.8%、「どちらともいえない」16.4%となっています。中学2年生では「ときどき感じる」の割合が26.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」24.3%、「感じない」20.8%となっています。



問25 あなたはふだん地域の大人とどのように接していますか（あてはまるものすべて選んでください）

地域の大人との接し方について伺ったところ、「出会ったときはあいさつをしている」の割合が、小学5年生77.3%、中学2年生77.3%と最も高く、次いで「交通安全のため、登下校中に見守ってもらったことがある」が小学5年生43.2%、中学2年生37.4%となっています。

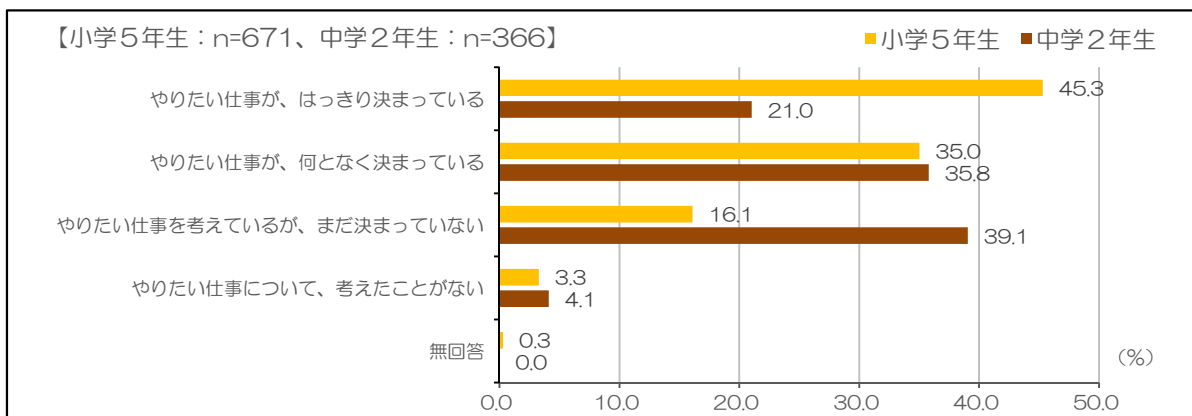


4 将来のことについて教えてください。

問26 あなたは将来やりたい仕事がありますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.81再掲〕

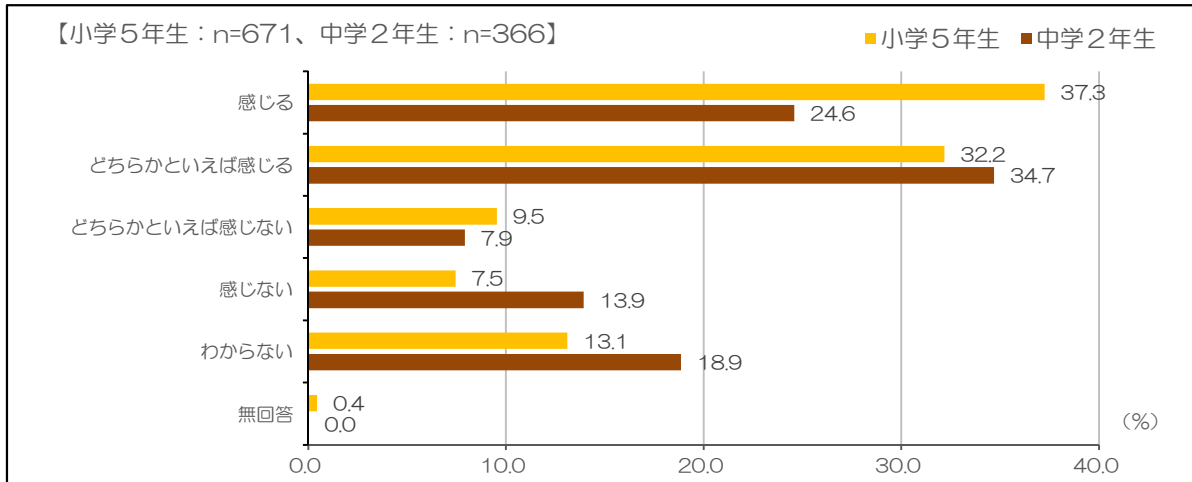
将来やりたい仕事について伺ったところ、小学5年生は「やりたい仕事が、はっきり決まっている」の割合が45.3%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、何となく決まっている」35.0%となっています。中学2年生では「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が39.1%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、何となく決まっている」35.8%となっています。



問27 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

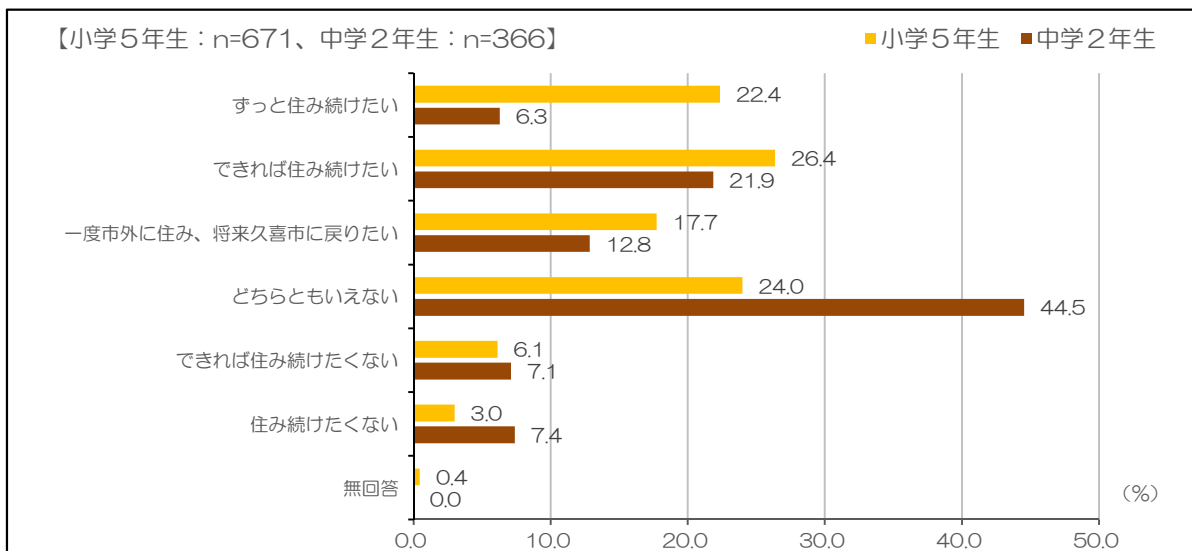
〔P.111再掲〕

久喜市を「ふるさと」と感じているかと伺ったところ、小学5年生では「感じる」の割合が37.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じる」32.2%となっています。中学2年生では「どちらかといえば感じる」の割合が34.7%と最も高く、次いで「感じる」24.6%となっています。



問28 あなたは久喜市に住み続けたいと思いますか（ひとつだけ選んでください）

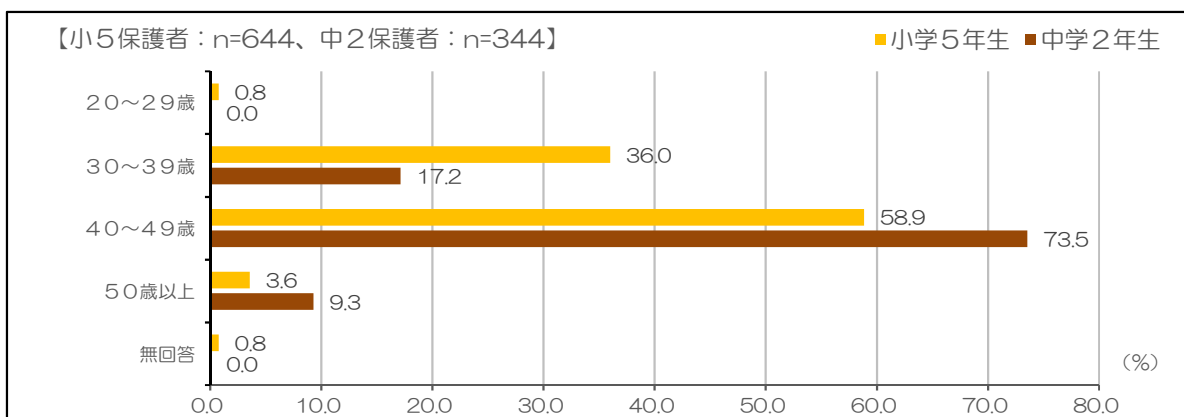
久喜市に住み続けたいかと伺ったところ、小学5年生では「できれば住み続けたい」の割合が26.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」24.0%、「ずっと住み続けたい」22.4%となっています。中学2年生では「どちらともいえない」の割合が44.5%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」21.9%、「一度市外に住み、将来久喜市に戻りたい」12.8%となっています。



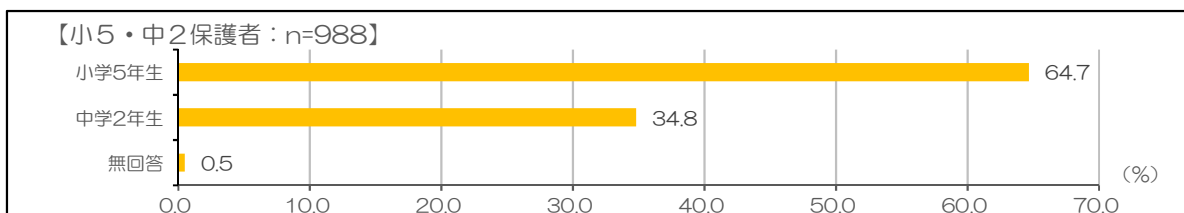
1 あなたご自身についてお答えください。

問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、「40歳代」の割合が、小5保護者58.9%、中2保護者73.5%と最も高く、次いで「30歳代」が小5保護者36.0%、中2保護者17.2%となっています。

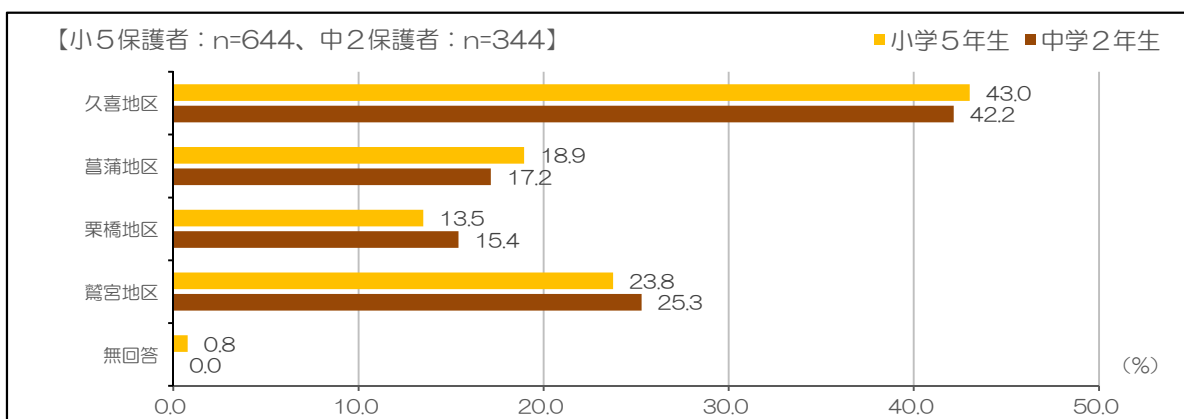


問2 調査用紙を持ち帰ったお子さんは何年生ですか（ひとつだけ選んでください）



問3 あなたのお子さんの通っている学校のある地区はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子どもの通学校は、「久喜地区」の割合が、小5保護者43.0%、中2保護者42.2%と最も高くなっています。

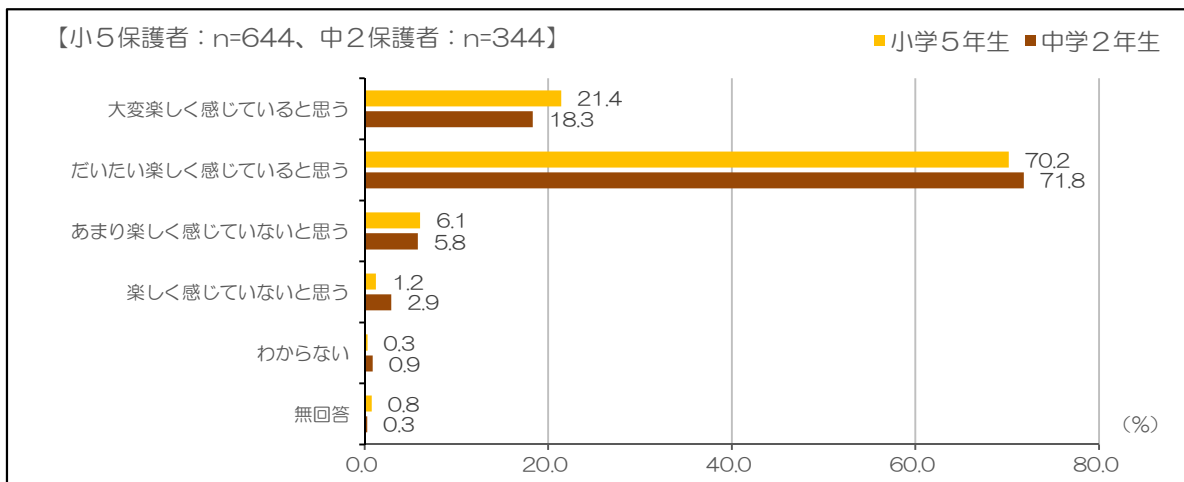


2 あなたのお子さんについてお答えください。

問4 お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください） 〔P.79再掲〕

お子さんは学校が楽しいと感じていると思うか伺ったところ、「だいたい楽しく感じていると思う」の割合が、小5保護者70.2%、中2保護者71.8%と最も高くなっています。

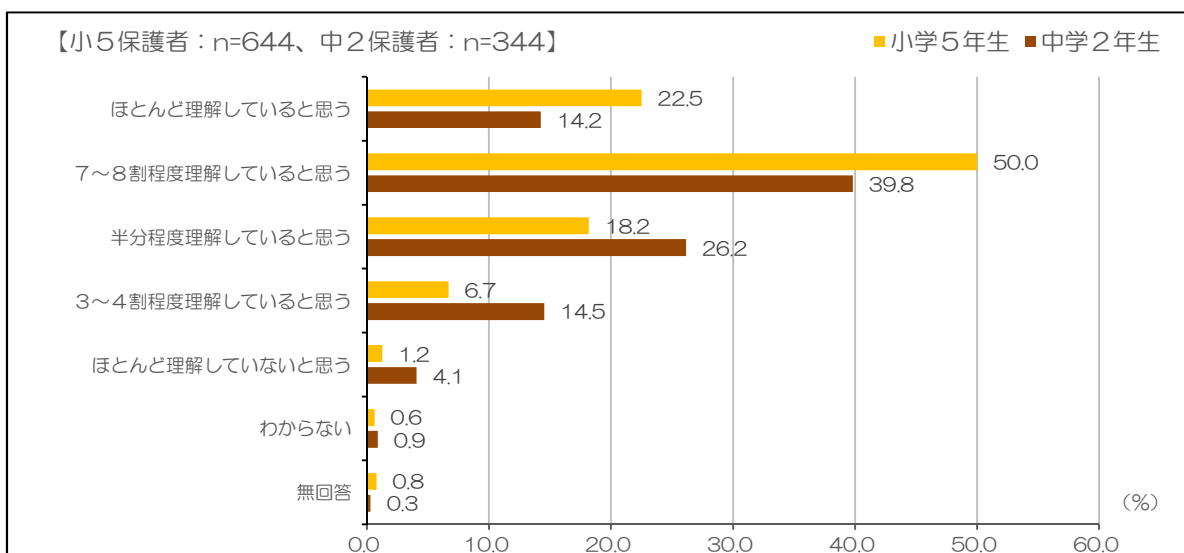
学校が楽しく感じていると思う（「大変楽しく感じていると思う」＋「だいたい楽しく感じていると思う」）の割合は、小5保護者では91.6%、中2保護者では90.1%となっています。



問5 お子さんは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください） 〔P.80再掲〕

お子さんの学習内容の理解度について伺ったところ、小5保護者は「7～8割程度理解していると思う」の割合が50.0%と最も高く、次いで「ほとんど理解していると思う」が22.5%となっています。中2保護者では「7～8割程度理解していると思う」の割合が39.8%と最も高く、次いで「半分程度理解していると思う」が26.2%となっています。

7割以上理解していると思う（「ほとんど理解していると思う」＋「7～8割程度理解していると思う」）の割合が、小5保護者72.5%、中2保護者54.0%となっています。

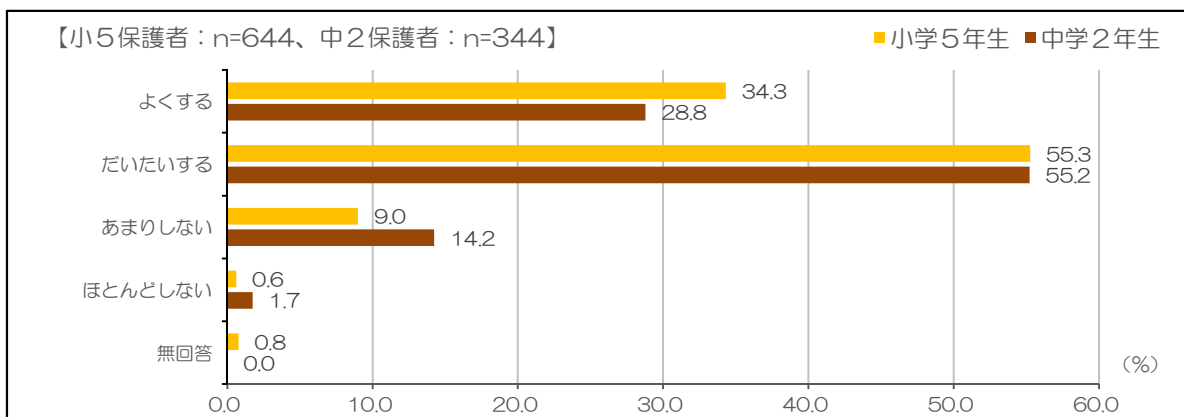


問6 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.82再掲〕

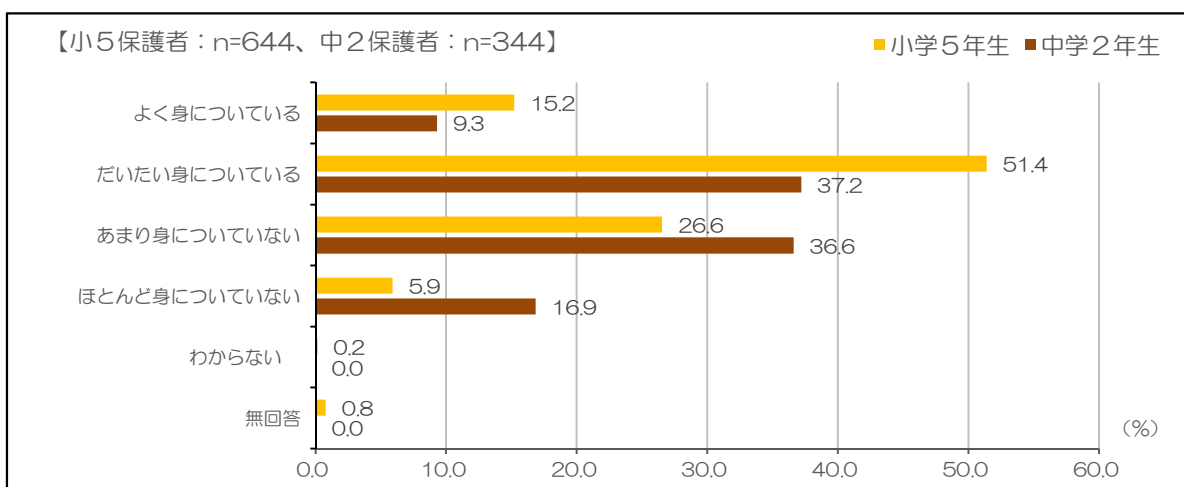
お子さんの家庭でのあいさつについて伺ったところ、「だいたにする」の割合が、小5保護者55.3%、中2保護者55.2%と最も高くなっています。

あいさつをする（「よくする」＋「だいたにする」）の割合は小5保護者89.6%、中2保護者84.0%となっています。



問7 お子さんは、家で学習する習慣が身についていますか（ひとつだけ選んでください）

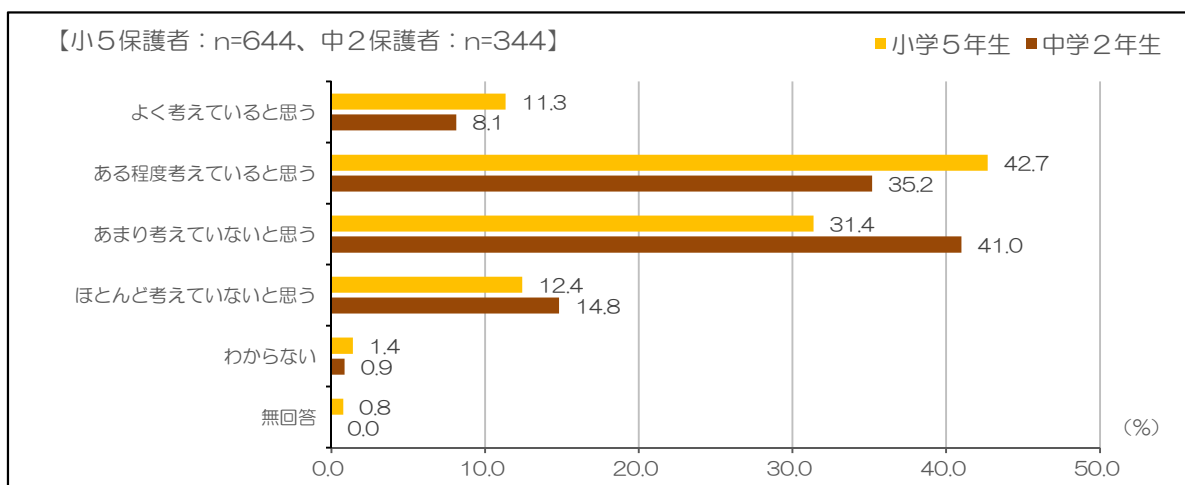
お子さんの家庭での学習する習慣について伺ったところ、小5保護者では「だいたい身についている」の割合が51.4%と最も高く、次いで「あまり身につけていない」26.6%、「よく身につけている」15.2%となっています。中2保護者では「だいたい身についている」の割合が37.2%と最も高く、次いで「あまり身につけていない」36.6%、「ほとんど身につけていない」16.9%となっています。



問8 お子さんは、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

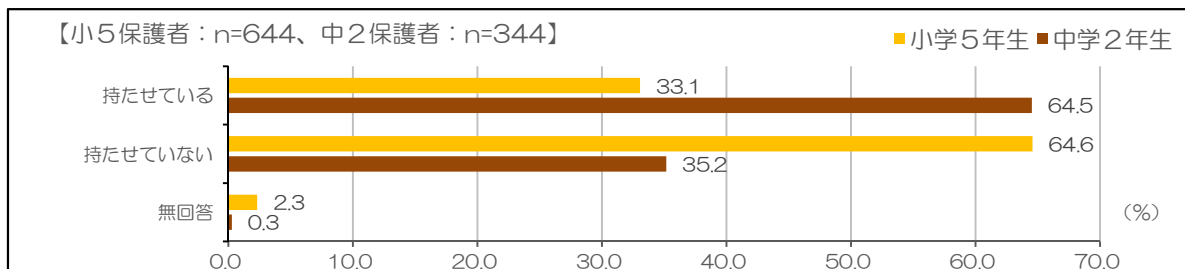
〔P.81再掲〕

お子さんが将来就きたい職業について考えていると思うかについて伺ったところ、小5保護者では「ある程度考えていると思う」の割合が42.7%と最も高く、次いで「あまり考えていないと思う」31.4%となっています。中2保護者では「あまり考えていないと思う」の割合が41.0%と最も高く、次いで「ある程度考えていると思う」35.2%となっています。



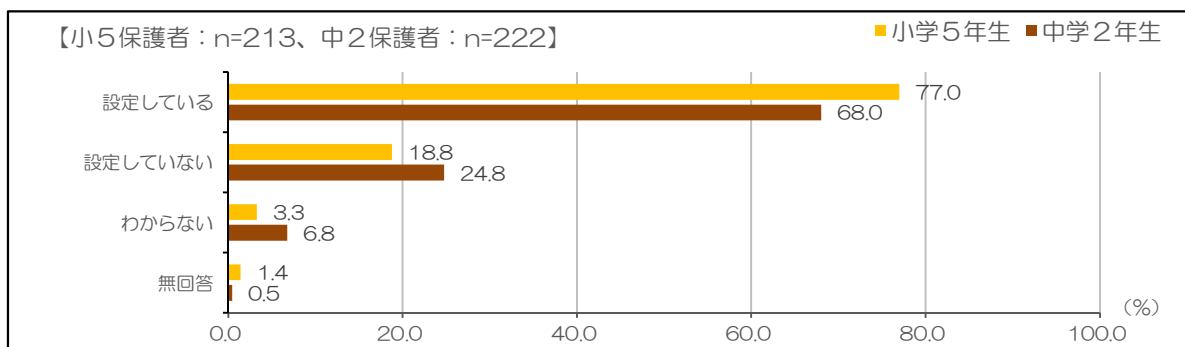
問9 あなたはお子さんに自分専用の携帯電話やスマートフォンを持たせていますか（ひとつだけ選んでください）

お子さんに携帯電話等を持たせているか伺ったところ、「持たせている」の割合が小5保護者33.1%、中2保護者64.5%となりました。



問10 問9で「持たせている」と答えた方に伺います。お子さんの携帯電話やスマートフォンにフィルタリングを設定していますか（ひとつだけ選んでください）

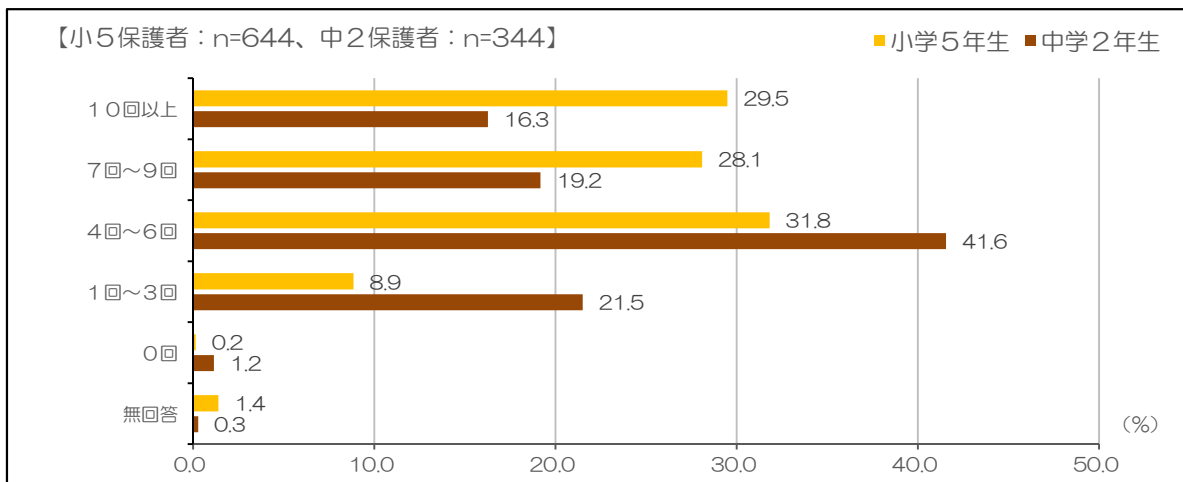
携帯電話を持たせている方に、フィルタリングを設定しているか伺ったところ、「設定している」の割合が、小5保護者77.0%、中2保護者68.0%となりました。



3 学校とのかかわりについてお答えください。

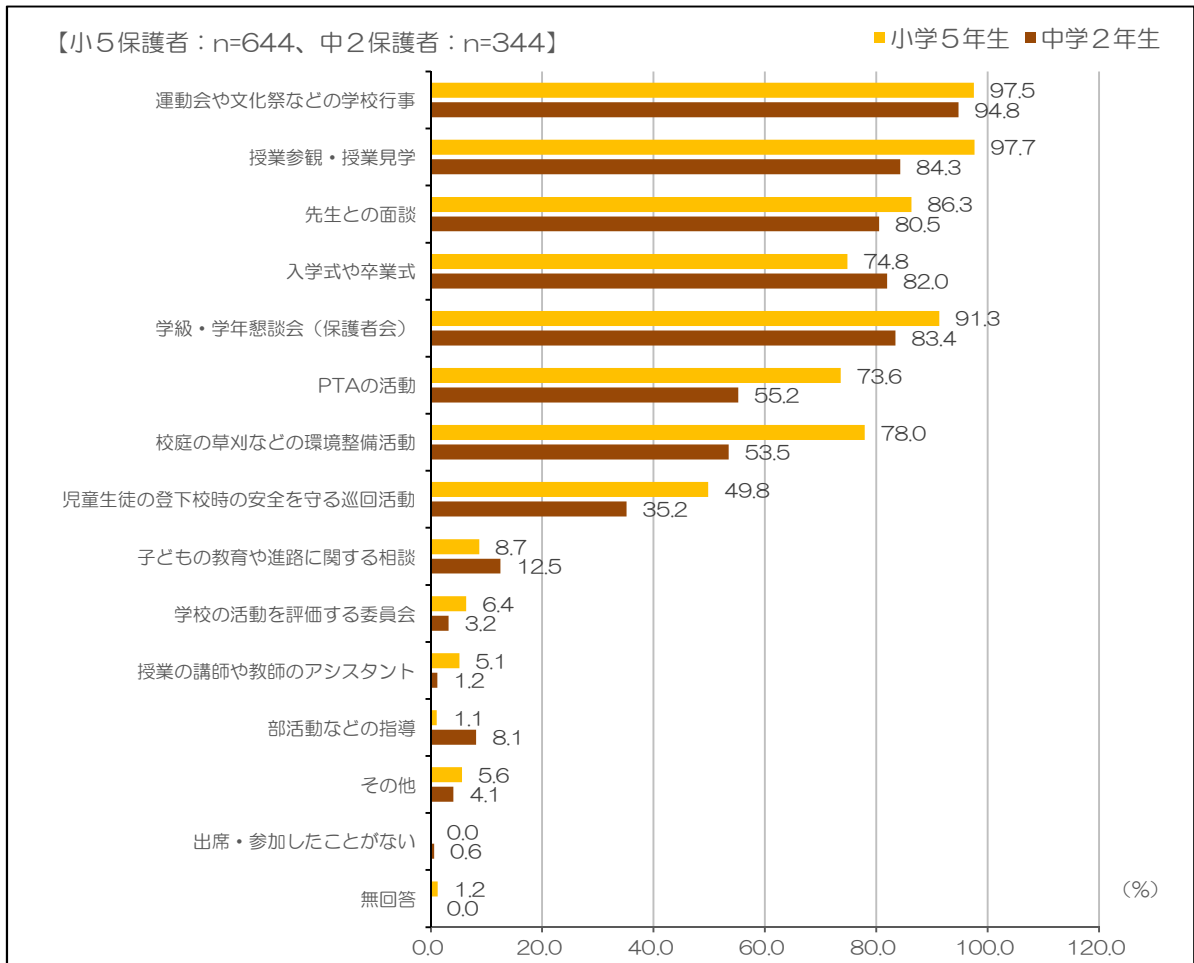
**問11 あなたが過去1年間に学校の教育活動で、何回お子さんの学校に行きましたか
(ひとつだけ選んでください)**

過去1年間に何回学校に行ったか伺ったところ、小5保護者は「4回～6回」の割合が31.8%と最も高く、次いで「10回以上」29.5%、「7回～9回」28.1%となっています。中2保護者では「4回～6回」の割合が41.6%と最も高く、次いで「1回～3回」21.5%、「7回～9回」19.2%となっています。



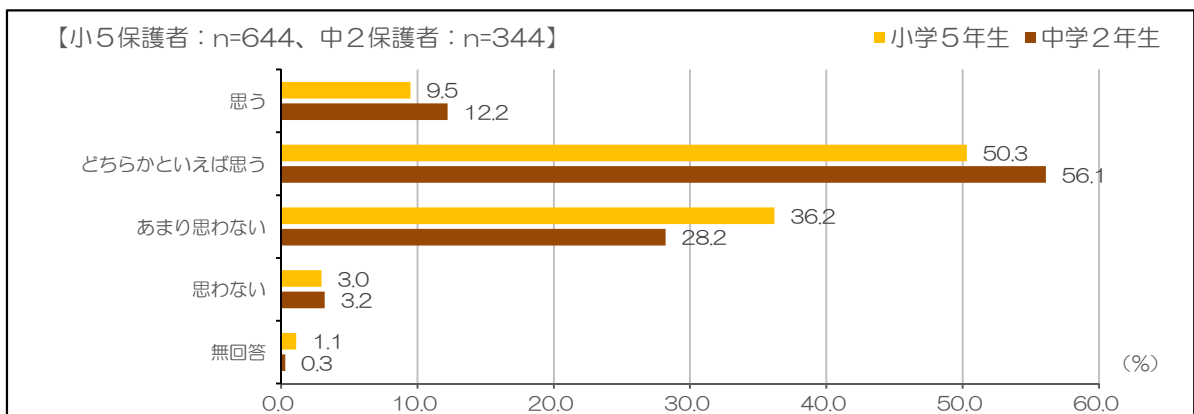
問12 あなたが出席・参加したことがある学校の教育活動はなんですか（あてはまるものすべてを選んでください）

出席・参加したことがある教育活動について伺ったところ、小5保護者は「授業参観・授業見学」の割合が97.7%と最も高く、次いで「運動会や文化祭などの学校行事」97.5%、「学級・学年懇談会（保護者会）」91.3%となっています。中2保護者は「運動会や文化祭などの学校行事」の割合が94.8%と最も高く、次いで「授業参観・授業見学」84.3%、「学級・学年懇談会（保護者会）」83.4%となっています。



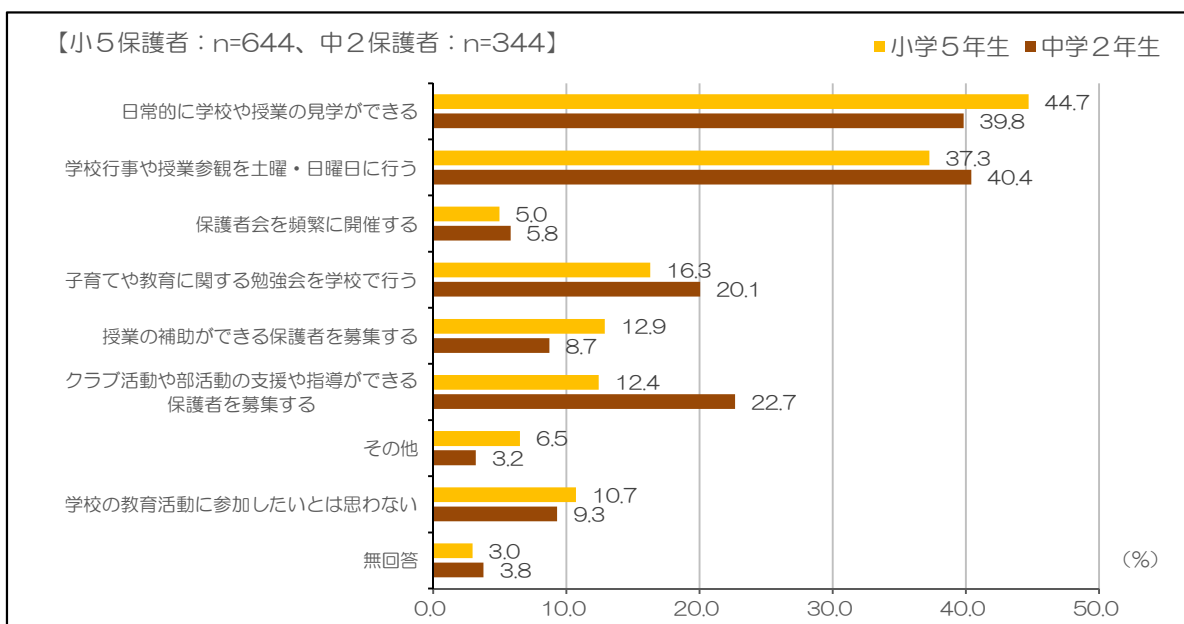
問13 あなたは、もっと学校の教育活動に参加したり、先生に協力したいと思いますか（ひとつだけを選んでください）

もっと学校の教育活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思うか伺ったところ、「どちらかといえば思う」の割合が、小5保護者は50.3%、中2保護者は56.1%と最も高く、次いで「あまり思わない」が小5保護者36.2%、中2保護者28.2%となっています。



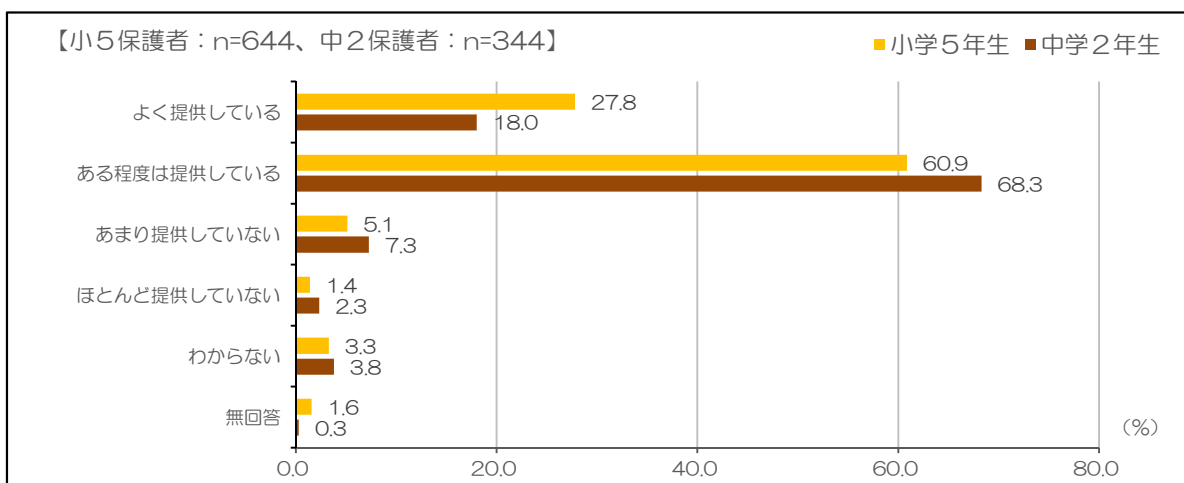
問14 どのような状況や方法であれば、あなたはより一層学校の教育活動に参加できますか（あてはまるものすべて選んでください）

どのような状況であれば、より一層学校の教育活動に参加できるか伺ったところ、小5保護者は「日常的に学校や授業の見学ができる」の割合が44.7%と最も高く、次いで「学校行事や授業参観を土曜・日曜日に行う」37.3%となっています。中2保護者は「学校行事や授業参観を土曜・日曜日に行う」の割合が40.4%と最も高く、次いで「日常的に学校や授業の見学ができる」39.8%となっています。



問15 学校は、学校の情報を保護者や地域の方に提供していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

学校は、学校の情報を保護者や地域に提供していると思うか伺ったところ、「ある程度は提供している」の割合が、小5保護者が60.9%、中2保護者が68.3%と最も高くなっています。提供している（「よく提供している」+「ある程度は提供している」）割合は、小5保護者88.7%、中2保護者86.3%となっています。

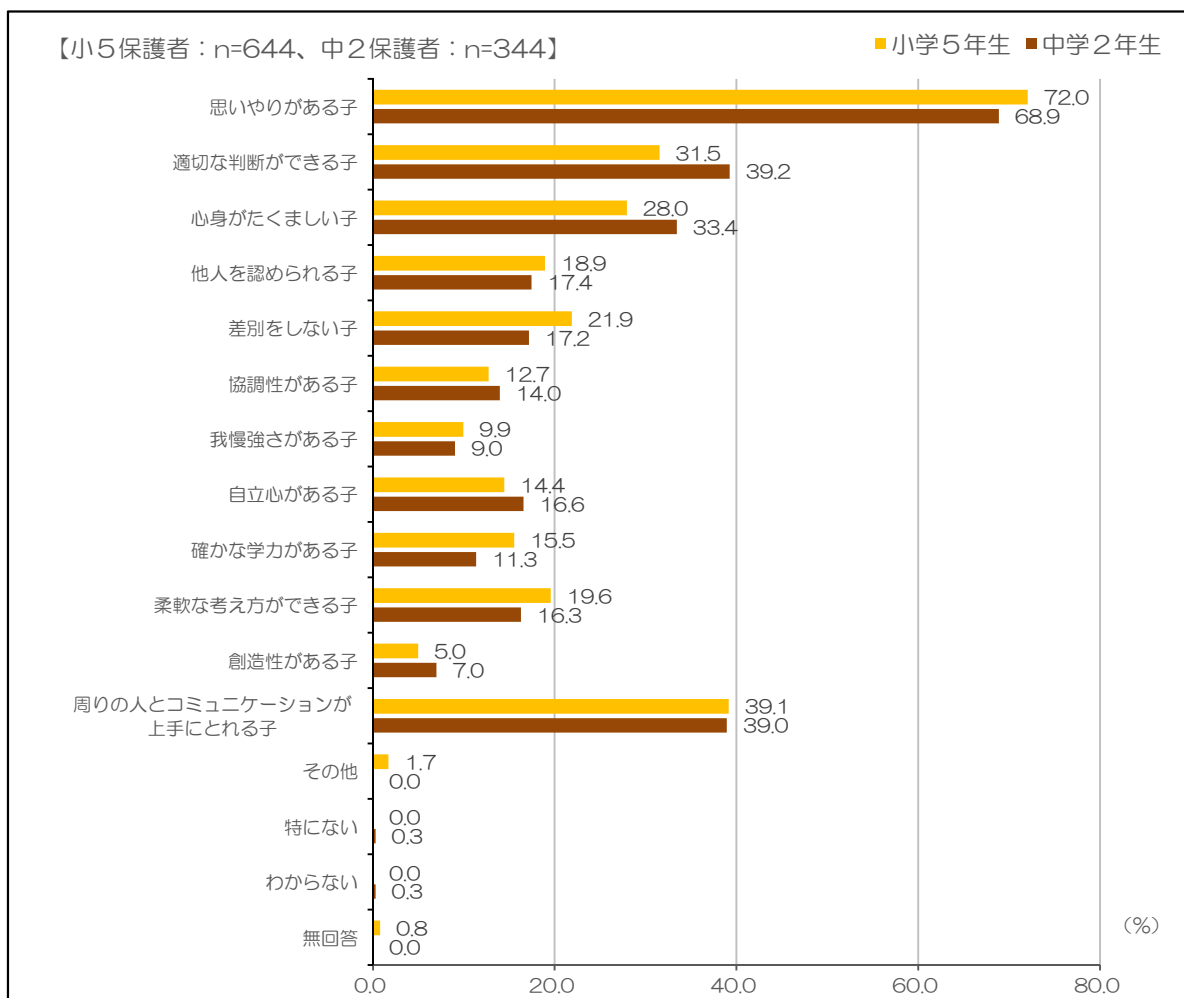


4 子どもたちへの教育についてお答えください。

問16 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

[P.83再掲]

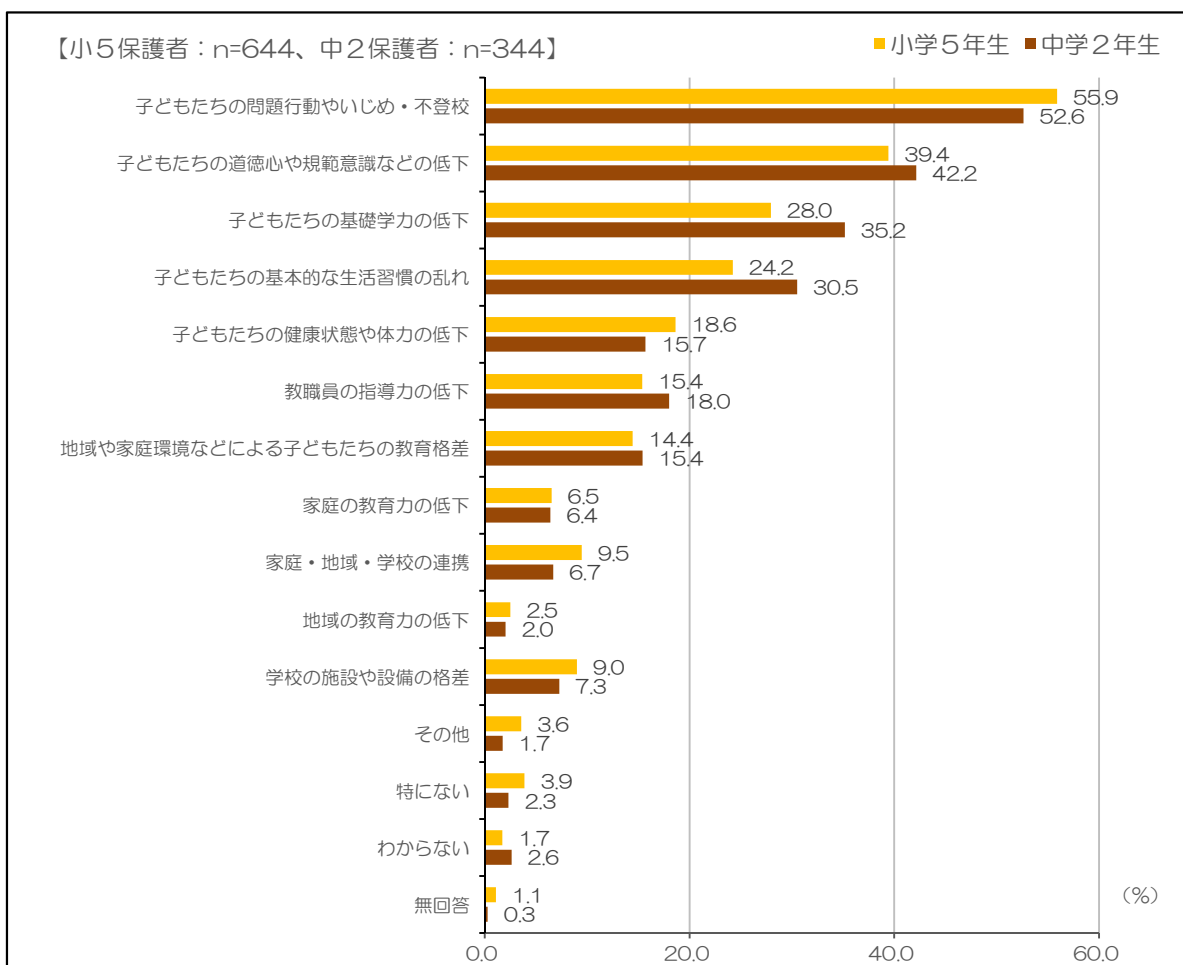
子どもたちにどのような子どもになってほしいか伺ったところ、小5保護者は「思いやりがある子」の割合が72.0%と最も高く、次いで「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」39.1%、「適切な判断ができる子」31.5%となっています。中2保護者は「思いやりのある子」の割合が68.9%と最も高く、次いで「適切な判断ができる子」39.2%、「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」39.0%となっています。



問17 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.85再掲〕

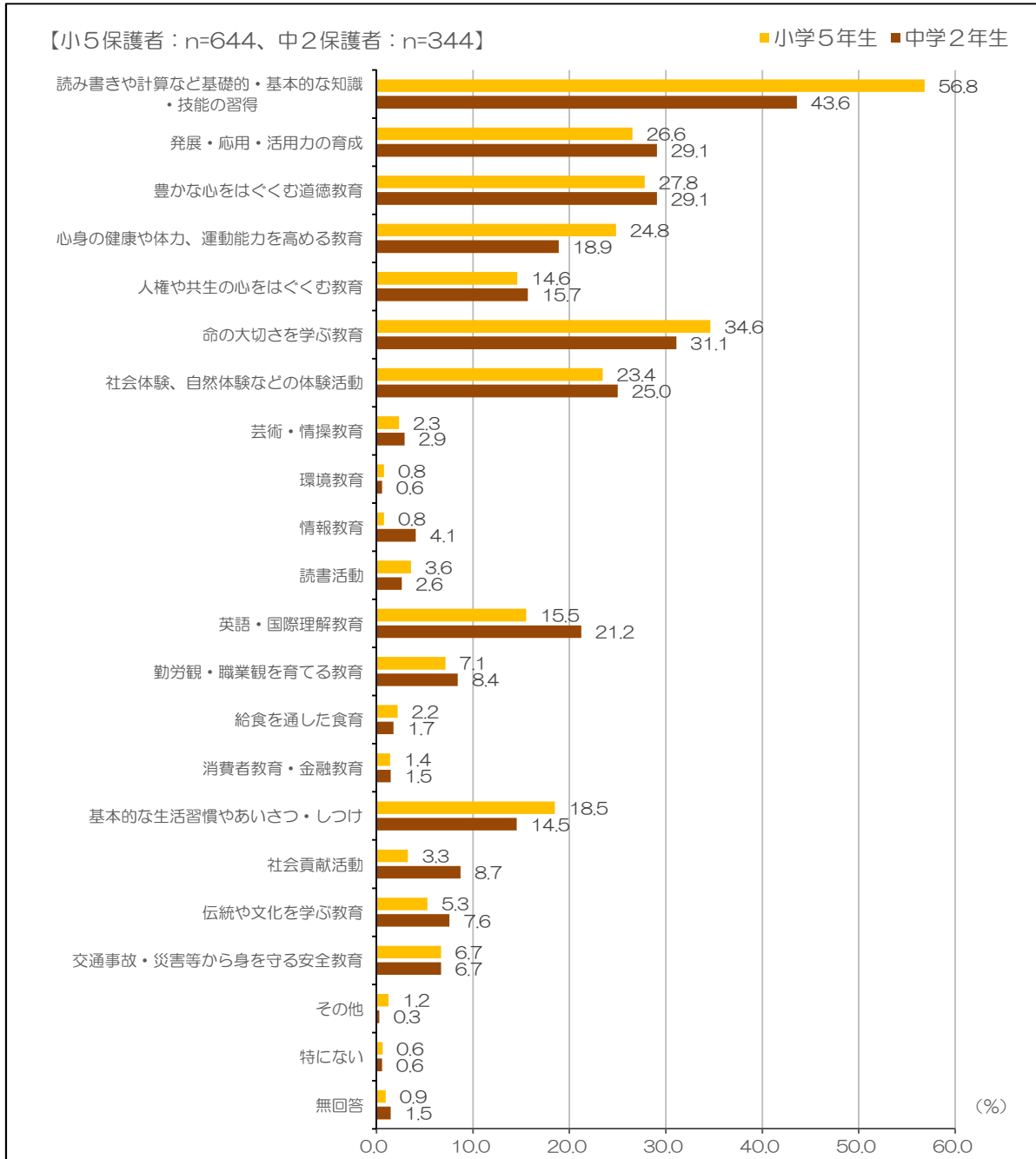
子どもたちや教育について課題と感ずることについて伺ったところ、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が、小5保護者55.9%、中2保護者52.6%と最も高く、次いで「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」が小5保護者39.4%、中2保護者42.2%、「子どもたちの基礎学力の低下」が小5保護者28.0%、中2保護者35.2%となっています。



問18 学校で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.87再掲〕

学校で特に力を入れてほしいことを同ったところ、小5保護者は「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」の割合が56.8%と最も高く、次いで「命の大切さを学ぶ教育」34.6%、「豊かな心をはぐくむ道徳教育」27.8%となっています。中2保護者は「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」の割合が43.6%と最も高く、次いで「命の大切さを学ぶ教育」31.1%、「発展・応用・活用力の育成」及び「豊かな心をはぐくむ道徳教育」29.1%となっています。



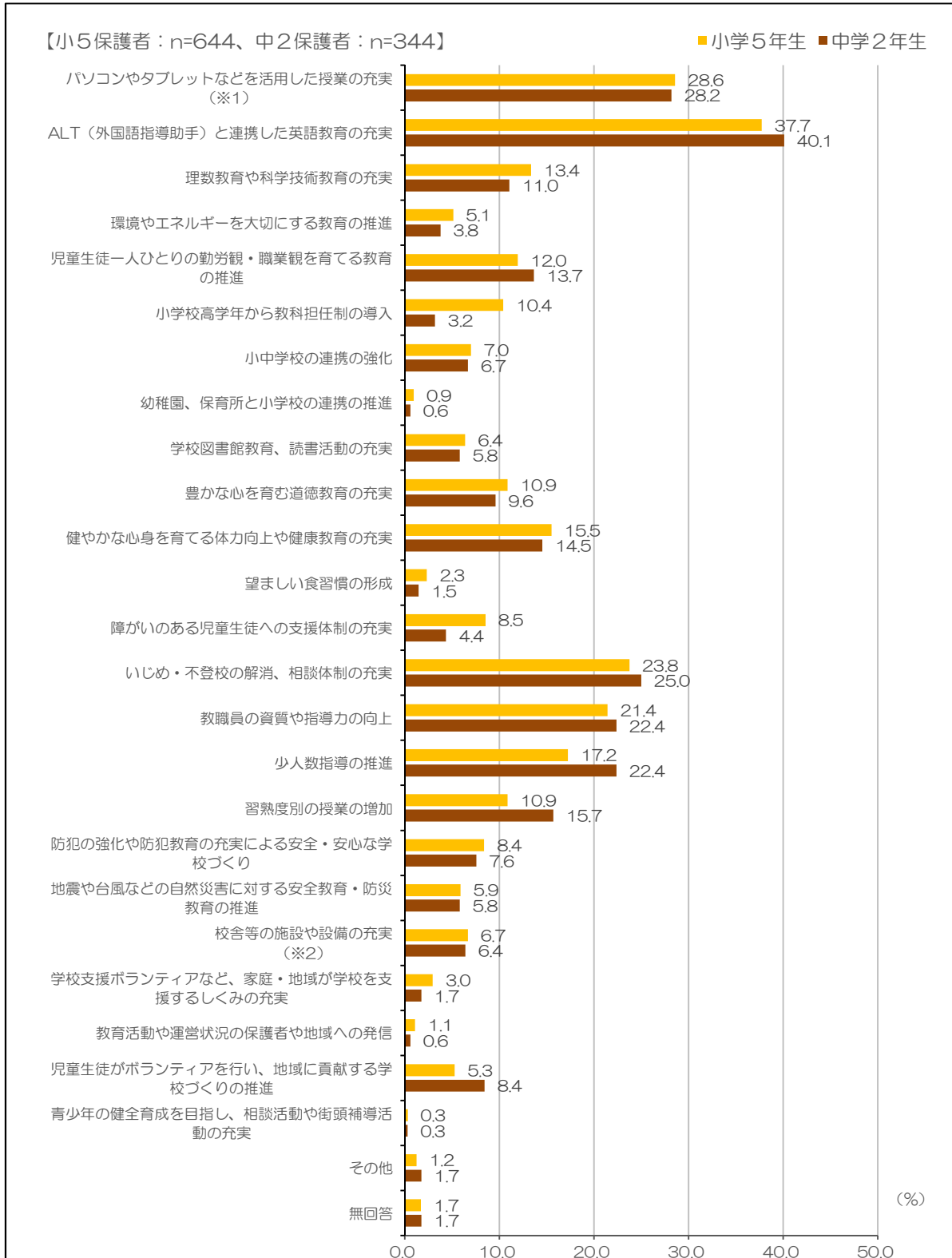
問19 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「コンピュータなどを活用した授業の充実」

※2 第1期の選択項目は「校舎等の耐震化の推進」

〔P.89再掲〕

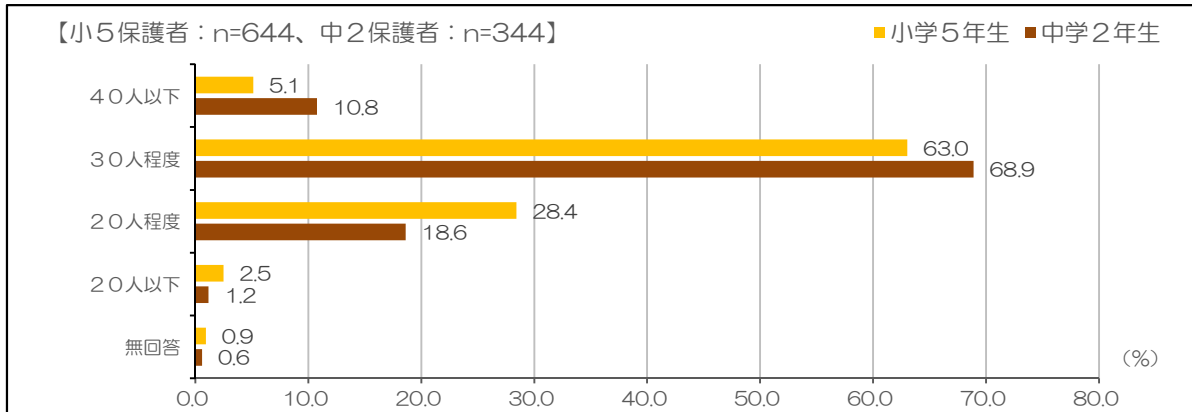
特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実」の割合が小5保護者37.7%、中2保護者40.1%と最も高く、次いで「パソコンやタブレットなどを活用した授業の充実」が小5保護者28.6%、中2保護者28.2%、「いじめ・不登校の解消、相談体制の充実」が小5保護者23.8%、中2保護者25.0%となっています。



問20 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は40人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.92再掲〕

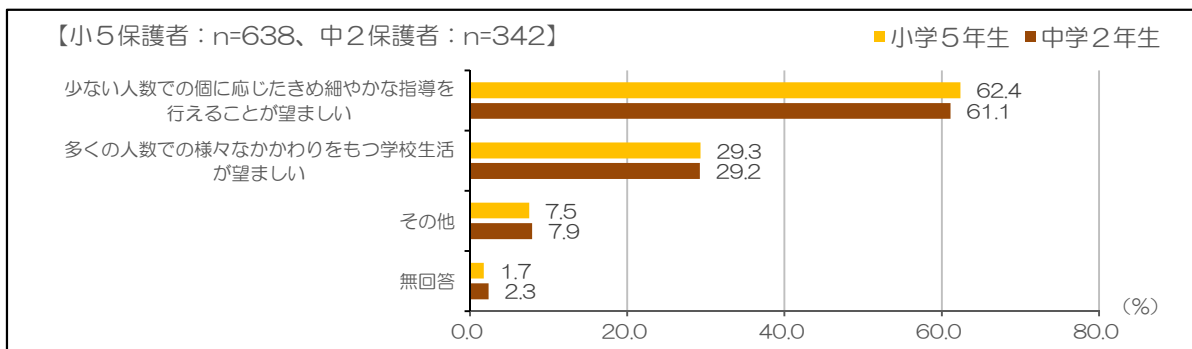
望ましい1学級の人数について伺ったところ、「30人程度」の割合が小5保護者63.0%、中2保護者68.9%と最も高く、次いで「20人程度」が小5保護者28.4%、中2保護者18.6%となっています。



問21 問20で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.93再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が、小5保護者62.4%、中2保護者61.1%と最も高くなっています。

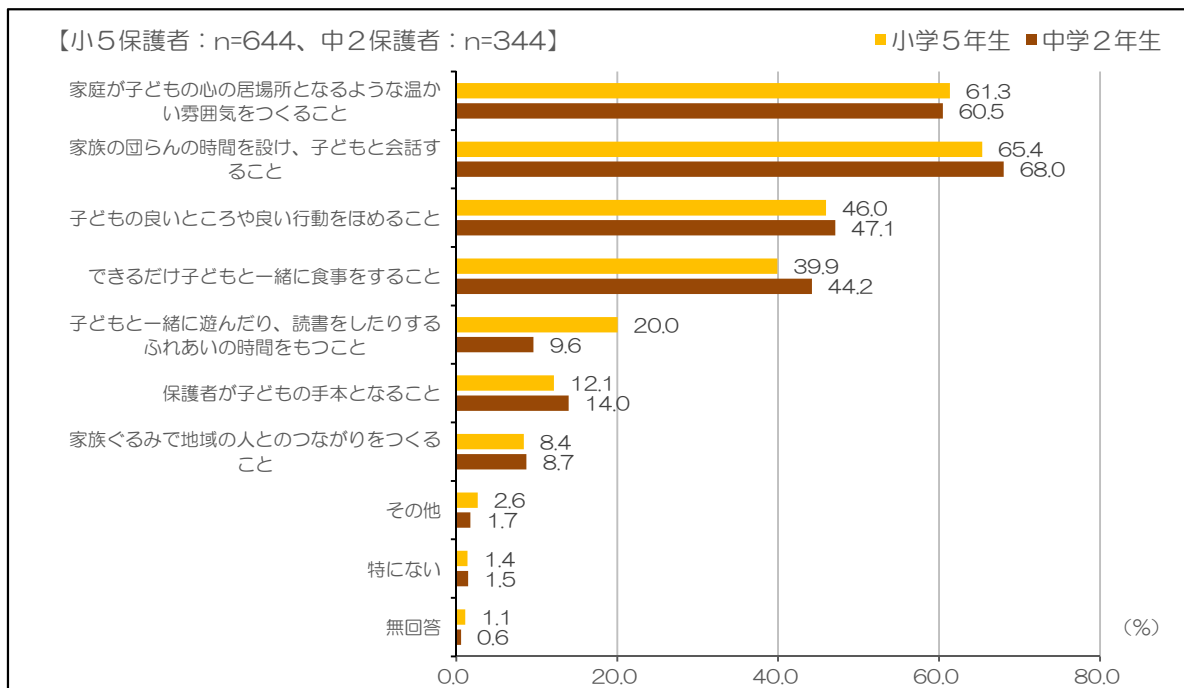


5 家庭教育・地域についてお答えください。

問22 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.94再掲〕

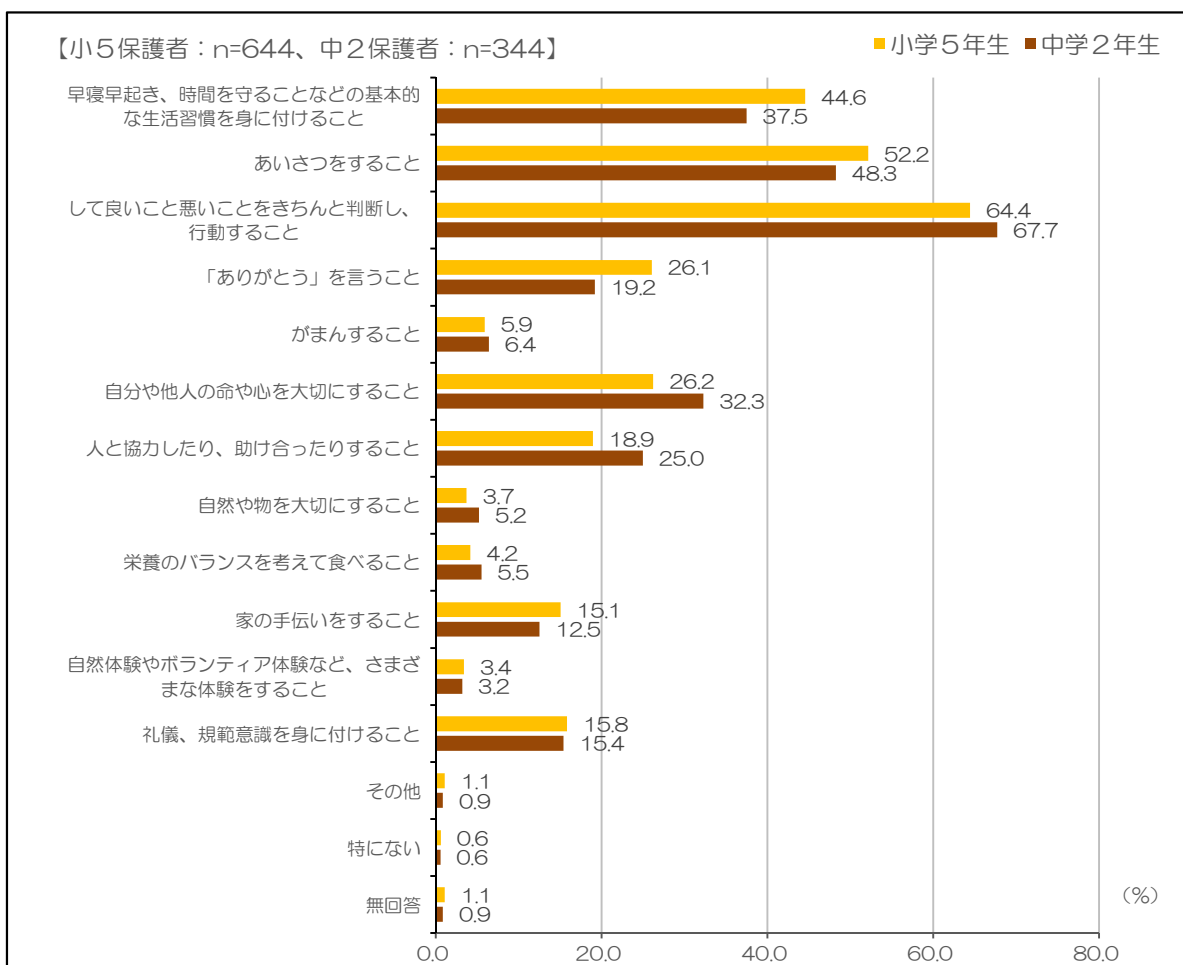
家庭でいつも気をつけていることについて伺ったところ、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」の割合が小5保護者65.4%、中2保護者68.0%と最も高く、次いで「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」が小5保護者61.3%、中2保護者60.5%、「子どもの良いところや良い行動をほめること」が小5保護者46.0%、中2保護者47.1%となっています。



問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

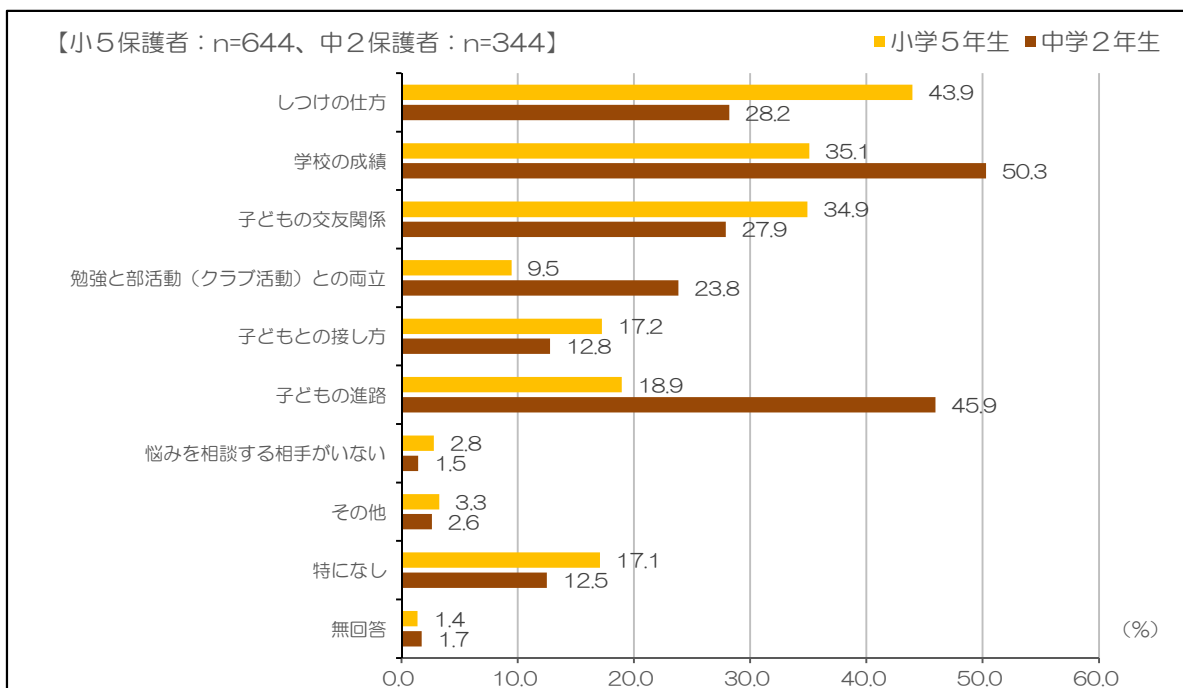
〔P.95再掲〕

家庭でのしつけについて、特に力をいれていることについて伺ったところ、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が小5保護者64.4%、中2保護者67.7%と最も高く、次いで「あいさつをすること」が小5保護者52.2%、中2保護者48.3%、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」が小5保護者44.6%、中2保護者37.5%となっています。



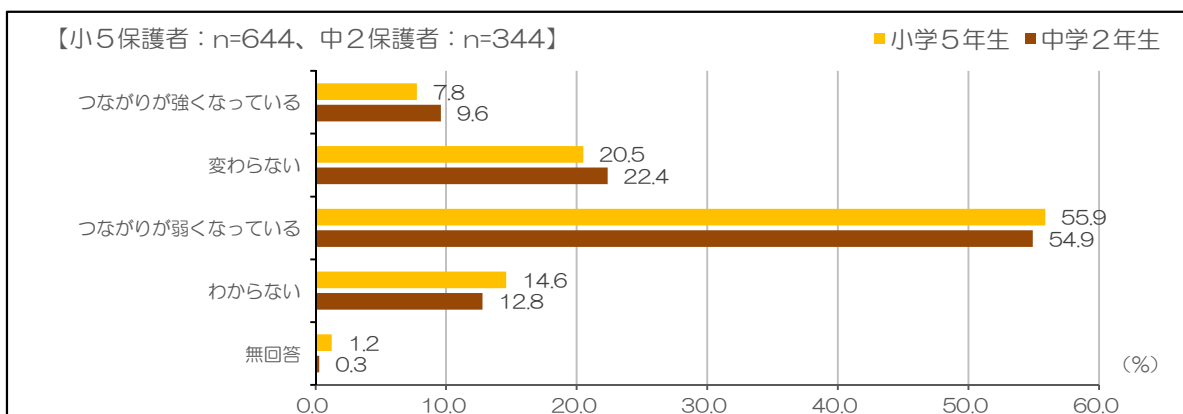
問24 子育てについての悩みはありますか（3つ以内で選んでください）

子育てについての悩みについて伺ったところ、小5保護者は「しつけの仕方」の割合が43.9%と最も高く、次いで「学校の成績」35.1%、「子どもの交友関係」34.9%となっています。中2保護者は「学校の成績」の割合が50.3%と最も高く、次いで「子どもの進路」45.9%、「しつけの仕方」28.2%となっています。



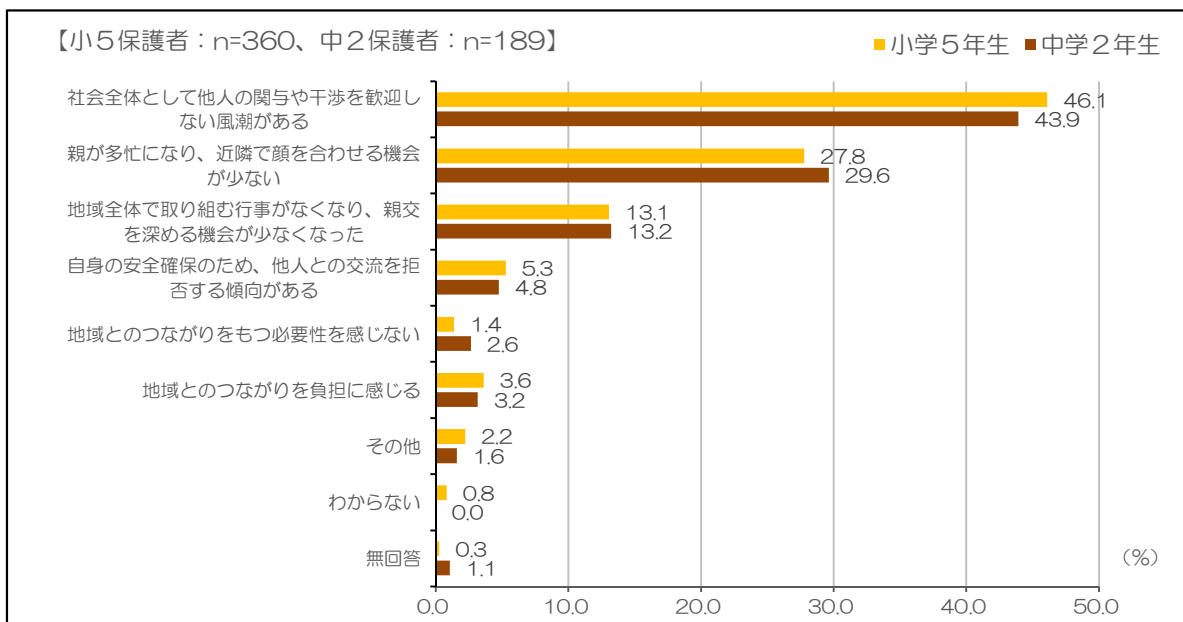
問25 あなたの子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりが変化していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりの変化について伺ったところ、「つながりが弱くなっている」の割合が、小5保護者55.9%、中2保護者54.9%と最も高く、次いで「変わらない」が小5保護者20.5%、中2保護者22.4%となっています。



問26 問25で「つながりが弱くなっている」と答えた方に伺います。その原因は何だと思いますか（ひとつだけ選んでください）

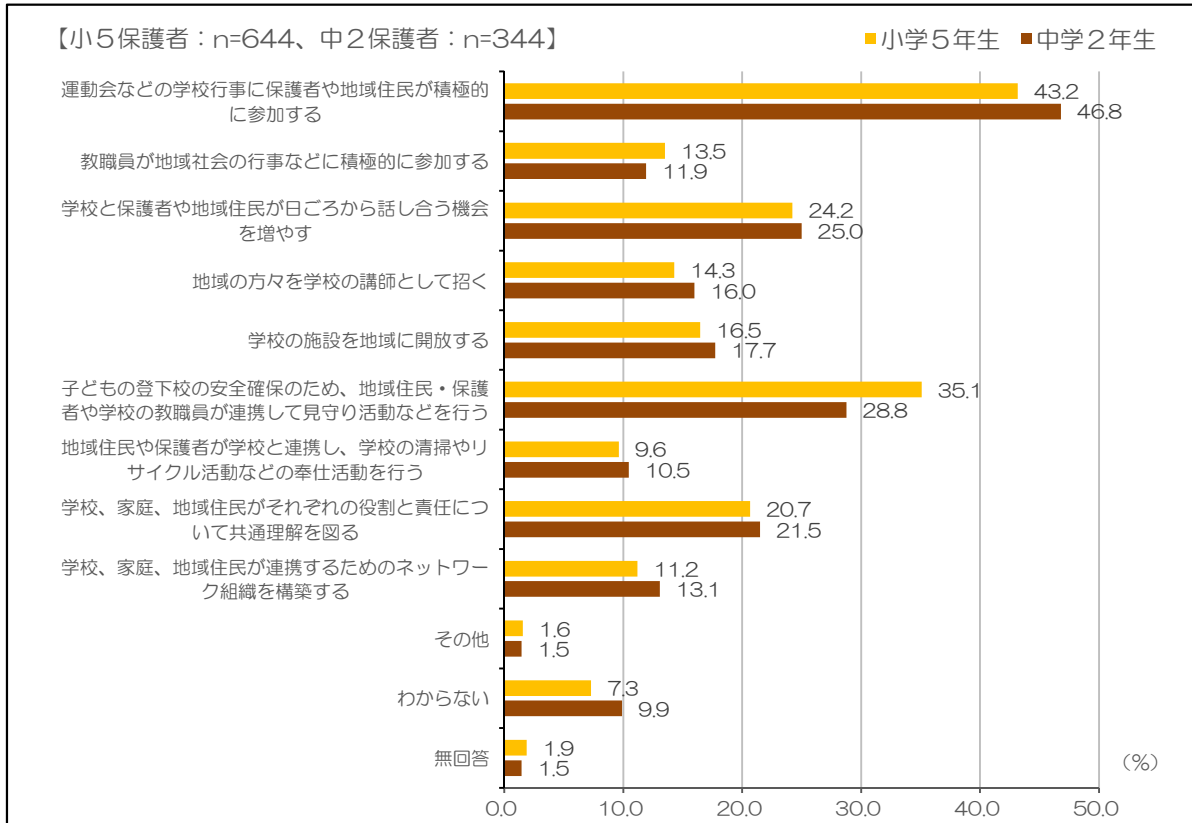
「つながりが弱くなっている」を選択した人に、その原因について伺ったところ、「社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある」の割合が、小5保護者46.1%、中2保護者43.9%と最も高く、次いで「親が多忙になり、近隣で顔を合わせる機会が少ない」が小5保護者27.8%、中2保護者29.6%となっています。



問27 子どもの健全育成のため、家庭、学校、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.97再掲〕

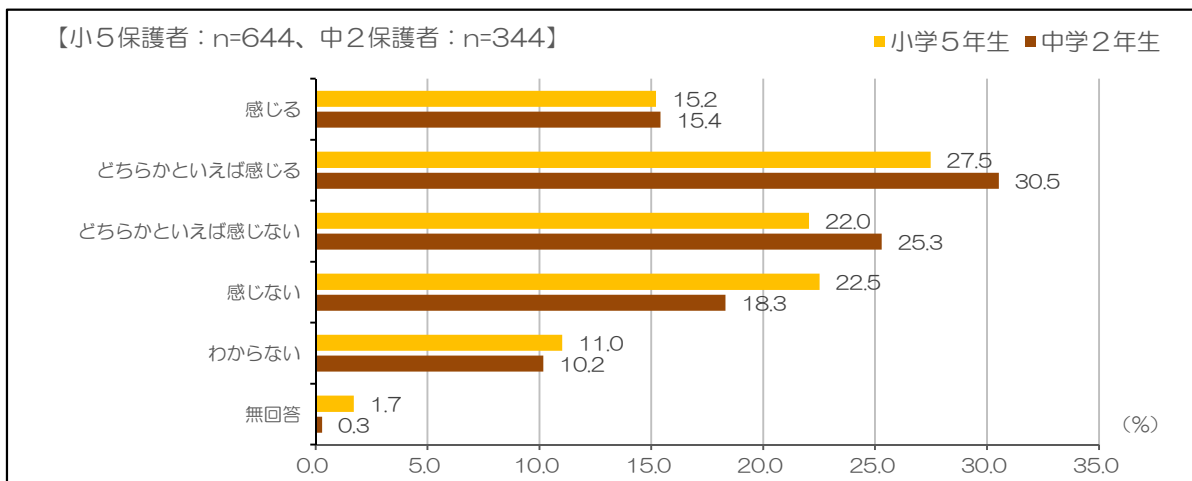
子どもの健全育成のため、学校と家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」の割合が小5保護者43.2%、中2保護者46.8%と最も高く、次いで「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」が小5保護者35.1%、中2保護者28.8%、「学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」が小5保護者24.2%、中2保護者25.0%となっています。



問28 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.111再掲〕

久喜市をふるさとと感じるかについて伺ったところ、小5保護者は「どちらかといえば感じる」の割合が27.5%と最も高く、次いで「感じる」22.5%、「どちらかといえば感じない」22.0%となっています。中2保護者は「どちらかといえば感じる」の割合が30.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じない」25.3%、「感じる」18.3%となっています。



6 生涯学習についてお答えください。

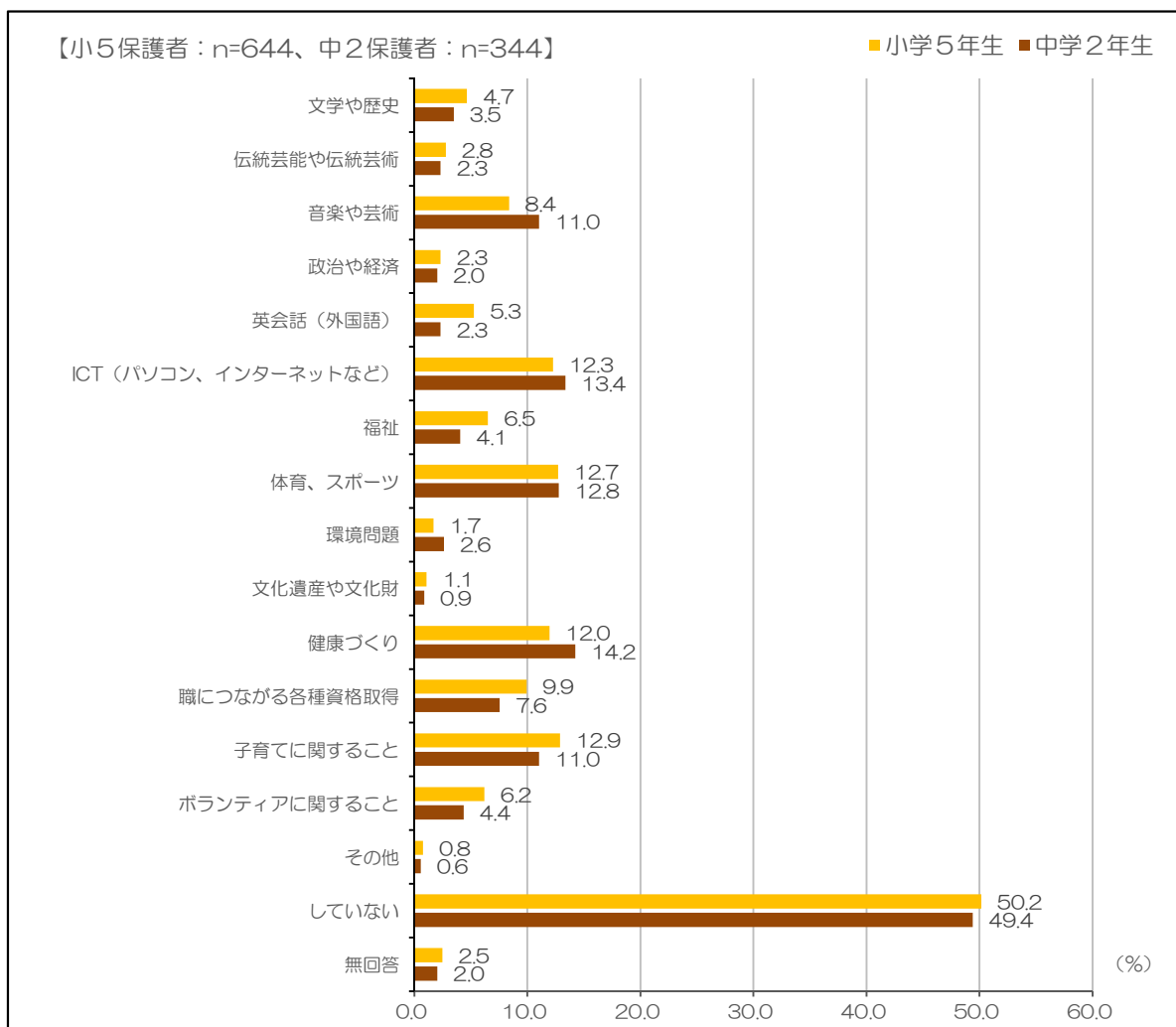
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自ら、自分に適した方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行なう学習活動のことです。

問29 あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.112再掲〕

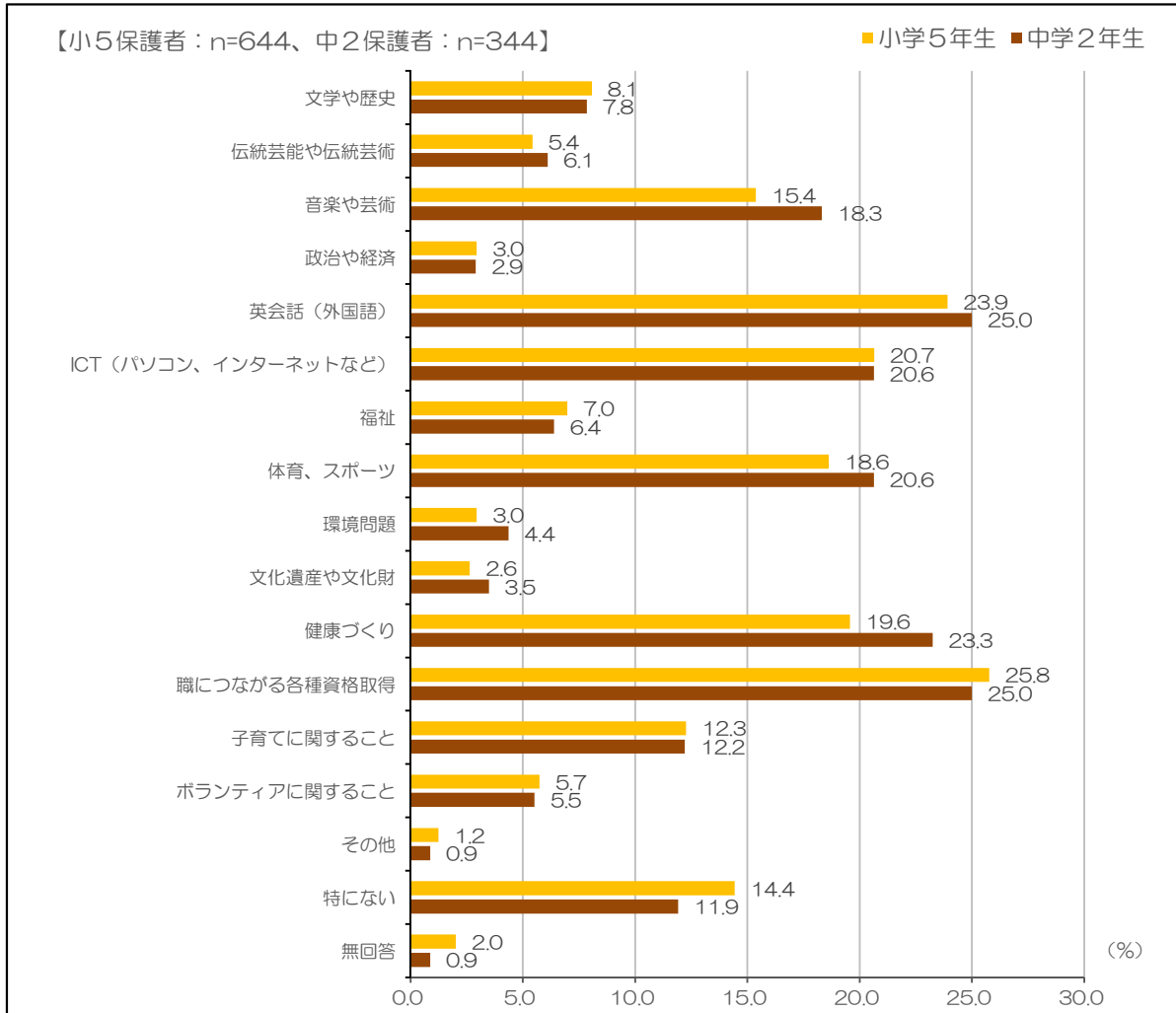
現在行っている生涯学習について伺ったところ、「していない」の割合が小5保護者50.2%、中2保護者49.4%と最も高く、次いで小5保護者は「子育てに関すること」12.9%、中2保護者は「健康づくり」14.2%となっています。



問30 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.115再掲〕

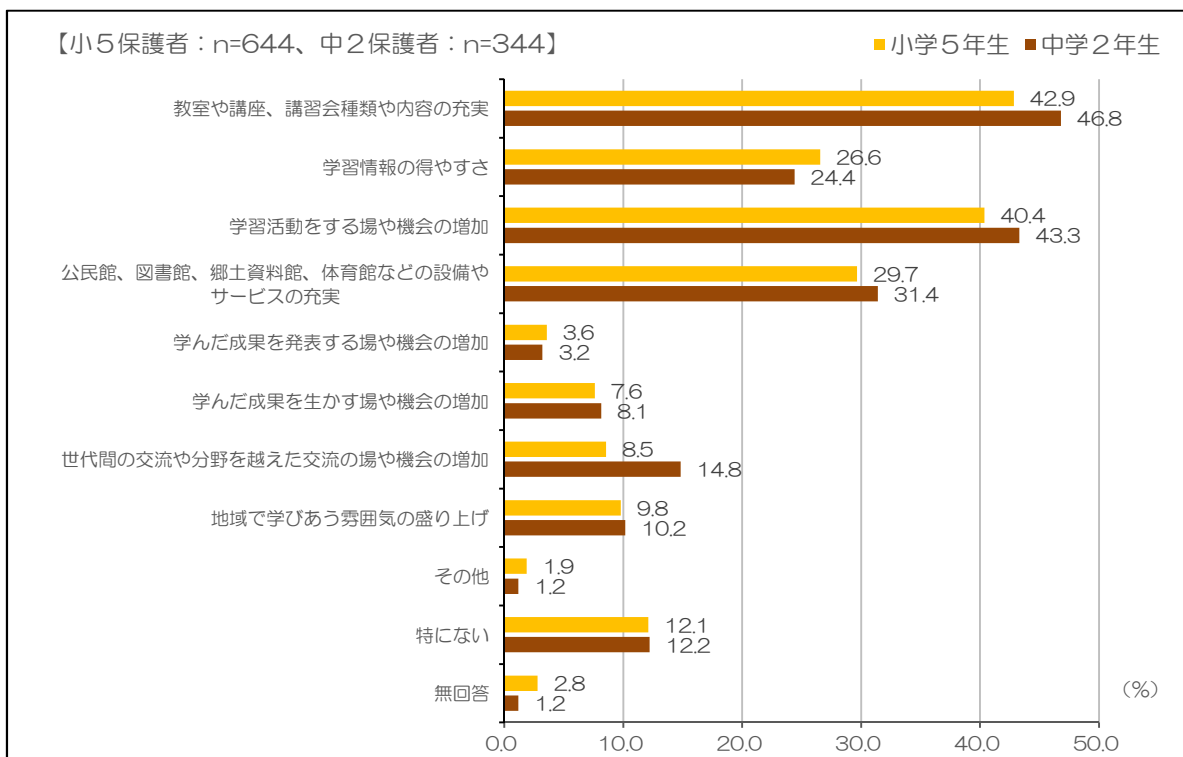
今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、小5保護者は「職につながる各種資格取得」の割合が25.8%と最も高く、次いで「英会話（外国語）」23.9%、「ICT（パソコン、インターネットなど）」20.7%となっています。中2保護者は「英会話（外国語）」及び「職につながる各種資格取得」の割合が25.0%と最も高く、次いで「健康づくり」23.3%となっています。



問31 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.118再掲〕

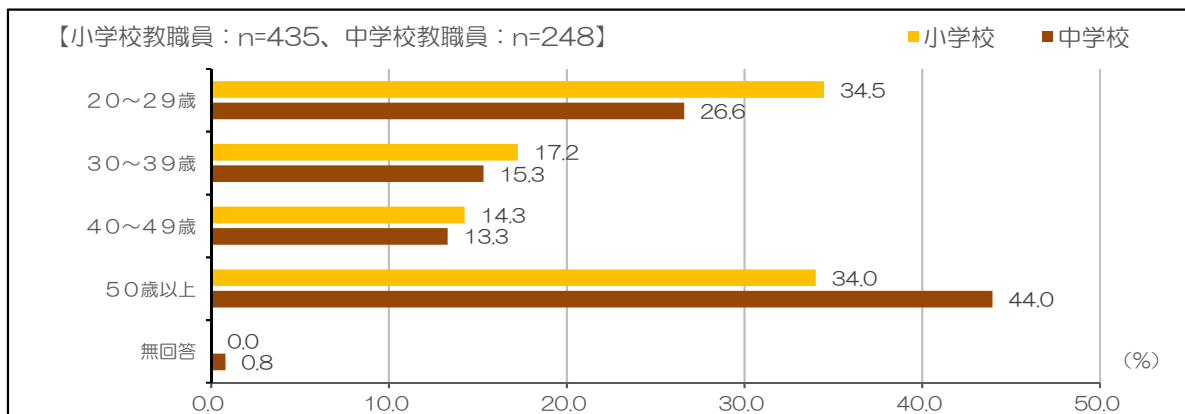
生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」の割合が小5保護者42.9%、中2保護者46.8%と最も高く、次いで「学習活動をする場や機会の増加」が小5保護者40.4%、中2保護者43.3%、「公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実」が小5保護者29.7%、中2保護者31.4%となっています。



1 あなたご自身についてお答えください。

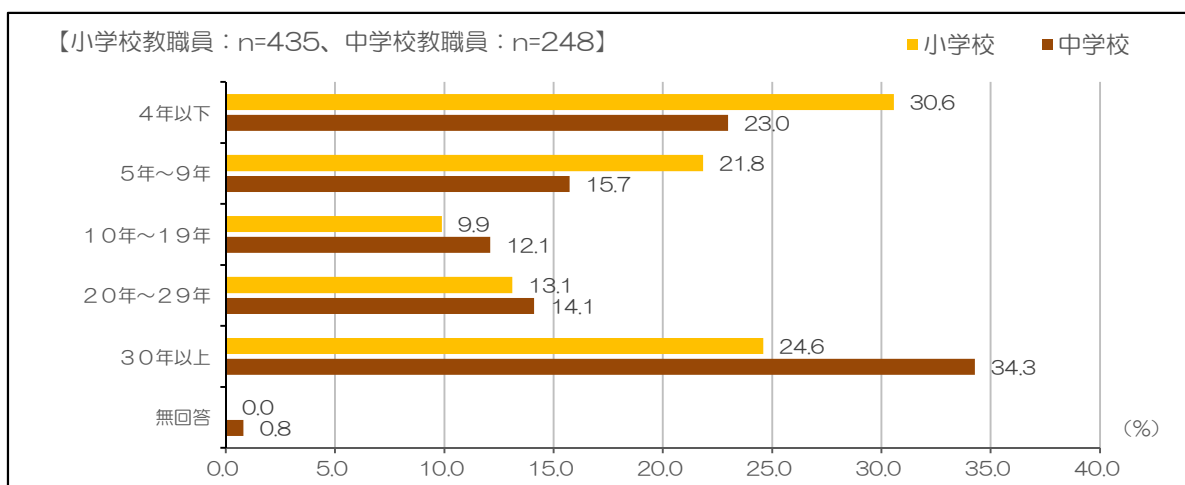
問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、小学校教職員は「20歳代」の割合が34.5%と最も高く、次いで「50歳以上」34.0%、「30歳代」17.2%となっています。中学校教職員は「50歳以上」の割合が44.0%と最も高く、次いで「20歳代」26.6%、「30歳代」15.3%となっています。

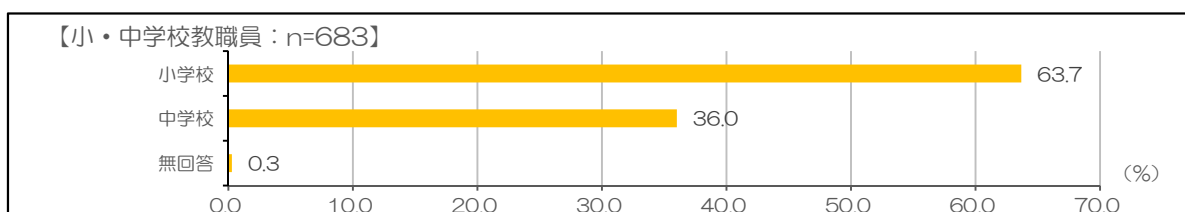


問2 あなたの教職員経験年数は何年ですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の教職員経験年数を伺ったところ、小学校教職員は「4年以下」の割合が30.6%と最も高く、次いで「30年以上」24.6%、「5年～9年」21.8%となっています。中学校教職員は「30年以上」の割合が34.3%と最も高く、次いで「4年以下」23.0%、「5年～9年」15.7%となっています。

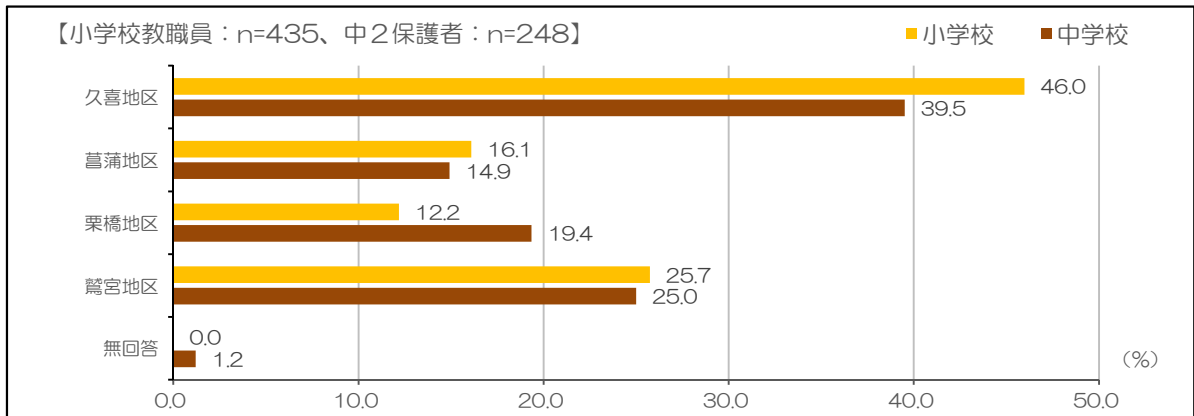


問3 あなたの勤務先はどちらですか（ひとつだけ選んでください）



問4 あなたの勤務している地域はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

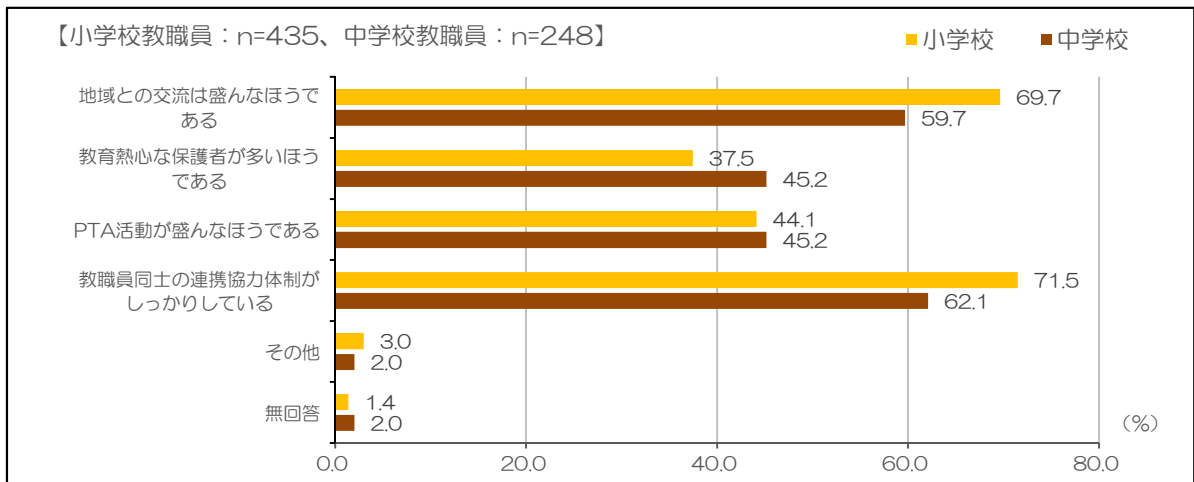
回答者の勤務地について伺ったところ、「久喜地区」の割合が、小学校教職員46.0%、中学校教職員39.5%と最も高くなっています。



2 あなたの職場についてお答えください。

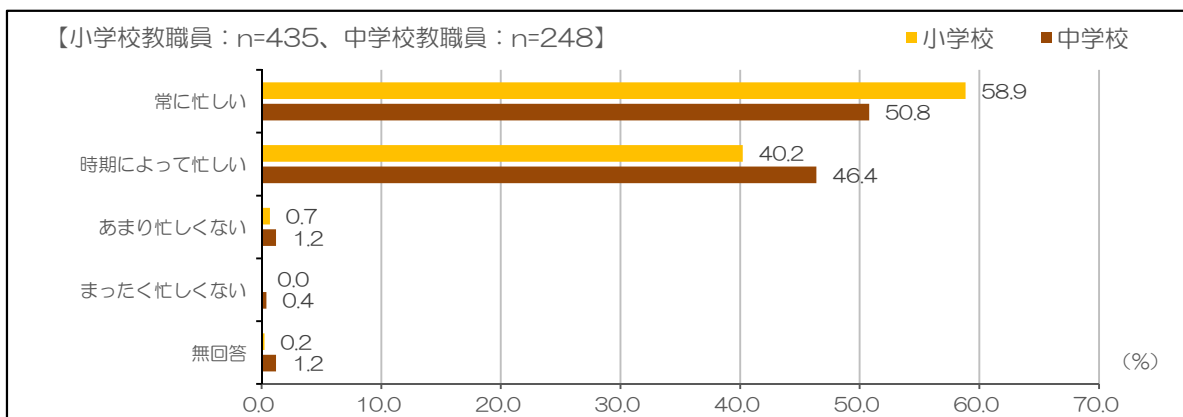
問5 あなたの勤務校の特徴としてあてはまるのはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

回答者の勤務校の特長について伺ったところ、「教職員同士の連携協力体制がしっかりしている」の割合が小学校教職員71.5%、中学校教職員62.1%と最も高く、次いで「地域との交流は盛んなほうである」が小学校教職員69.7%、中学校教職員59.7%となっています。



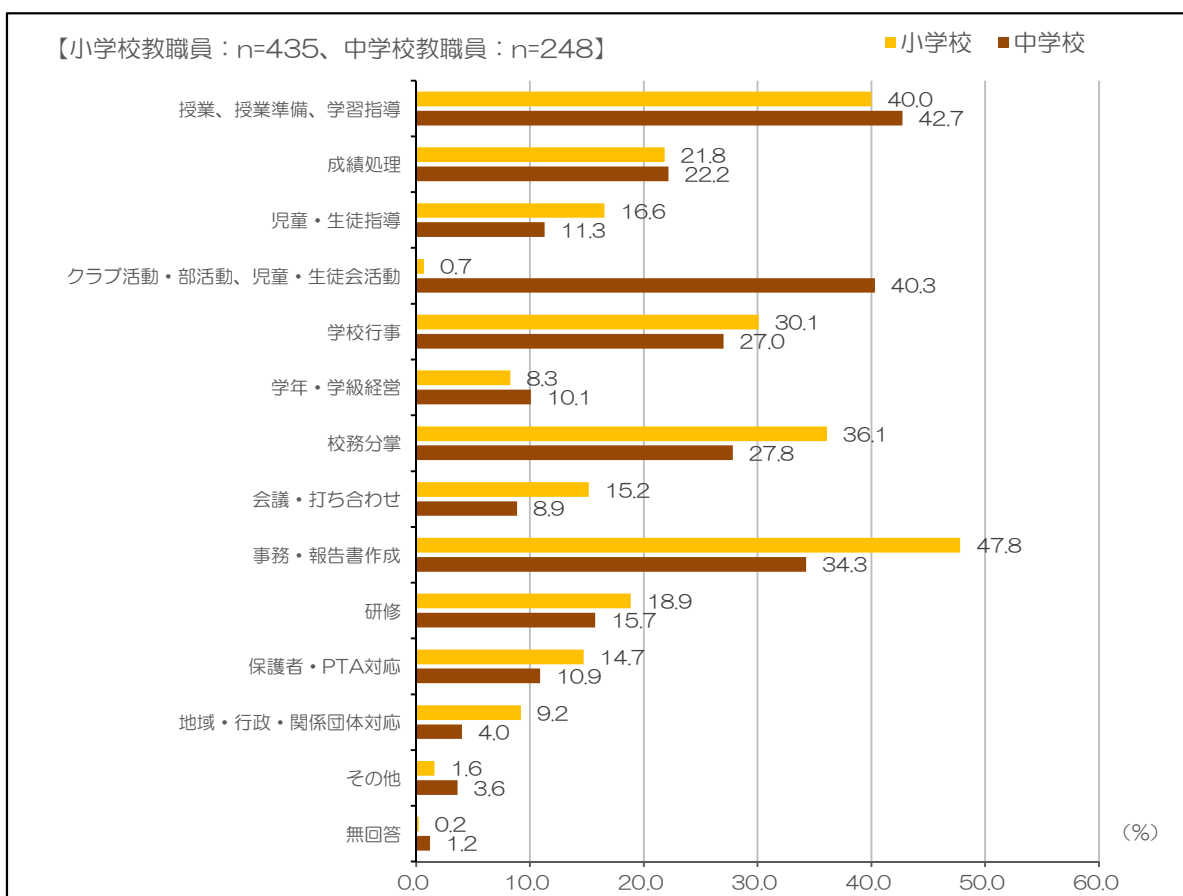
問6 ご自身の職務についてどれくらい忙しいと感じていますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の職務がどのくらい忙しいと感じるかについて伺ったところ、「常に忙しい」の割合が小学校教職員58.9%、中学校教職員50.8%と最も高く、次いで「時期によって忙しい」が小学校教職員40.2%、中学校教職員46.4%となっています。



問7 仕事をする上で、あなたが特に忙しさを感じるのはどのような業務ですか（3つ以内で選んでください）

特に忙しさを感じる業務について伺ったところ、小学校教職員は「事務、報告書作成」の割合が47.8%と最も高く、次いで「授業、授業準備、学習指導」40.0%、「校務分掌」36.1%となっています。中学校教職員は「授業、授業準備、学習指導」の割合が42.7%と最も高く、次いで「クラブ活動・部活動、児童・生徒会活動」40.3%、「事務・報告書作成」34.3%となっています。

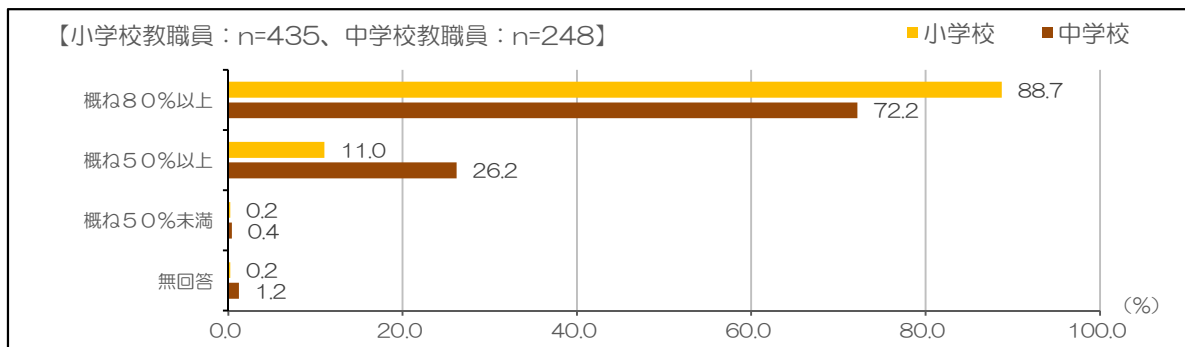


3 児童・生徒についてお答えください。

問8 あなたの学校の児童生徒のうち、学校が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.79再掲〕

学校が楽しいと感じている子がどのくらいいると思うか伺ったところ、「概ね80%以上」が小学校教職員88.7%、中学校教職員72.2%と最も高く、次いで「概ね50%以上」が小学校教職員11.0%、中学校教職員26.2%となっています。

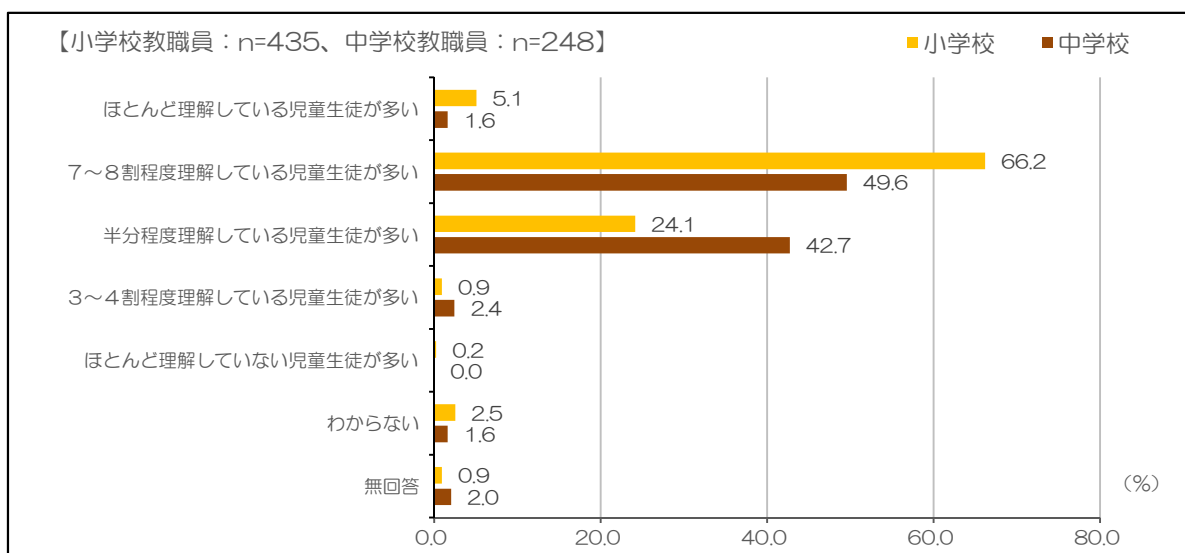


問9 あなたの学校の児童生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.80再掲〕

勤務校の児童生徒の学習内容の理解度について伺ったところ、「7～8割程度理解している児童生徒が多い」の割合が小学校教職員66.2%、中学校教職員49.6%と最も高く、次いで「半分程度理解している児童生徒が多い」が小学校教職員24.1%、中学校教職員42.7%となっています。

7割以上理解している（「ほとんど理解している」＋「7～8割程度理解している」）の割合は、小学校教職員71.3%、中学校教職員51.2%となっています。

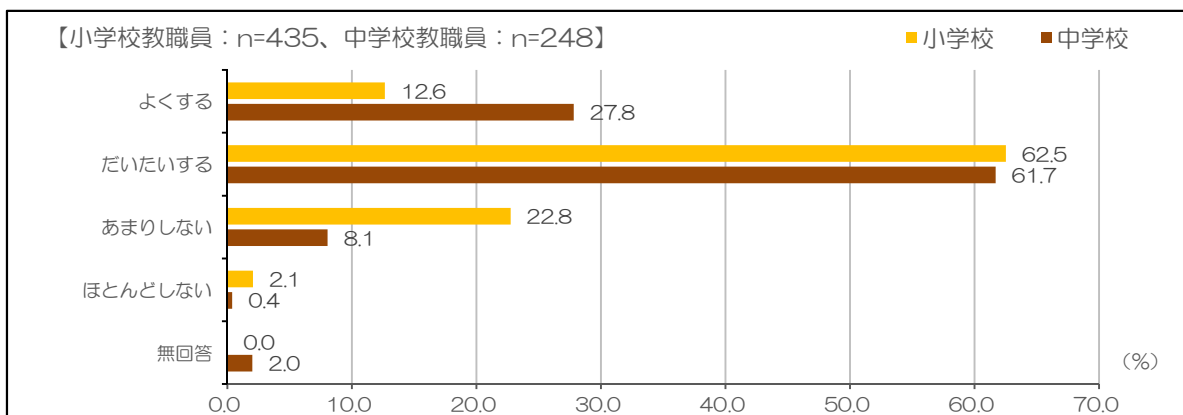


問10 あなたの学校の児童生徒は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.82再掲〕

児童生徒のあいさつについて伺ったところ、「だいたいする」の割合が小学校教職員62.5%、中学校教職員61.7%と最も高くなっています。

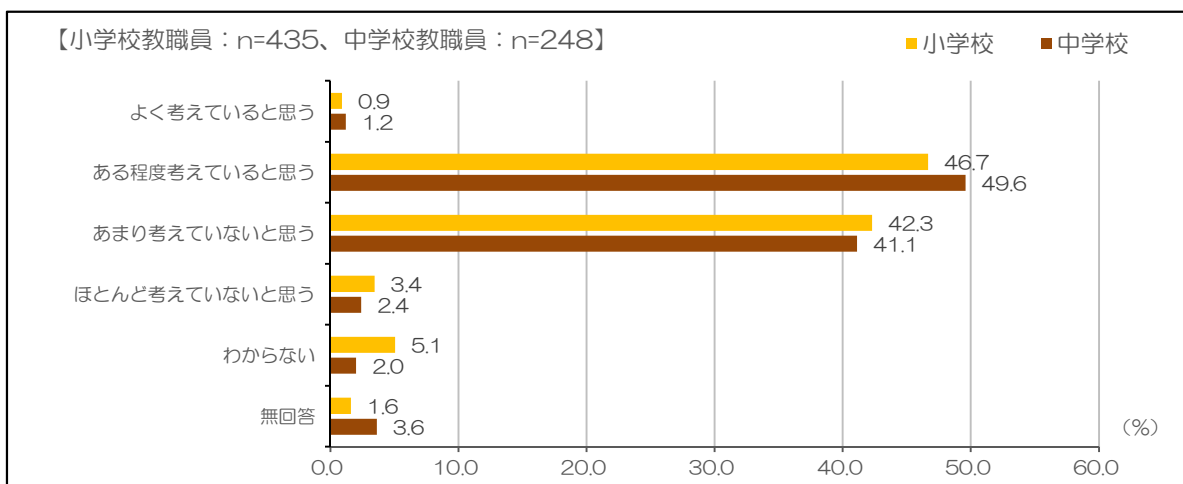
あいさつをする（「よくする」＋「だいたいする」）の割合は、小学校教職員75.1%、中学校教職員89.5%となっています。



問11 あなたの学校の児童生徒は、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.81再掲〕

児童生徒が将来就きたい職業について考えていると思うかについて伺ったところ、「ある程度考えていると思う」の割合が小学校教職員46.7%、中学校教職員49.6%と最も高く、次いで「あまり考えていないと思う」が小学校教職員42.3%、中学校教職員41.1%となっています。

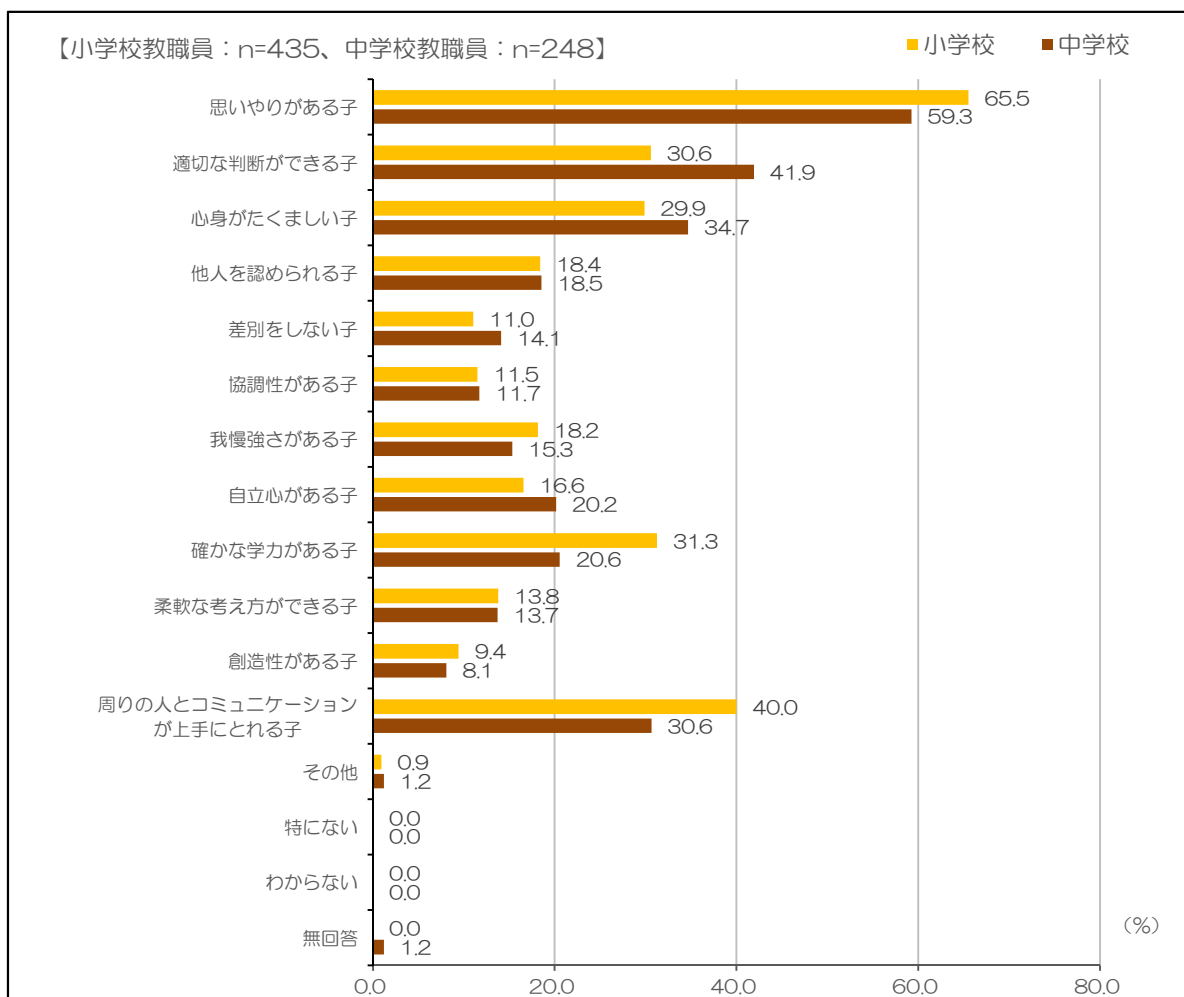


4 子どもたちへの教育についてお答えください。

問12 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.84再掲〕

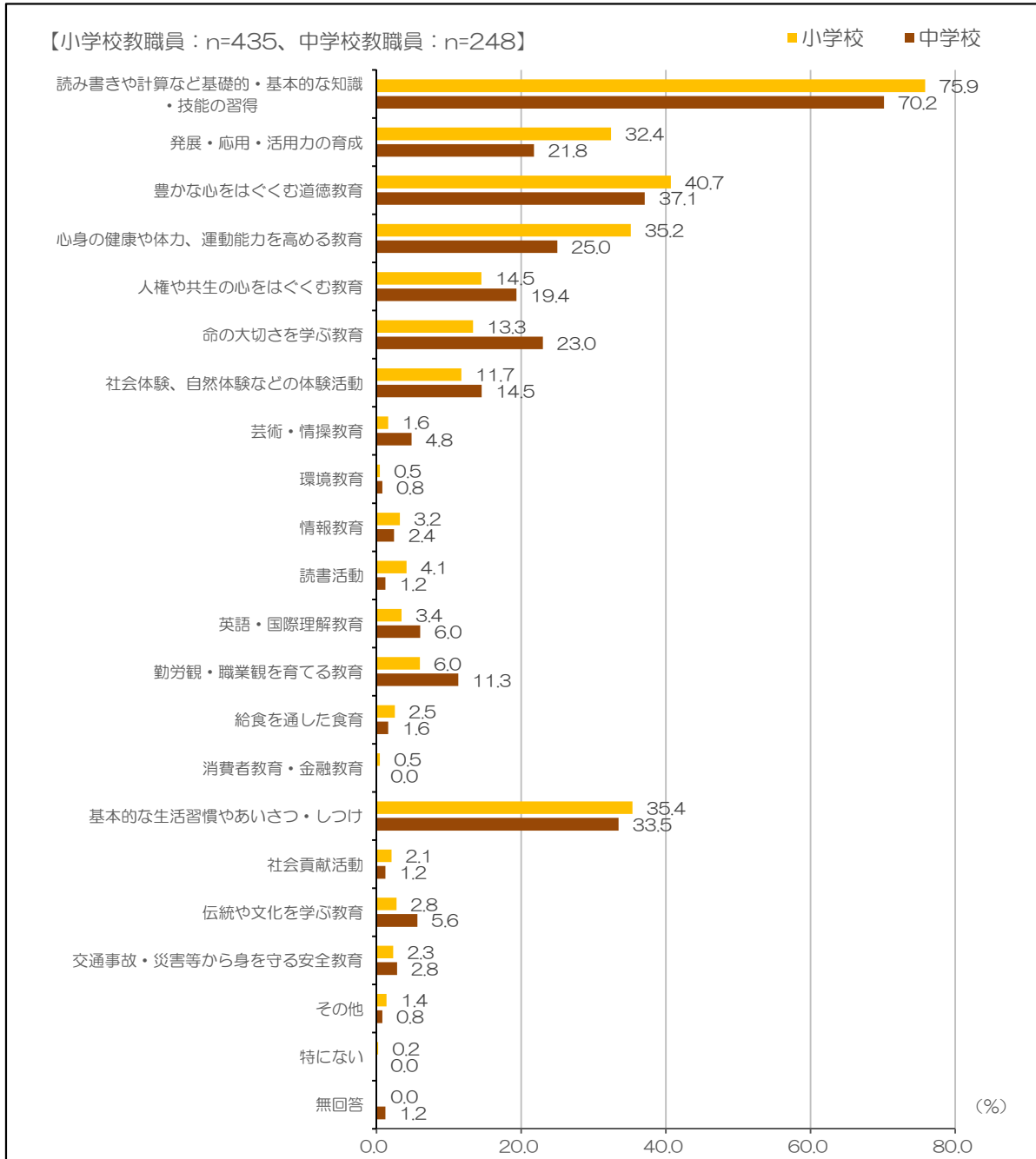
どのような子どもになってほしいか伺ったところ、小学校教職員は「思いやりがある子」の割合が65.5%と最も高く、次いで「確かな学力がある子」31.3%、「適切な判断ができる子」30.6%となっています。中学校教職員は「思いやりがある子」の割合が59.3%と最も高く、次いで「適切な判断ができる子」41.9%、「心身がたくましい子」34.7%となっています。



問13 学校で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.88再掲〕

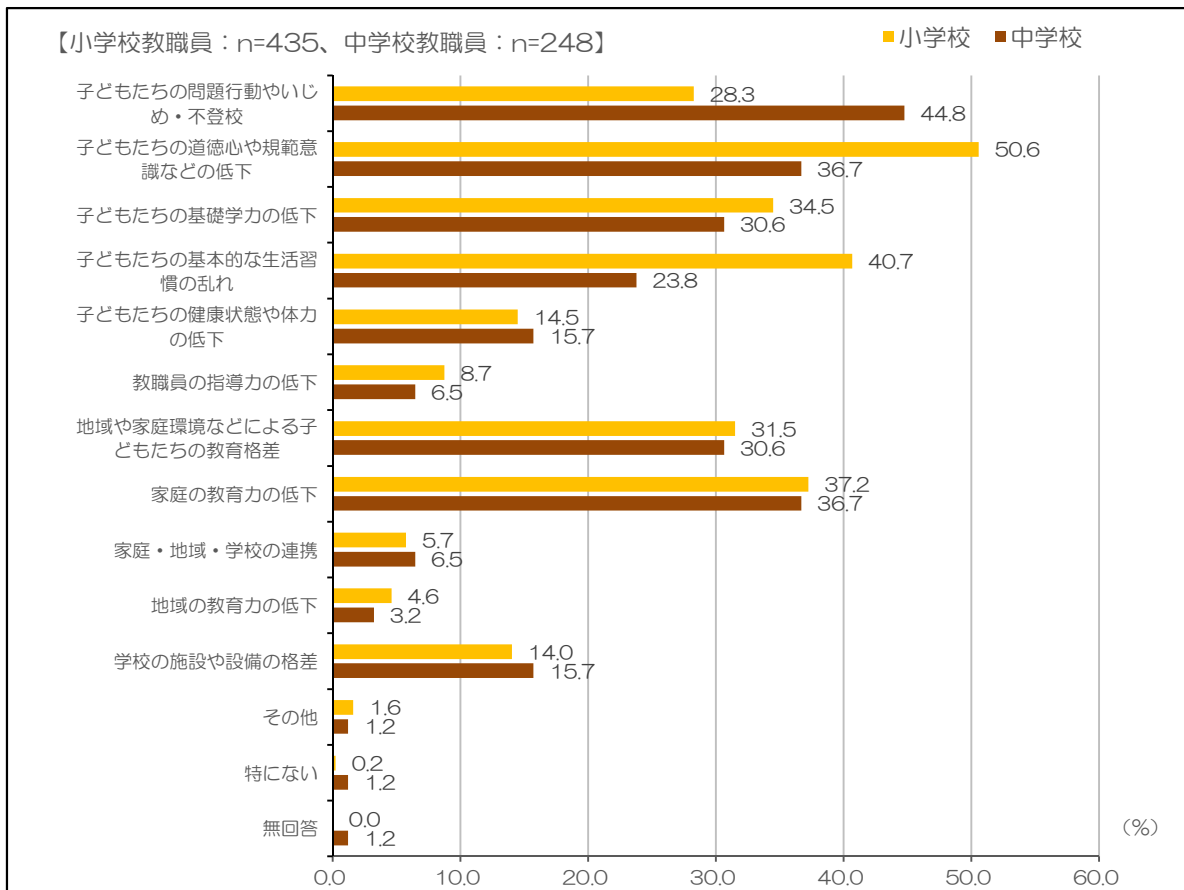
学校で特に力を入れる必要がある教育活動について伺ったところ、「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」の割合が小学校教職員75.9%、中学校教職員70.2%と最も高く、次いで「豊かな心をはぐくむ道徳教育」が小学校教職員40.7%、中学校教職員37.1%、「基本的な生活習慣やあいさつ・しつけ」が小学校教職員35.4%、中学校教職員33.5%となっています。



問14 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.86再掲〕

子どもたちの教育について課題と感ずることについて伺ったところ、小学校教職員は「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が50.6%と最も高く、次いで「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」40.7%、「家庭の教育力の低下」37.2%となっています。中学校教職員は「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が44.8%と最も高く、次いで「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」及び「家庭の教育力の低下」が36.7%となっています。



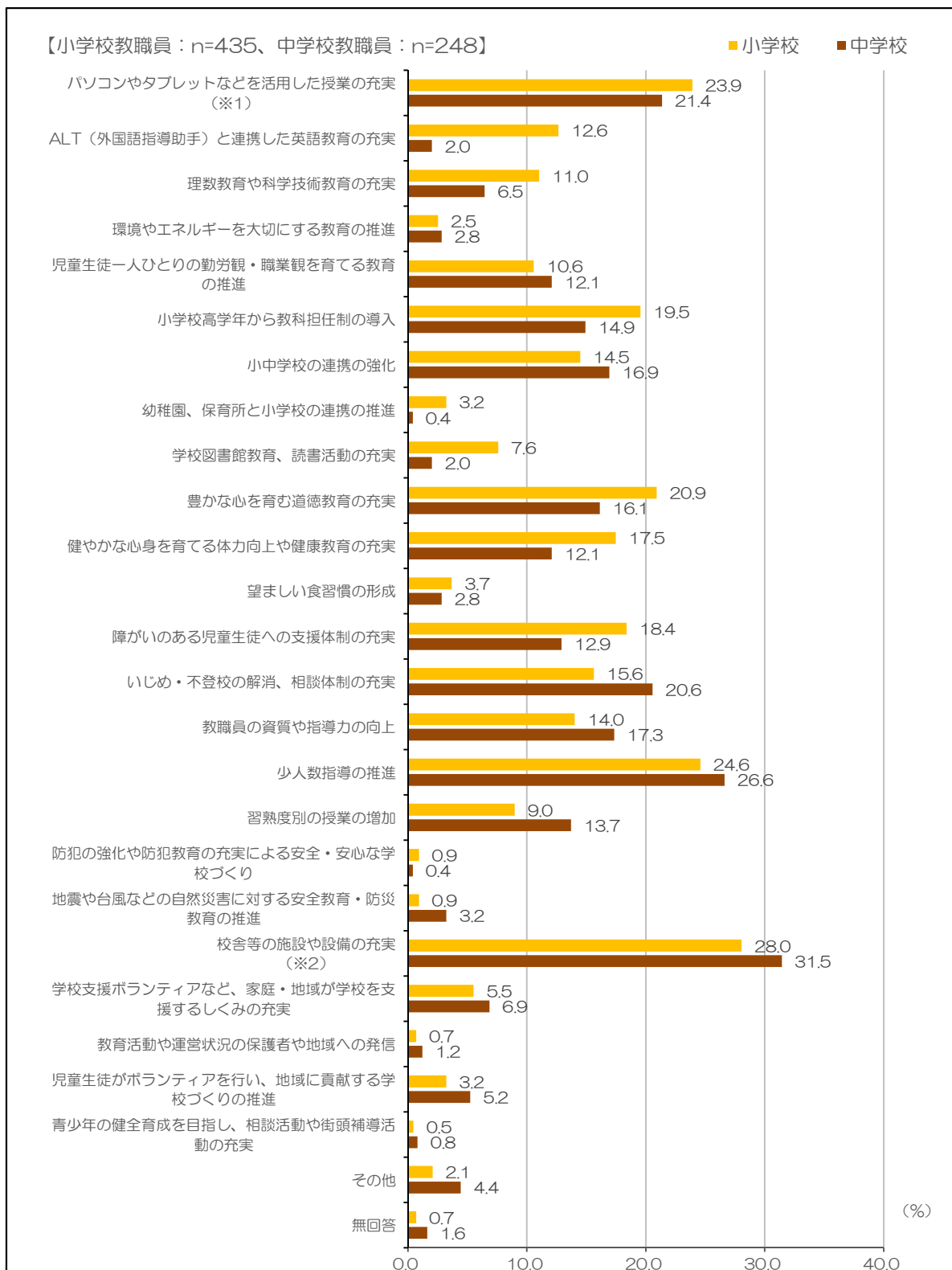
問15 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「コンピュータなどを活用した授業の充実」

※2 第1期の選択項目は「校舎等の耐震化の推進」

〔P.91再掲〕

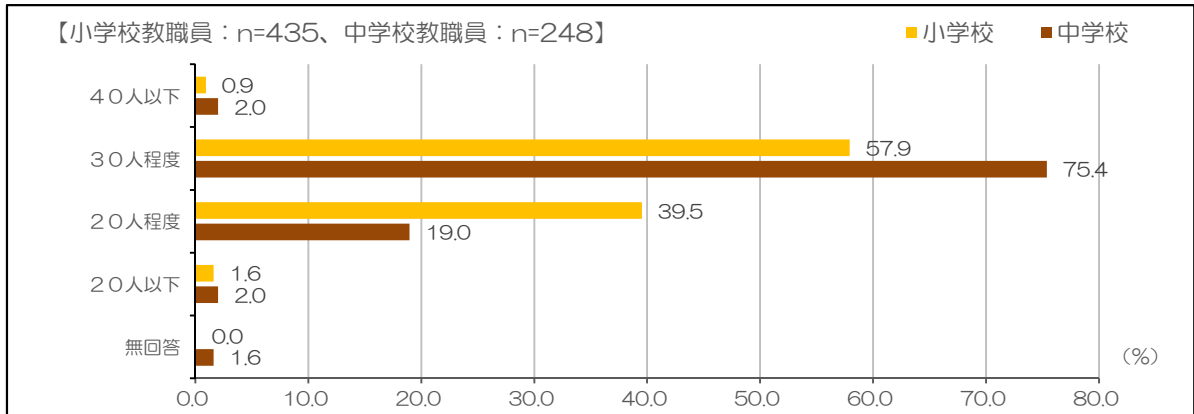
特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「校舎等の施設や設備の充実」の割合が小学校教職員28.0%、中学校教職員31.5%と最も高く、次いで「少人数指導の推進」が小学校教職員24.6%、中学校教職員26.6%、「パソコンやタブレットなどを活用した授業の充実」が小学校教職員23.9%、中学校教職員21.4%となっています。



問16 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は40人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.92再掲〕

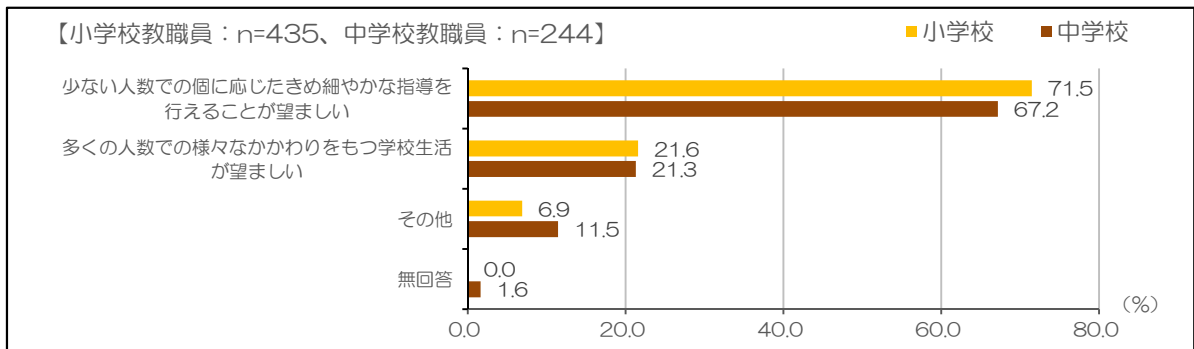
望ましい1学級の人数について伺ったところ、「30人程度」の割合が小学校教職員57.9%、中学校教職員75.4%と最も高く、次いで「20人程度」が小学校教職員39.5%、中学校教職員19.0%となっています。



問17 問16で回答された理由は何ですか（ひとつだけ選んでください）

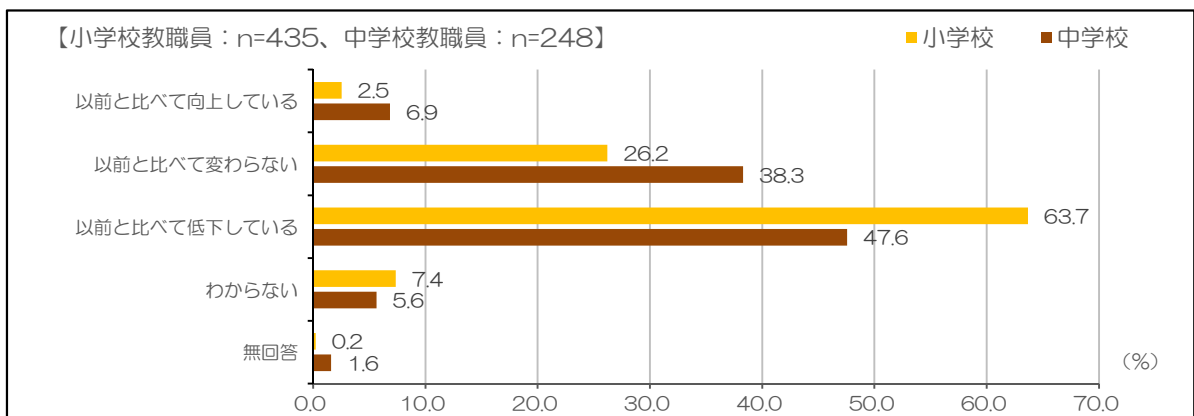
〔P.93再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が小学校教職員71.5%、中学校教職員67.2%と最も高くなっています。



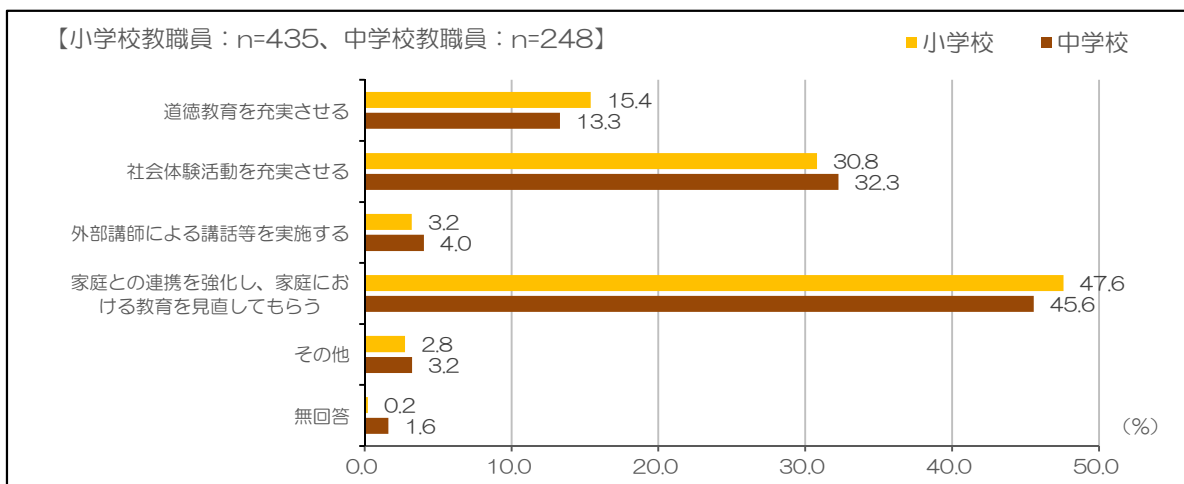
問18 あなたが子どもの時代と比べて、現在の児童生徒には、モラルや規範意識の変化が見られますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子ども時代と比べて、児童生徒のモラルや規範意識の変化について伺ったところ、「以前と比べて低下している」の割合が、小学校教職員63.7%、中学校教職員47.6%と最も高くなっています。



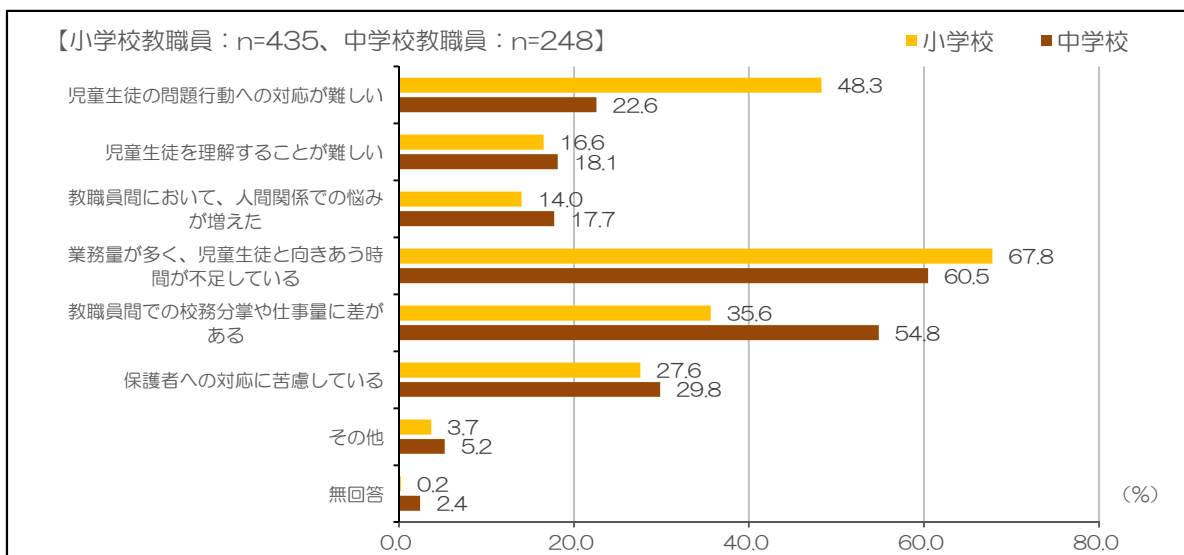
問19 児童生徒のモラルや規範意識をもっと高めるには、どのようにしたらよいと考えますか（ひとつだけ選んでください）

児童生徒のモラルや規範意識を高めるためには、どのようにしたらよいか伺ったところ、「家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう」の割合が、小学校教職員47.6%、中学校教職員45.6%と最も高くなっています。



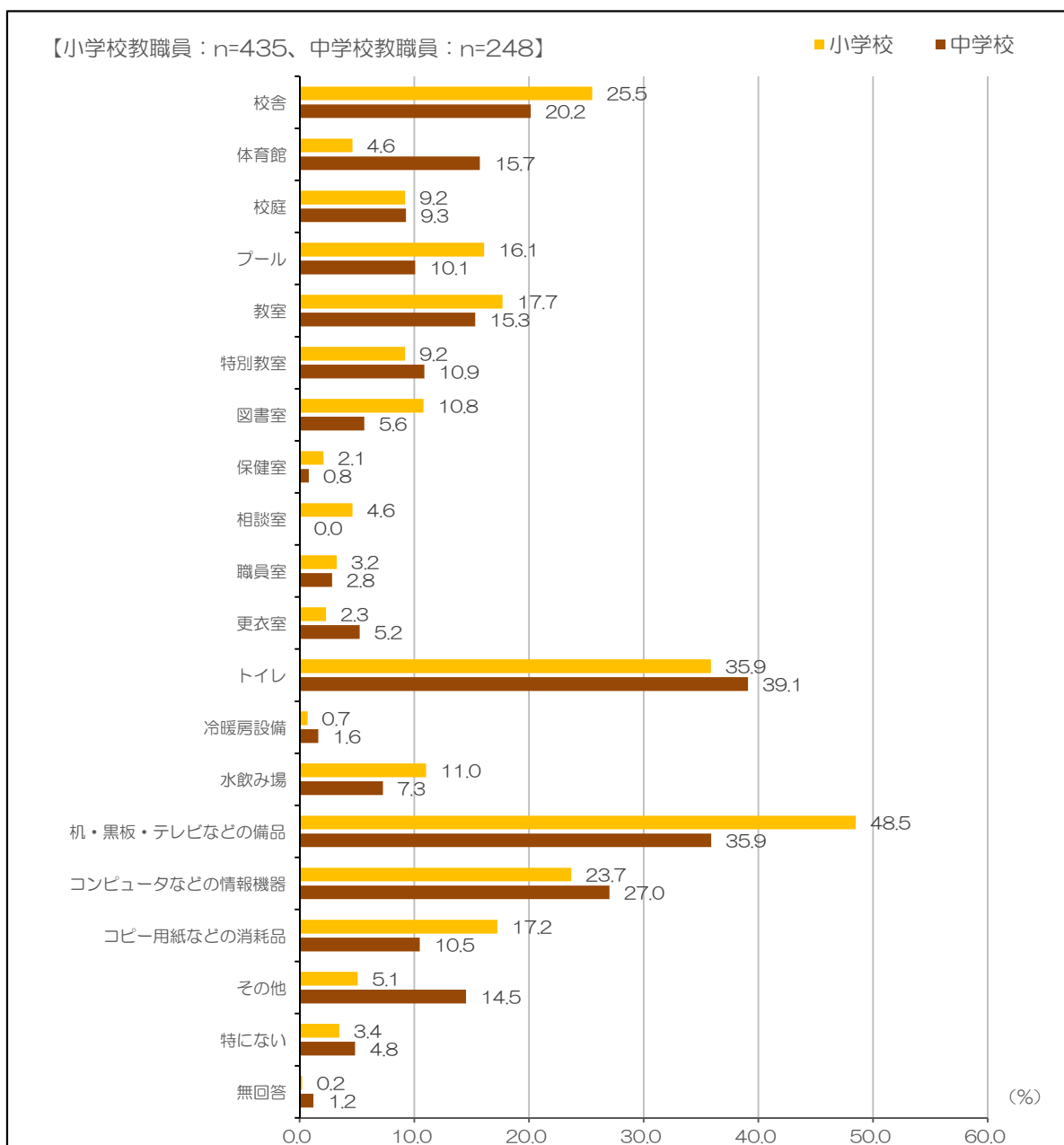
問20 日々の業務で課題と感じることは何ですか（3つ以内で選んでください）

日々の業務で課題と感じることについて伺ったところ、小学校教職員は「業務量が多く、児童生徒と向きあう時間が不足している」の割合が67.8%と最も高く、次いで「児童生徒の問題行動への対応が難しい」48.3%、「教職員間での校務分掌や仕事量に差がある」35.6%となっています。中学校教職員は「業務量が多く、児童生徒と向きあう時間が不足している」の割合が60.5%と最も高く、次いで「教職員間での校務分掌や仕事量に差がある」54.8%、「保護者への対応に苦慮している」29.8%となっています。



問21 学校の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものはなんですか（3つ以内で選んでください）

学校の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものについて伺ったところ、小学校教職員は「机・黒板・テレビなどの備品」の割合が48.5%と最も高く、次いで「トイレ」35.9%、「校舎」25.5%となっています。中学校教職員は「トイレ」の割合が39.1%と最も高く、次いで「机・黒板・テレビなどの備品」35.9%、「コンピュータなどの情報機器」27.0%となっています。

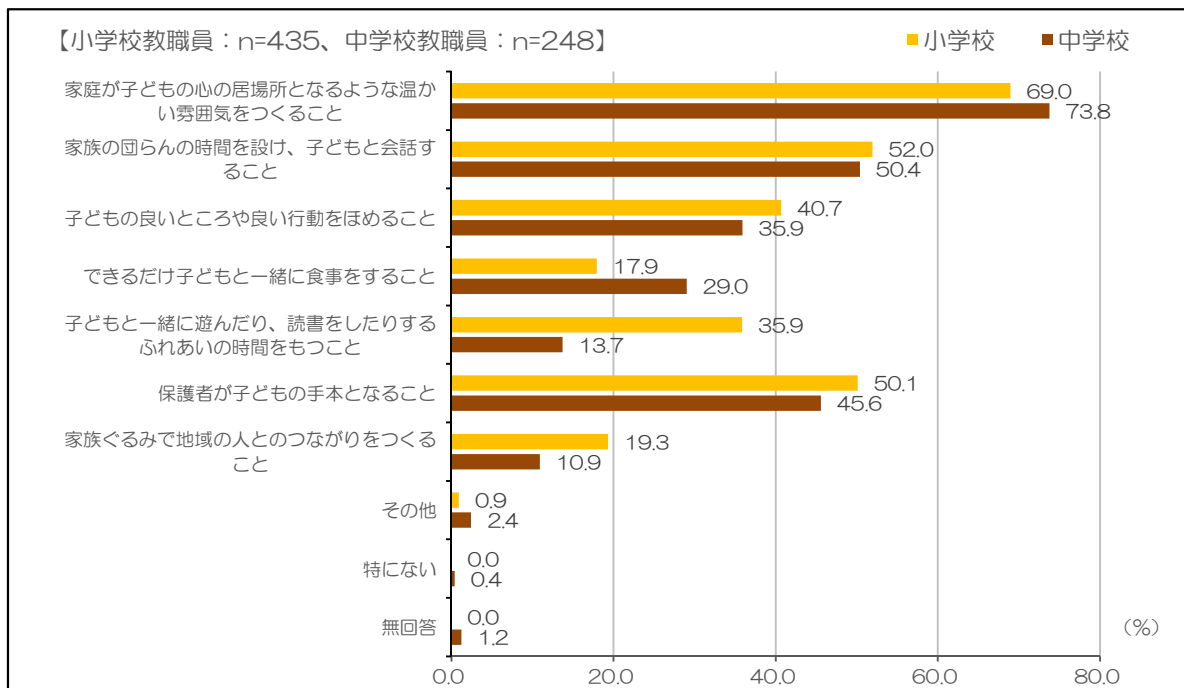


5 家庭教育・地域についてお答えください。

問22 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.94再掲〕

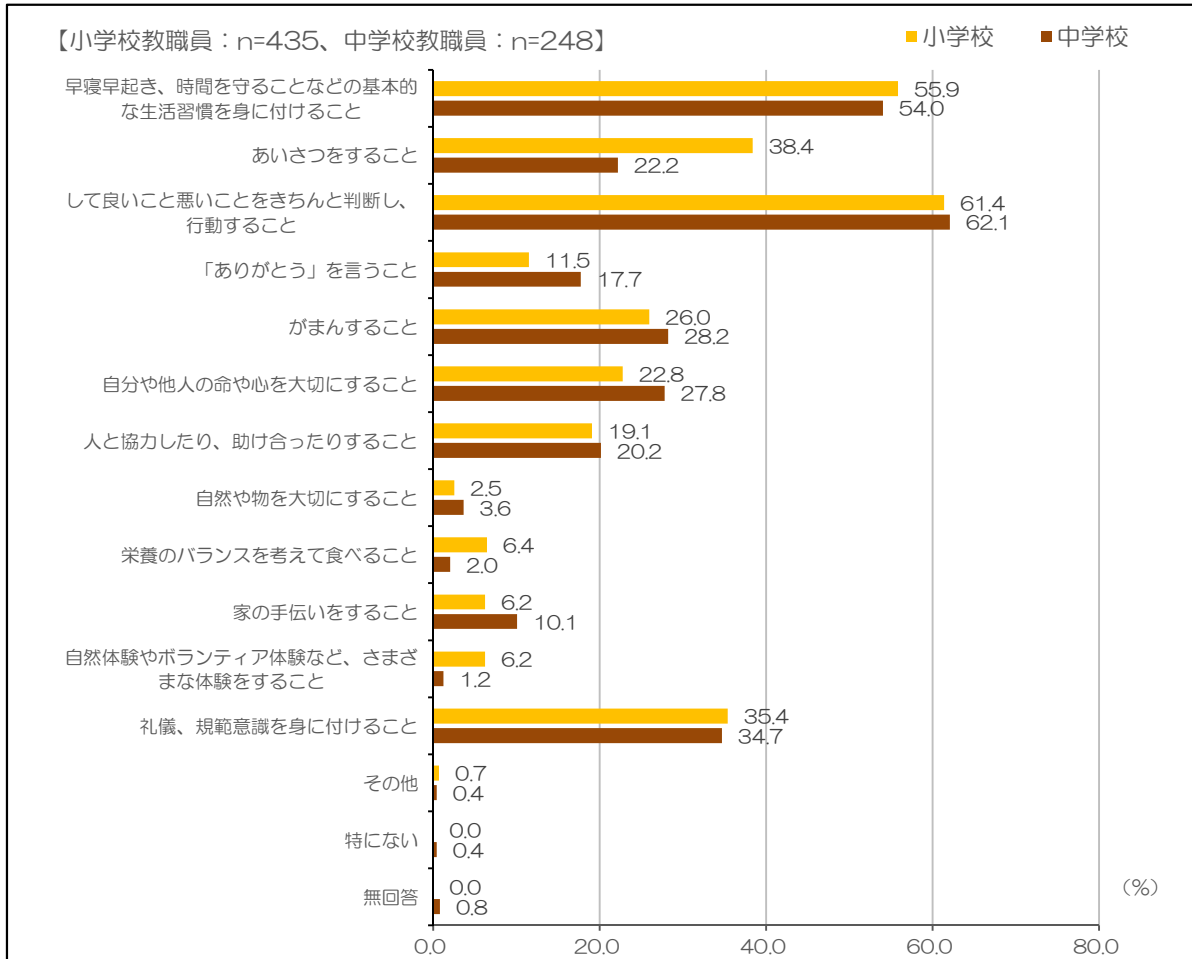
家庭で特に気をつけてほしいことについて伺ったところ、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」の割合が、小学校教職員69.0%、中学校教職員73.8%と最も高く、次いで「家族団らんの時間を設け、子どもと会話すること」が小学校教職員52.0%、中学校教職員50.4%、「保護者が子どもの手本となること」が小学校教職員50.1%、中学校教職員45.6%となっています。



問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.96再掲〕

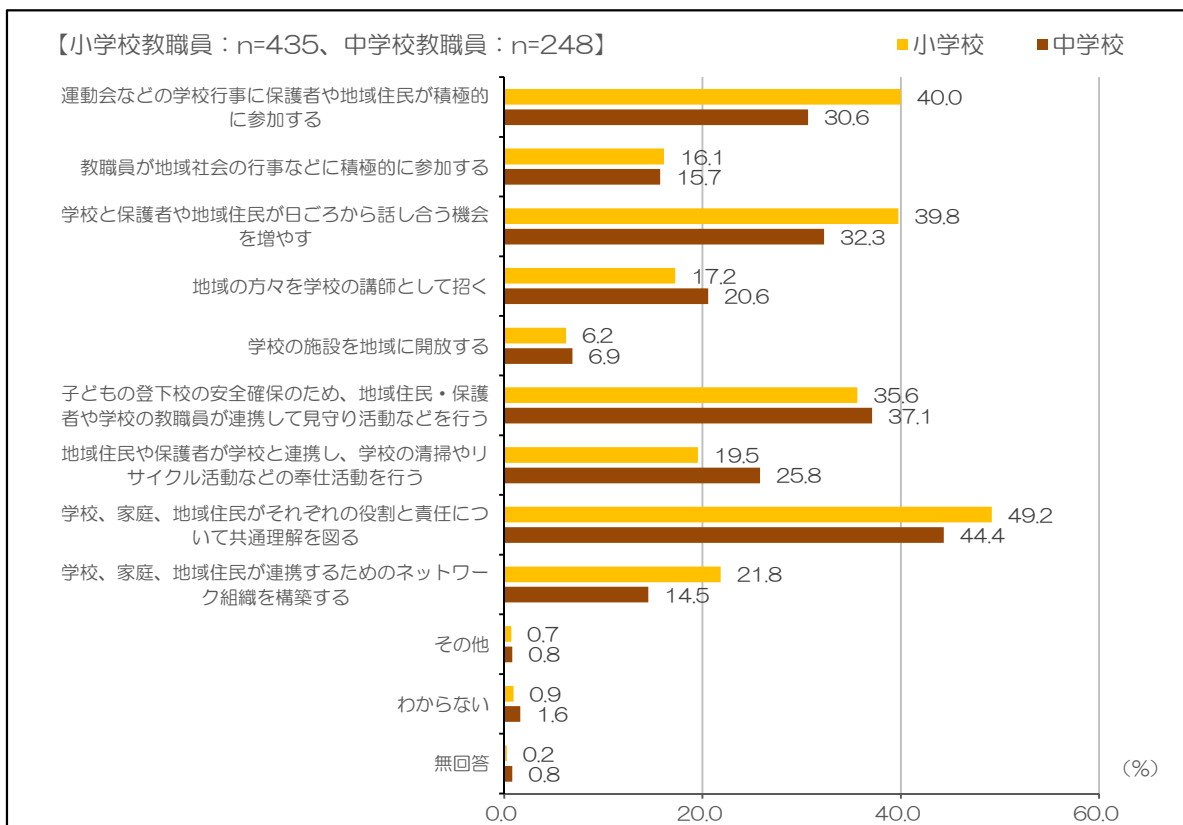
家庭でしつけについて、特に力をいれてほしいことについて伺ったところ、小学校教職員は「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が61.4%と最も高く、次いで「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」55.9%、「あいさつをすること」38.4%となっています。中学校教職員は「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が62.1%と最も高く、次いで「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」54.0%、「礼儀、規範意識を身に付けること」34.7%となっています。



問24 子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.98再掲〕

子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」の割合が、小学校教職員49.2%、中学校教職員44.4%と最も高くなっています。次いで、小学校教職員は「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」40.0%、「学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」39.8%、中学校教職員は「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」37.1%、「学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」32.3%となっています。



6 生涯学習についてお答えください。

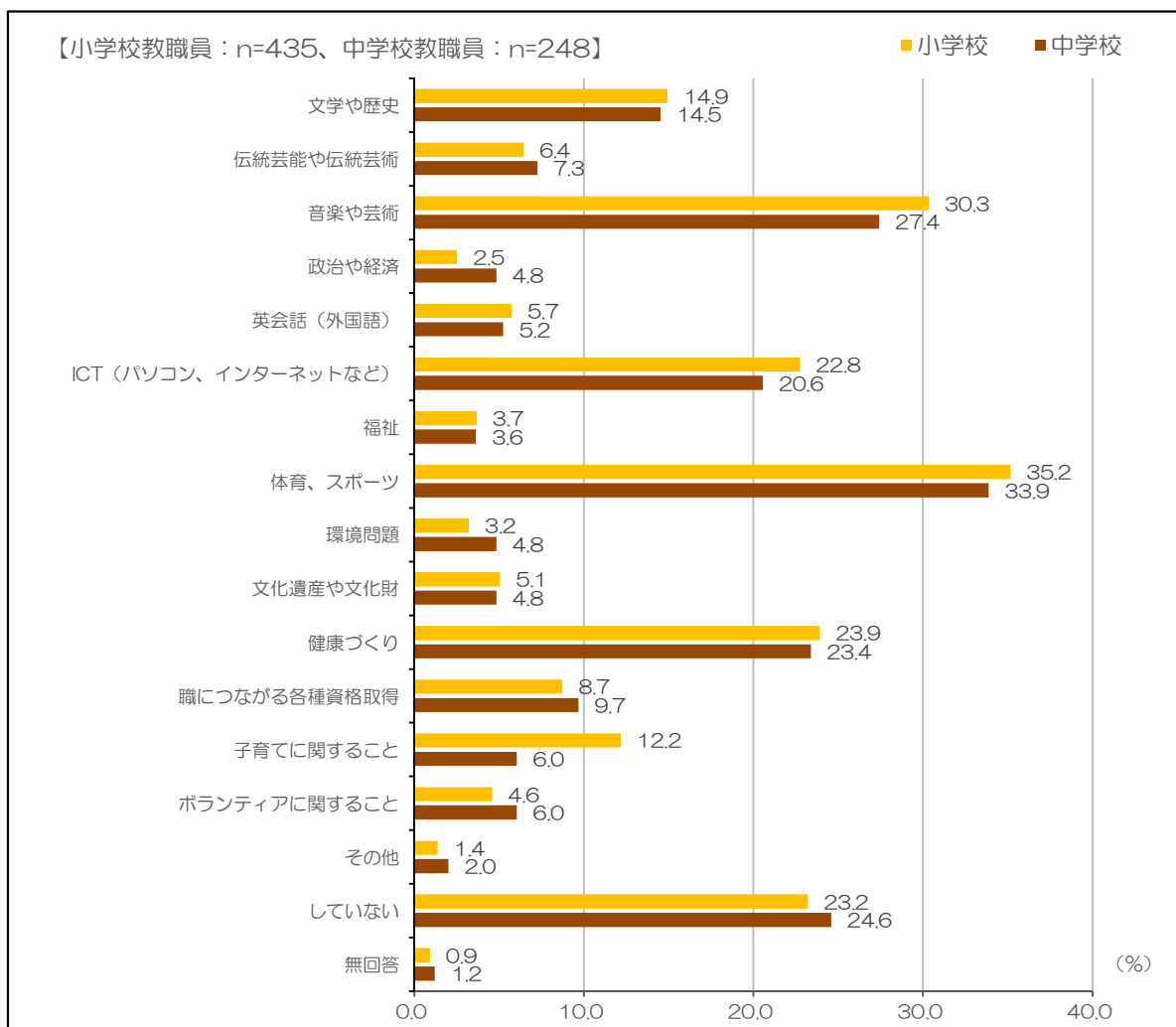
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自ら、自分に適した方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行なう学習活動のことです。

問25 あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべてを選んでください）

〔P.113再掲〕

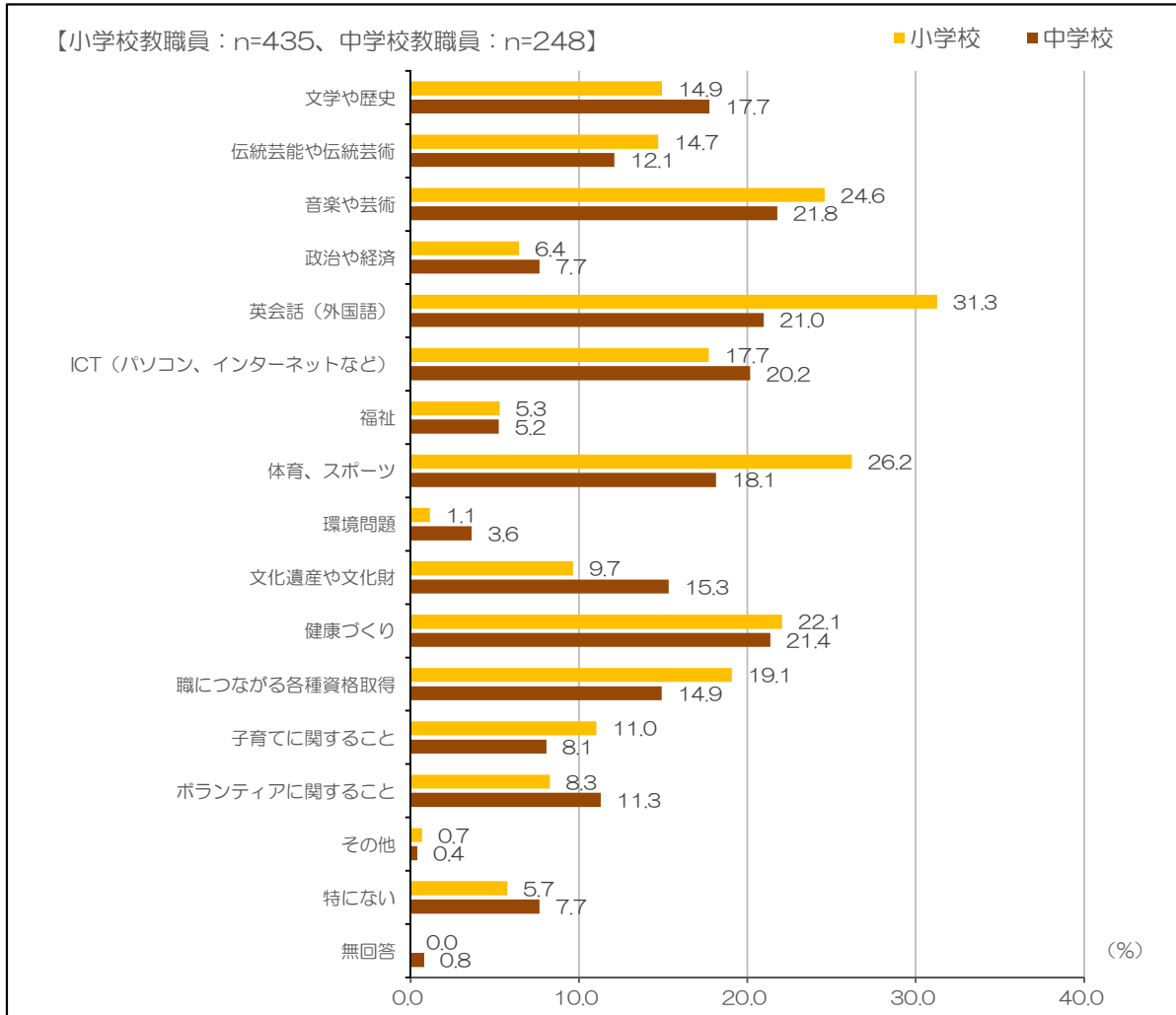
現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、「体育・スポーツ」の割合が小学校教職員35.2%、中学校教職員33.9%と最も高く、次いで「音楽や芸術」が小学校教職員30.3%、中学校教職員27.4%となっています。



問26 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.116再掲〕

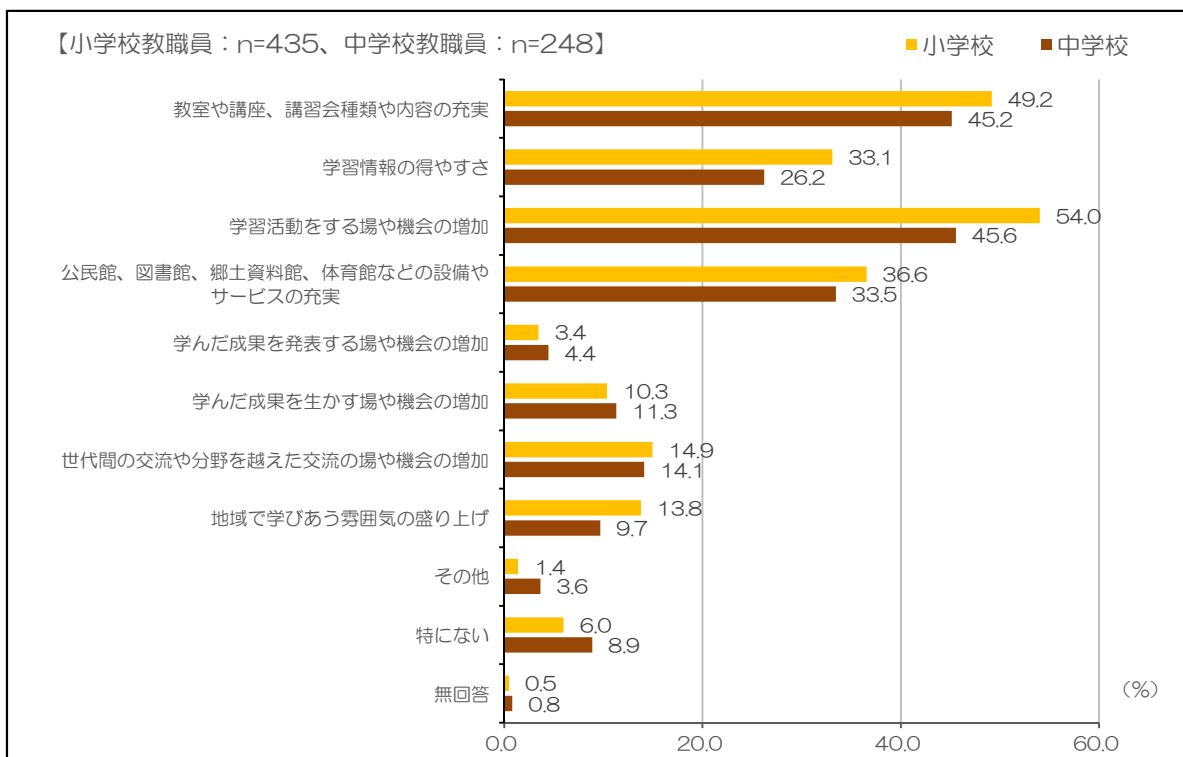
今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、小学校教職員は「英会話（外国語）」の割合が31.3%と最も高く、次いで「体育、スポーツ」26.2%、「音楽や芸術」24.6%となっています。中学校教職員は「音楽や芸術」の割合が21.8%と最も高く、次いで「健康づくり」21.4%、「英会話（外国語）」21.0%となっています。



問27 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.118再掲〕

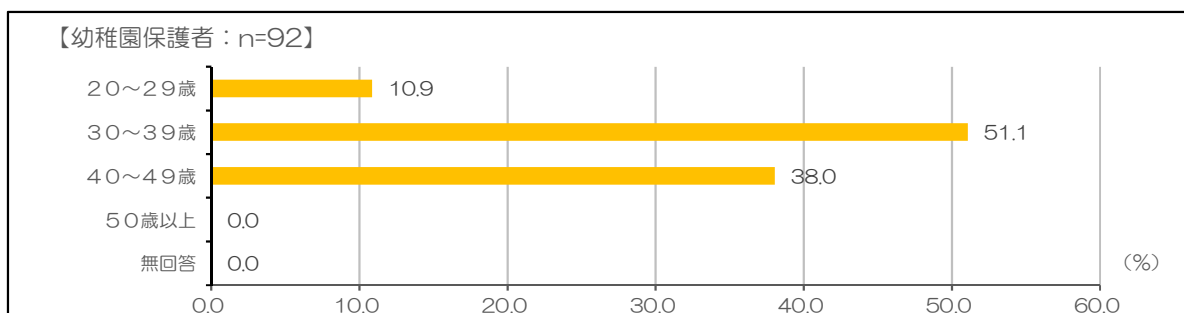
生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「学習活動をする場や機会の増加」の割合が小学校教職員54.0%、中学校教職員45.6%と最も高く、次いで「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」が小学校教職員49.2%、中学校教職員45.2%、「公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実」が小学校教職員36.6%、中学校教職員33.5%となっています。



1 あなたご自身についてお答えください。

問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、「30歳代」の割合が51.1%と最も高く、次いで「40歳代」38.0%となっています。

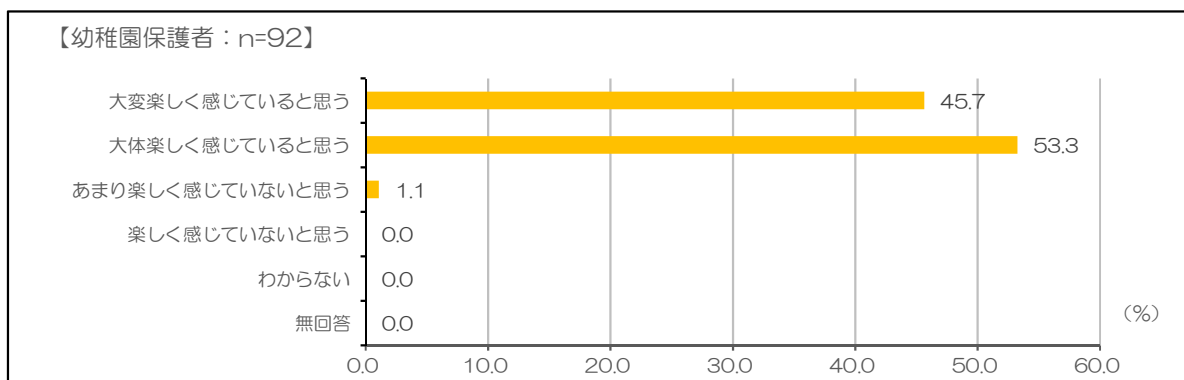


2 あなたのお子さんについてお答えください。

問2 お子さんは、幼稚園が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.99再掲〕

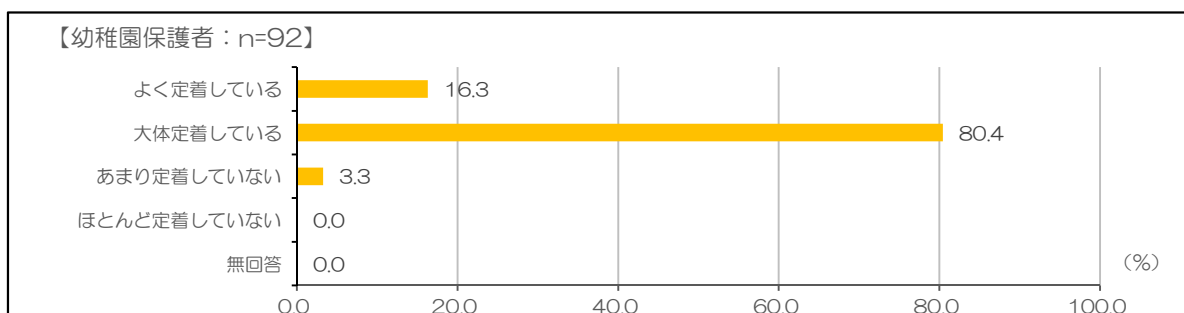
お子さんは幼稚園が楽しいと感じていると思うか伺ったところ、「大体楽しく感じていると思う」の割合が53.3%と最も高く、次いで「大変楽しく感じていると思う」45.7%となっており、楽しく感じていると思う（「大変楽しく感じていると思う」+「大体楽しく感じていると思う」）の割合は99.0%となっています。



問3 お子さんは、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.100再掲〕

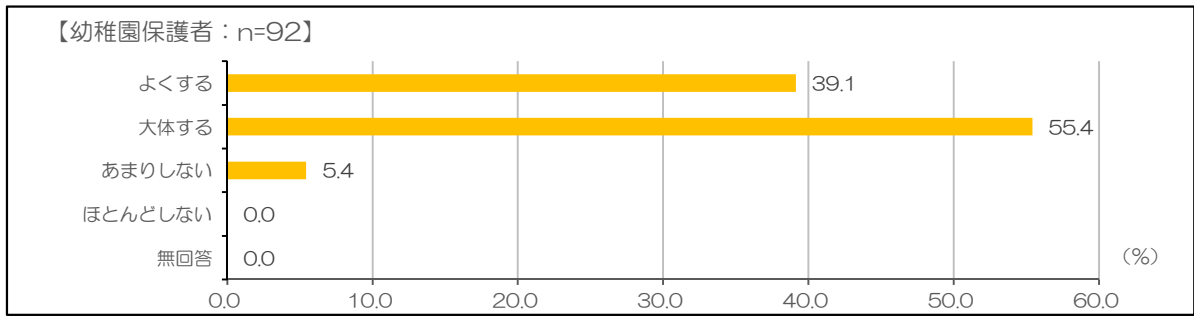
お子さんは基本的な生活習慣が定着しているか伺ったところ、「大体定着している」の割合が80.4%と最も高く、次いで「よく定着している」16.3%となり、定着している（「よく定着している」+「だいたい定着している」）割合は96.7%となっています。



問4 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.100再掲〕

お子さんは家庭であいさつをするか伺ったところ、「大体する」の割合が55.4%と最も高く、次いで「よくする」39.1%となり、あいさつをする（「よくする」+「大体する」）の割合は94.5%となっています。

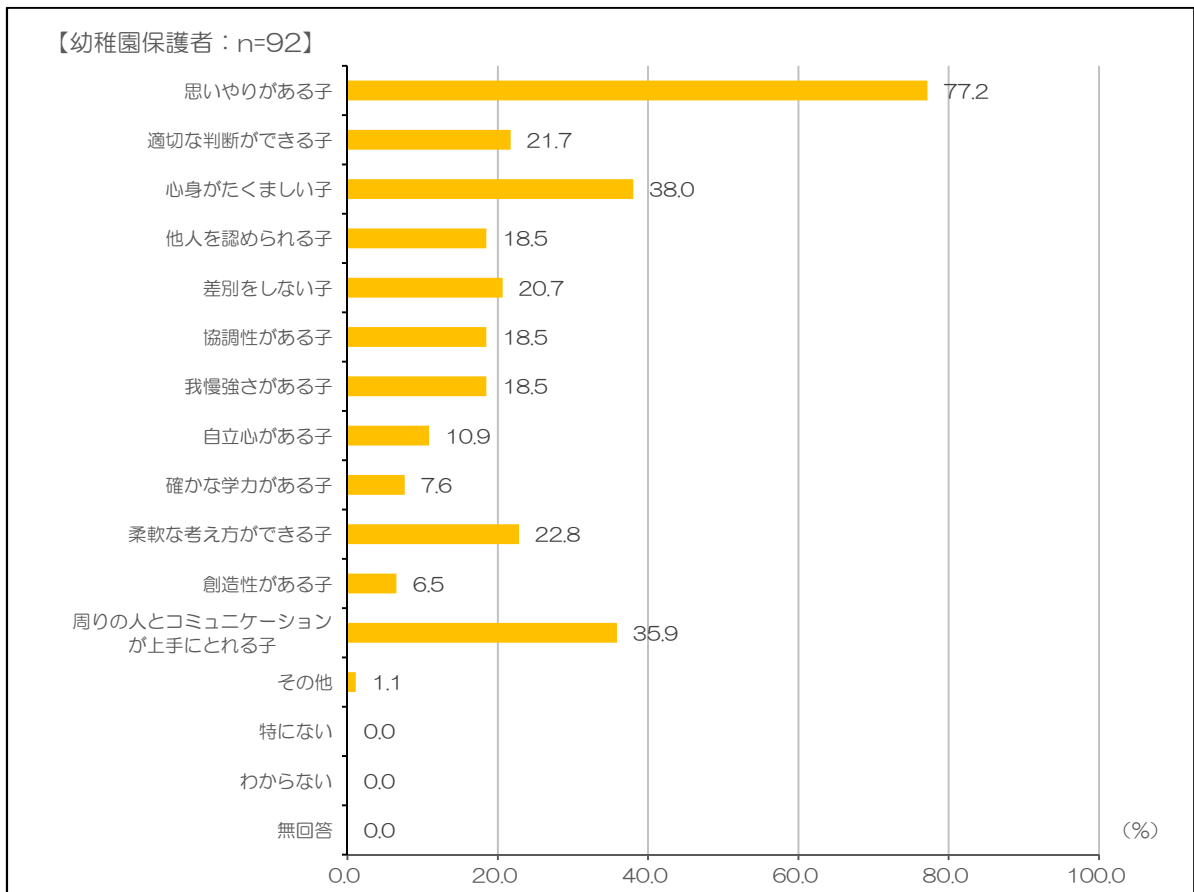


3 幼稚園についてお答えください。

問5 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

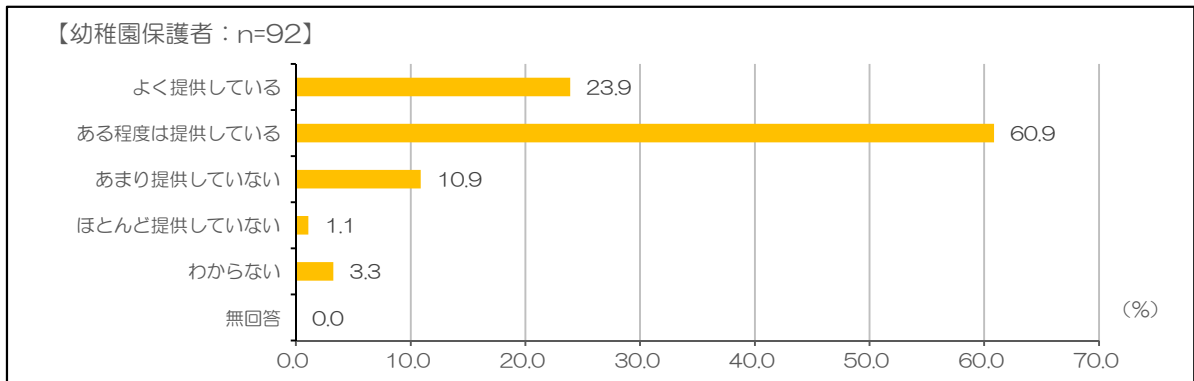
〔P.101再掲〕

どのような子どもになってほしいか伺ったところ、「思いやりのある子」の割合が77.2%と最も高く、次いで「心身がたくましい子」38.0%、「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」35.9%となっています。



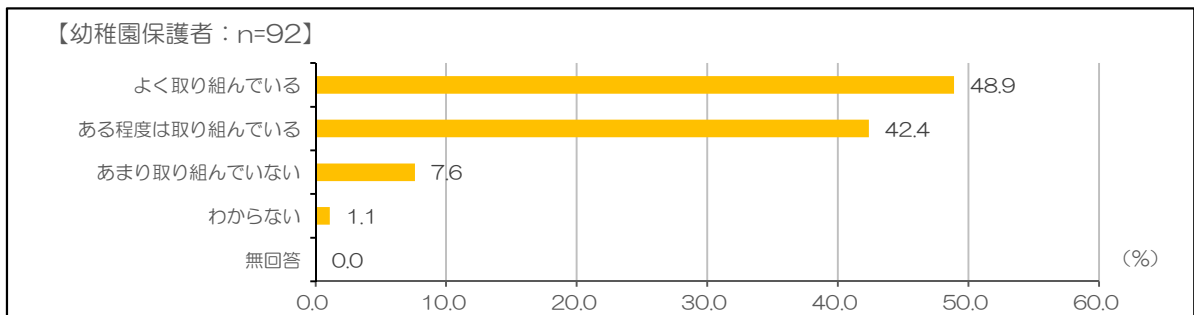
問6 幼稚園は、園の情報を保護者や地域の方に提供していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

幼稚園は園の情報を保護者や地域の方に提供しているか伺ったところ、「ある程度は提供している」の割合が60.9%と最も高く、次いで「よく提供している」23.9%となっており、情報を提供している（「よく提供している」＋「ある程度は提供している」）割合は、84.8%となっています。



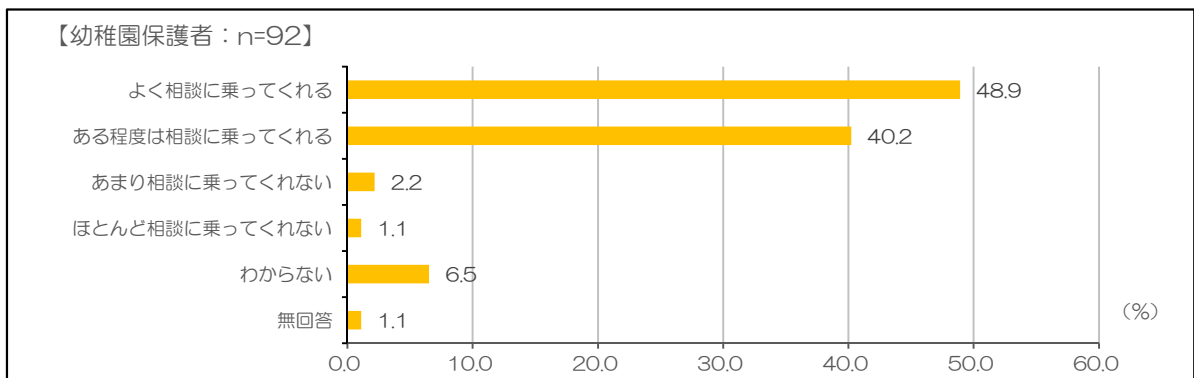
問7 幼稚園は、園児の教育に熱心に取り組んでいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

幼稚園は園児の教育に熱心に取り組んでいるか伺ったところ、「よく取り組んでいる」の割合が48.9%と最も高く、次いで「ある程度は取り組んでいる」42.4%となり、取り組んでいる（「よく取り組んでいる」＋「ある程度は取り組んでいる」）割合は91.3%となっています。



問8 幼稚園は、園児のことについて相談に乗ってくれますか（ひとつだけ選んでください）

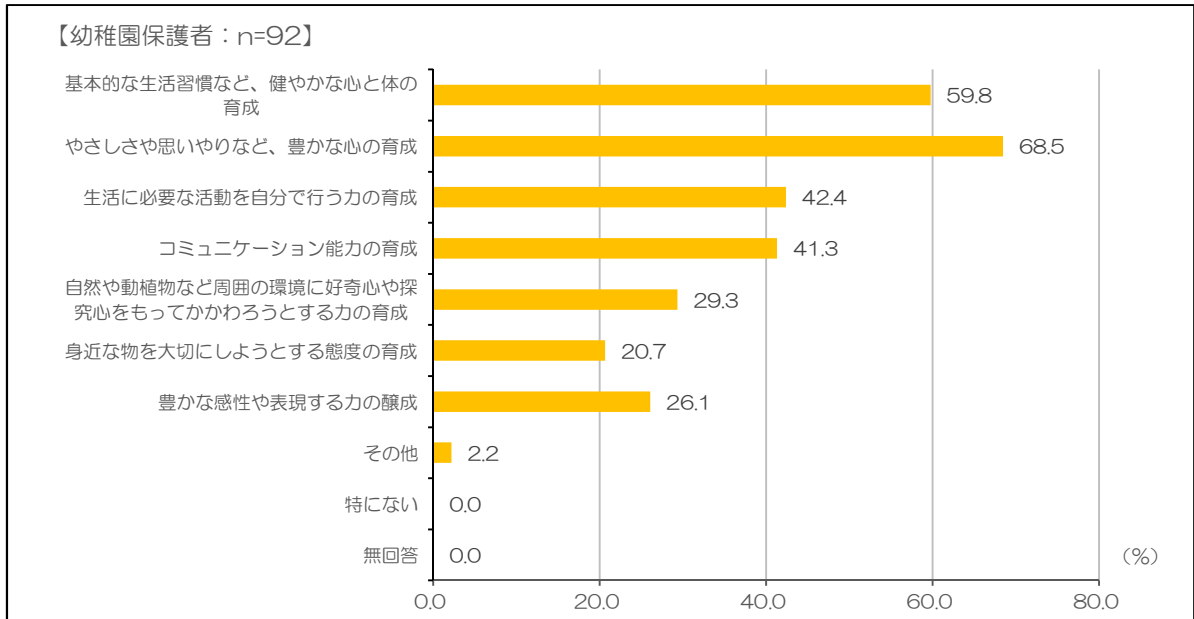
幼稚園は園児のことについて相談に乗ってくれるか伺ったところ、「よく相談に乗ってくれる」の割合が48.9%と最も高く、次いで「ある程度は相談に乗ってくれる」40.2%となっており、相談に乗ってくれる（「よく相談に乗ってくれる」＋「ある程度は相談に乗ってくれる」）割合は89.1%となっています。



問9 幼稚園で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.103再掲〕

幼稚園で特に力を入れてほしいことについて伺ったところ、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」の割合が68.5%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」59.8%、「生活に必要な活動を自分で行う力の育成」42.4%となっています。

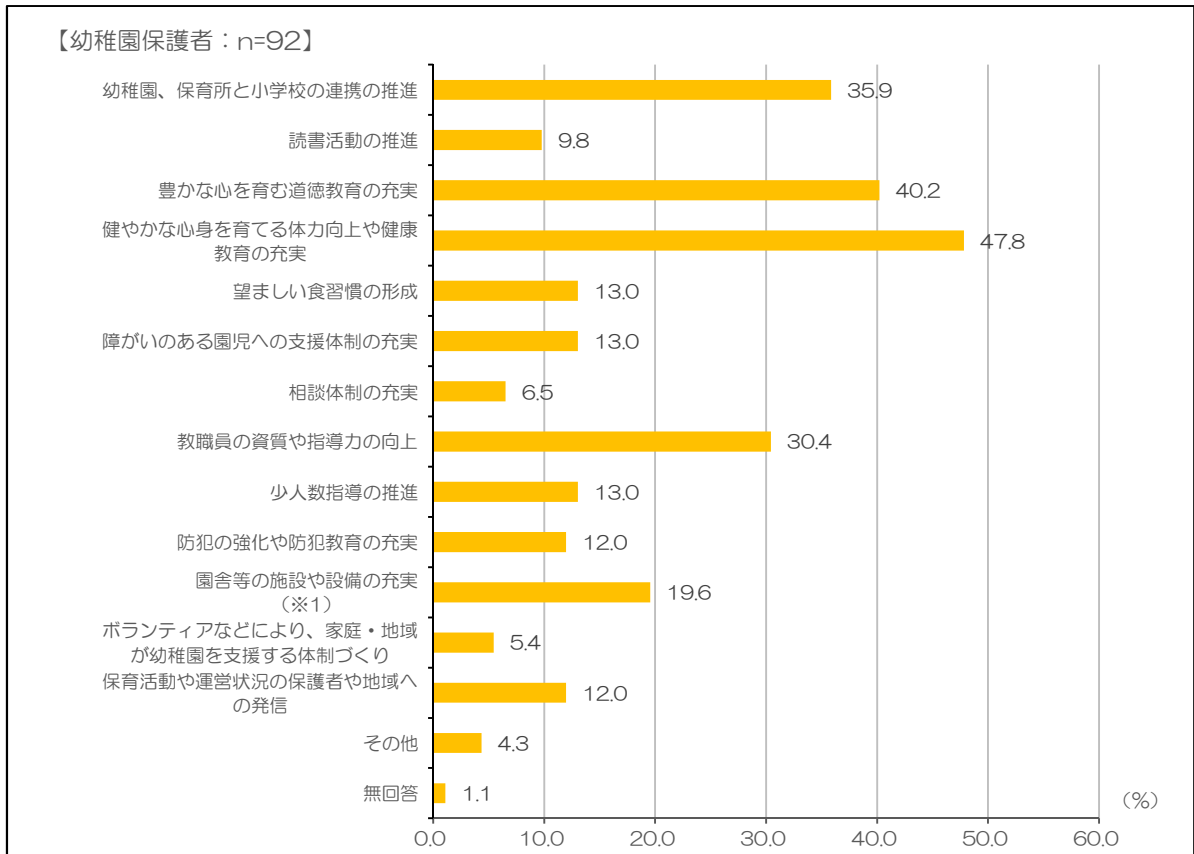


問10 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「園舎等の耐震化の推進」

〔P.104再掲〕

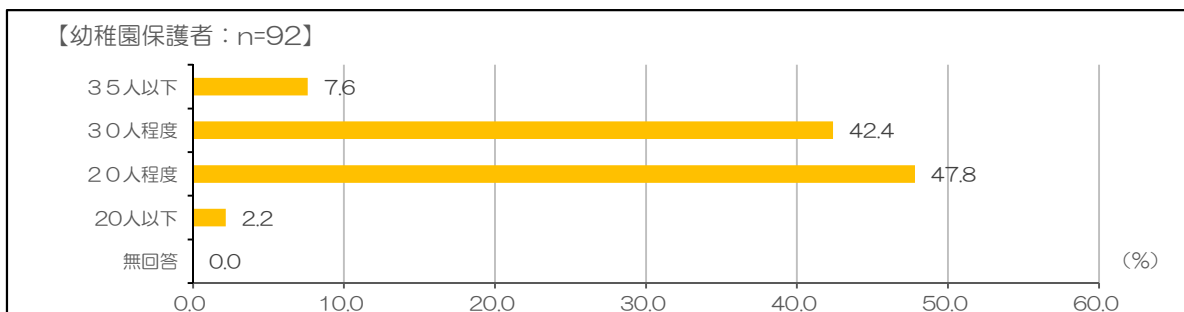
特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実」の割合が47.8%と最も高く、次いで「豊かな心を育む道徳教育の充実」40.2%、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」35.9%となっています。



問11 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は35人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.106再掲〕

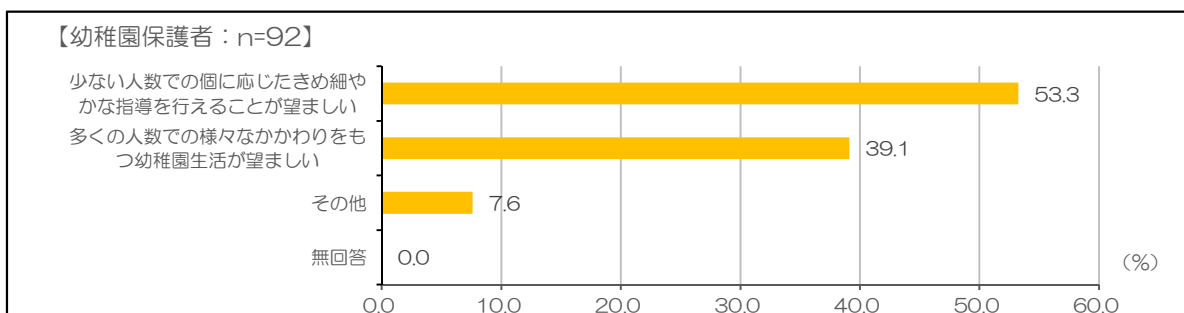
望ましい1学級の人数について伺ったところ、「20人程度」の割合が47.8%で最も高く、次いで「30人程度」42.4%となっています。



問12 問11で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.106再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が53.3%と最も高く、次いで「多くの人数での様々なかかわりを持つ幼稚園生活が望ましい」39.1%となっています。

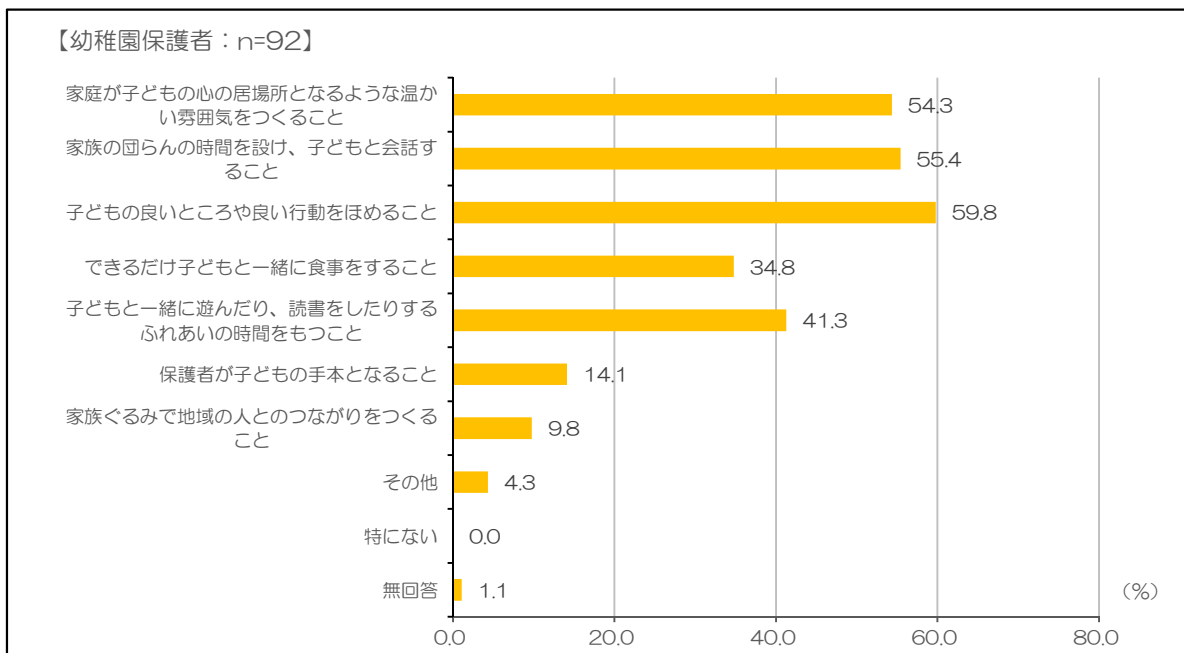


4 家庭教育・地域についてお答えください。

問13 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

[P.107再掲]

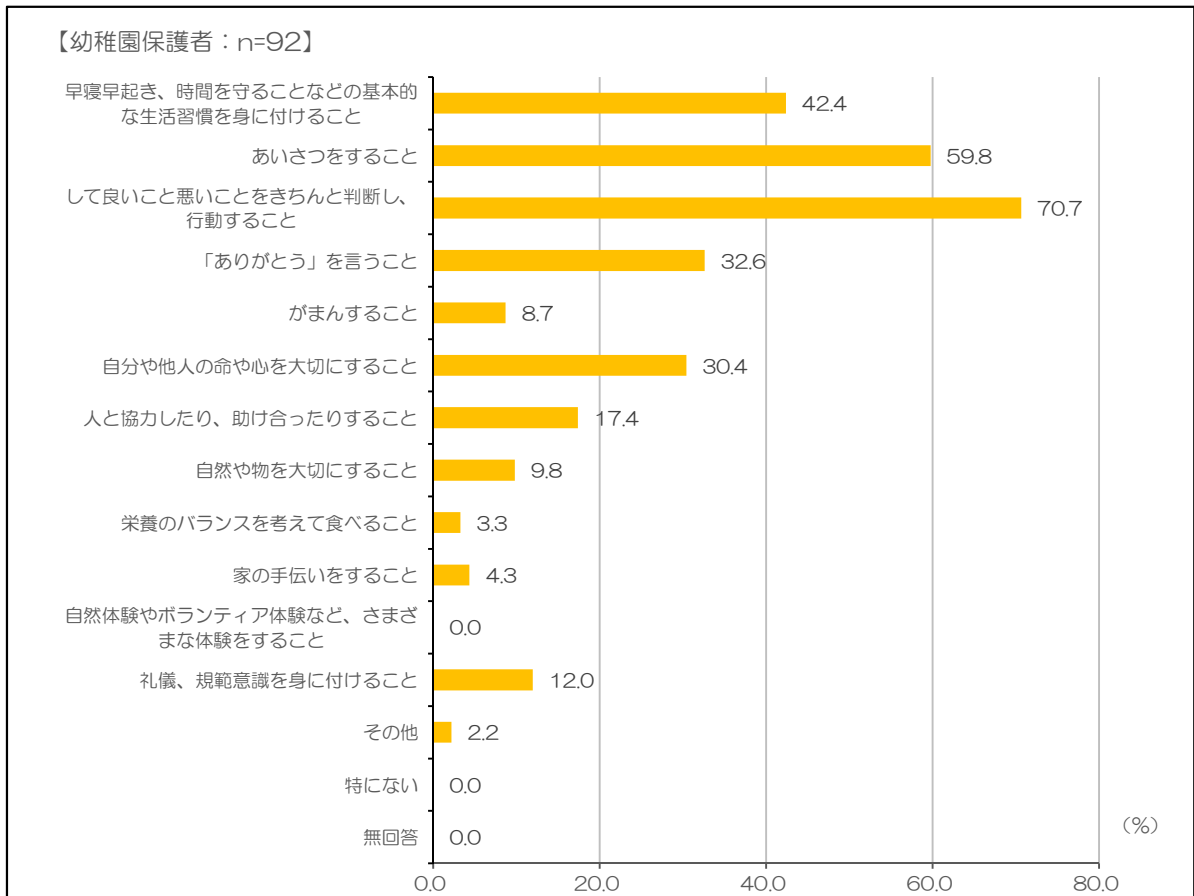
家庭でいつも気をつけていることについて伺ったところ、「子どもの良いところや良い行動をほめること」の割合が59.8%と最も高く、次いで「家族団らんの時間を設け、子どもと会話すること」55.4%、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」54.3%となっています。



問14 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

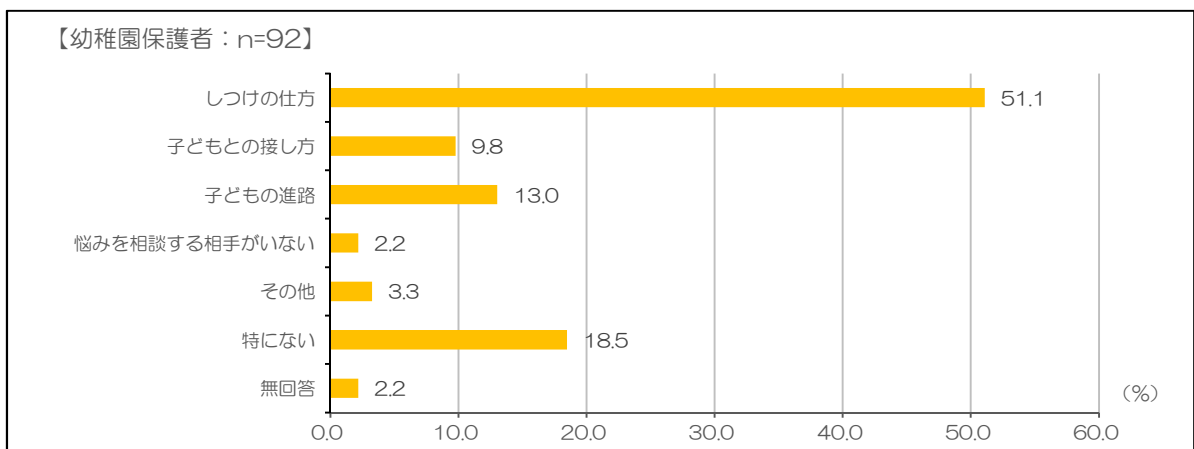
〔P.108再掲〕

家庭でのしつけで特に力を入れていることについて伺ったところ、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が70.7%と最も高く、次いで「あいさつをすること」59.8%、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」42.4%となっています。



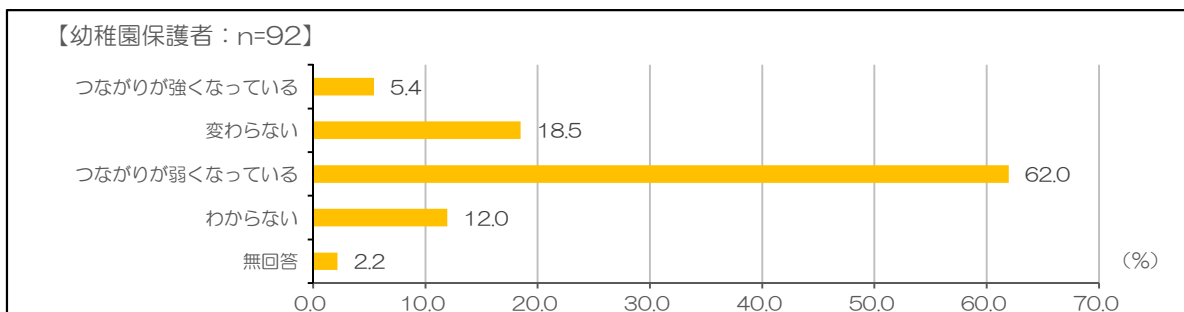
問15 子育てについての悩みはありますか（3つ以内で選んでください）

子育ての悩みについて伺ったところ、「しつけの仕方」の割合が51.1%と最も高く、次いで「特にない」18.5%、「子どもの進路」13.0%となっています。



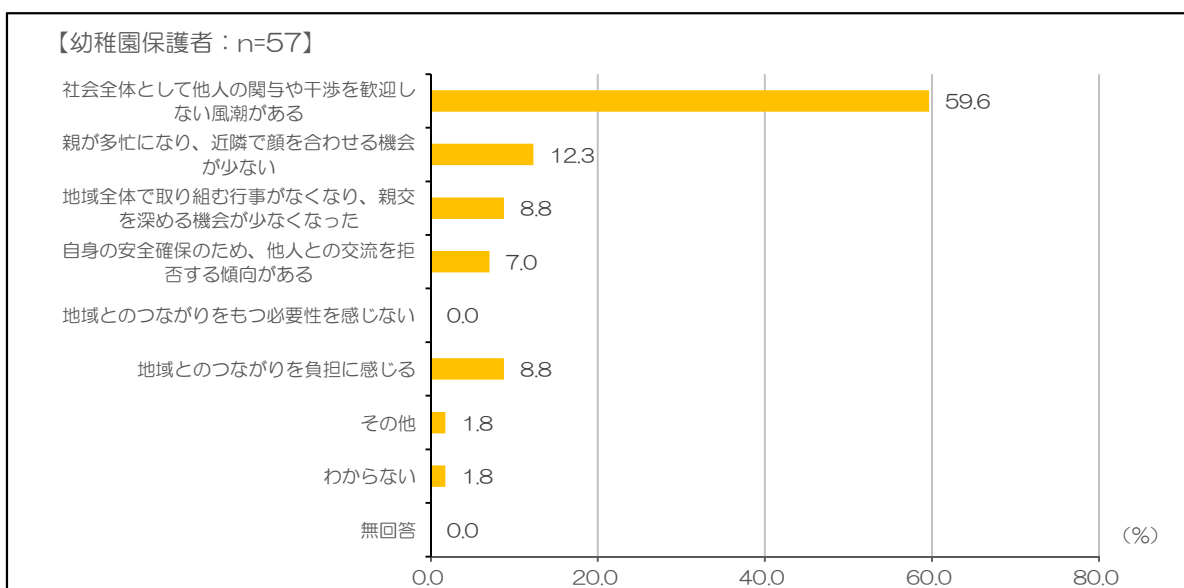
問16 あなたの子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりが変化していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子ども時代と比べて、家庭と地域とのつながりの変化について伺ったところ、「つながりが弱くなっている」の割合が62.0%と最も高く、次いで「変わらない」18.5%となっています。



問17 問16で「つながりが弱くなっている」と答えた方に伺います。その原因は何だと思いますか（ひとつだけ選んでください）

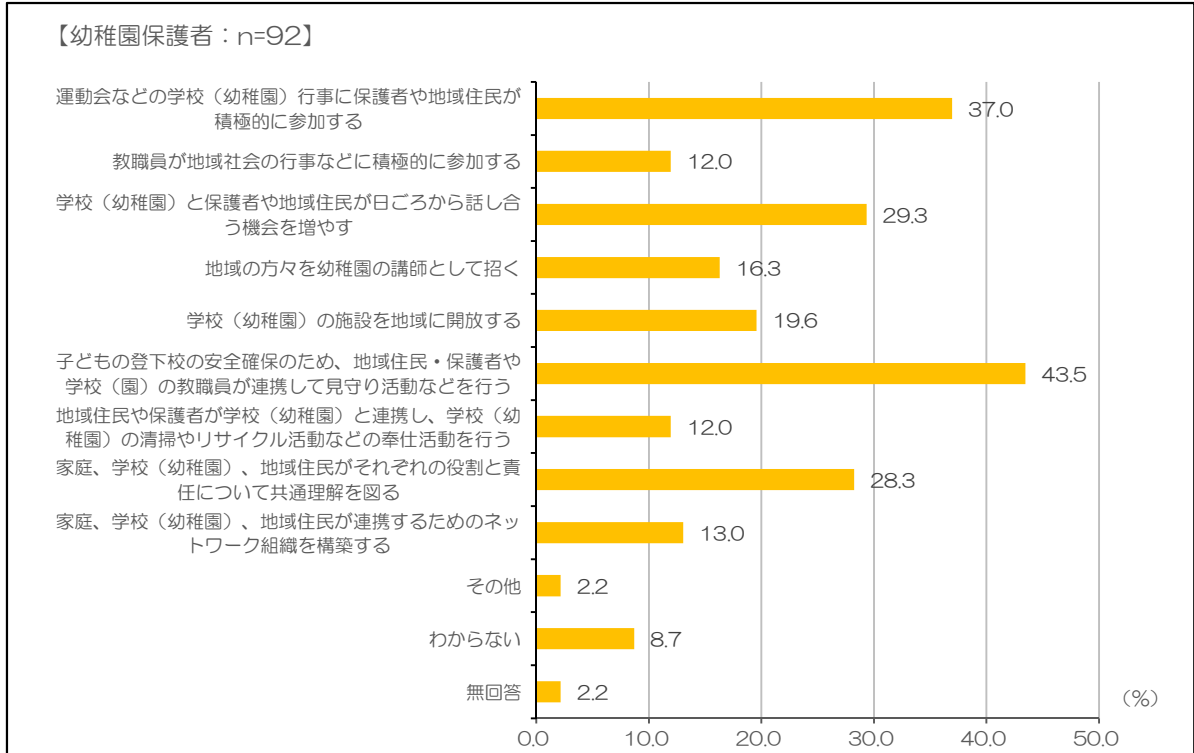
つながりが弱くなっていると回答した方にその理由を伺ったところ、「社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある」の割合が59.6%と最も高く、次いで「親が多忙になり、近隣で顔を合わせる機会が少ない」12.3%となっています。



問18 子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、家庭と学校（幼稚園）、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.110再掲〕

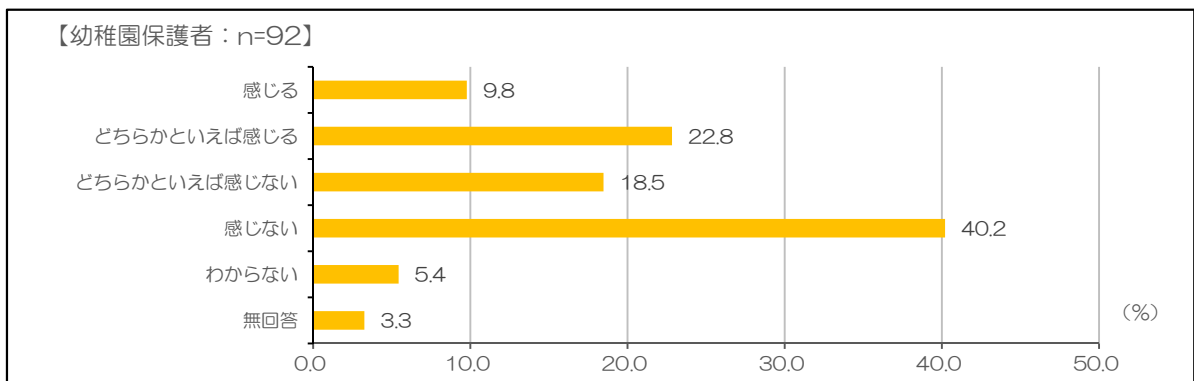
子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」の割合が43.5%と最も高く、次いで「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」37.0%、「学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」29.3%、「学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」29.3%となっています。



問19 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.111再掲〕

久喜市をふるさとと感じるかについて伺ったところ、「感じない」の割合が40.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じる」22.8%、「どちらかといえば感じない」18.5%となっています。



5 生涯学習についてお答えください。

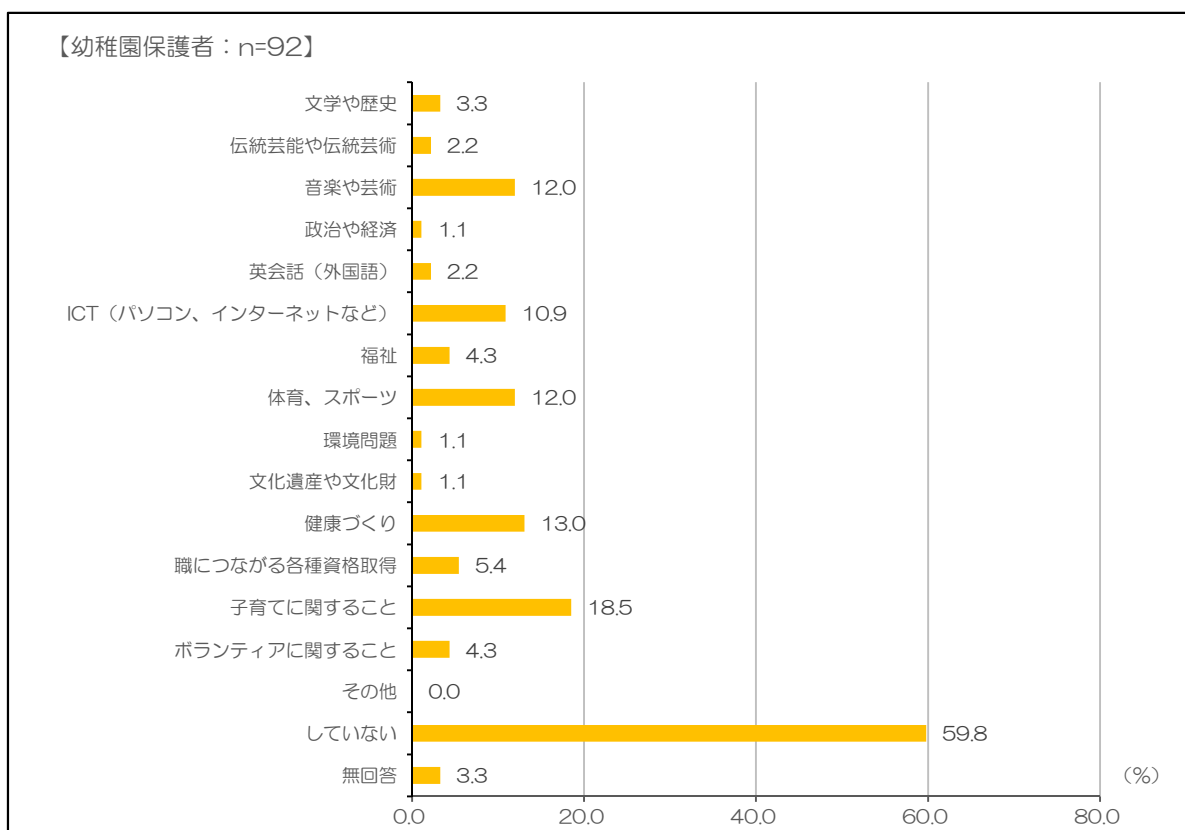
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自ら、自分に適した方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行なう学習活動のことです。

問20 あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべてを選んでください）

〔P.113再掲〕

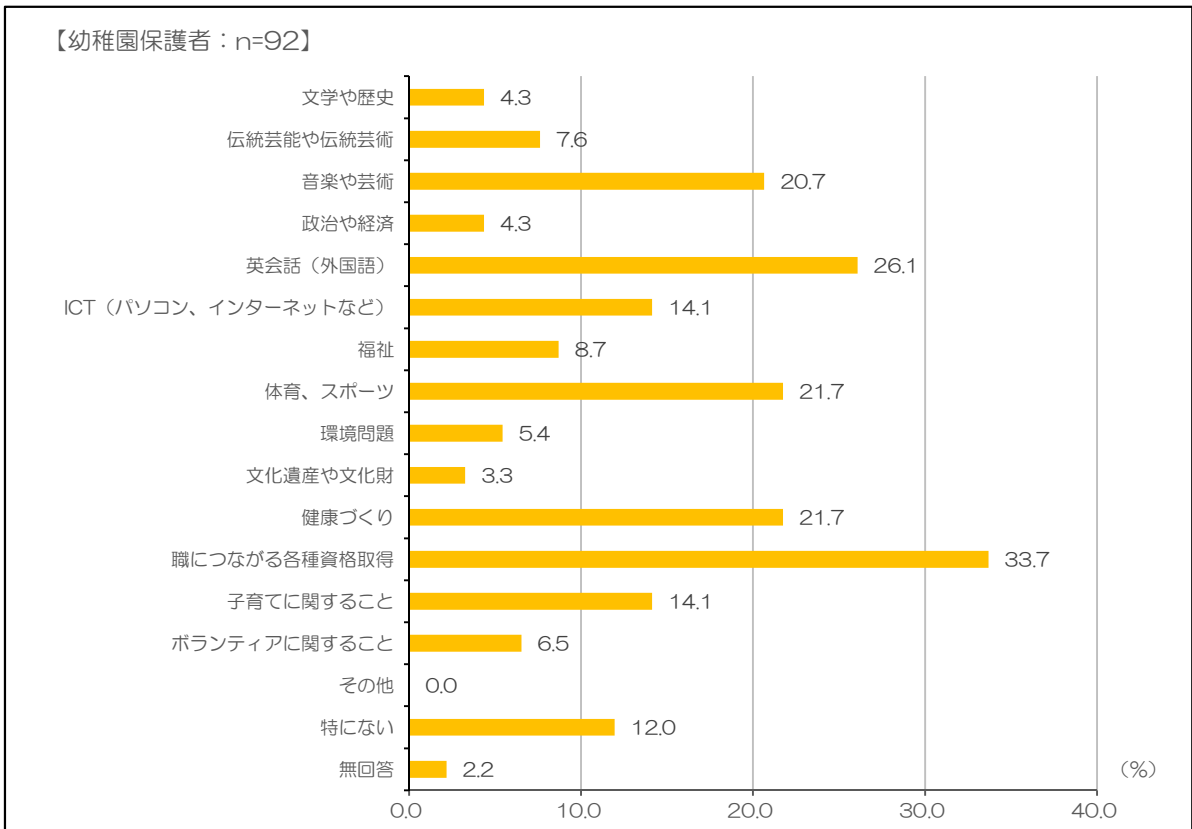
現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、「していない」の割合が59.8%と最も高く、次いで「子育てに関すること」18.5%、「健康づくり」13.0%となっています。



問21 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.116再掲〕

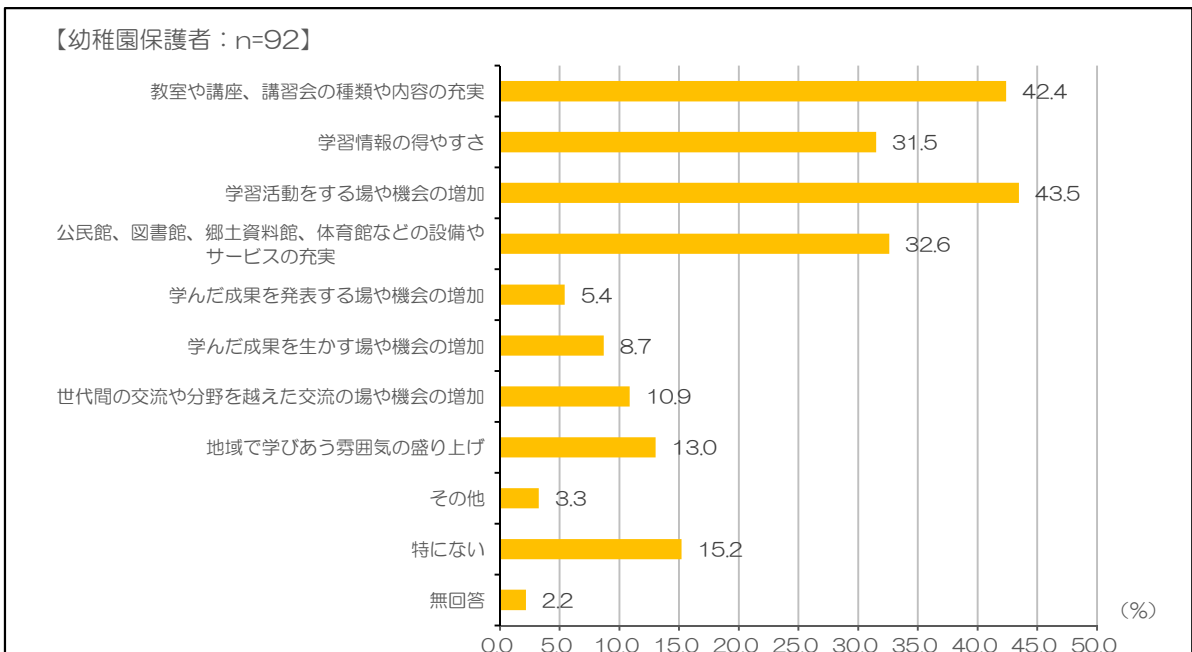
今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、「職につながる各種資格取得」の割合が33.7%と最も高く、次いで「英会話（外国語）」26.1%、「体育、スポーツ」及び「健康づくり」21.7%となっています。



問22 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.119再掲〕

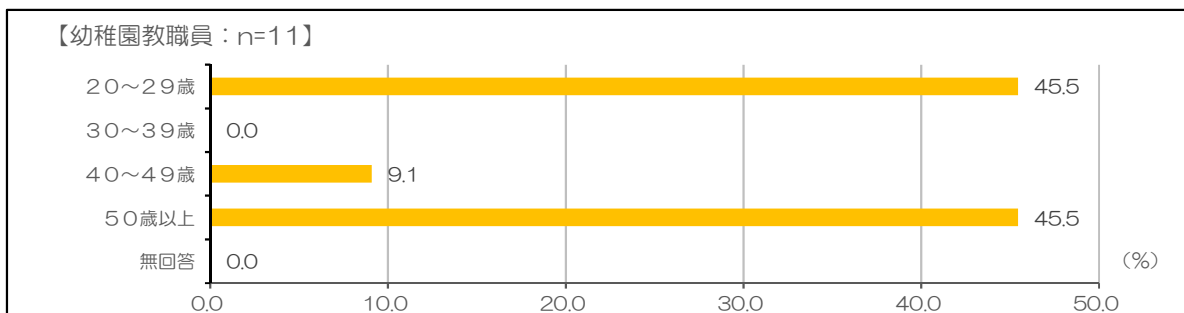
生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「学習活動をする場や機会の増加」の割合が43.5%と最も高く、次いで「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」42.4%、「公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実」32.6%となっています。



1 あなたご自身についてお答えください。

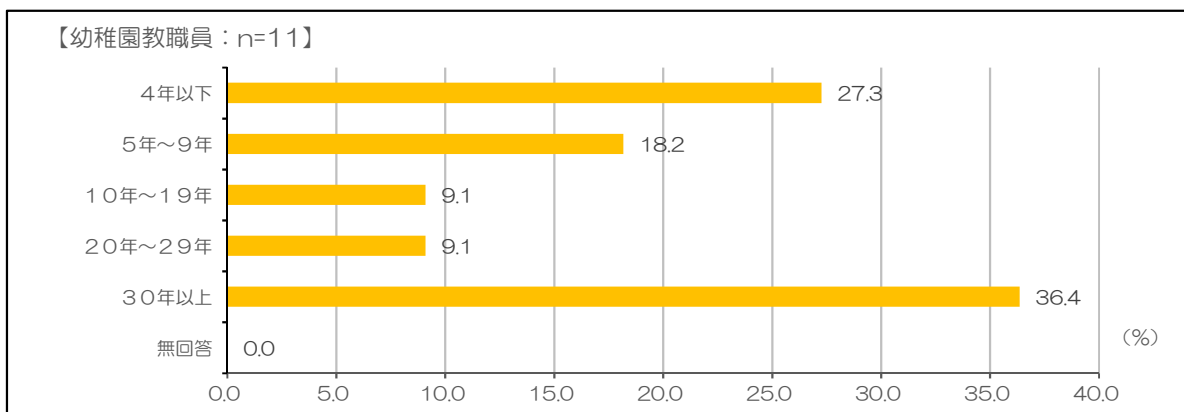
問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、「50歳以上」及び「20歳代」の割合が45.5%と最も高くなっています。



問2 あなたの教職員経験年数は何年ですか（ひとつだけ選んでください）

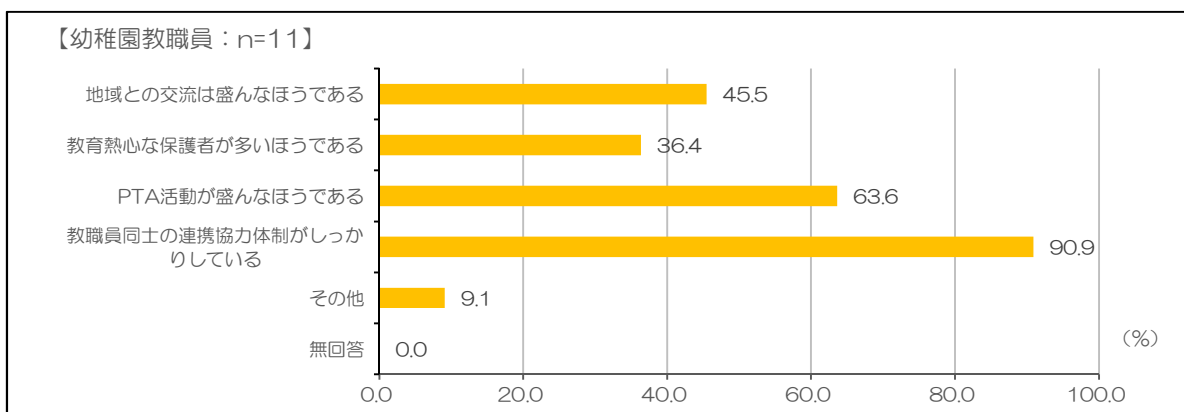
回答者の教職員経験年数を伺ったところ、「30年以上」の割合が36.4%と最も高く、次いで「4年以下」27.3%となっています。



2 あなたの職場についてお答えください。

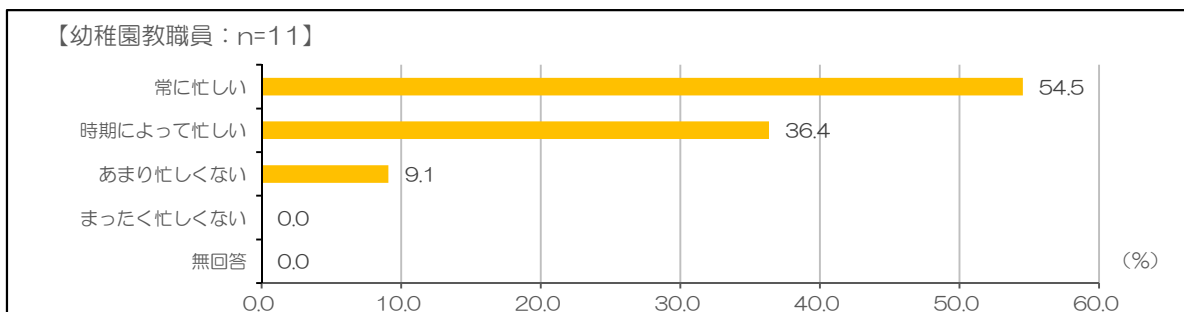
問3 あなたの勤務する幼稚園の特徴としてあてはまるのはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

勤務する園の特長について伺ったところ、「教職員同士の連携協力体制がしっかりしている」の割合が90.9%と最も高く、次いで「PTA活動が盛んなほうである」63.6%、「地域との交流は盛んなほうである」45.5%となっています。



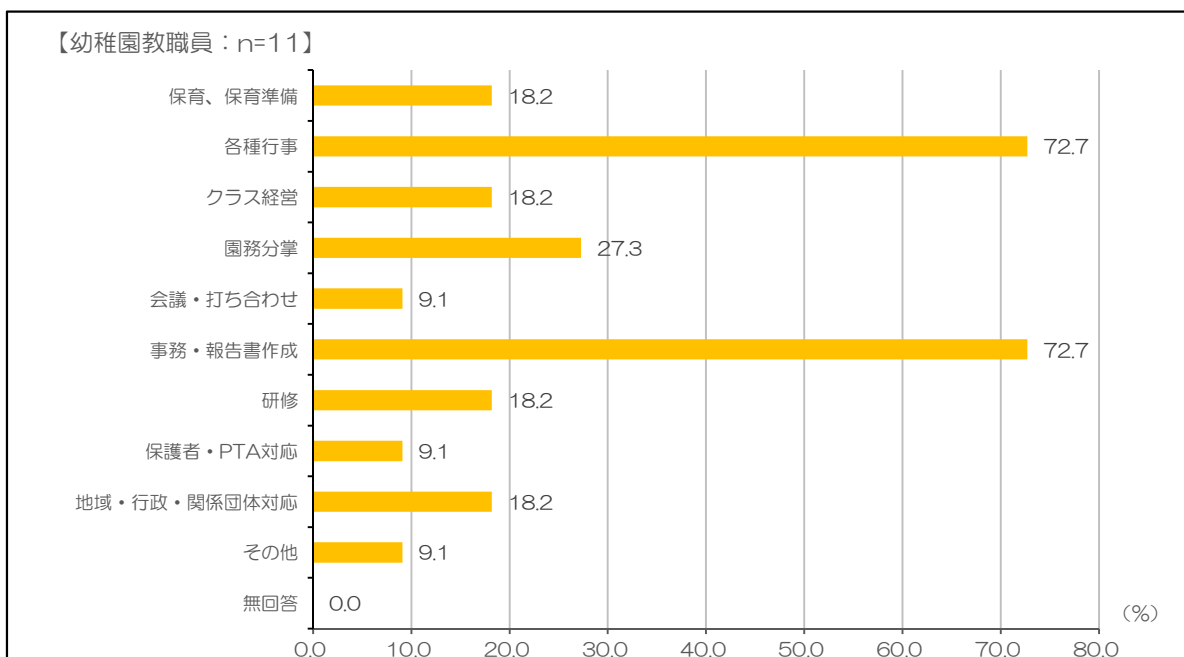
問4 ご自身の職務についてどれくらい忙しいと感じていますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の職務がどのくらい忙しいと感じるかについて伺ったところ、「常に忙しい」の割合が54.5%と最も高くなっています。



問5 仕事をする上で、あなたが特に忙しさを感じるのはどのような業務ですか（3つ以内で選んでください）

特に忙しさを感じる業務について伺ったところ、「各種行事」及び「事務・報告書作成」の割合が72.7%と最も高く、次いで「園務分掌」27.3%となっています。

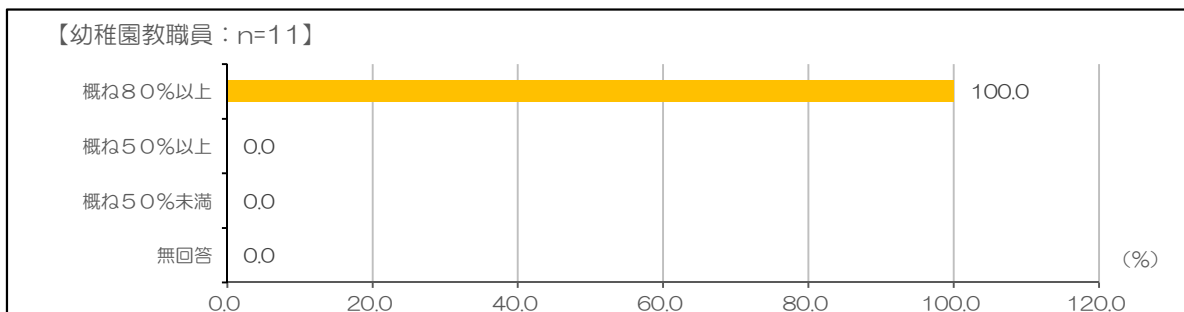


3 園児についてお答えください。

問6 あなたの幼稚園の園児のうち、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.99再掲〕

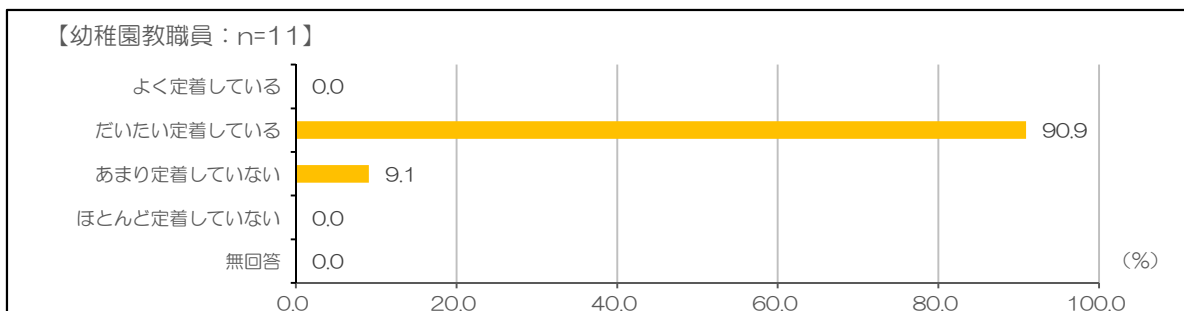
幼稚園が楽しいと感じている園児がどのくらいいると思うか伺ったところ、「概ね80%以上」の割合が100%となっています。



問7 全体的印象として、園児は、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.100再掲〕

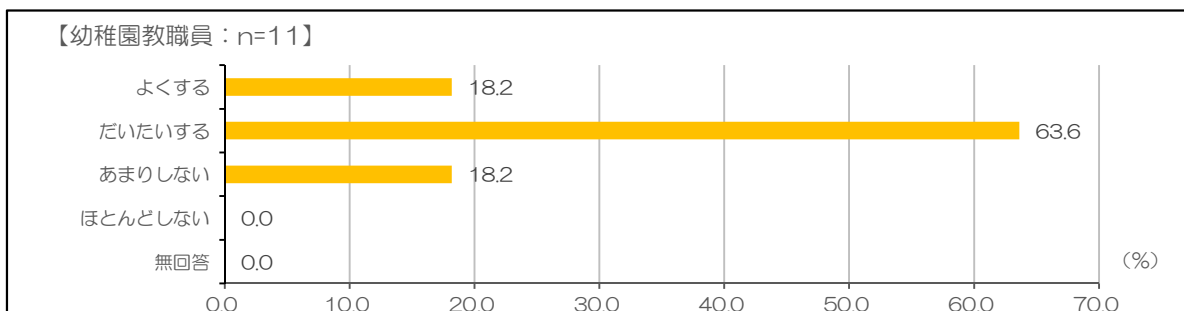
園児は基本的な生活習慣が定着しているか伺ったところ、「だいたい定着している」の割合が90.9%と最も高くなっています。



問8 園児は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.100再掲〕

園児のあいさつについて伺ったところ、「だいたいする」の割合が63.6%と最も高く、次いで「よくする」及び「あまりしない」18.2%となっており、あいさつをする（「よくする」+「だいたいする」）割合は81.8%となっています。

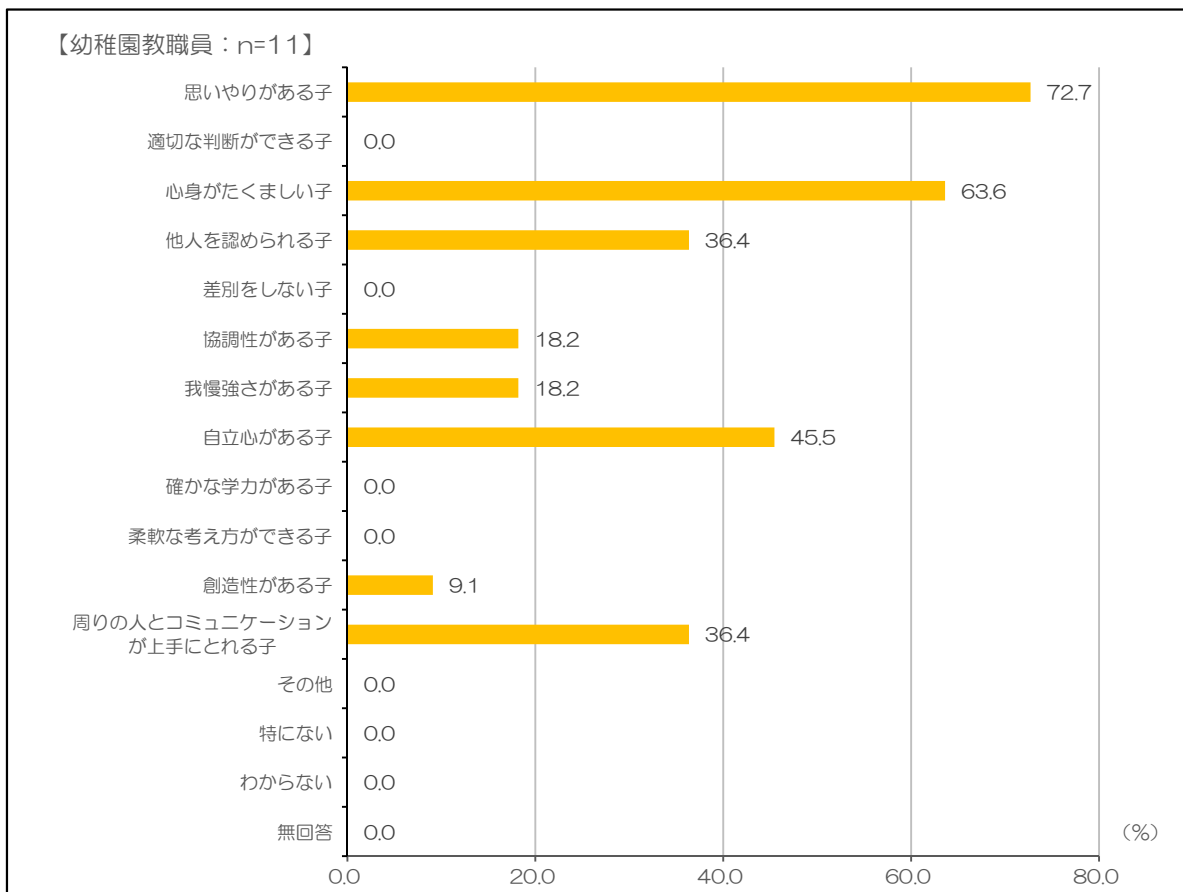


4 幼稚園についてお答えください。

問9 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.102再掲〕

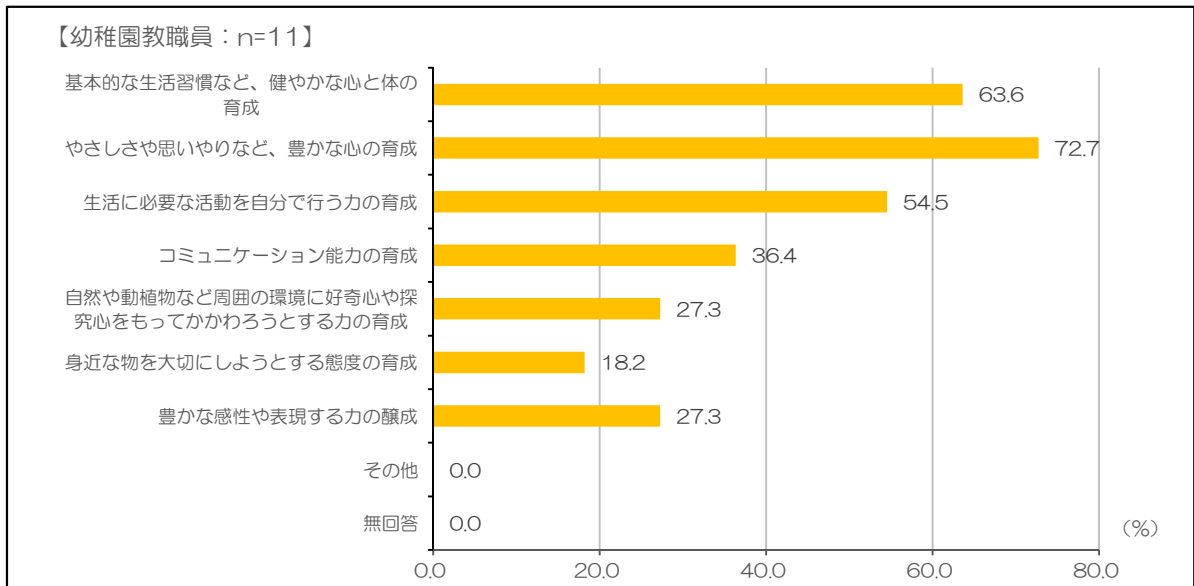
どのような子どもになってほしいか伺ったところ、「思いやりがある子」の割合が72.7%と最も高く、次いで「心身がたくましい子」63.6%、「自立心がある子」45.5%となっています。



問10 幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.103再掲〕

幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動について伺ったところ、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」の割合が72.7%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」63.6%、「生活に必要な活動を自分で行う力の育成」54.5%となっています。

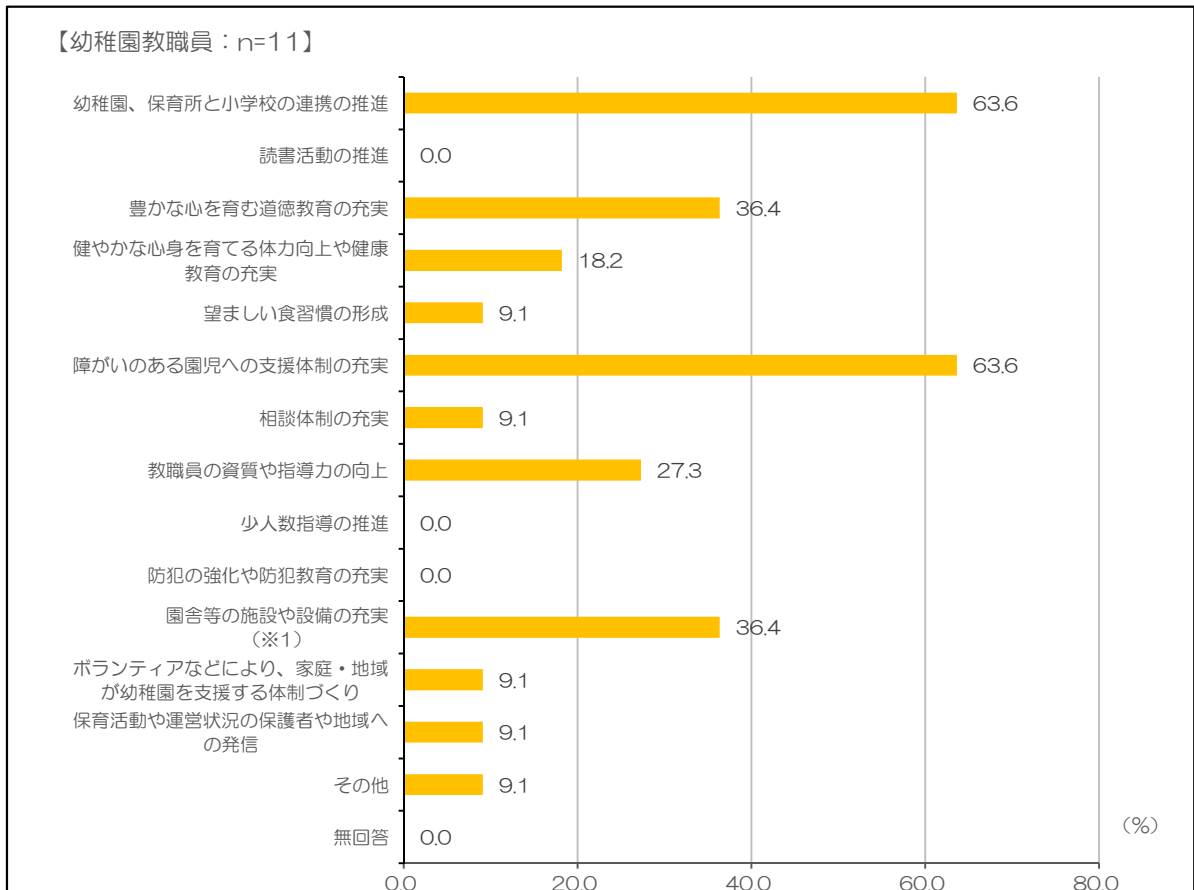


問11 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「園舎等の耐震化の推進」

〔P.105再掲〕

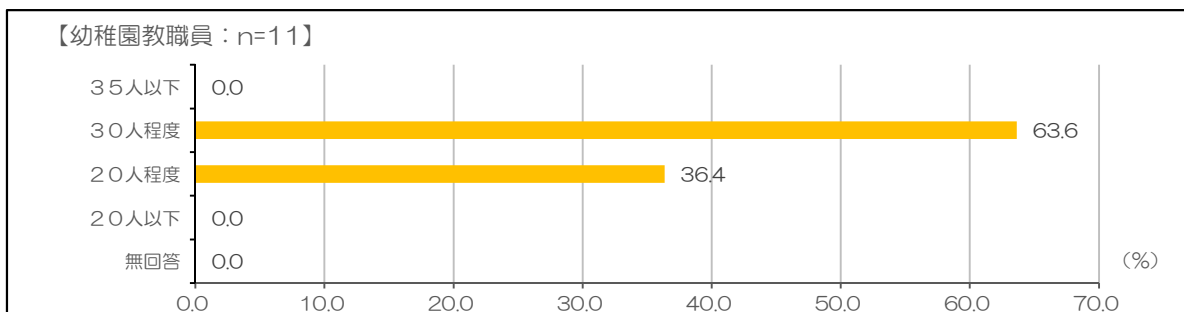
特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」及び「障がいのある園児への支援体制の充実」の割合が63.6%と最も高くなっています。



問12 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は35人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.106再掲〕

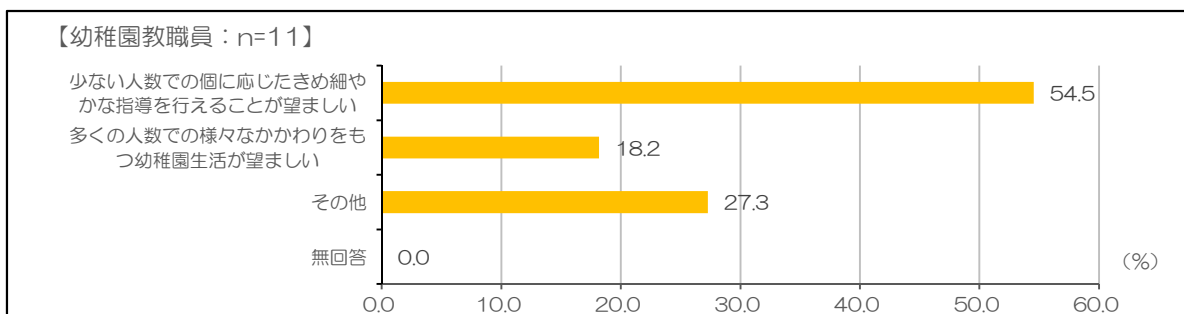
望ましい1学級の人数について伺ったところ、「30人程度」の割合が63.6%と最も高く、次いで「20人程度」36.4%となっています。



問13 問12で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

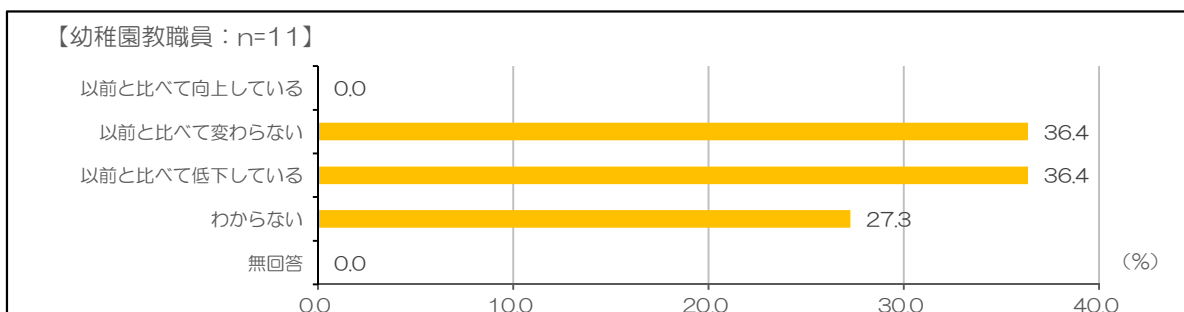
〔P.106再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が54.5%と最も高く、次いで「その他」27.3%となっています。



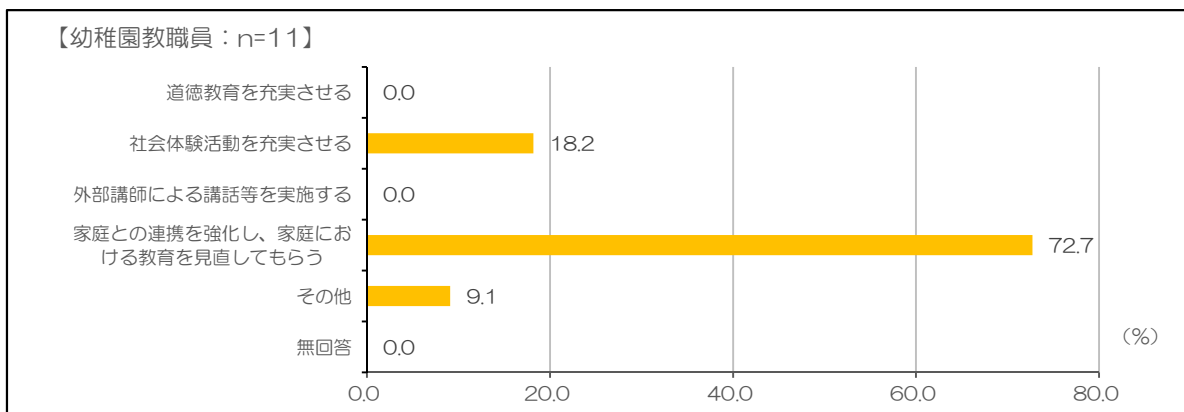
問14 あなたが子どもの時代と比べて、現在の園児・小中学校児童生徒には、モラルや規範意識の変化が見られますか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子ども時代と比べて、園児・小中学校児童生徒のモラルや規範意識の変化について伺ったところ、「以前と比べて変わらない」及び「以前と比べて低下している」の割合が36.4%と最も高くなっています。



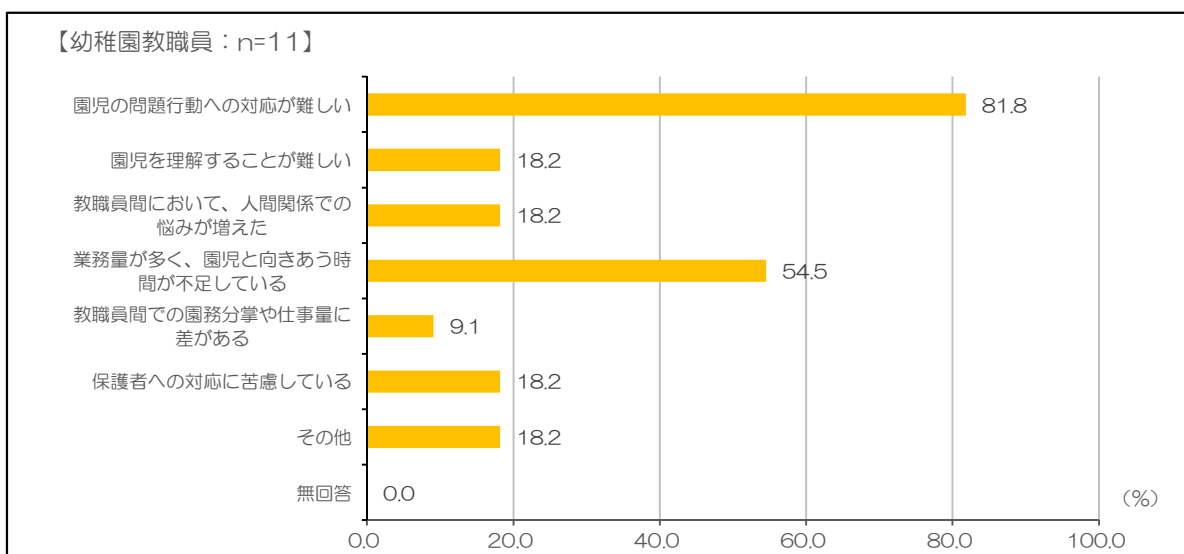
問15 園児・小中学校児童生徒のモラルや規範意識をもっと高めるには、どのようにしたらよいと考えますか（ひとつだけ選んでください）

園児や小中学校児童生徒のモラルや規範意識を高めるためには、どのようにしたらよいか伺ったところ、「家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう」の割合が72.7%と最も高くなっています。



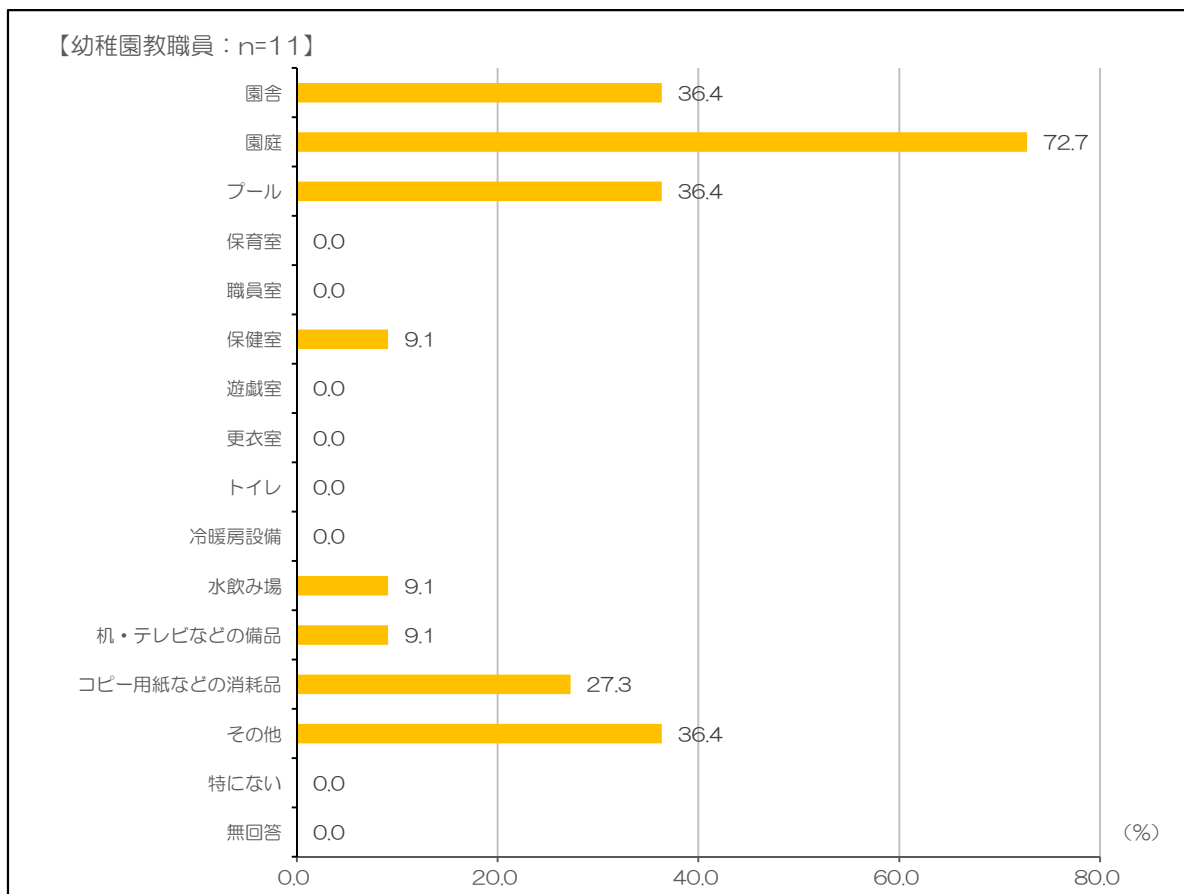
問16 日々の業務で課題と感ずることは何ですか（3つ以内で選んでください）

日々の業務で課題と感ずることについて伺ったところ、「園児の問題行動への対応が難しい」の割合が81.8%と最も高く、次いで「業務量が多く、園児と向きあう時間が不足している」54.5%となっています。



問17 幼稚園の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものはなんですか（3つ以内で選んでください）

園の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものについて伺ったところ、「園庭」の割合が72.7%と最も高く、次いで「園舎」及び「プール」、**「その他」**36.4%となっています。

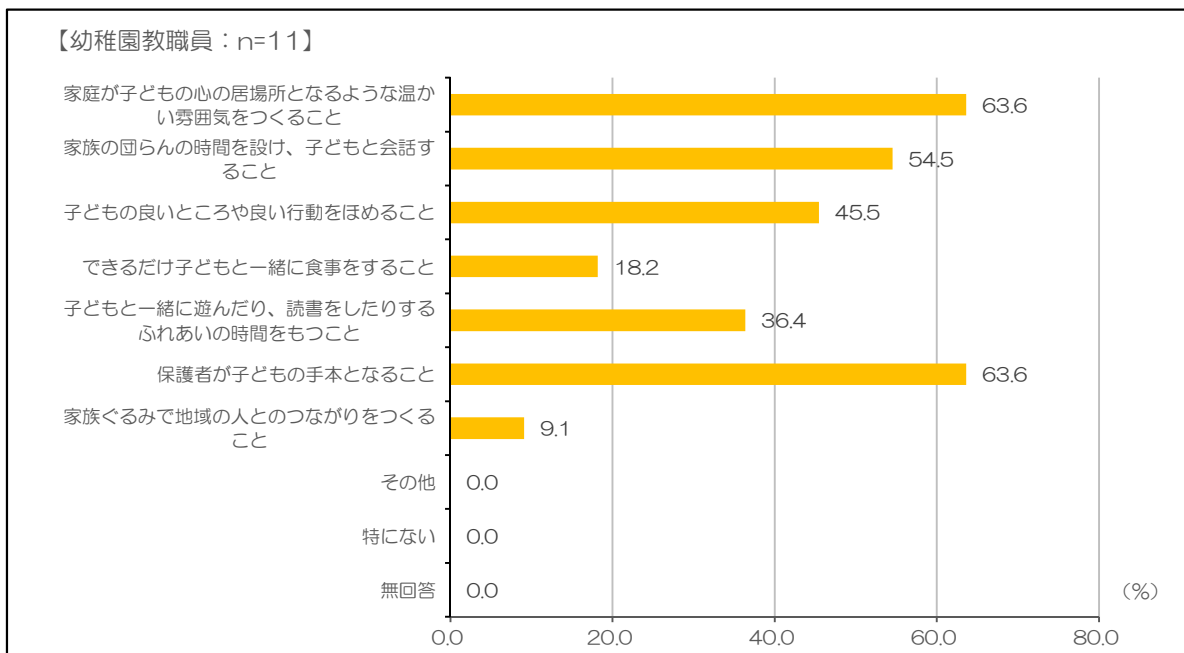


5 家庭教育・地域についてお答えください。

問18 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.107再掲〕

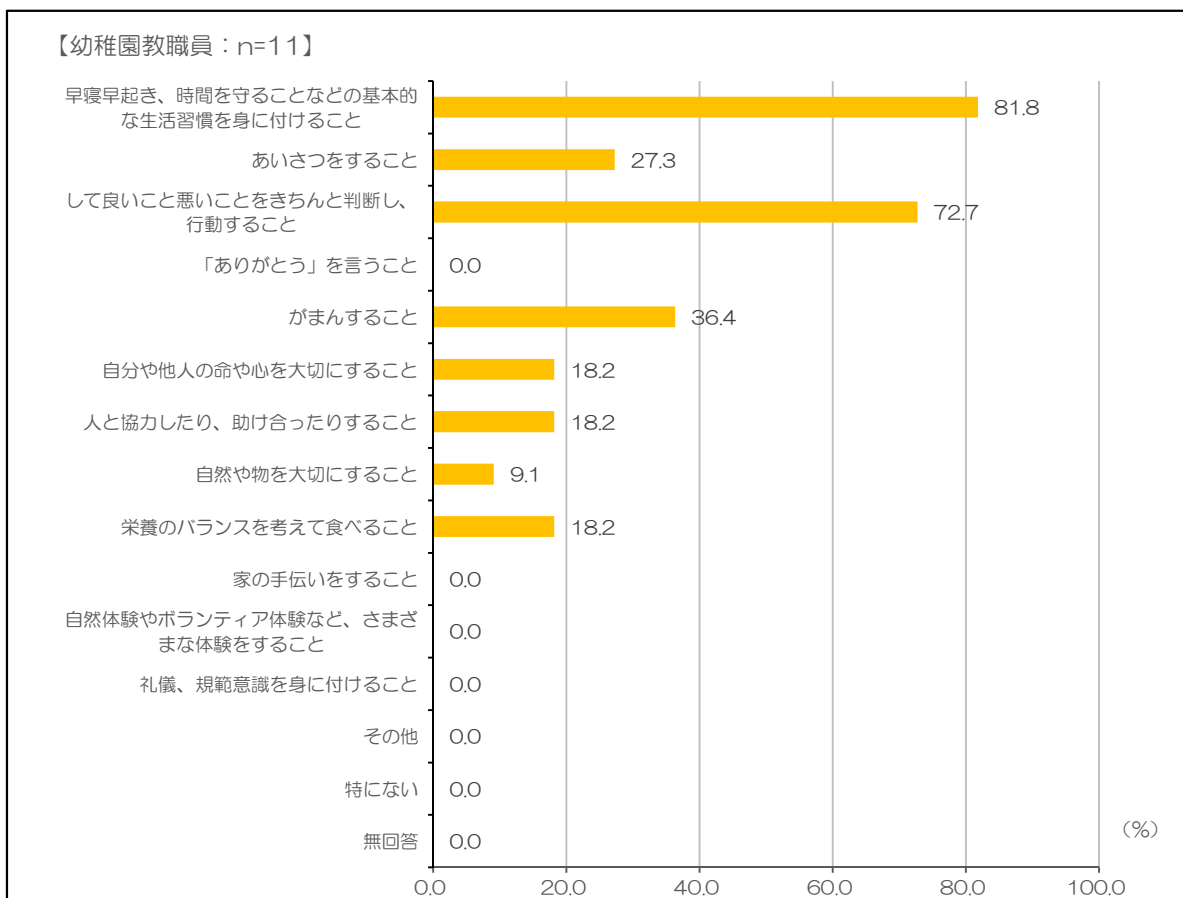
家庭で特に気をつけてほしいことについて伺ったところ、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」及び「保護者が子どもの手本となること」の割合が63.6%と最も高く、次いで「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」54.5%となっています。



問19 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.109再掲〕

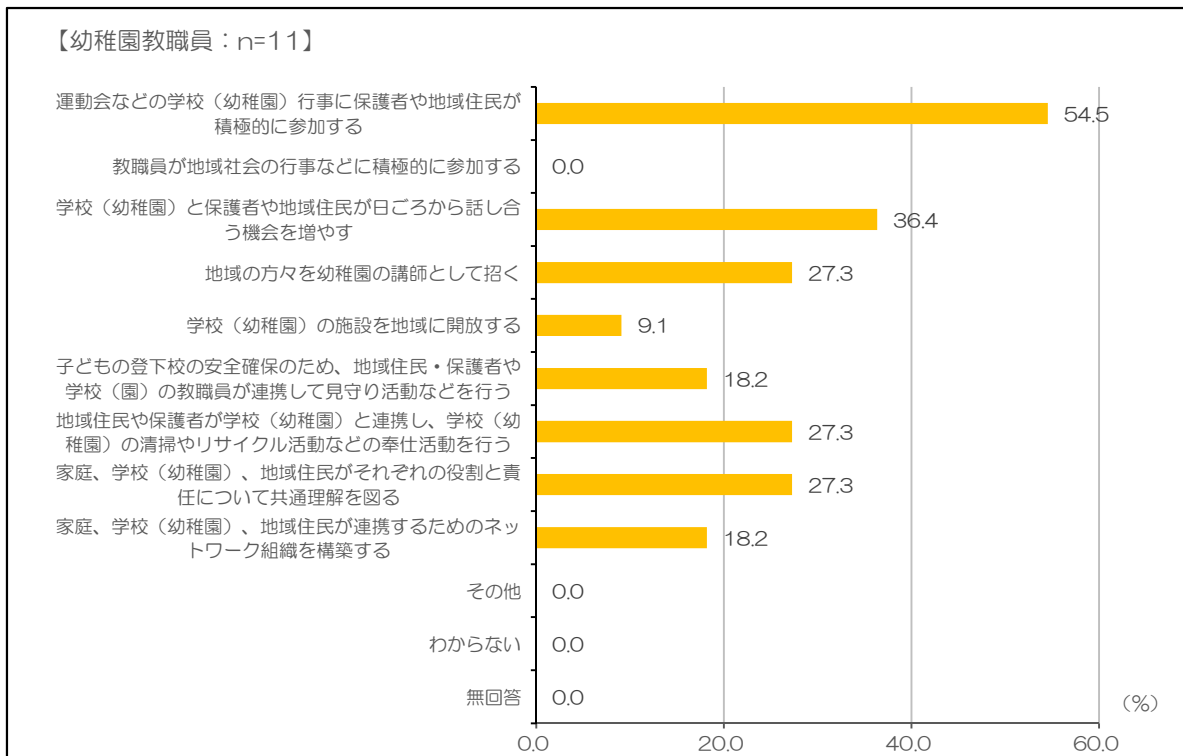
家庭でのしつけについて特に力を入れてほしいことについて伺ったところ、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」の割合が81.8%と最も高く、次いで「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」72.7%、「がまんすること」36.4%となっています。



問20 子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校（幼稚園）と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.110再掲〕

子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「運動会などの学校（幼稚園）行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」の割合が54.5%と最も高く、次いで「学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」36.4%となっています。



6 生涯学習についてお答えください。

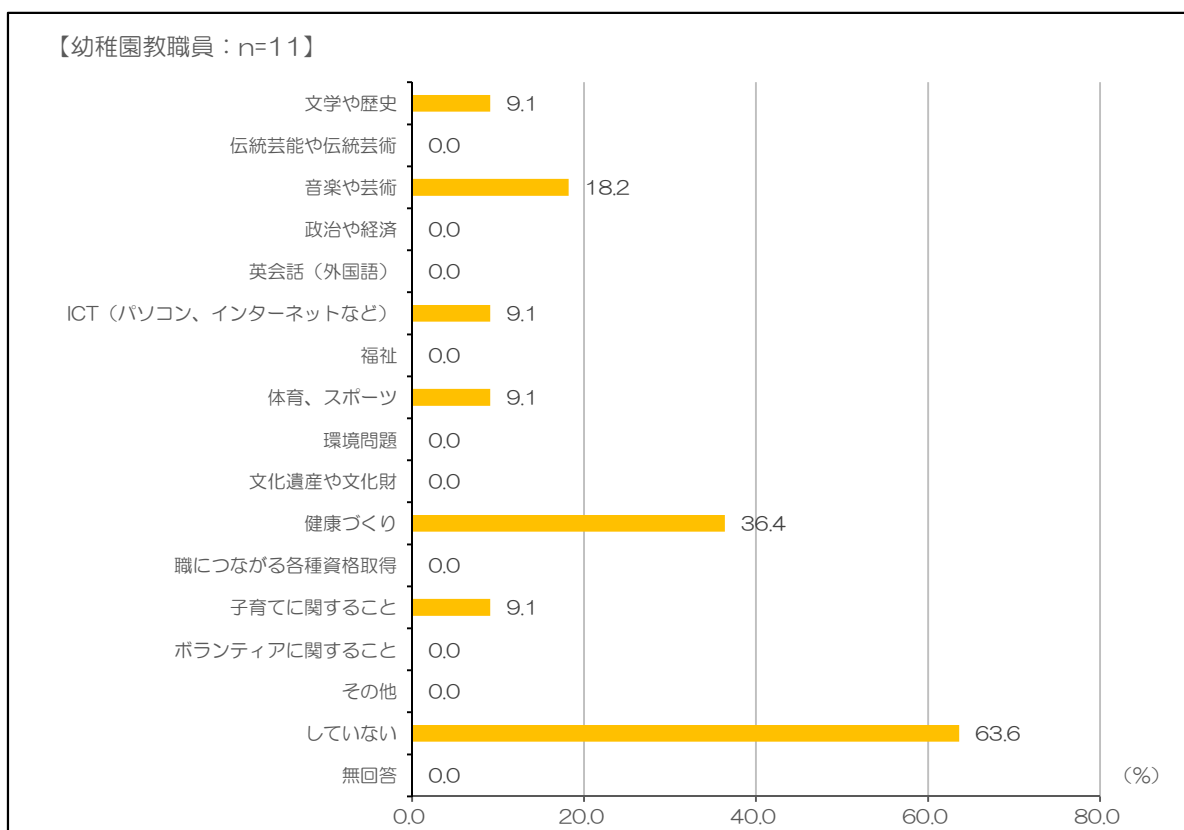
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自ら、自分に適した方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行なう学習活動のことです。

問21 あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべてを選んでください）

〔P.114再掲〕

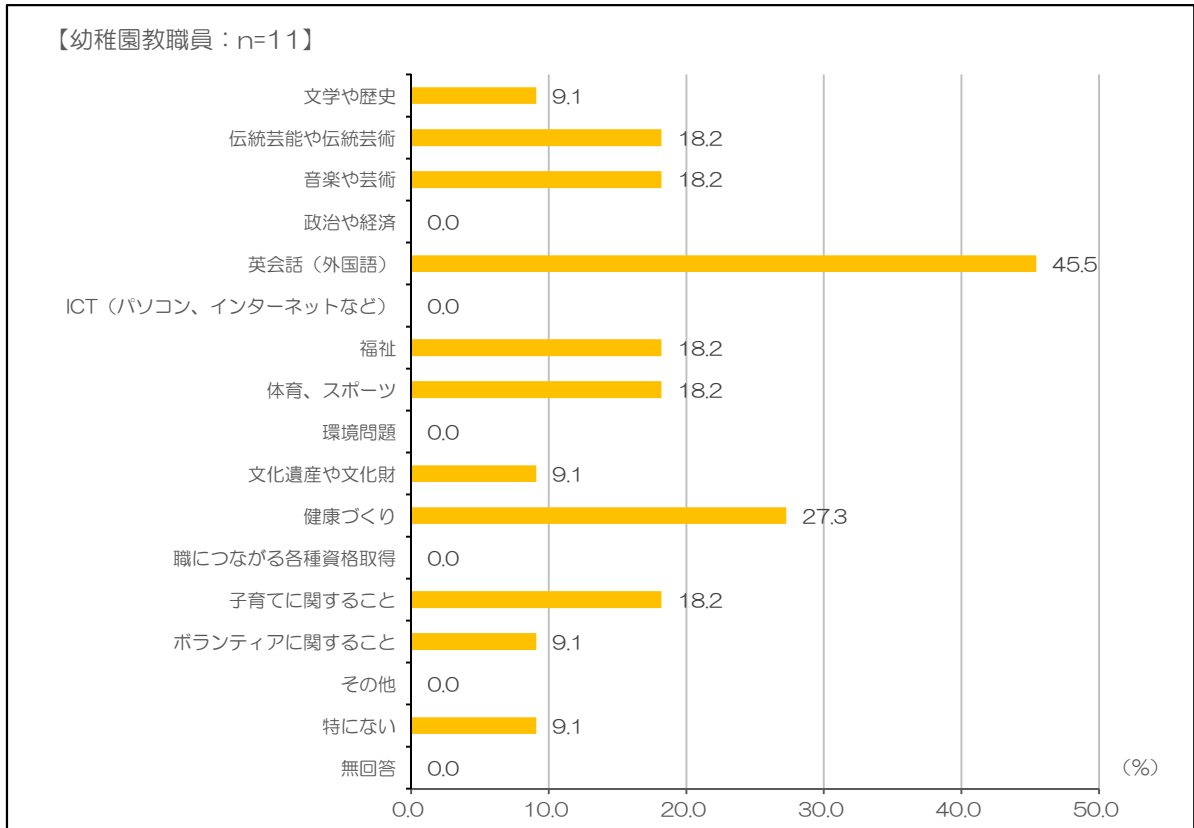
現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、「していない」の割合が63.6%と最も高く、次いで「健康づくり」36.4%、「音楽や芸術」18.2%となっています。



問22 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.117再掲〕

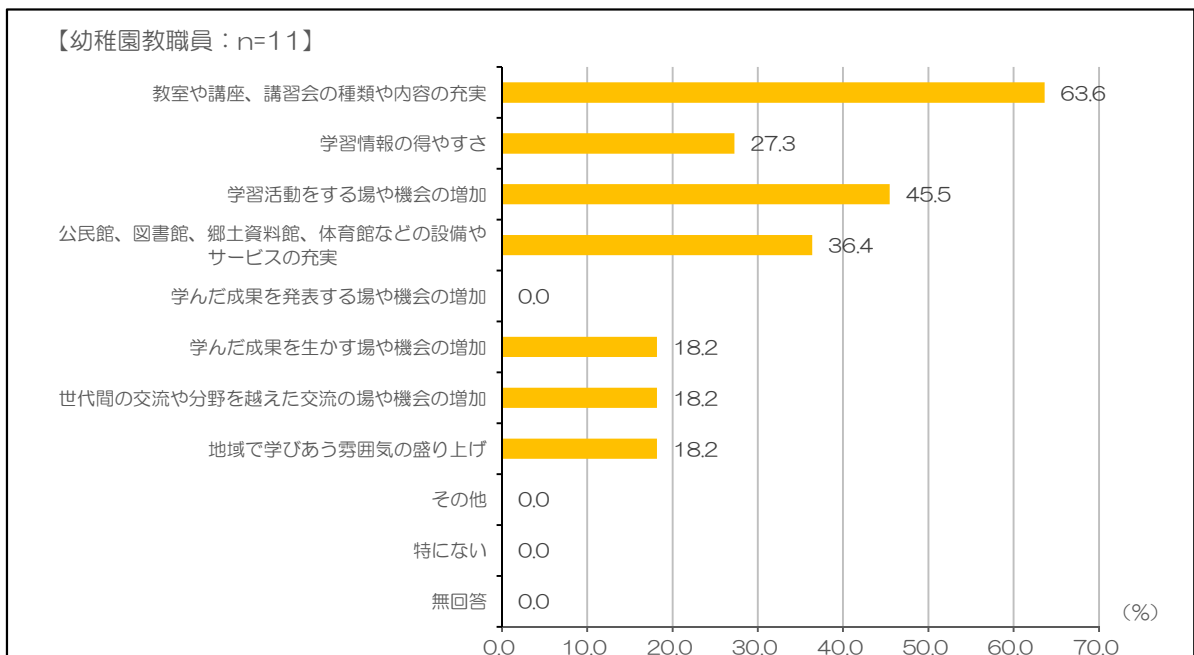
今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、「英会話（外国語）」の割合が45.5%と最も高く、次いで「健康づくり」27.3%となっています。



問23 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.119再掲〕

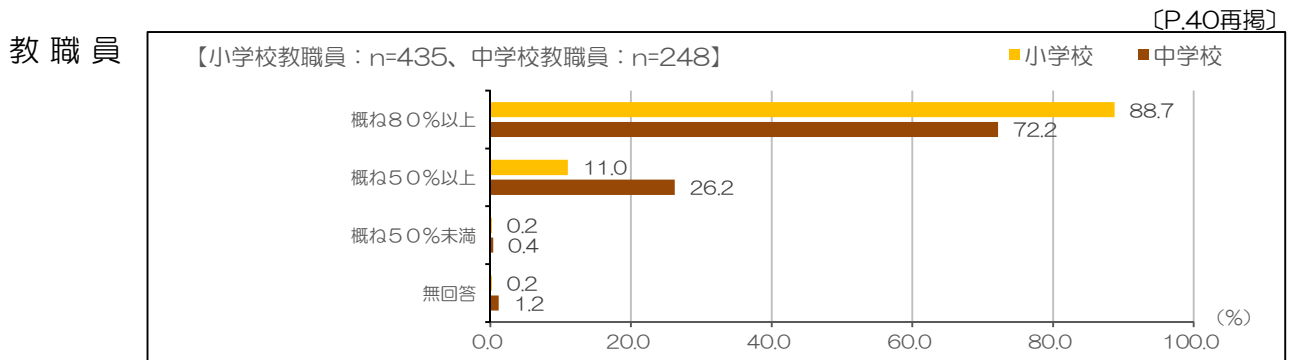
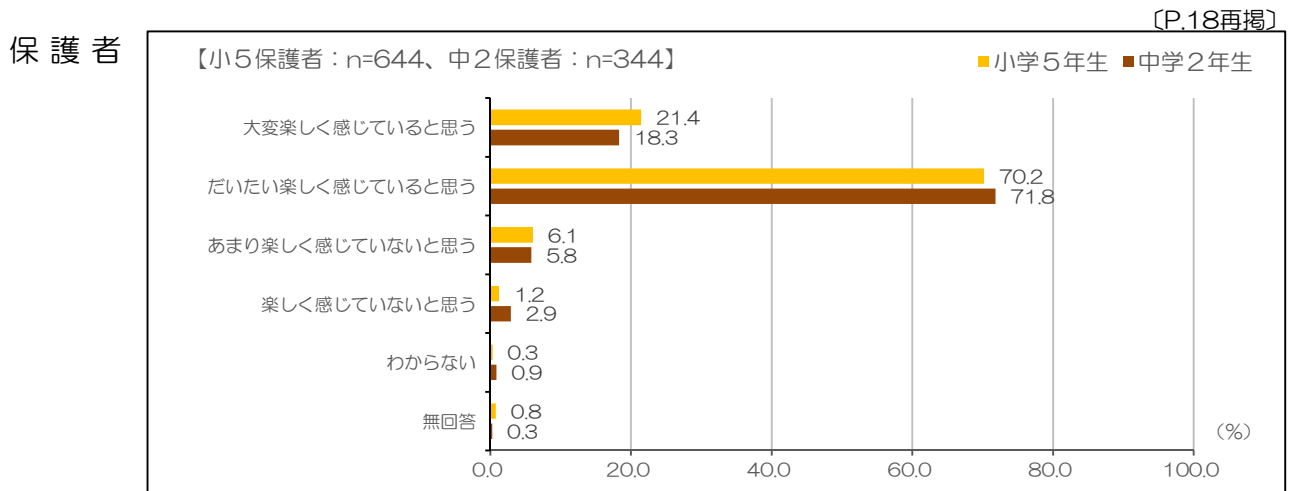
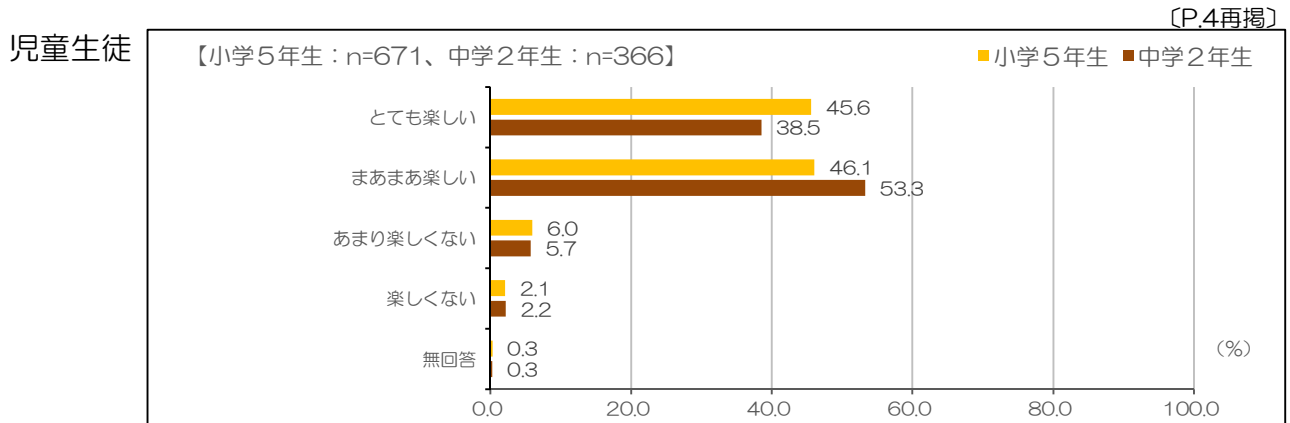
生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」の割合が63.6%と最も高く、次いで「学習活動をする場や機会の増加」45.5%、「公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実」36.4%となっています。



※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

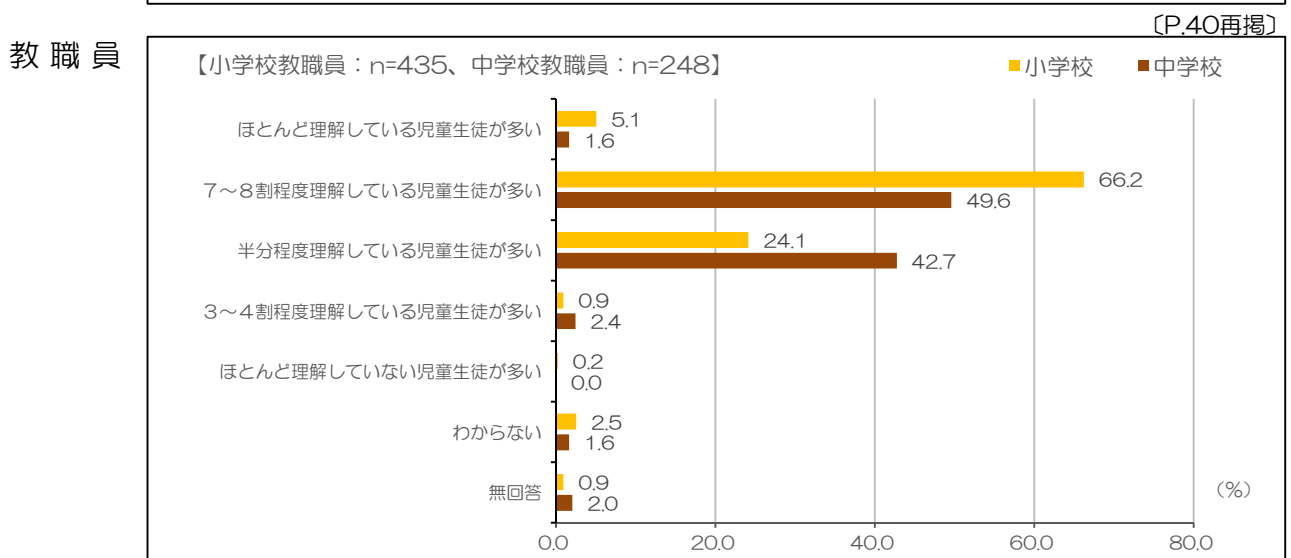
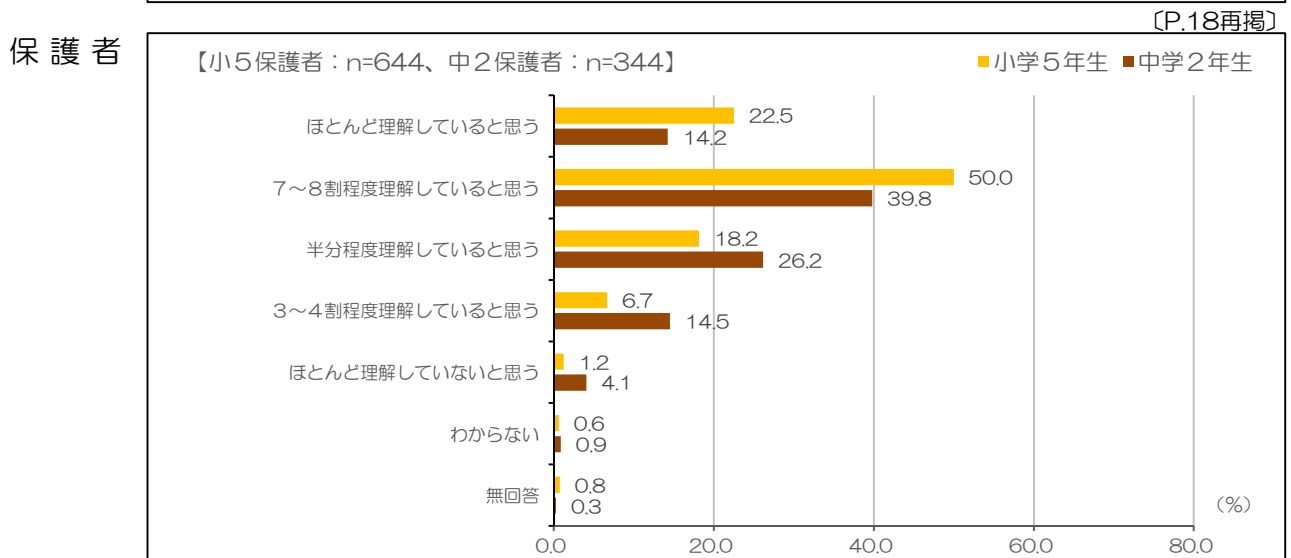
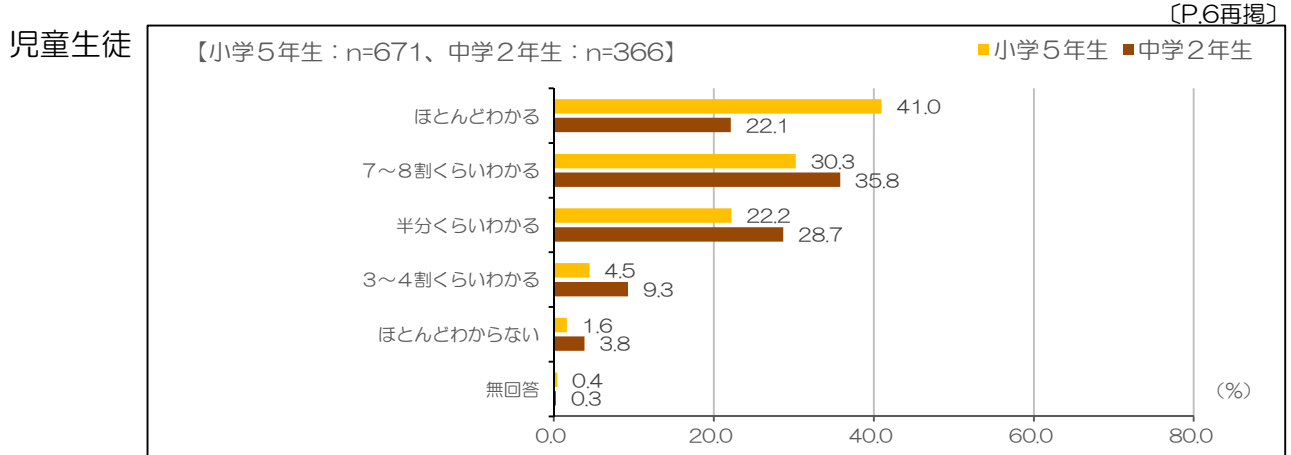
【児童生徒】	問4	あなたは、学校が楽しいですか（ひとつだけ選んでください）
【保護者】	問4	お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）
【教職員】	問8	あなたの学校の児童生徒のうち、学校が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

学校が楽しい（「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」）と回答した小学5年生は91.7%、中学2年生は91.8%であり、保護者に、お子さんは学校が楽しいと感じているか伺った割合（小5保護者91.6%、中2保護者90.1%）と大きな差はなく意識の相違はないように思われます。
 また、小学校教職員の88.7%、中学校教職員の72.2%が、児童生徒の概ね80%以上が学校は楽しいと感じていると思うと回答しており、教職員においても児童生徒の状況を把握していると思われます。



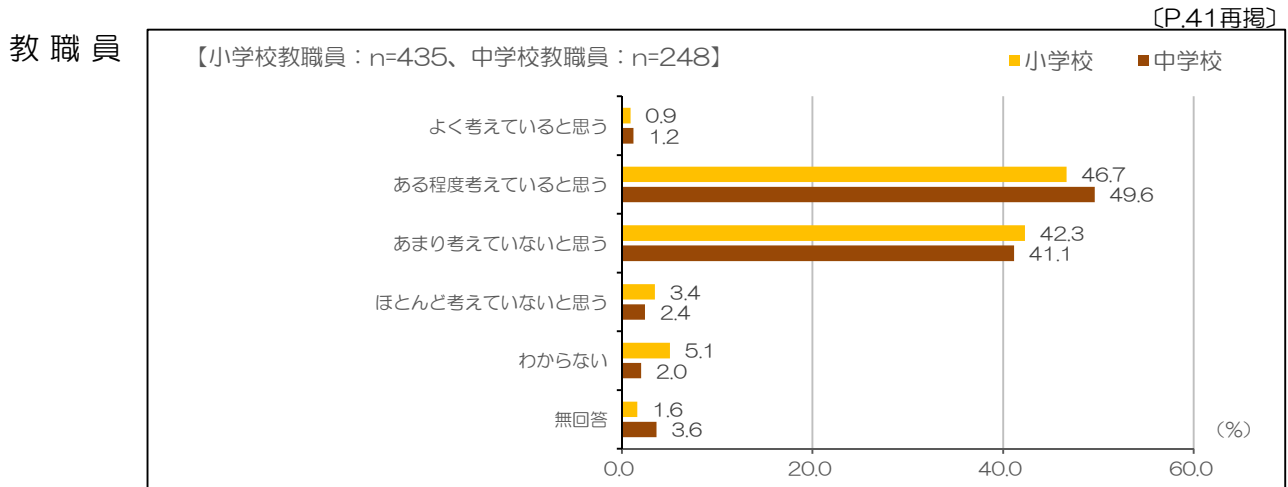
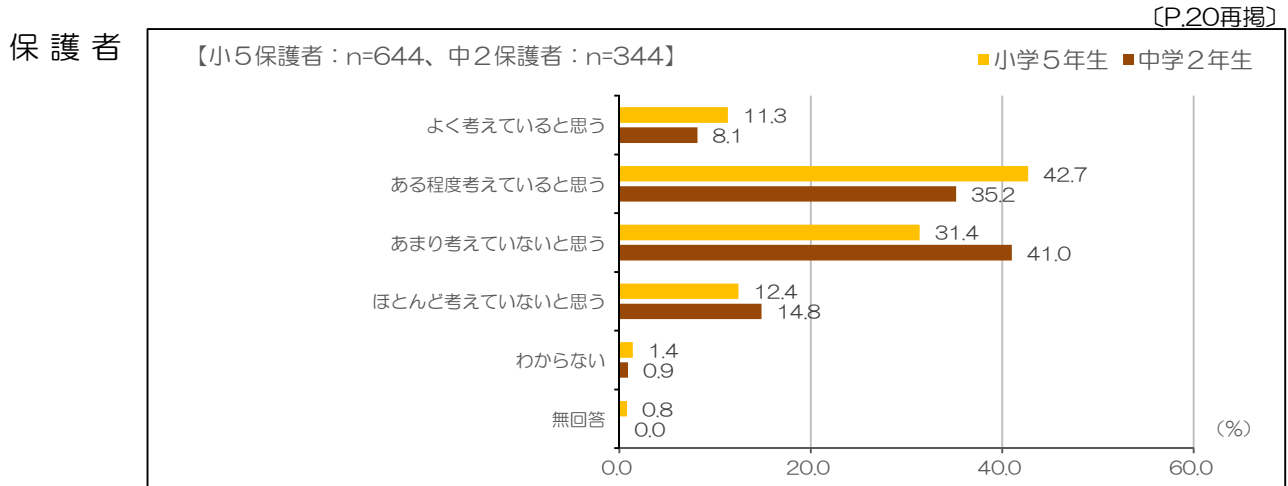
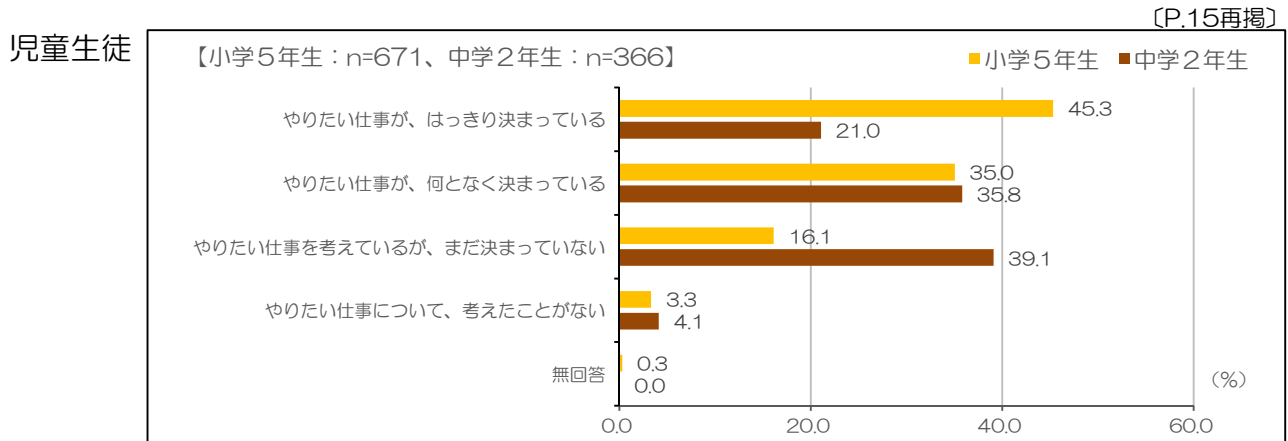
【児童生徒】	問8	あなたは学校の授業がどのくらいわかりますか（ひとつだけ選んでください）
【保護者】	問5	お子さんは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）
【教職員】	問9	あなたの学校の児童生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

学習内容の理解度について伺ったところ、7割以上理解していると回答した小学5年生は71.3%、中学2年生は57.9%であり、保護者や教職員に伺ったが児童生徒は学習の内容を7割以上理解していると思うと答えた割合（小5保護者72.5%、中2保護者54.0%、小学校教職員71.3%、中学校教職員51.2%）と大きな差はなく、意識の相違はないように思われます。
 中学校は小学校に比べ、学習の内容を理解している割合が低い傾向にあります。



【児童生徒】 問26 あなたは将来やりたい仕事がありますか (ひとつだけ選んでください)
 【保護者】 問8 お子さんは、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか (ひとつだけ選んでください)
 【教職員】 問11 あなたの学校の児童生徒は、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか (ひとつだけ選んでください)

将来、自分が就きたい職業について伺ったところ、「はっきり決まっている」、「何となく決まっている」と回答した小学5年生は80.3%、中学2年生は56.8%であり、保護者や教職員に伺った、児童生徒は将来、自分が就きたい職業についてはっきり又は何となく決まっていると考えていると思う割合(小5保護者54.0%、中2保護者43.3%、小学校教職員47.6%、中学校教職員50.8%)を上回っています。特に、小学生において大きな差があり、小学5年生は「将来の夢」を素直に回答したものと思われる。

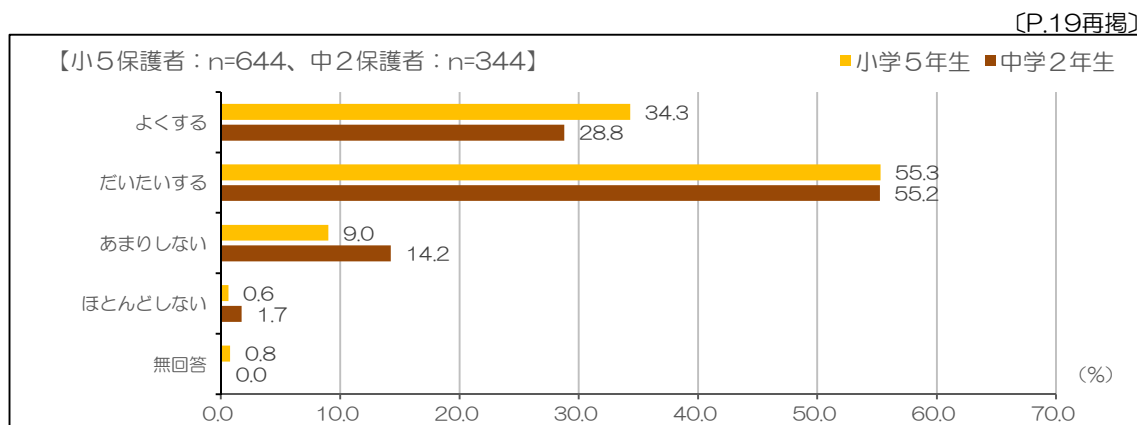


※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

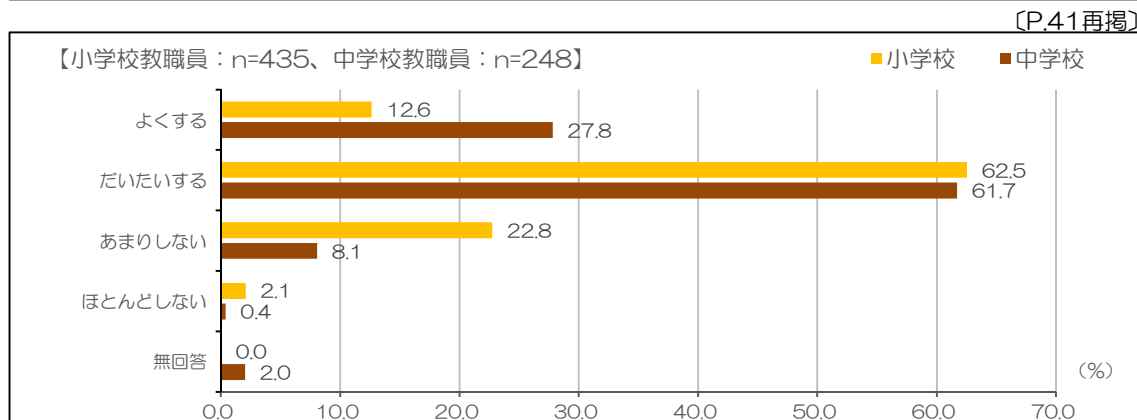
【保護者】 問6 お子さんは家庭であいさつをしますか (ひとつだけ選んでください)
 【教職員】 問10 あなたの学校の児童生徒は、あいさつをしますか (ひとつだけ選んでください)

児童生徒はあいさつをするかについて、保護者と教職員の回答によると、児童があいさつをする（「よくする」、「だいたいする」）の割合は、小5保護者89.6%、小学校教職員75.1%であり、生徒があいさつをする（「よくする」、「だいたいする」）の割合は、中2保護者84.0%、中学校教職員89.5%でした。

保護者



教職員

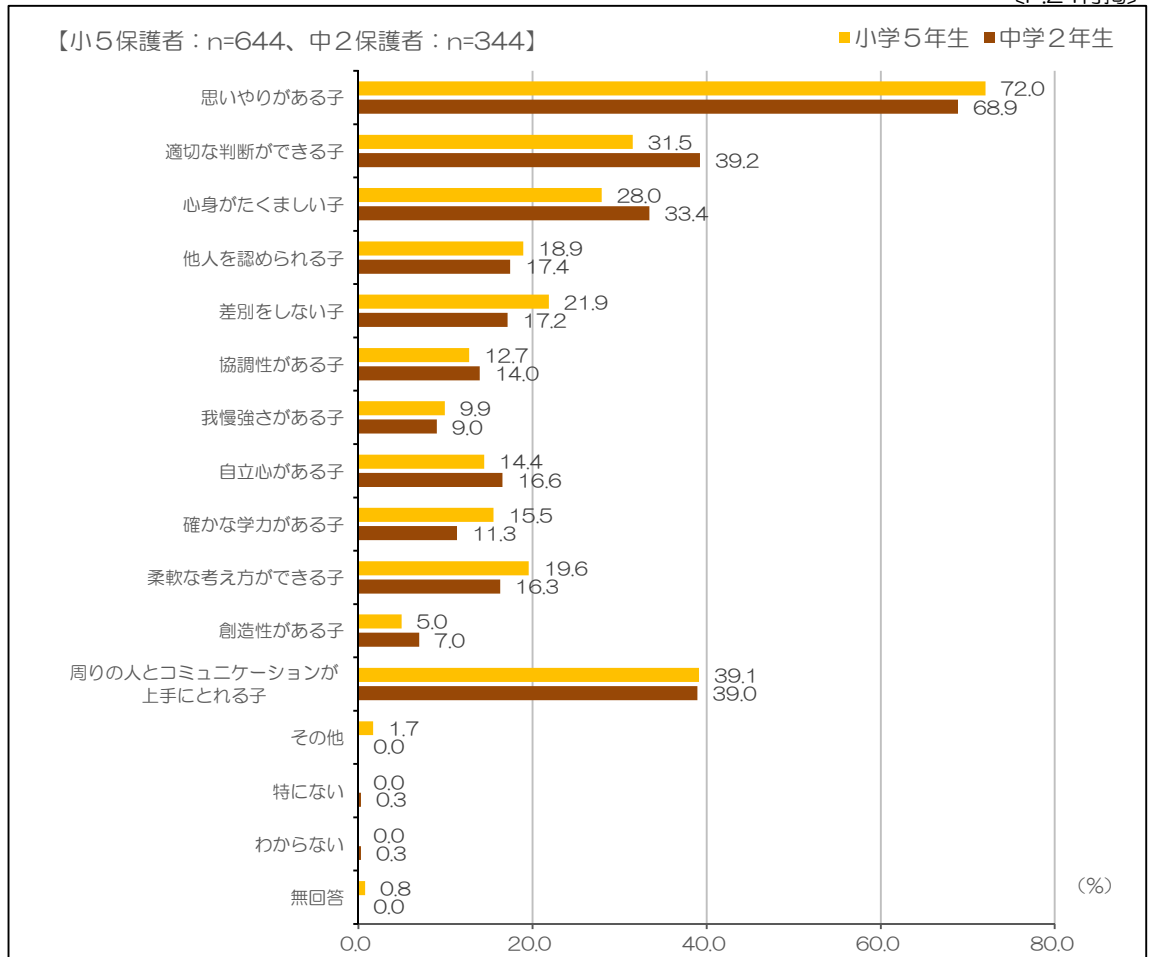


【保護者】 問16 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問12 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員に、久喜市の子どもたちはどのような子どもになってほしいか伺ったところ、保護者、教職員とも「思いやりがある子」と答えた割合（小5保護者72.0%、中2保護者68.9%、小学校教職員65.5%、中学校教職員59.3%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者、小学校教職員は「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」で、中学校教職員は、「適切な判断ができる子」となっています。

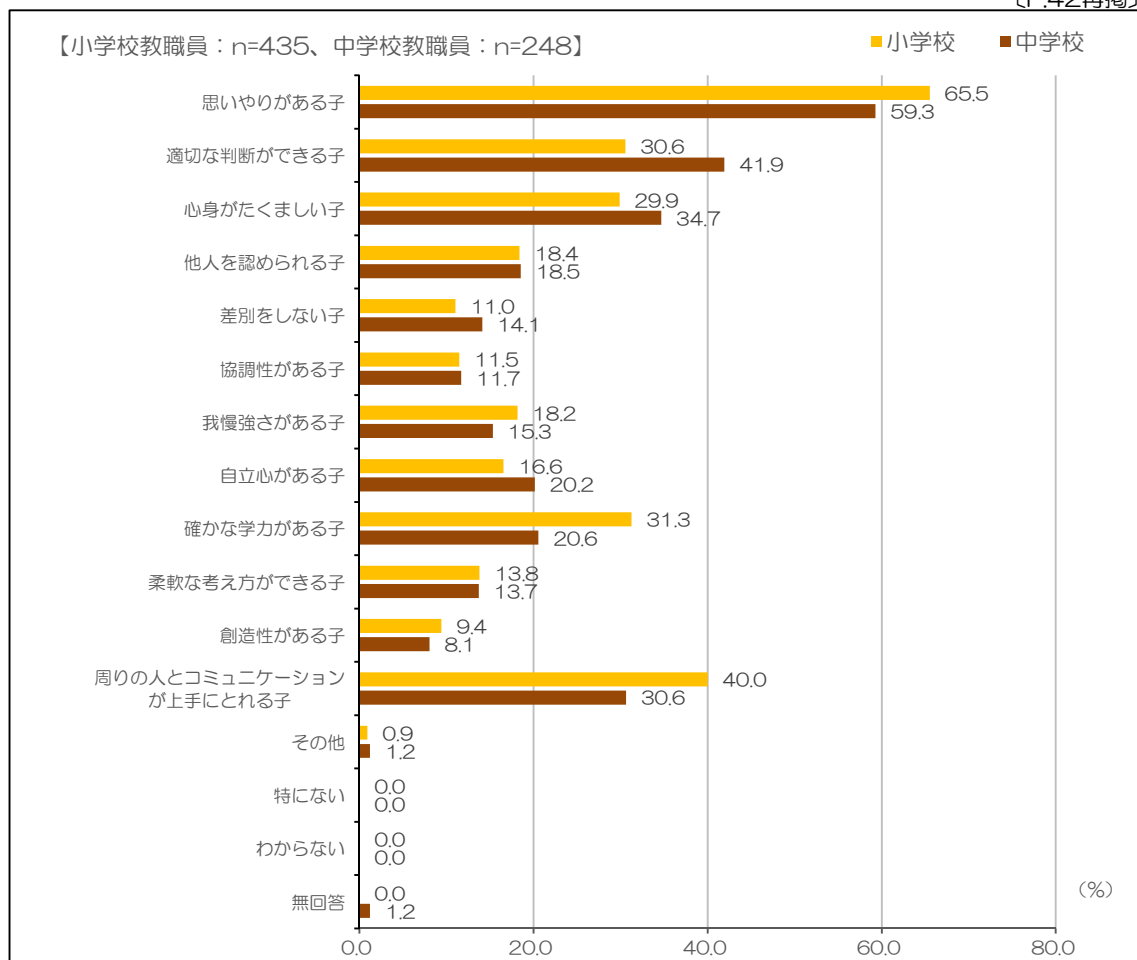
〔P.24再掲〕

保護者



[P.42再掲]

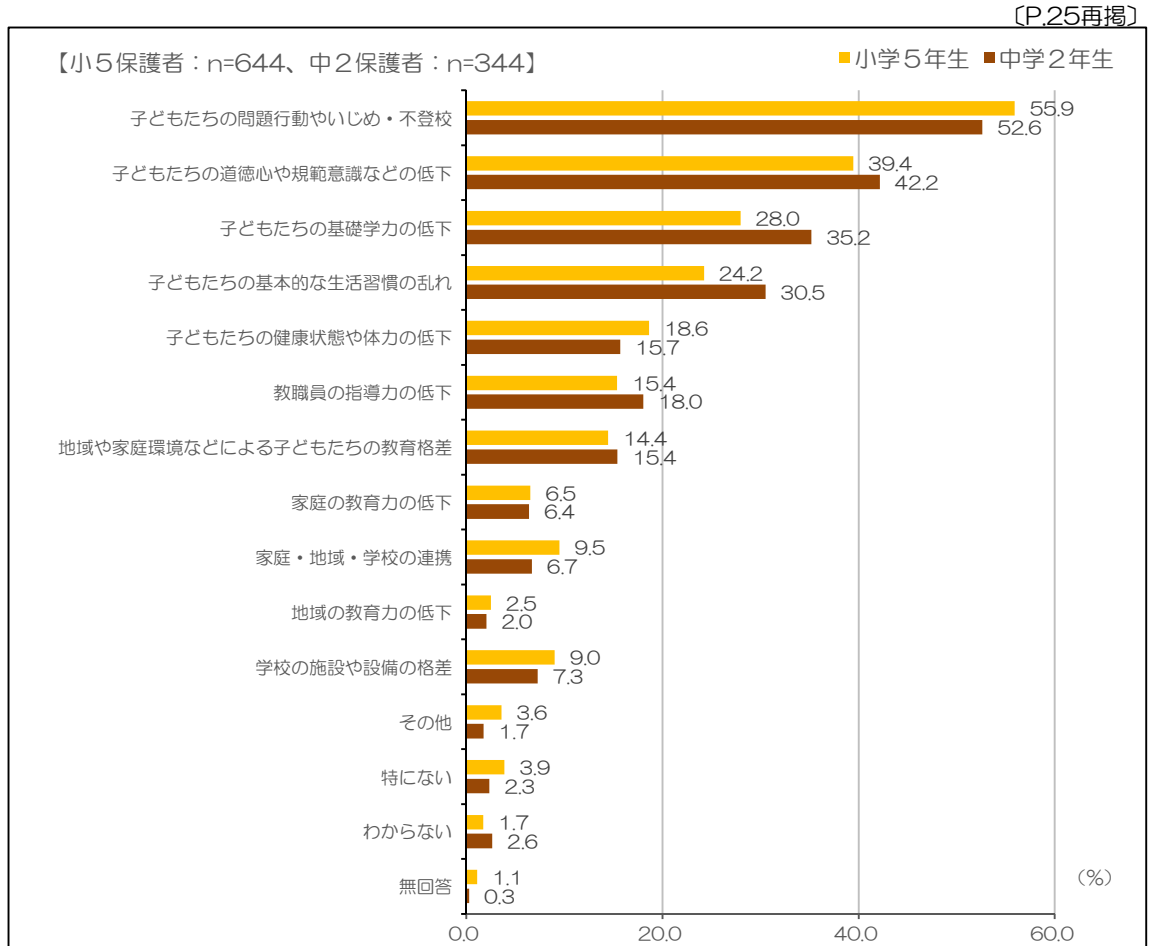
教職員



【保護者】 問17 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問14 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）

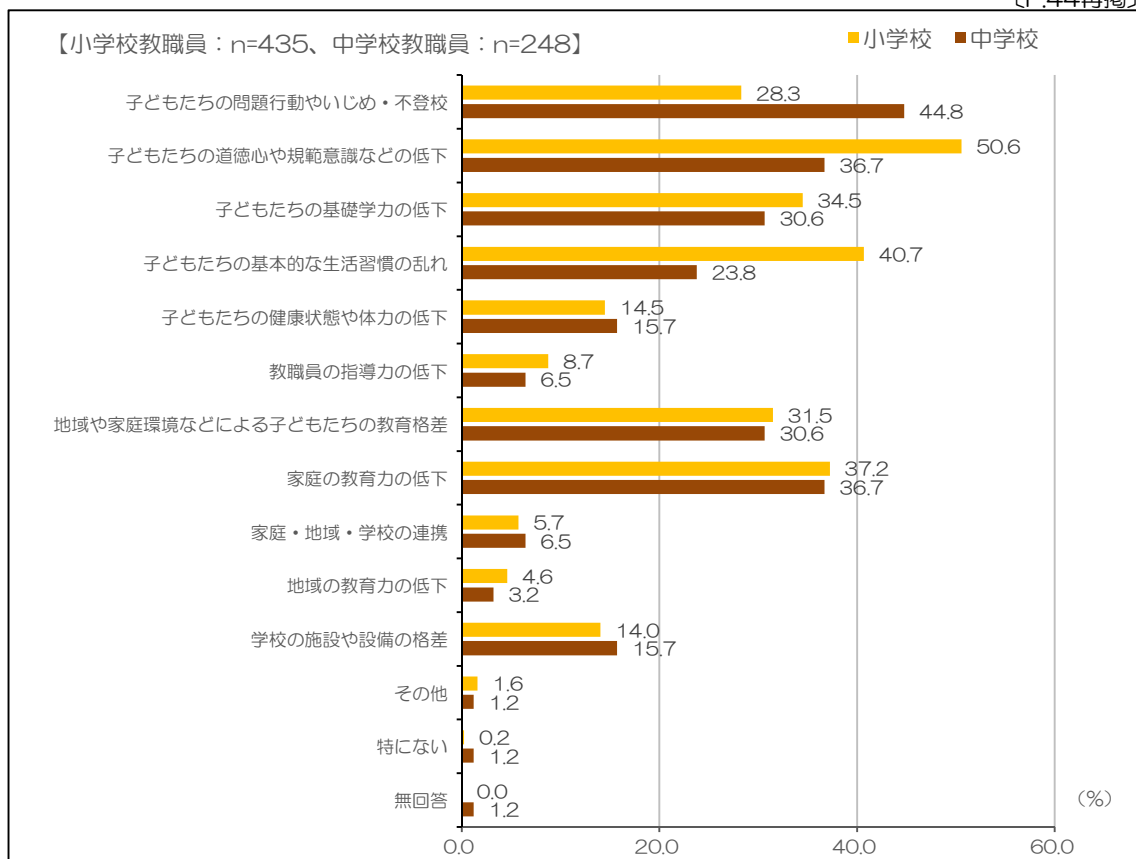
保護者と教職員に、子どもたちや教育について課題と感ずることについて伺ったところ、保護者は、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」と答えた割合（小5保護者55.9%、中2保護者52.6%）が最も高く、次いで「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」となっています。
 教職員において、小学校教職員は、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」と答えた割合が44.8%と最も高く、次いで「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」、「家庭の教育力の低下」であり、中学校教職員は、「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」と答えた割合が50.6%と最も高く、次いで「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」となっています。

保護者



[P.44再掲]

教職員

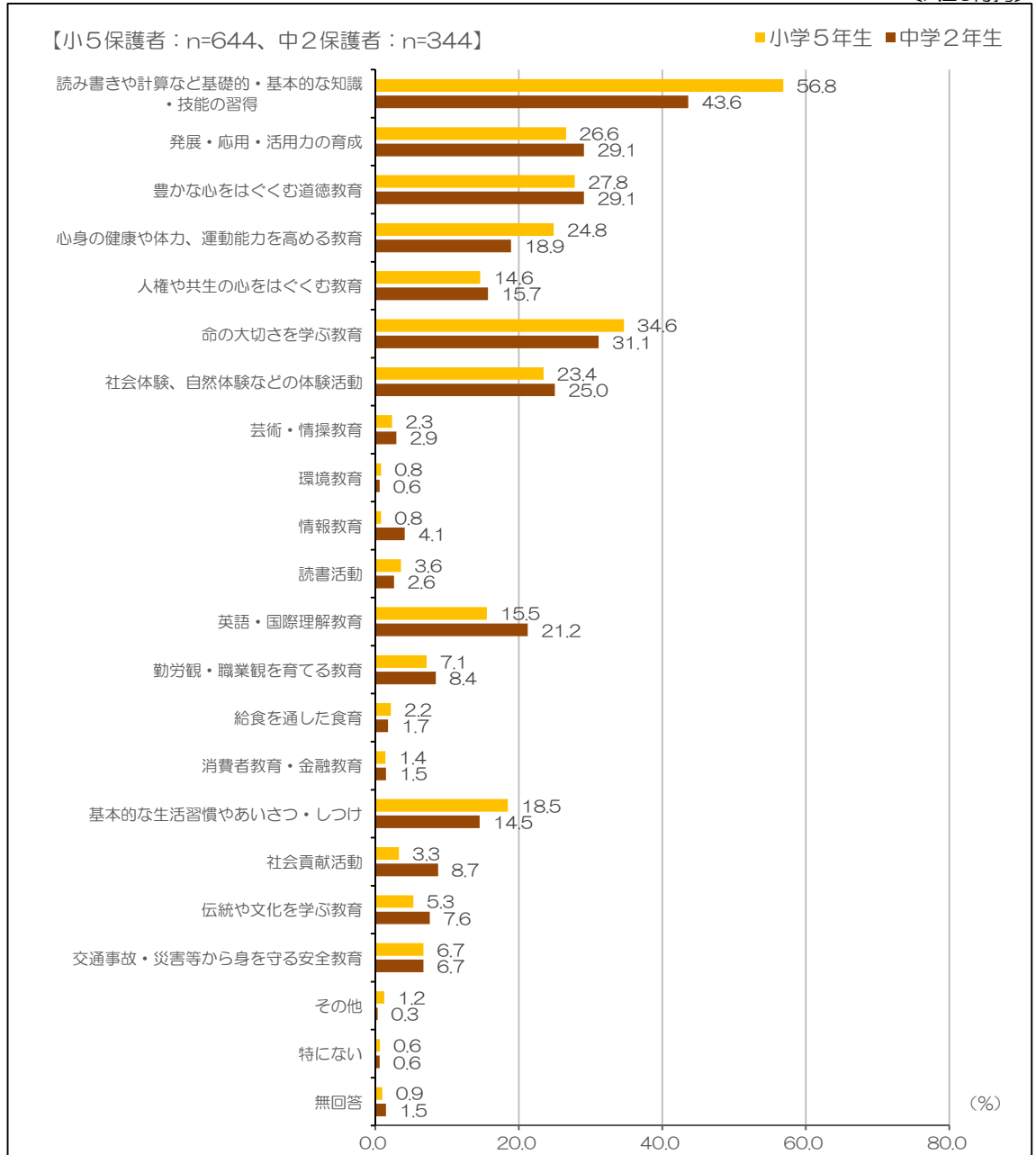


【保護者】 問18 学校で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問13 学校で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

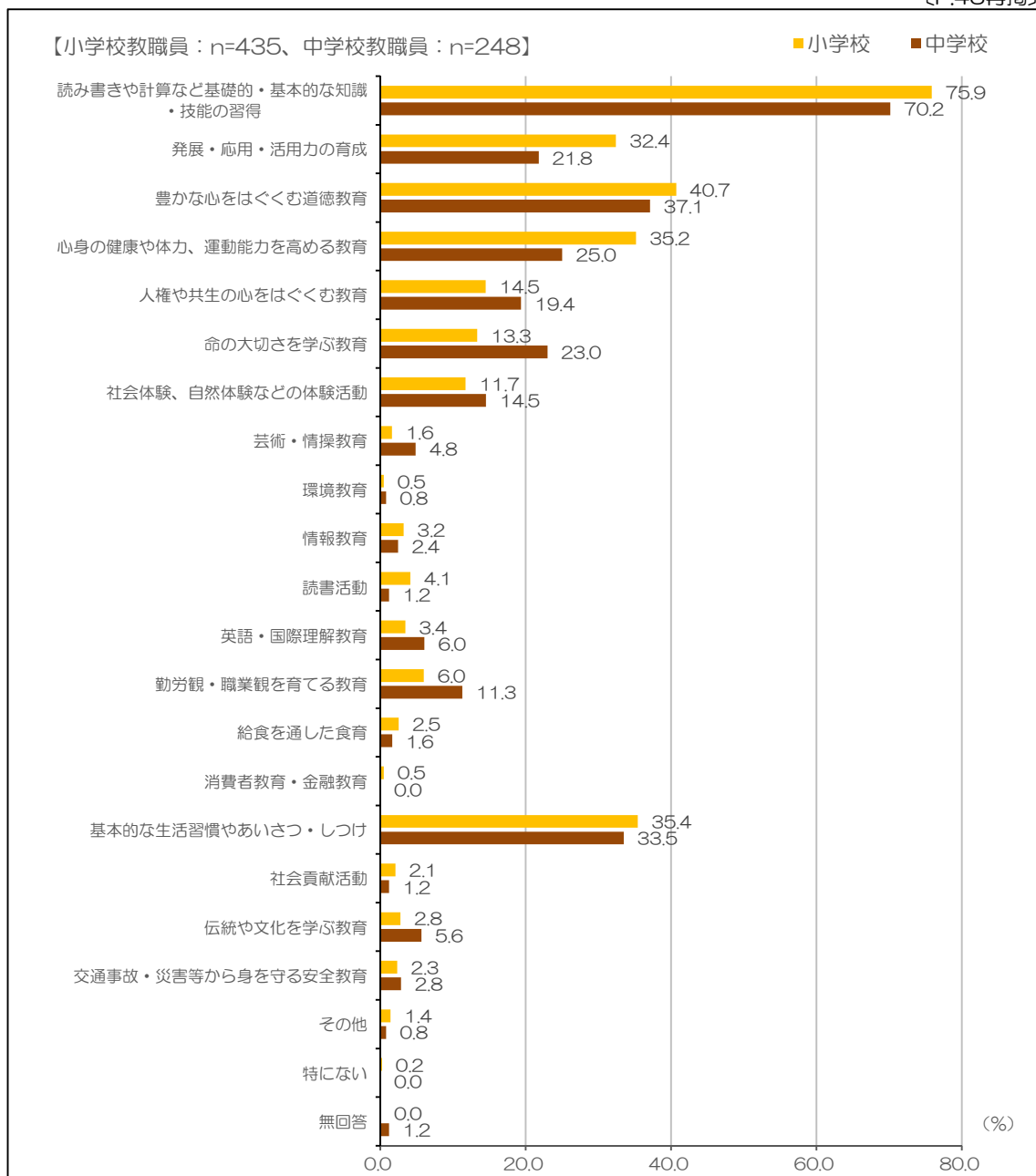
保護者と教職員に学校で特に力を入れてほしい又は力を入れる必要がある教育活動について伺ったところ、保護者、教職員とも、「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」と答えた割合（小5保護者56.8%、中2保護者43.6%、小学校教職員75.9%、小学校教職員70.2%）が最も高く、次いで、小5保護者、中2保護者は、「命の大切さを学ぶ教育」となり、小学校教職員、中学校教職員は、「豊かな心をはぐくむ教育」となっています。

〔P.26再掲〕

保護者



教職員

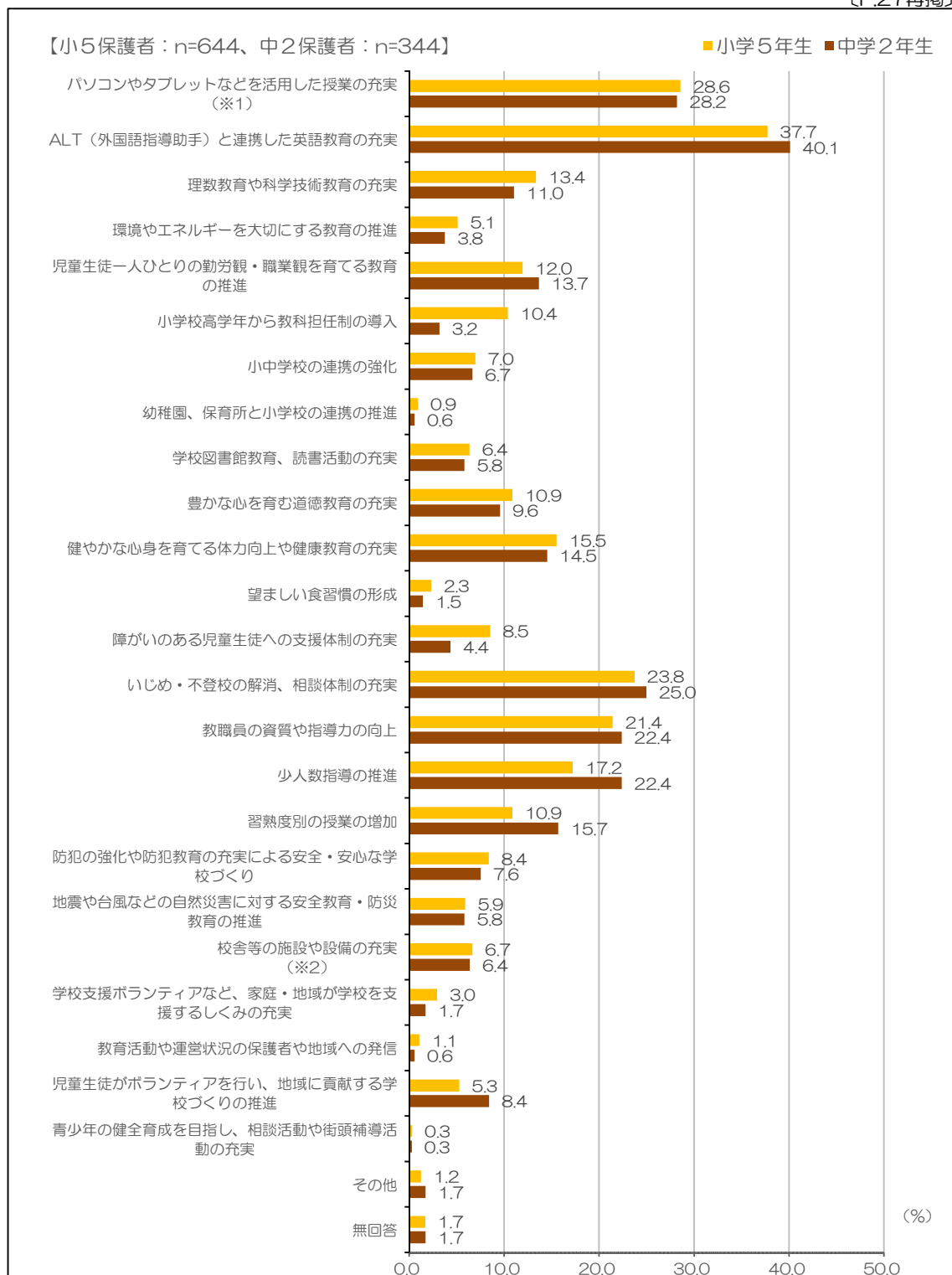


- 【保護者】 問19 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）
※1 第1期の選択項目は「コンピュータなどを活用した授業の充実」
※2 第1期の選択項目は「校舎等の耐震化の推進」
- 【教職員】 問15 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）
※1 第1期の選択項目は「コンピュータなどを活用した授業の充実」
※2 第1期の選択項目は「校舎等の耐震化の推進」

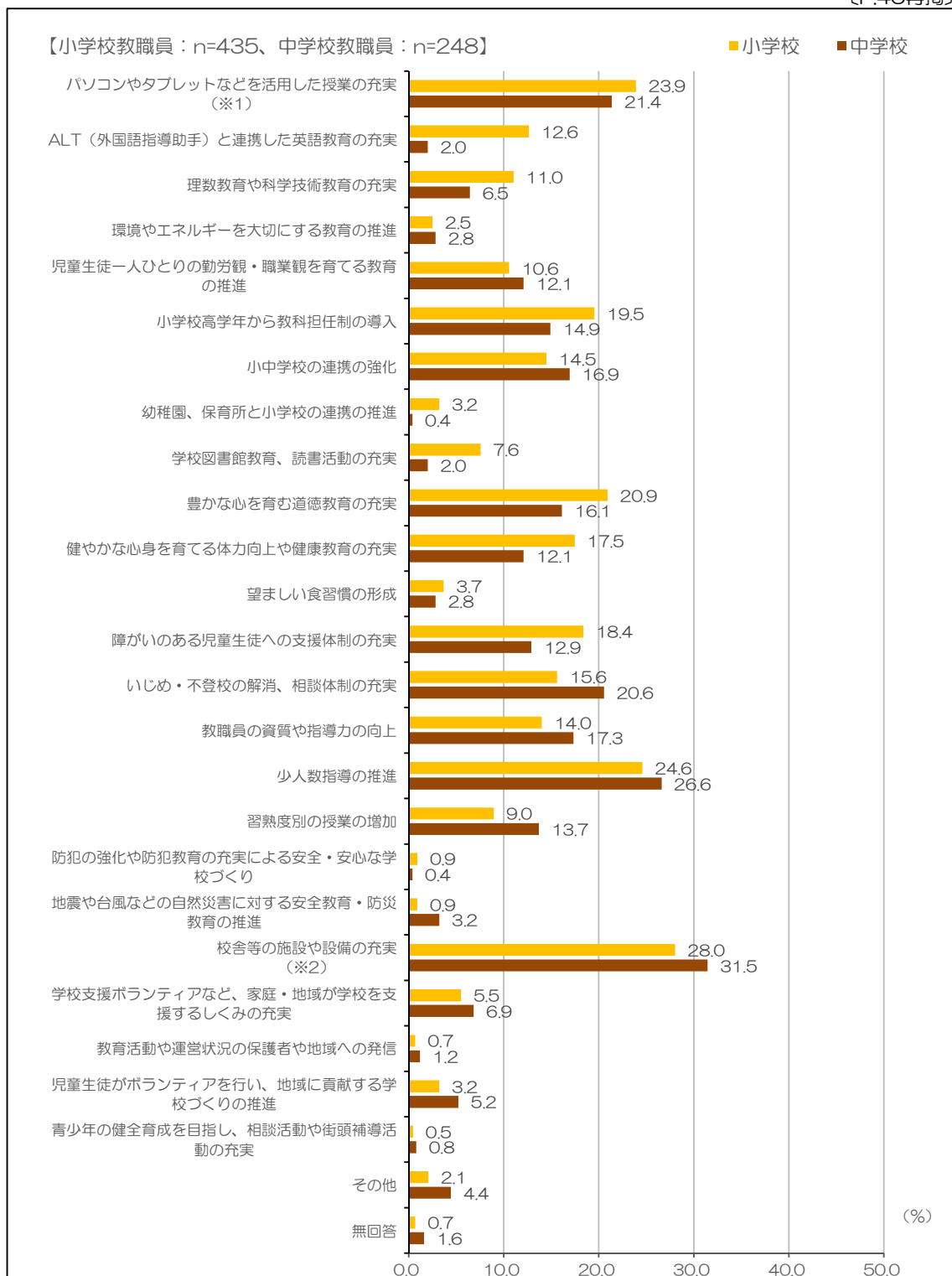
保護者と教職員に、久喜市の教育施策について、特に必要だと思われるものについて伺ったところ、保護者は、「ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実」と答えた割合（小5保護者37.7%、中2保護者40.1%）が最も高く、次いで、小5保護者、中2保護者ともに、「パソコンやタブレットなどを活用した授業の充実」となっています。

教職員については、「校舎等の施設や設備の充実」と答えた割合（小学校教職員28.0%、中学校教職員31.5%）が最も高く、次いで、小学校教職員、中学校教職員ともに、「少人数指導の推進」となっています。

保護者



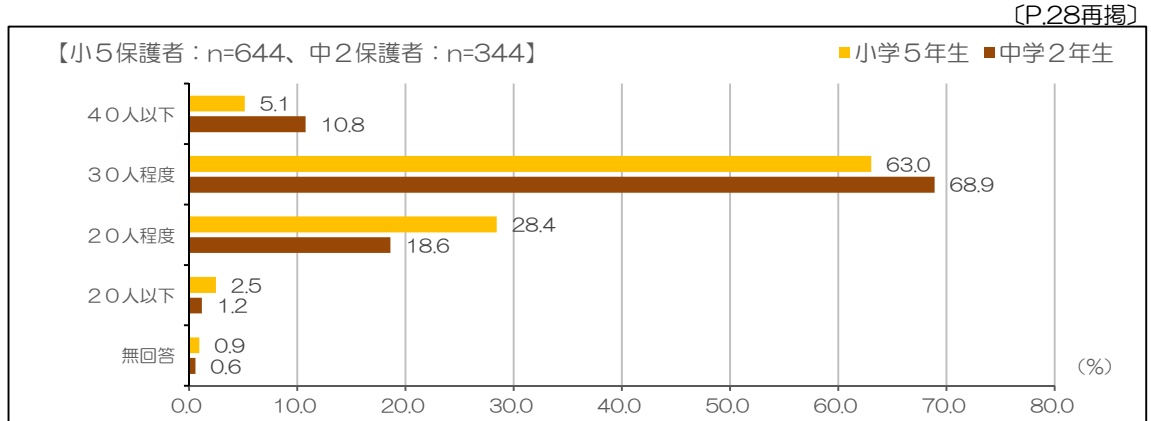
教職員



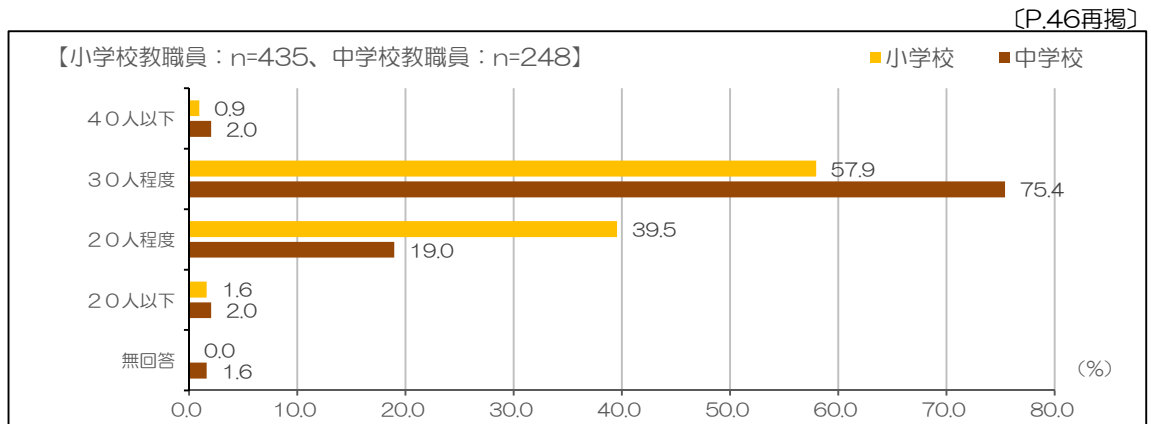
【保護者】 問20 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は40人)(ひとつだけ選んでください)
 【教職員】 問16 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は40人)(ひとつだけ選んでください)

保護者と教職員に、望ましい1学級の人数を伺ったところ、保護者、教職員とも「30人程度」と答えた割合(小5保護者63.0%、中2保護者68.9%、小学校教職員57.9%、中学校教職員75.4%)が最も高く、次いで「20人程度」となっています。

保護者

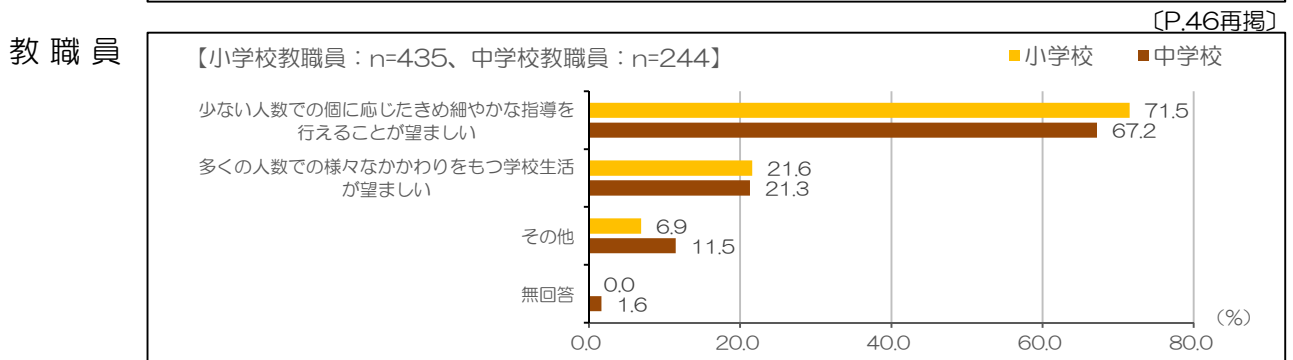
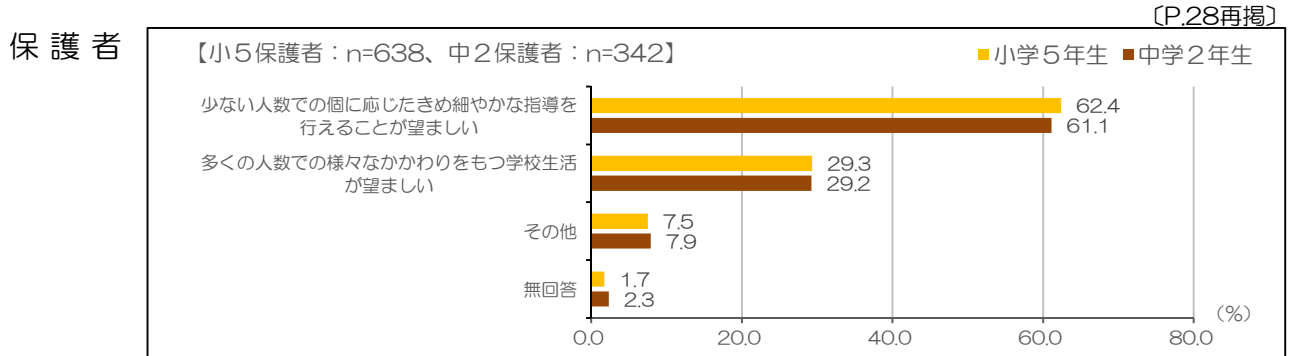


教職員



【保護者】 問21 問20で回答された理由はなんですか (ひとつだけ選んでください)
 【教職員】 問17 問16で回答された理由はなんですか (ひとつだけ選んでください)

保護者と教職員に望ましい1学級の人数の理由を伺ったところ、保護者、教職員とも「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」と答えた割合(小5保護者62.4%、中2保護者61.1%、小学校教職員71.5%、中学校教職員67.2%)が「多くの人数での様々なかかわりをもつ学校生活が望ましい」と答えた割合を大きく上回りました。



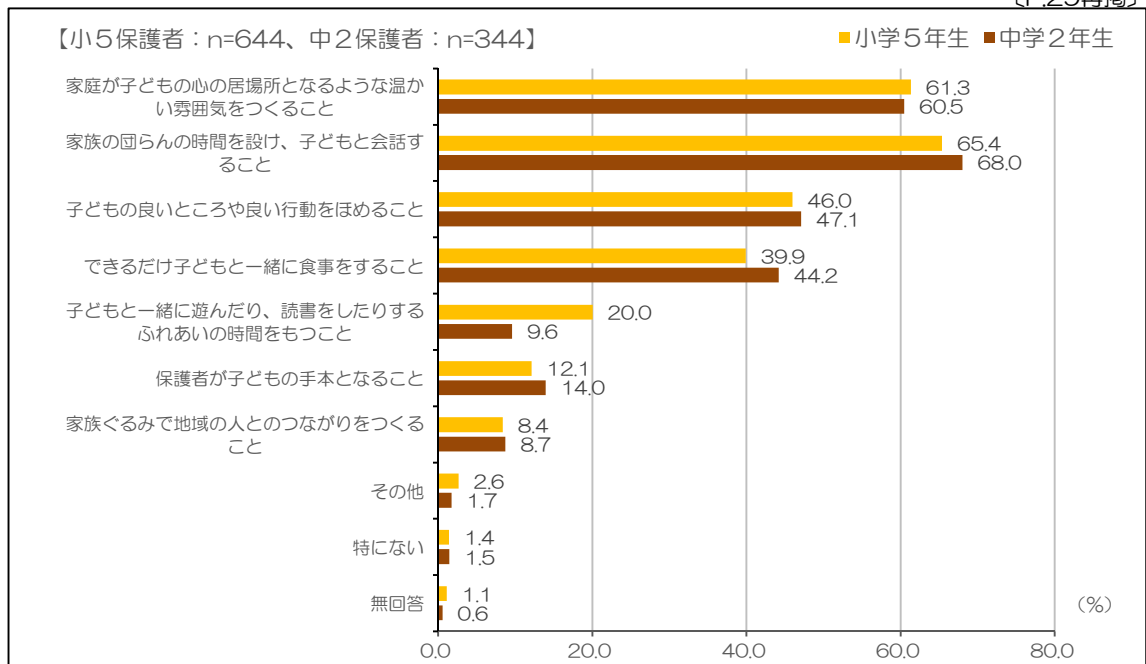
【保護者】 問22 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問22 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者に、家庭で気をつけていることを、教職員に、家庭で気をつけてほしいことを伺ったところ、保護者は、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」と答えた割合（小5保護者65.4%、中2保護者68.0%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者ともに、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」となっています。

教職員は、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」と答えた割合（小学校教職員69.0%、中学校教職員73.8%）が最も高く、次いで小学校教職員、中学校教職員ともに、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」となっています。

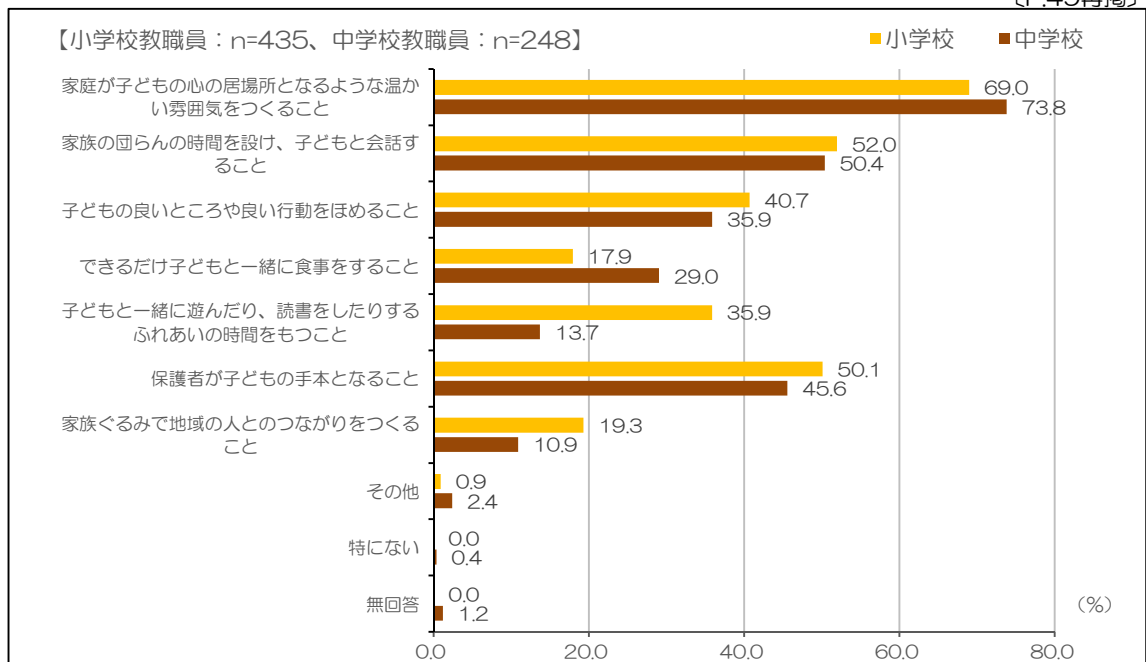
保護者

〔P.29再掲〕



教職員

〔P.49再掲〕



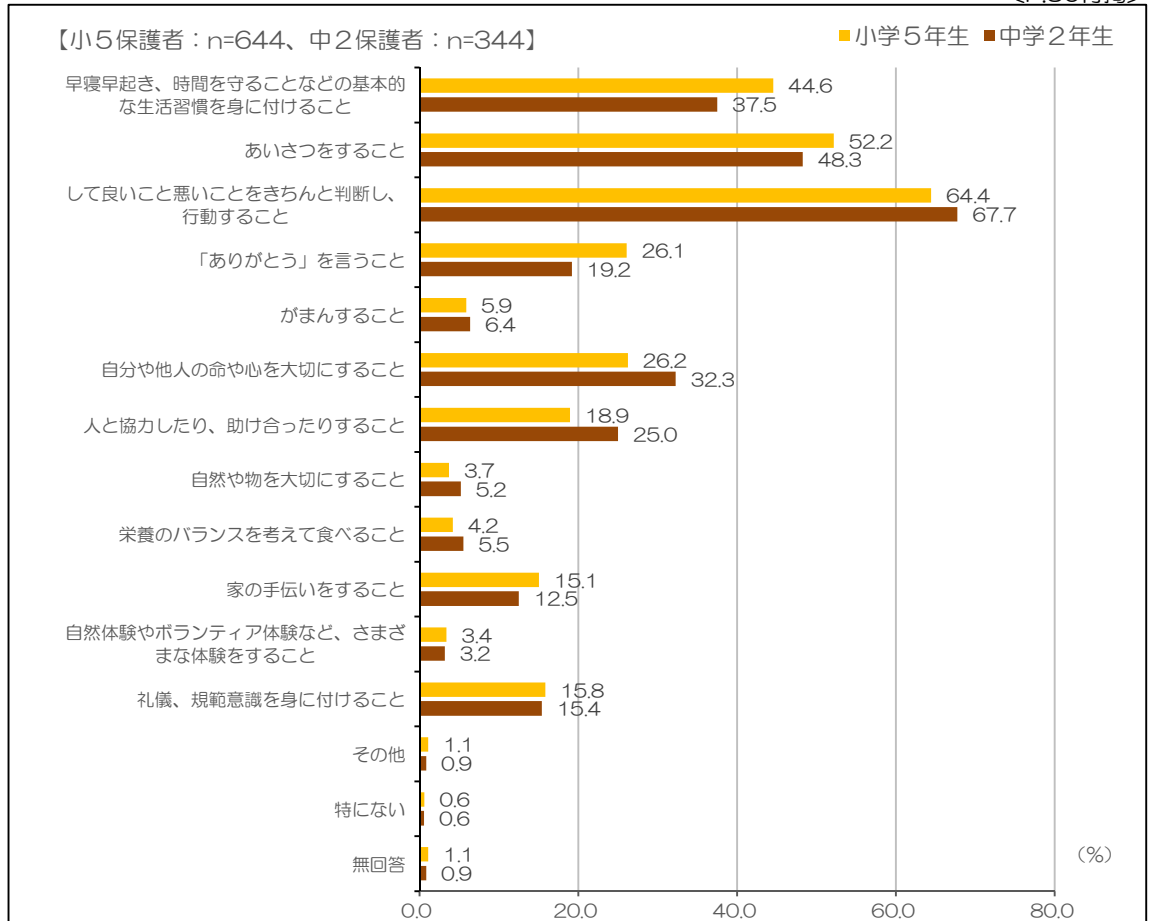
【保護者】 問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

【教職員】 問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

保護者に、家庭でのしつけで力をいれていることを、教職員に、家庭でのしつけで力をいれてほしいことを伺ったところ、保護者、教職員とも、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」と答えた割合（小5保護者64.4%、中2保護者67.7%、小学校教職員61.4%、中学校教職員62.1%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者は「あいさつをすること」となり、小学校教職員、中学校教職員は、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」となっています。

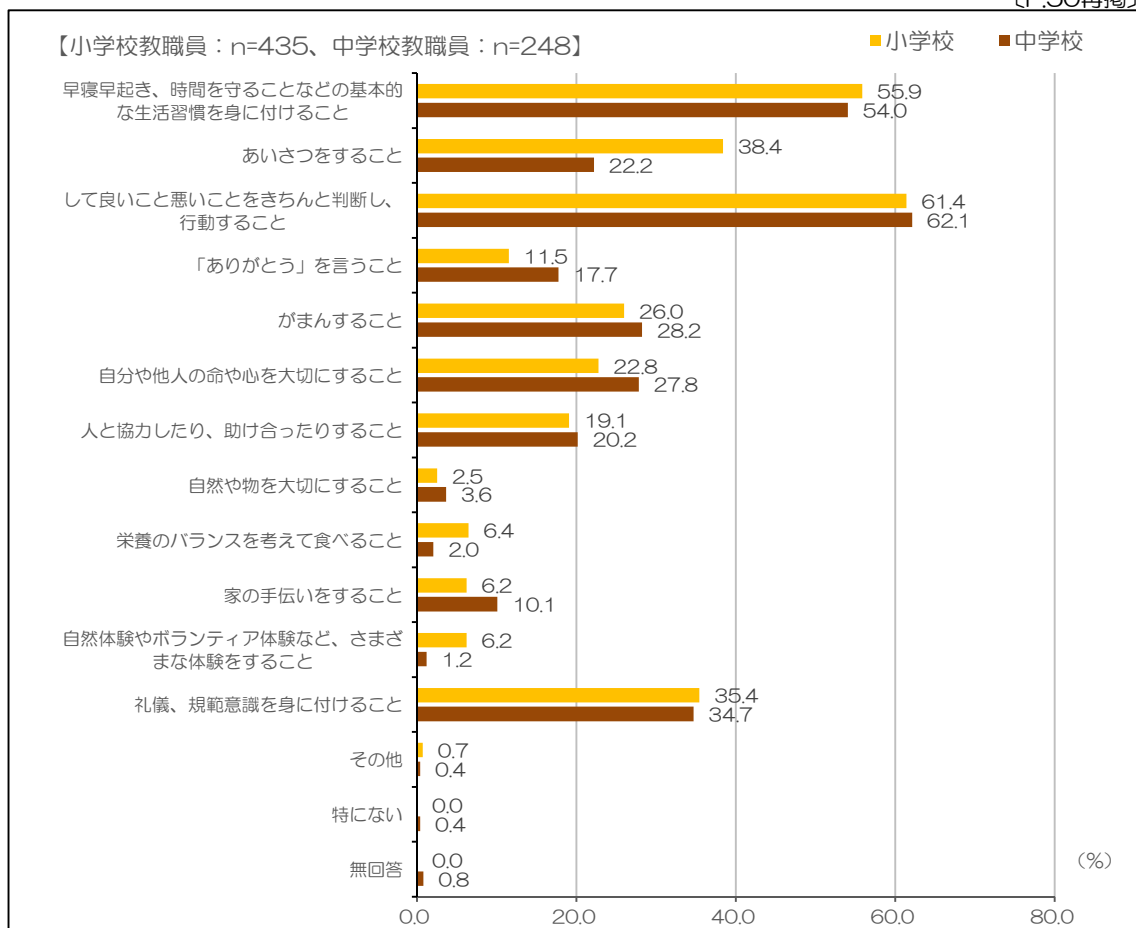
保護者

〔P.30再掲〕



[P.50再掲]

教職員



【保護者】 問27 子どもの健全育成のため、家庭、学校、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

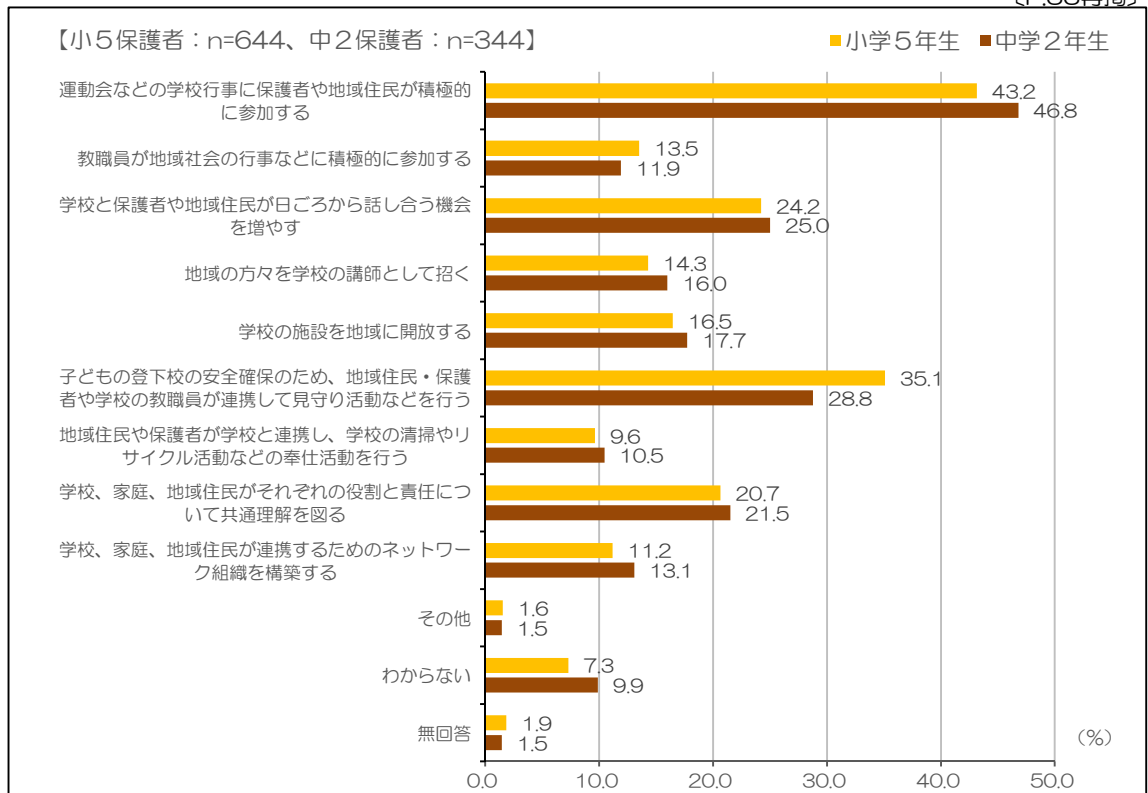
【教職員】 問24 子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員に、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことを伺ったところ、保護者は、「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」と答えた割合（小5保護者43.2%、中2保護者46.8%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者ともに「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」となっています。

教職員は、「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」と答えた割合（小学校教職員49.2%、中学校教職員44.4%）が最も高く、次いで、小学校教職員は「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」で、中学校教職員は、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」となっています。

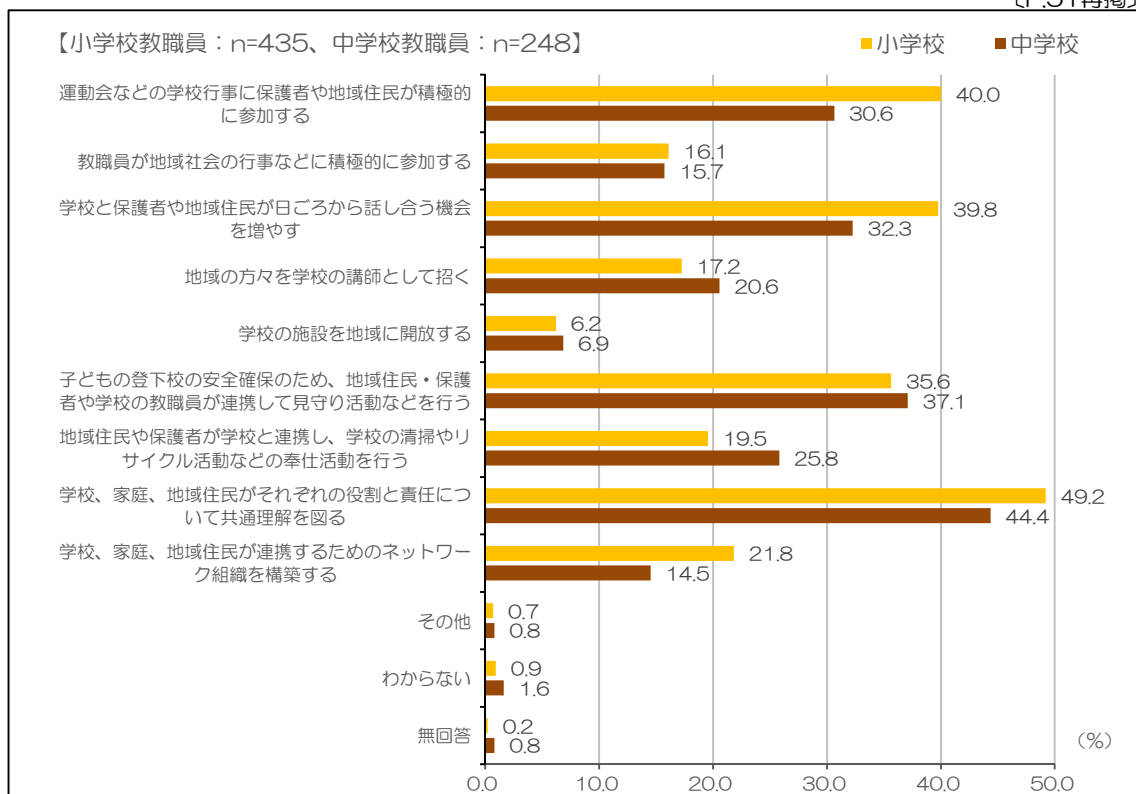
〔P.33再掲〕

保護者



[P.51再掲]

教職員



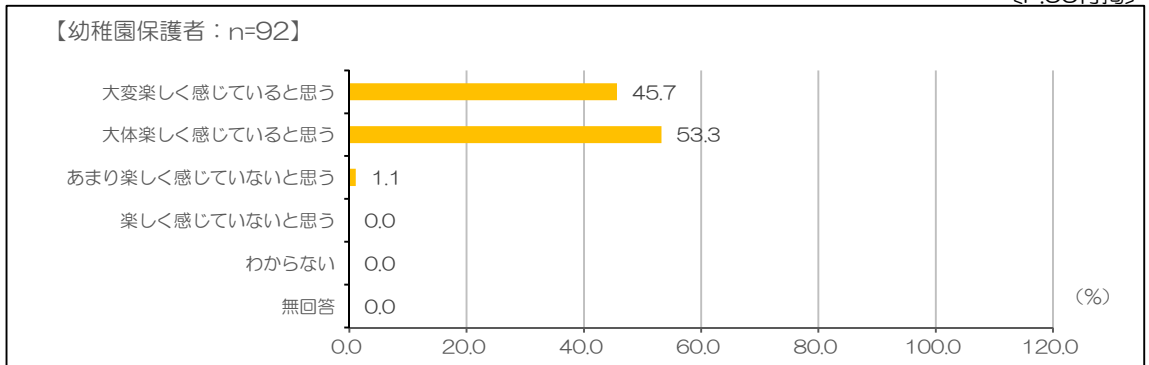
※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

- 【保護者】 問2 お子さんは、幼稚園が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）
- 【教職員】 問6 あなたの幼稚園の園児のうち、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

保護者の回答では、「大変楽しく感じていると思う」と「大体楽しく感じていると思う」を合わせた回答が99%でした。また、教職員の回答では、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいるかとの問に対し、全教職員が概ね80%以上と回答しました。この結果から、幼稚園が楽しいと感じている園児が多数であると考えられます。

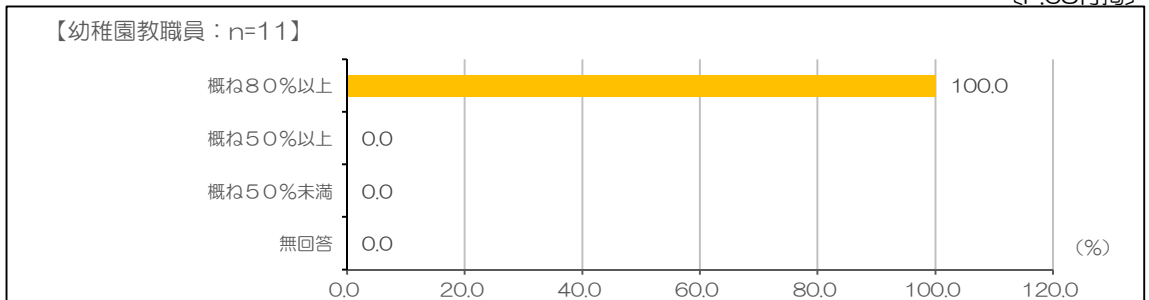
保護者

[P.55再掲]



教職員

[P.68再掲]

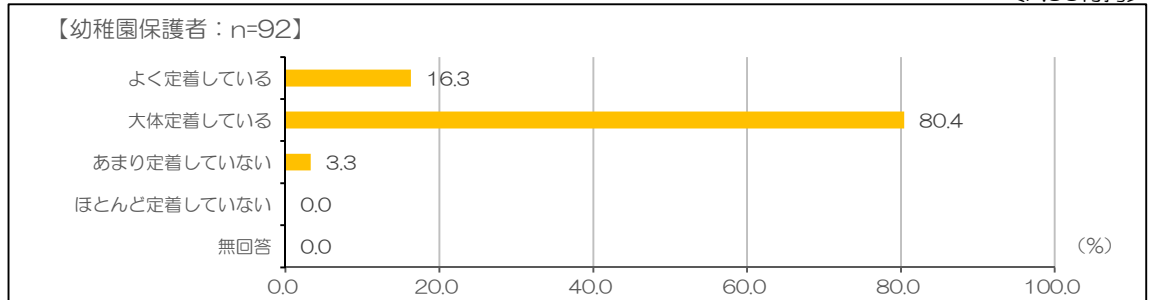


【保護者】 問3 お子さんは、基本的な生活習慣が定着していますか (ひとつだけ選んでください)

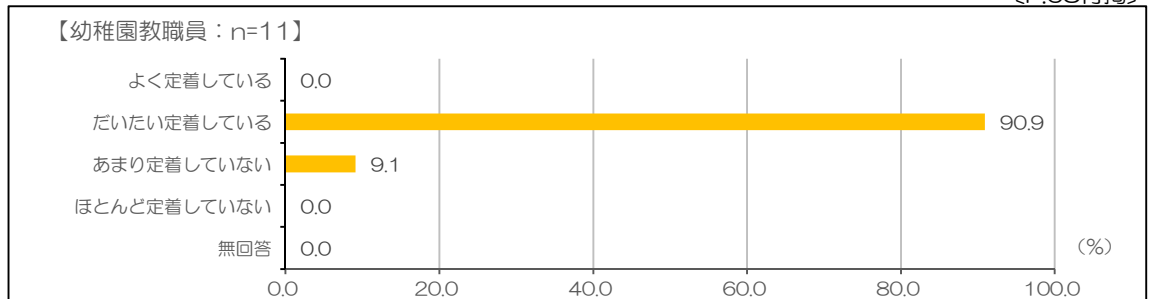
【教職員】 問7 全体的印象として、園児は、基本的な生活習慣が定着していますか (ひとつだけ選んでください)

保護者の回答では、「よく定着している」と「大体定着している」を合わせた回答が96.7%でした。また、教職員の回答では、「大体定着している」との回答が90.9%でした。この結果から、園児の大半において基本的な生活習慣が、「よく定着している」または「だいたい定着している」と考えられます。なお、教職員の回答結果に「よく定着している」との回答がありませんでしたが、これは、保護者はその子のみを対象に回答していますが、教職員は、園児全体を対象に回答したためと考えられます。

保護者



教職員

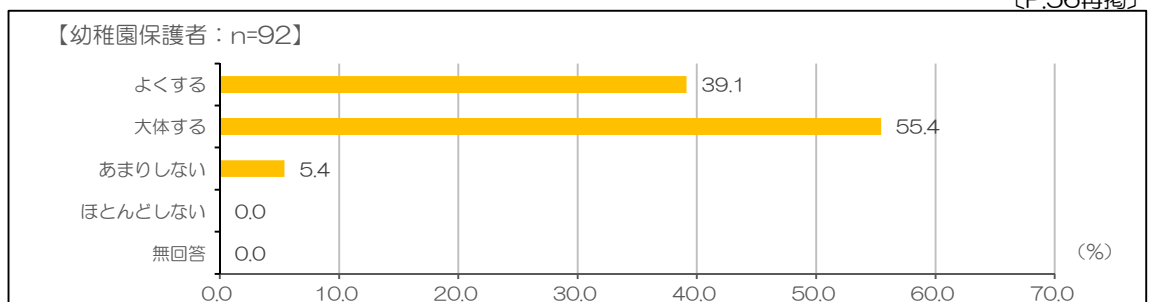


【保護者】 問4 お子さんは家庭であいさつをしますか (ひとつだけ選んでください)

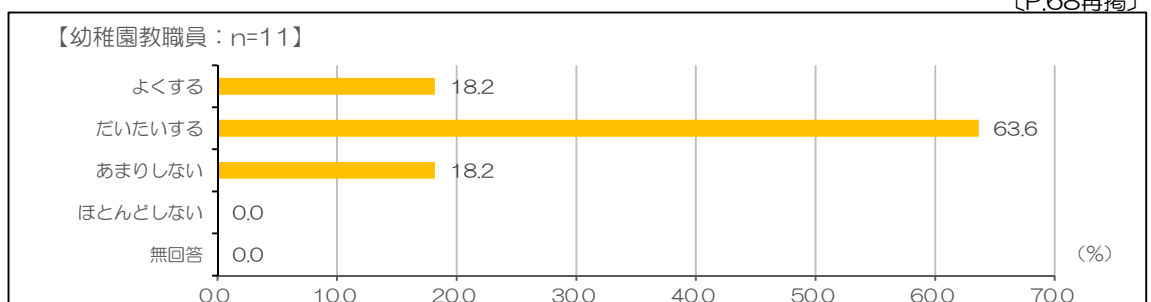
【教職員】 問8 園児は、あいさつをしますか (ひとつだけ選んでください)

保護者へお子さんの家庭におけるあいさつについて問い、その回答では、「よくする」と「大体する」を合わせた回答が94.5%でした。また、教職員の回答では「よくする」と「大体する」を合わせた回答が81.8%で、「あまりしない」が18.2%でした。この結果から、多くの園児が、家庭内、幼稚園内であいさつを「よくする」または「大体する」と考えられます。

保護者



教職員

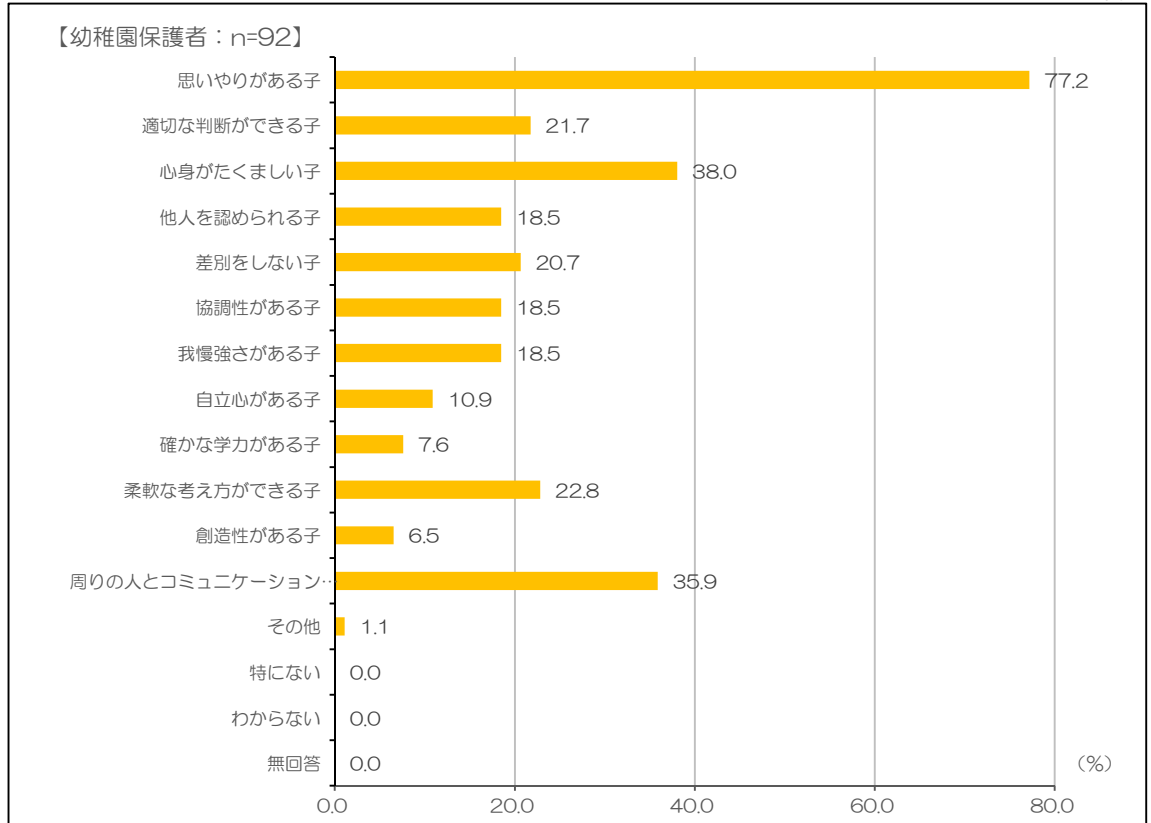


【保護者】 問5 久喜市子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問9 久喜市子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

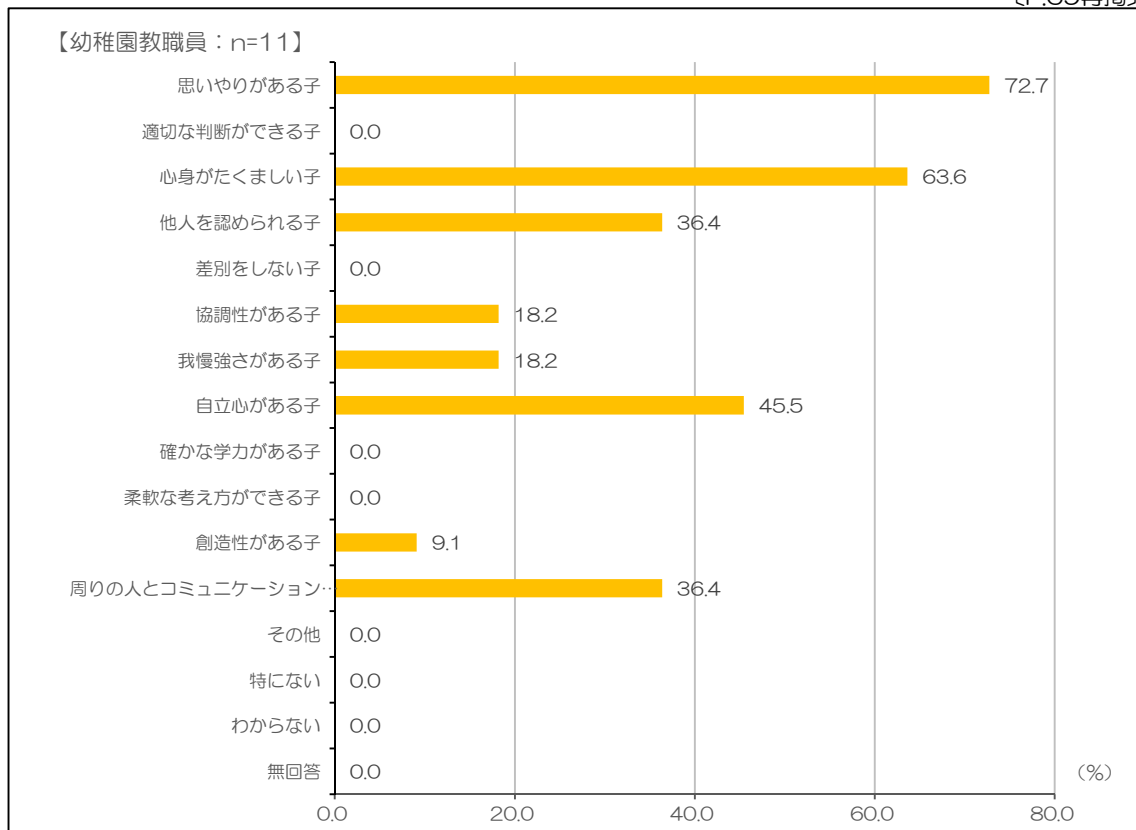
保護者、教職員とも「思いやりがある子」と回答した割合が7割を超え、共に1番多くなりました。保護者の回答で3割を超えたのは、「心身がたくましい子」と「周りの人とのコミュニケーションができる子」で、他の回答は2割前後の回答が5つあり回答の傾向が分散しました。教職員の回答では、「心身のたくましい子」の回答が6割を超え、そのほかに4割を超える回答が「自立心がある子」、3割を超える回答として「他人を認められる子」と「周りの人とのコミュニケーションができる子」の2つがありました。一方、回答が無い項目が複数あり、保護者よりも回答項目に偏りが見られました。

〔P.56再掲〕

保護者



教職員

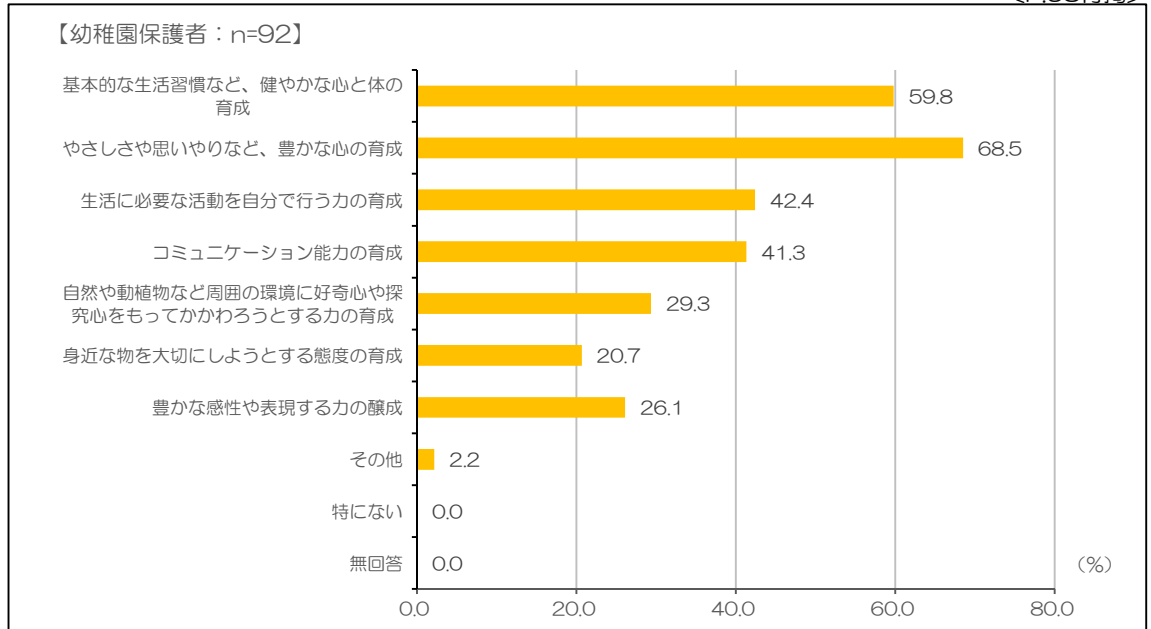


【保護者】 問9 幼稚園で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問10 幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者、教職員とも「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」と回答した割合が7割を超え、共に1番多く、「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」と回答した割合が6割を超え、共に2番目に多いなど、他の回答結果も保護者と教職員の間で同じような傾向が見られました。

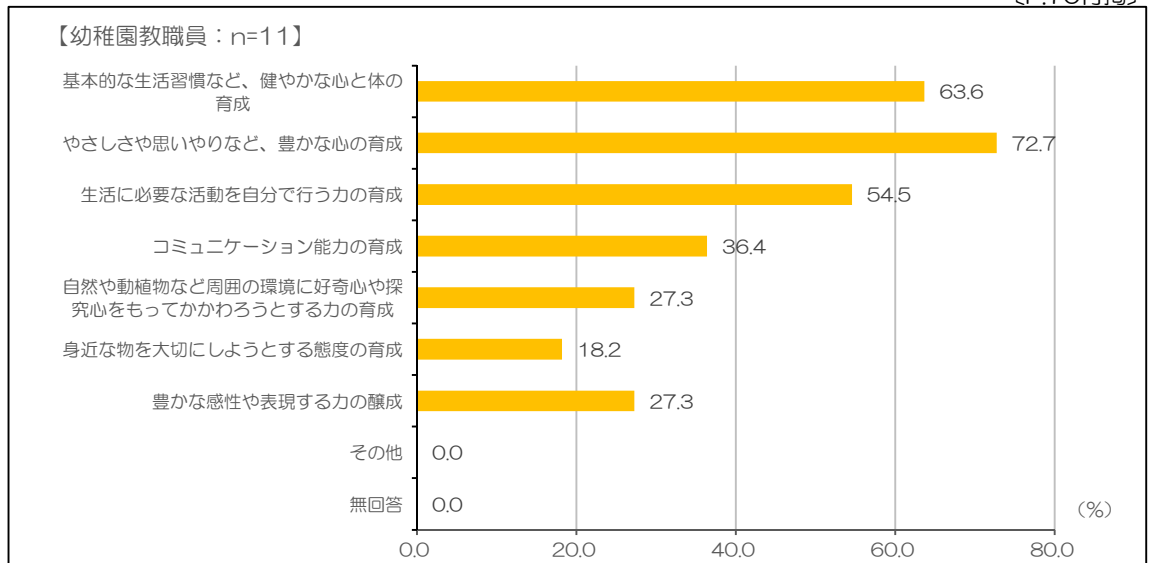
保護者

〔P.58再掲〕



教職員

〔P.70再掲〕



【保護者】 問10 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「園舎等の耐震化の推進」

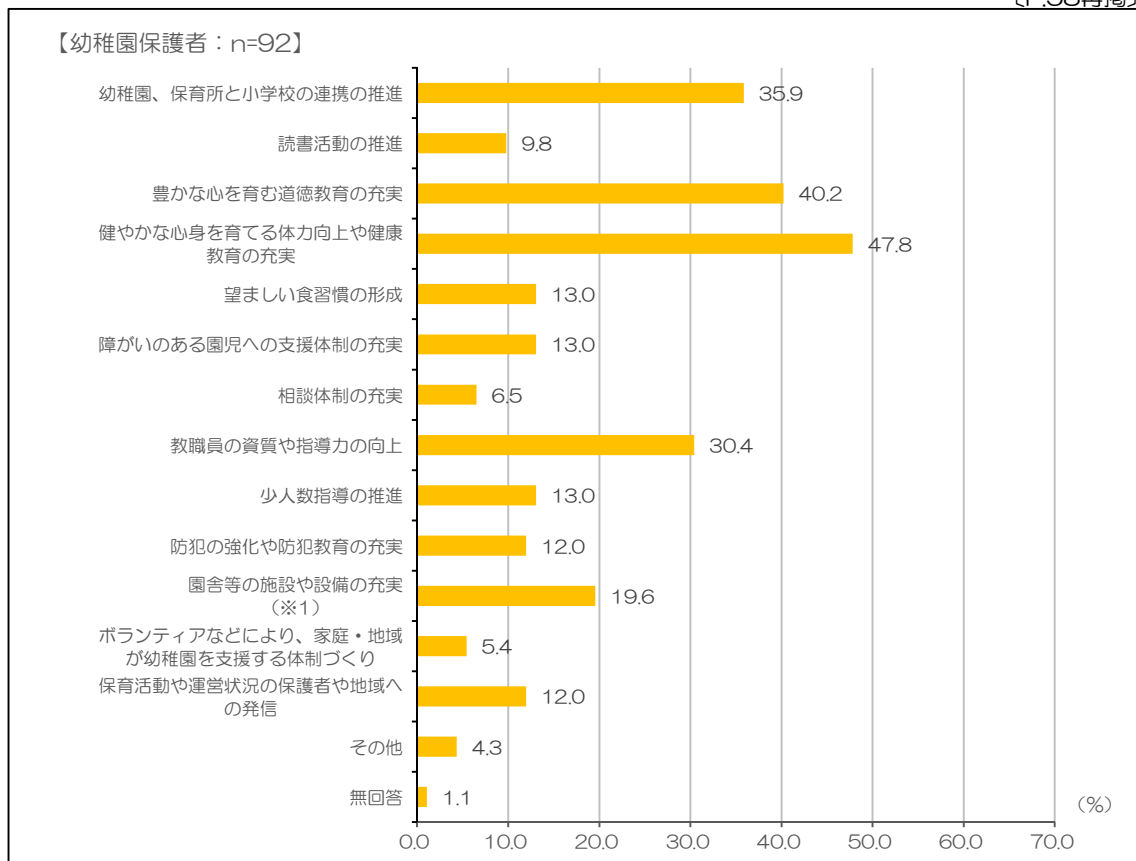
【教職員】 問11 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

※1 第1期の選択項目は「園舎等の耐震化の推進」

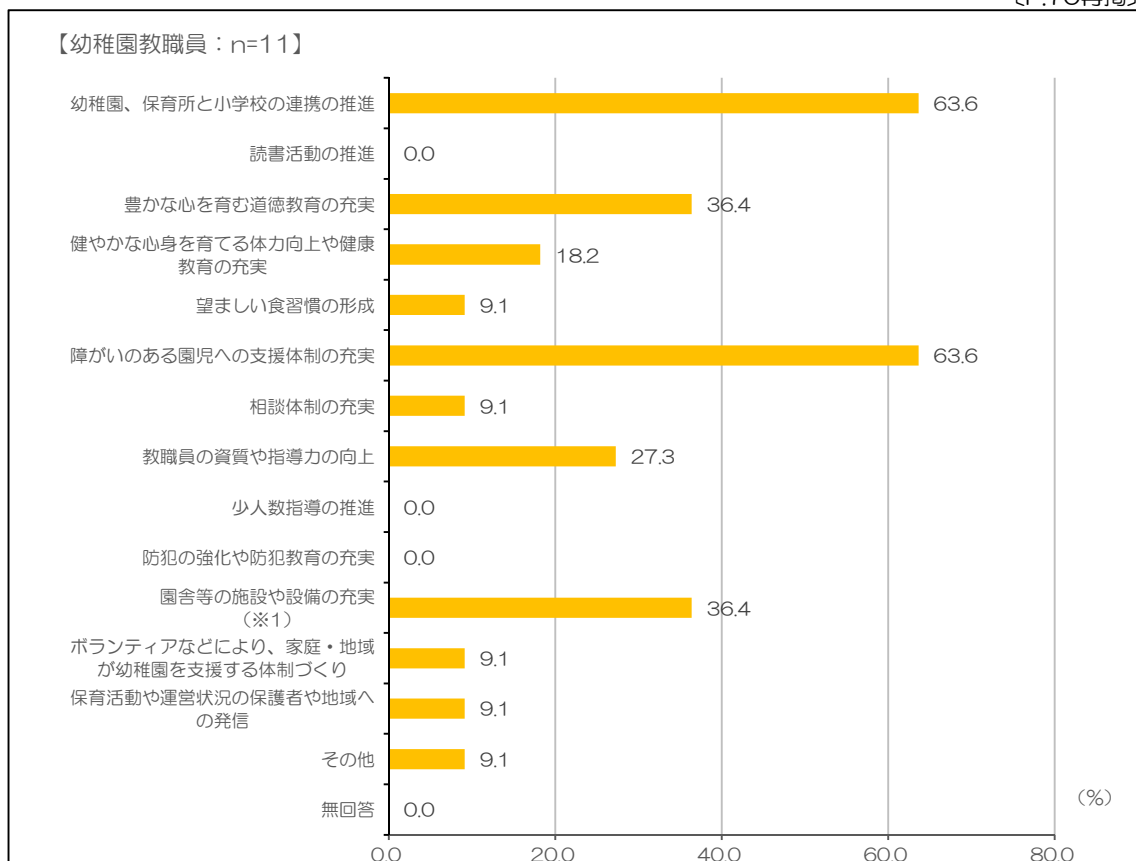
保護者の回答では、「健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実」、「豊かな心を育む道德教育の充実」、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」が上位となりました。教職員の回答では、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」、「障がいがある園児への支援体制の充実」が上位2つで、「豊かな心を育む道德教育の充実」と「園舎等の施設や整備の充実」が同率で3番目に多い回答でした。この結果から、保護者は園児の心・技・体の充実を望み、教職員は、長いスパンを考慮した上で園の教育環境を充実させたい意向が感じられます。

〔P.58再掲〕

保護者



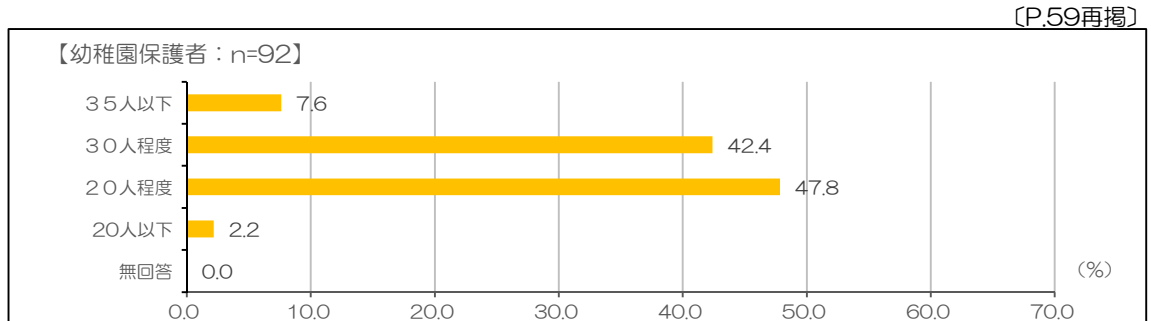
教職員



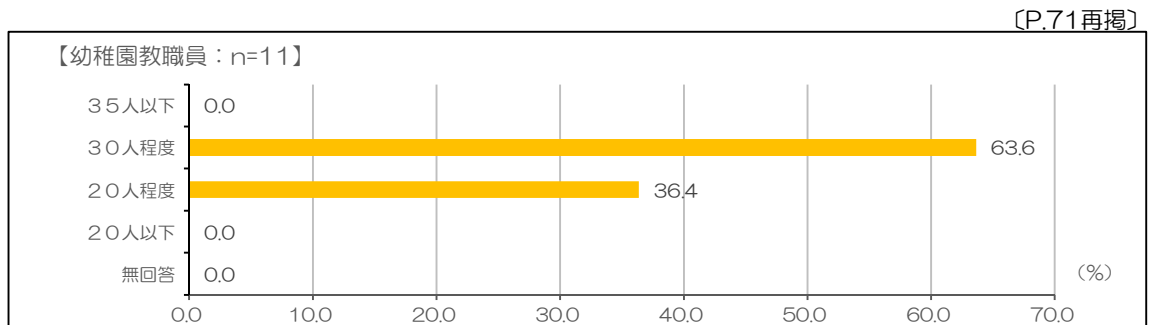
- 【保護者】 問11 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は35人)(ひとつだけ選んでください)
- 【教職員】 問12 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は35人)(ひとつだけ選んでください)

保護者の回答では、「20人程度」が47.8%で1番多く、教職員の回答では「30人程度」が63.6%で1番多くなりました。この結果から、保護者は教職員よりも「20人程度」を望み、教職員は保護者よりも「30人程度」を望む傾向が見られました。また、両者とも国基準よりも少ない人数での学級編制が好ましいと考えていることが伺えます。

保護者



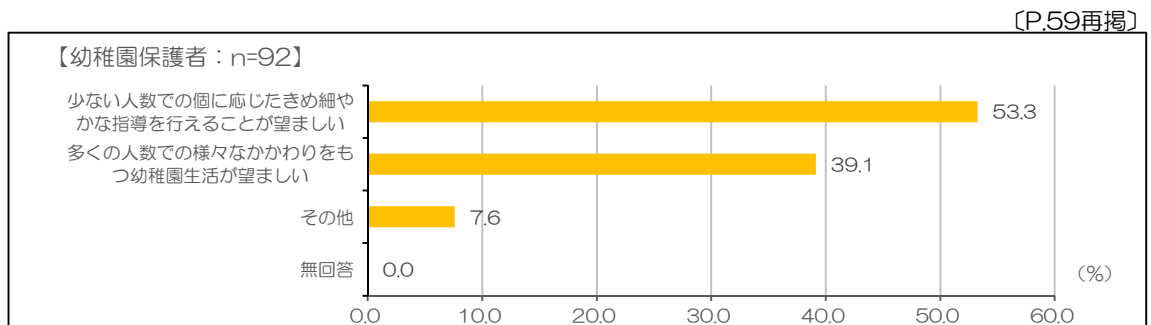
教職員



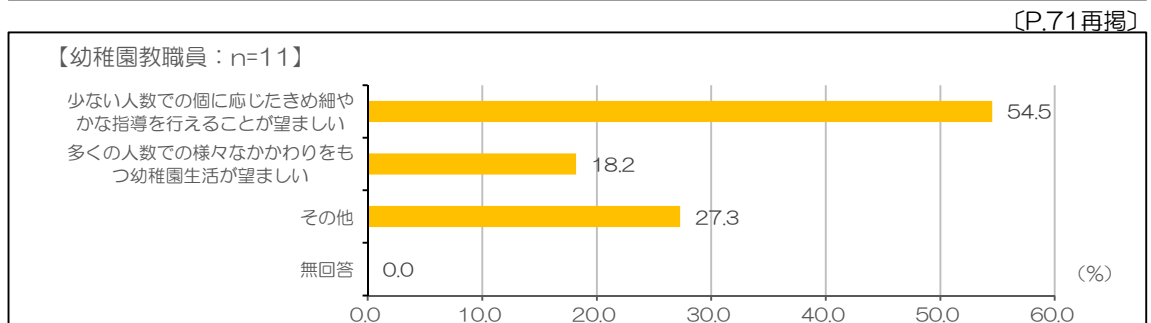
- 【保護者】 問12 問11で回答された理由はなんですか(ひとつだけ選んでください)
- 【教職員】 問13 問12で回答された理由はなんですか(ひとつだけ選んでください)

保護者、教職員とも「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」との回答が、5割以上となりました。一方、「多くの人数で様々なかかわりをもつ幼稚園生活が望ましい」と回答した割合は、保護者が39.1%、教職員が18.2%と、やや差が見られました。

保護者



教職員



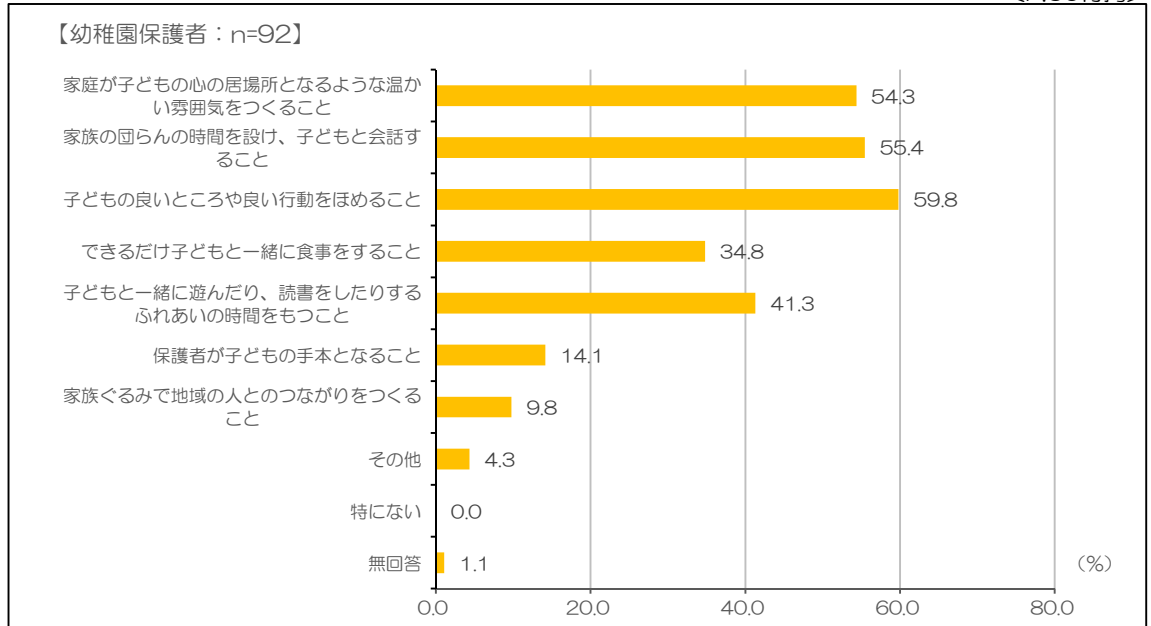
【保護者】 問13 家庭でいつも気をつけていることはなんですか (3つ以内で選んでください)

【教職員】 問18 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか (3つ以内で選んでください)

保護者と教職員の回答における共通の上位は、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」、「子どもの良いところや良い行動をほめること」でした。一方、「保護者が子どもの手本となること」については、教職員が同率で1番多い63.6%の回答であったのに対し、保護者の回答は、14.1%と大きな差が見られました。

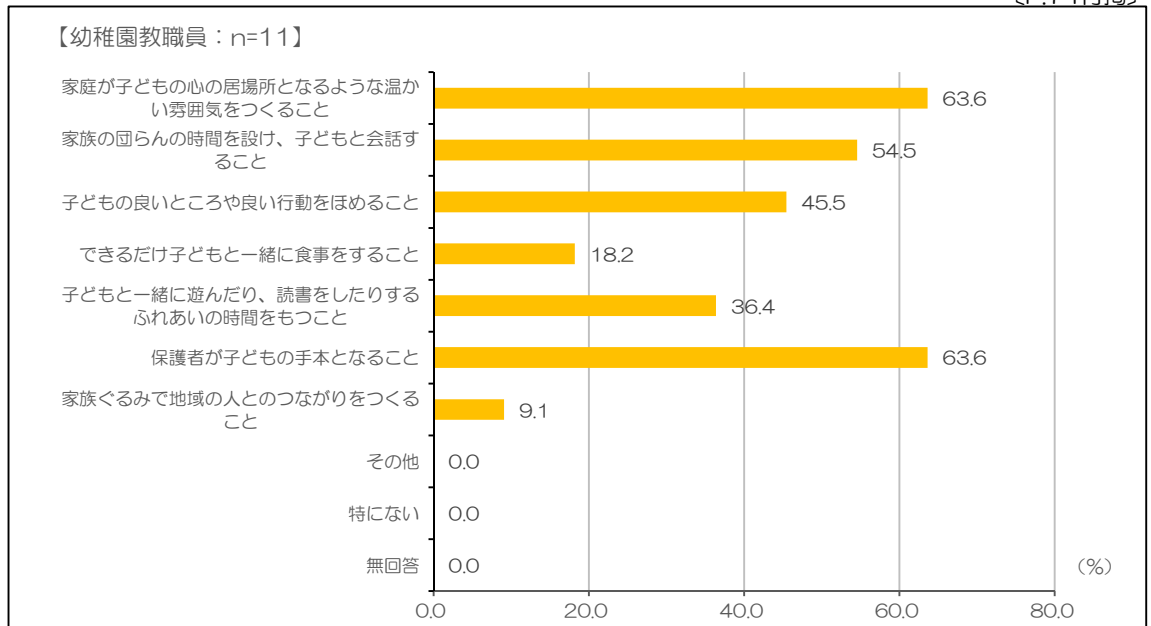
〔P.60再掲〕

保護者



〔P.74再掲〕

教職員



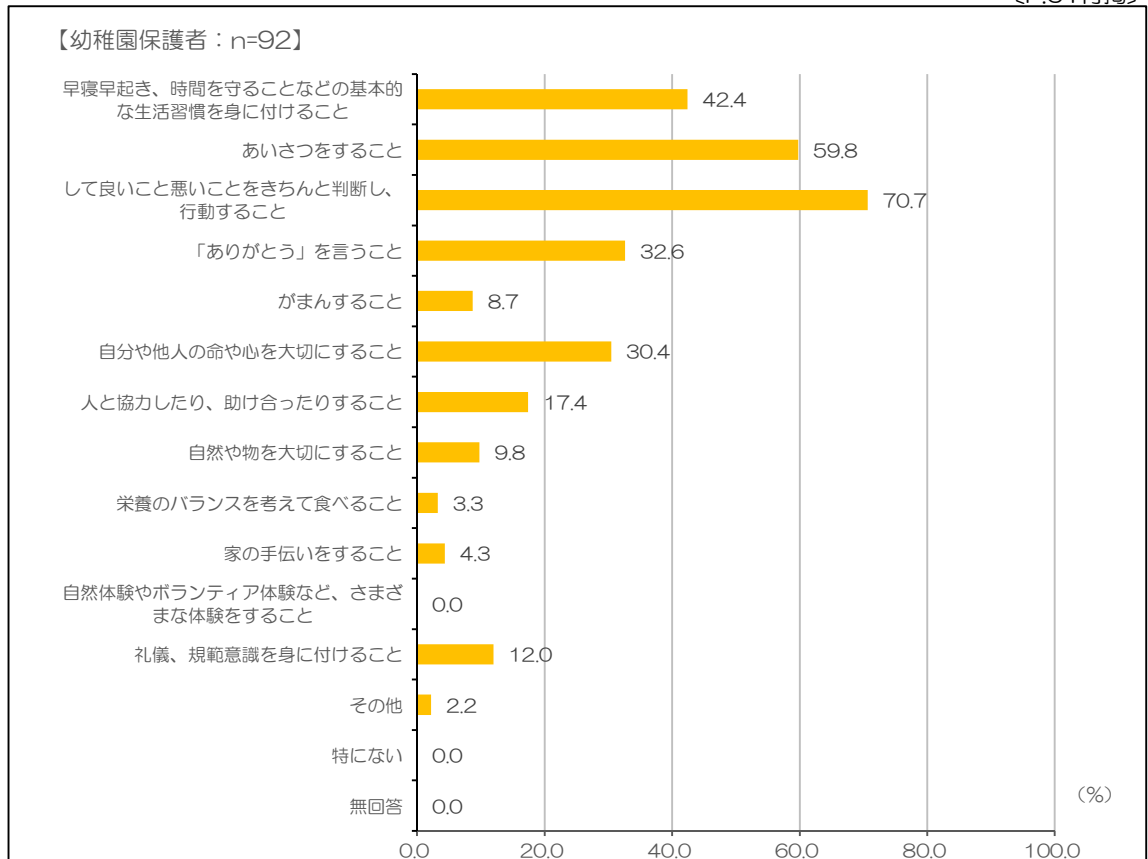
【保護者】 問14 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

【教職員】 問19 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

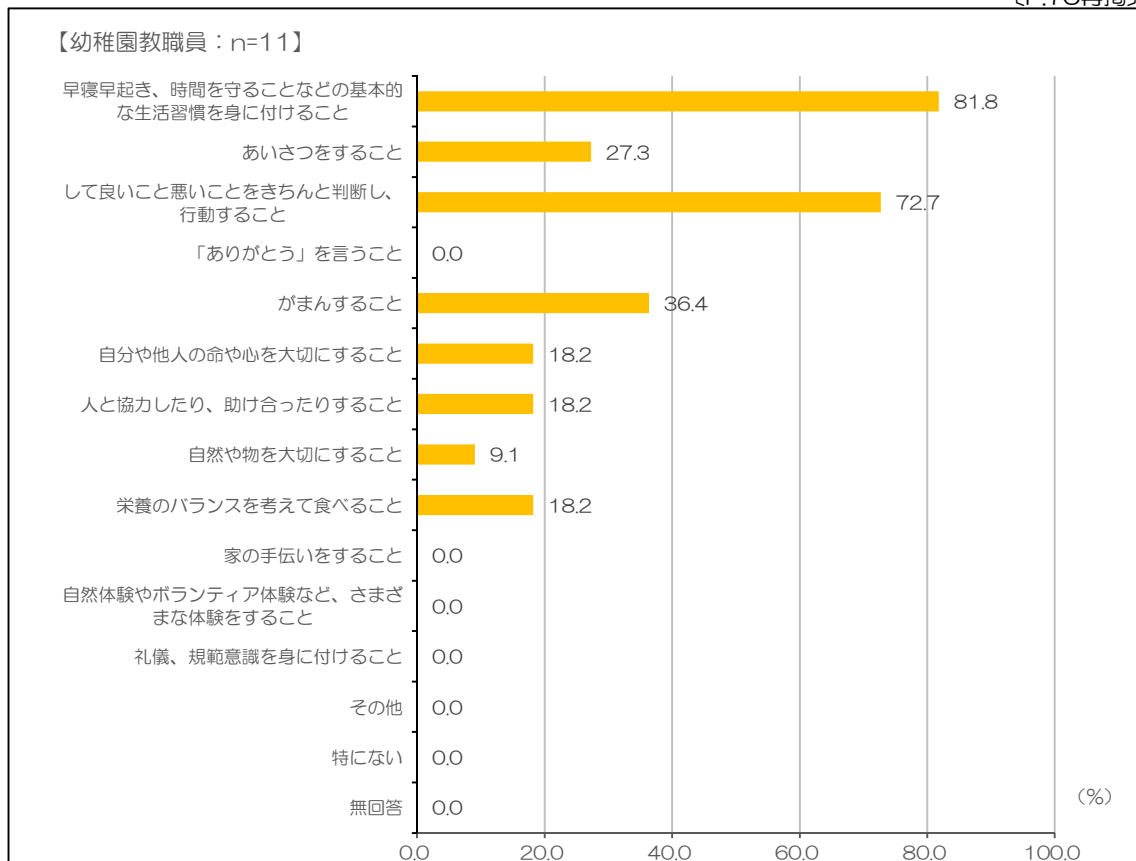
「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」については、保護者、教職員とも回答割合が約7割となりました。一方、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」については、保護者が42.4%の回答に対して、教職員が81.8%であり、「あいさつをすること」については、保護者が59.8%の回答に対して、教職員が27.3%と、一部の項目については、保護者と教職員の回答の割合に差が見られました。

〔P.61再掲〕

保護者



教職員



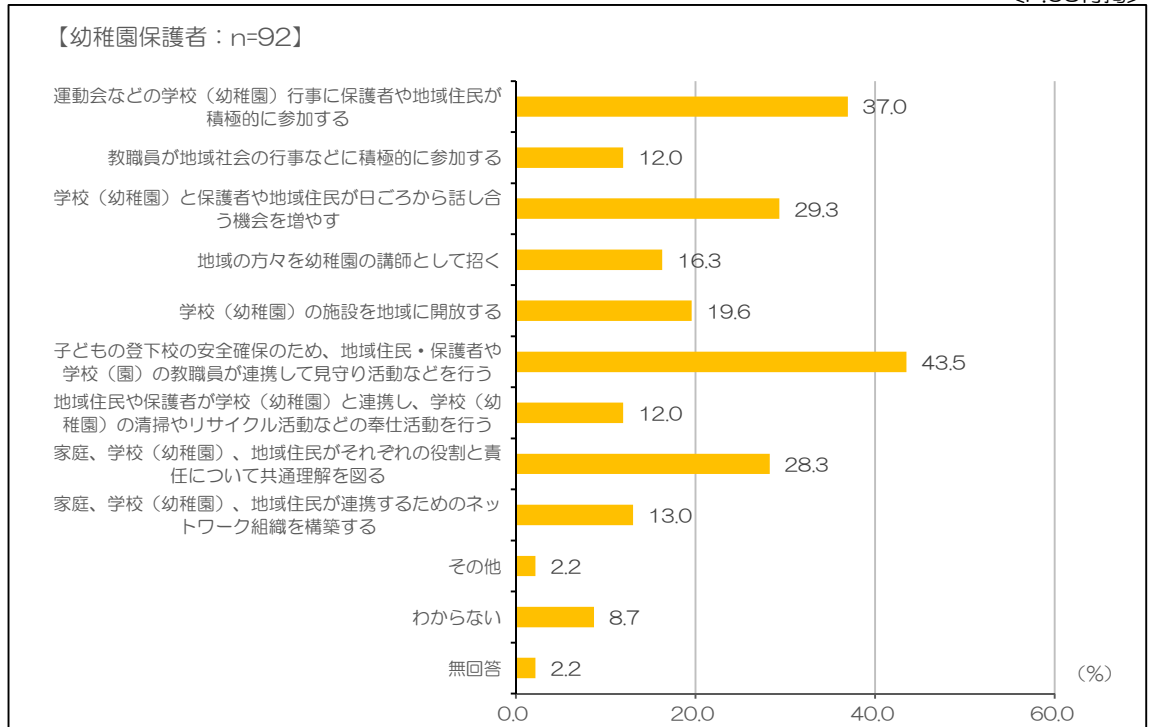
【保護者】 問18 子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会の連携協力が
必要であるといわれていますが、家庭と学校（幼稚園）、地域社会が連携
協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでくださ
い）

【教職員】 問20 子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会の連携協力が
必要であるといわれていますが、学校（幼稚園）と家庭、地域社会が連携
協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでくださ
い）

比較的、回答内容が分散していますが、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校（園）の教職員が連携して見守り活動などを行う」については、教職員が18.2%であったのに対し、保護者は43.5%と1番回答割合が大きくなりました。このことから、保護者にとっては、子どもの安全への関心が高い傾向にあると考えられます。

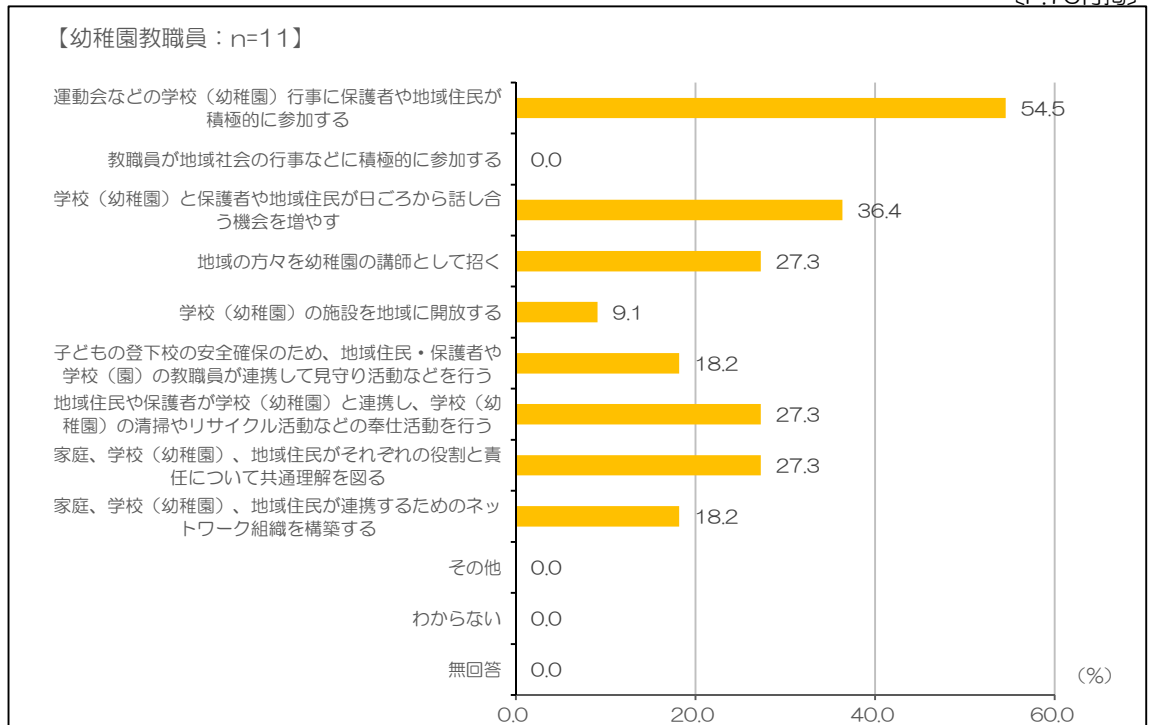
保護者

〔P.63再掲〕



教職員

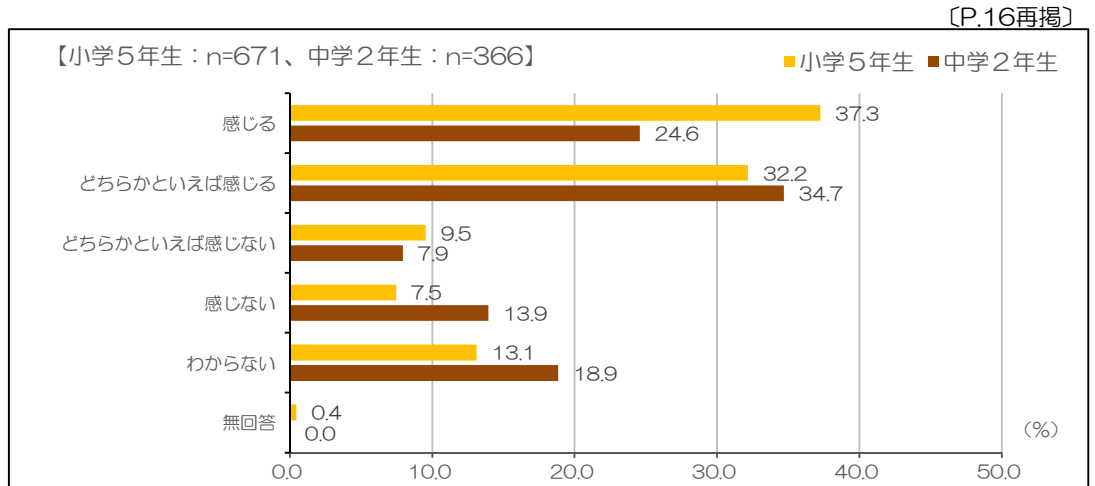
〔P.76再掲〕



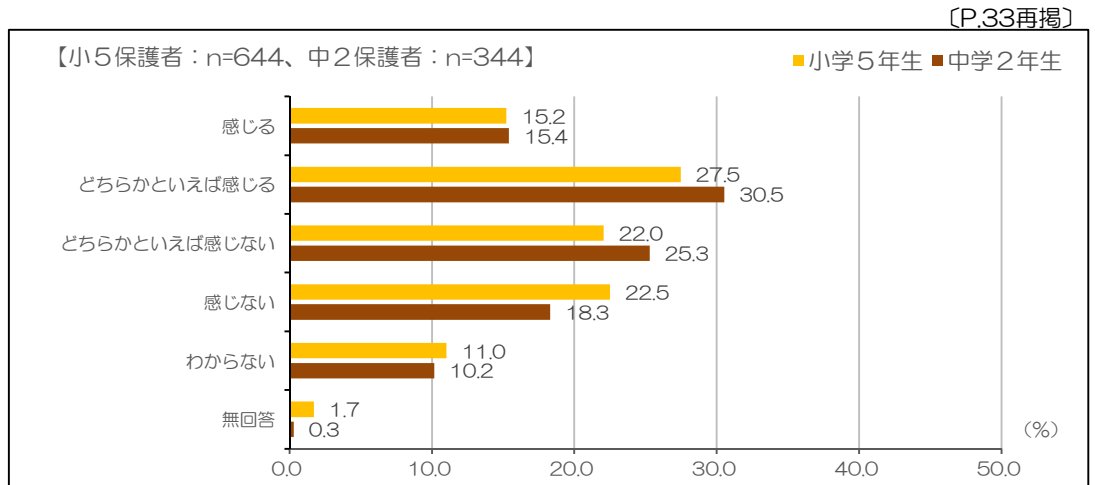
【小中児童生徒】	問27	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）
【小中保護者】	問28	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）
【幼稚園保護者】	問19	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

小中児童生徒、小中保護者、幼稚園保護者にあなたは久喜市を「ふるさと」と感じるかについて伺ったところ、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と答えた割合は、小学5年生69.5%、中学2年生59.3%、小5保護者42.7%、中2保護者45.9%、幼稚園保護者32.6%となっています。
 小中児童生徒に「ふるさと」と感じる割合が高いことから、幼少期を過ごした土地に対し「ふるさと」と感じる人が多いようです。

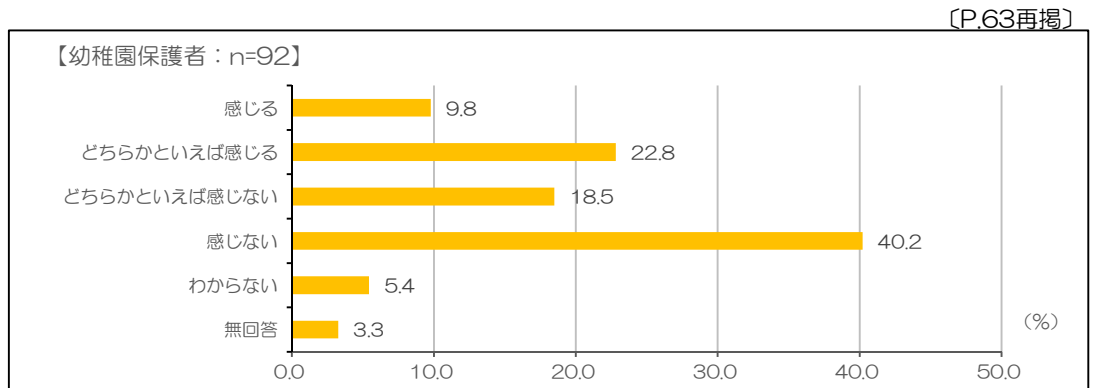
小中児童生徒



小中保護者



幼稚園保護者



※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

【生涯学習とは…】

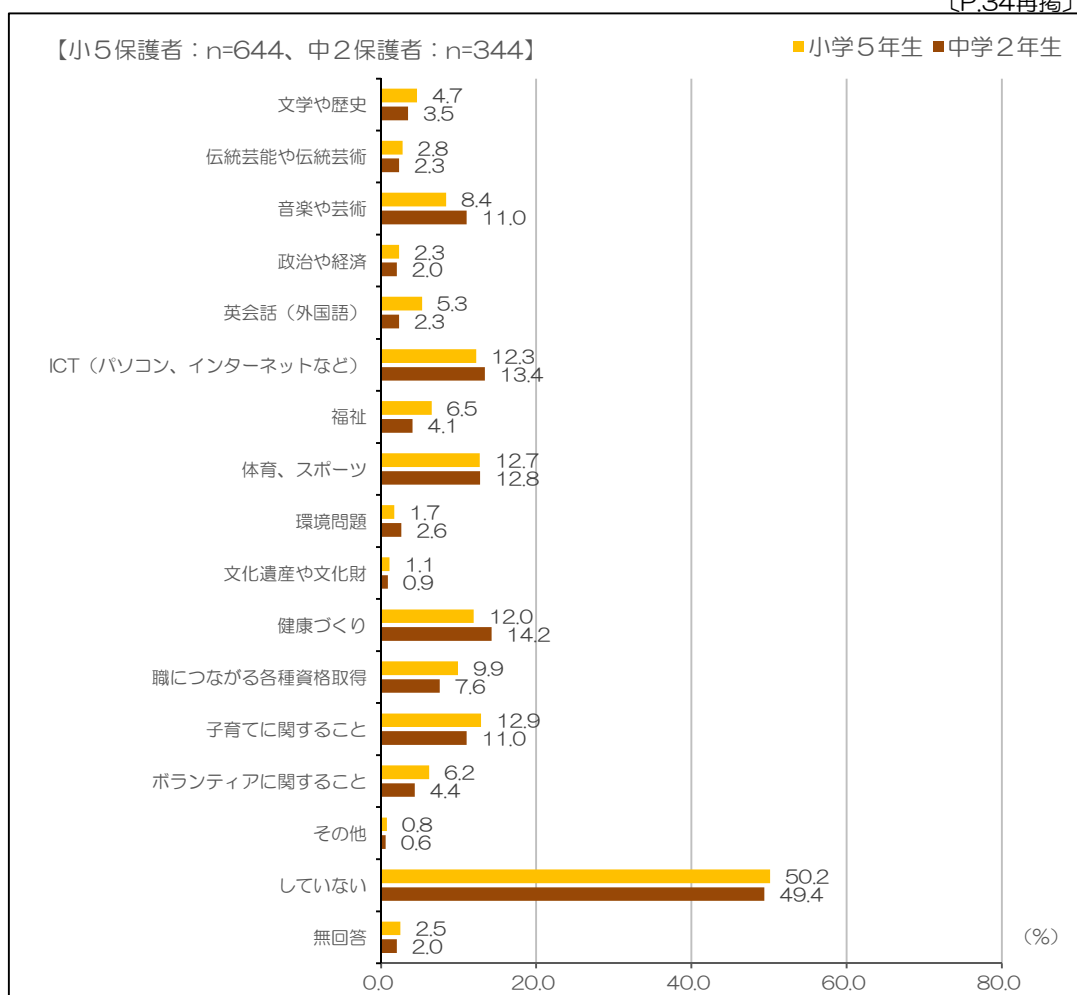
自らの充実や生活の向上のために、自ら、自分に適した方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行なう学習活動のことです。

【小中保護者】	問29	あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【小中教職員】	問25	あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【幼稚園保護者】	問20	あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【幼稚園教職員】	問21	あなたは現在、次のような生涯学習の活動を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

生涯学習の活動の実施について、小中学校の保護者においては、活動を約5割の方が取り組まれており、また小中学校の教職員では、約7割強の方が取り組まれている状況にあります。しかし、幼稚園保護者及び教職員においては、約4割の方が活動していますが、現状として小さな子どもをもつ保護者や教職員が、趣味や教養に関わる機会や時間を小中学校の保護者や小中学校の教職員に比べて取りにくい状況が伺えます。活動内容を見ますと、「子育てに関すること」や「健康づくり」、「ICT」、「体育・スポーツ」、「音楽・芸術」の割合が多くなっています。

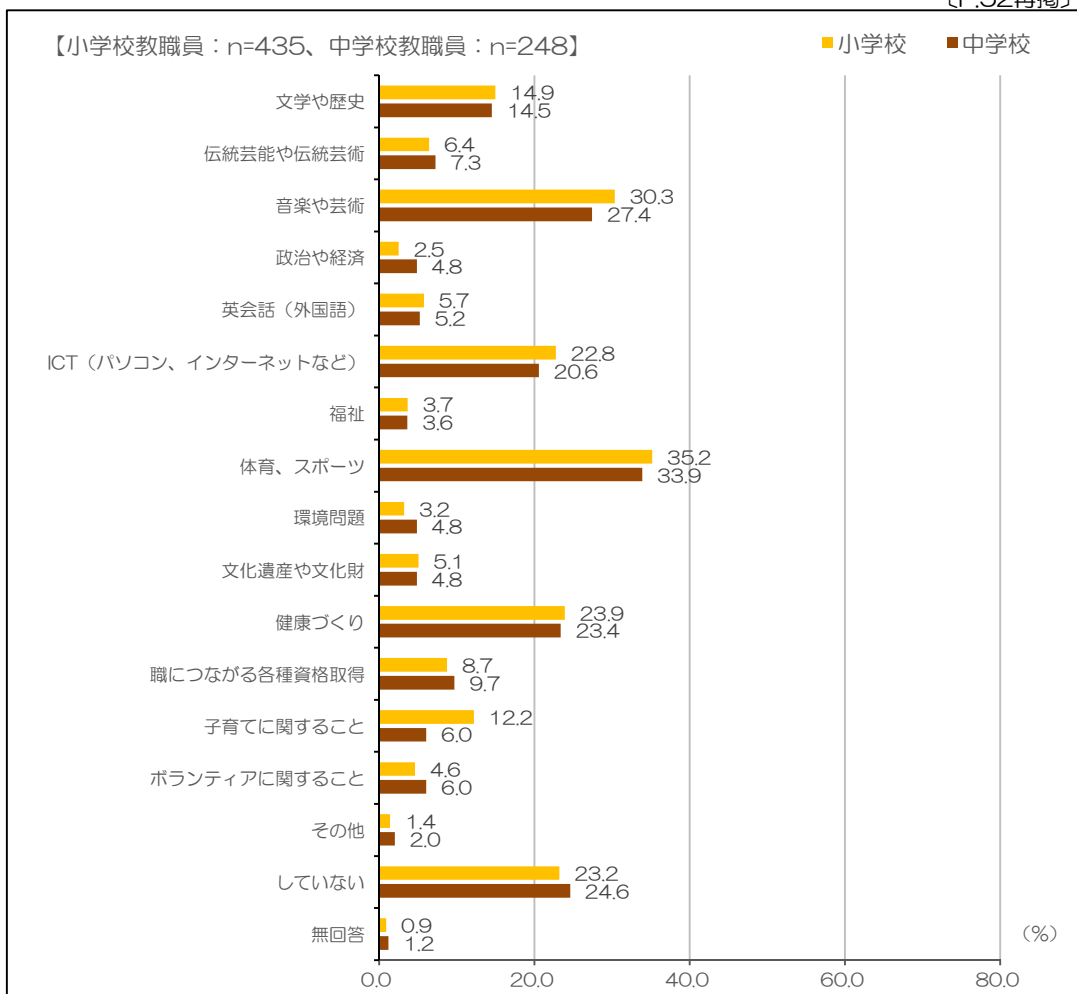
〔P.34再掲〕

小中保護者



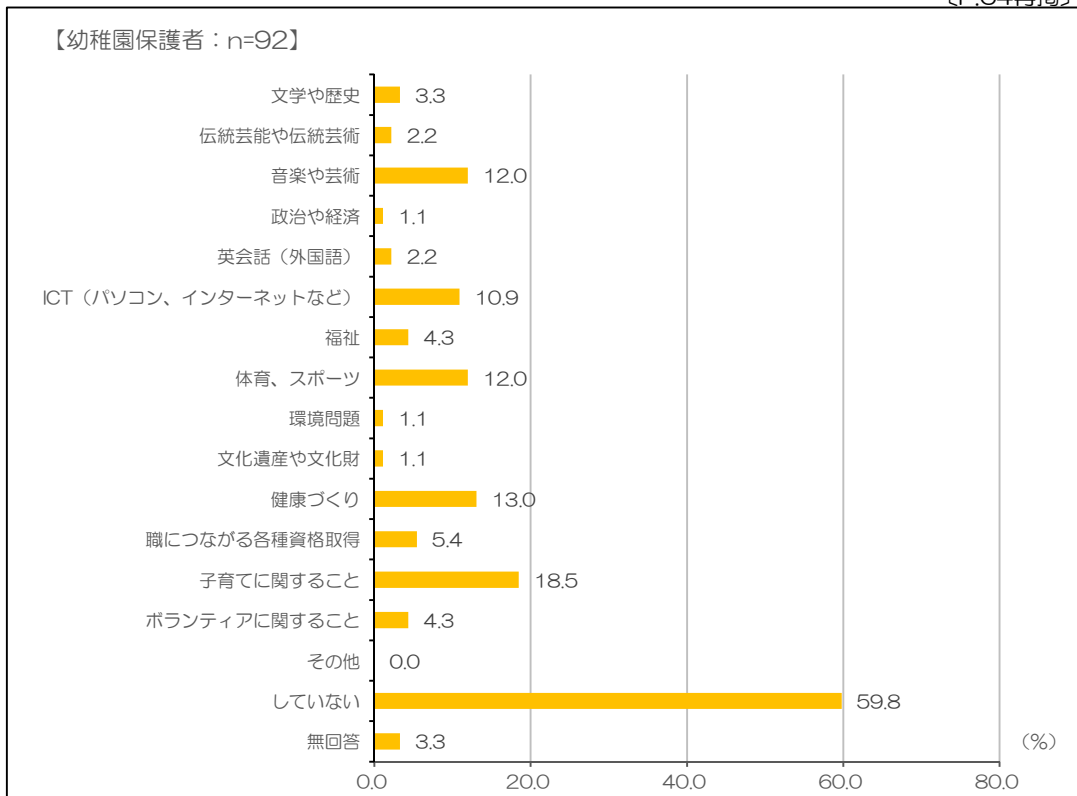
小中教職員

[P.52再掲]

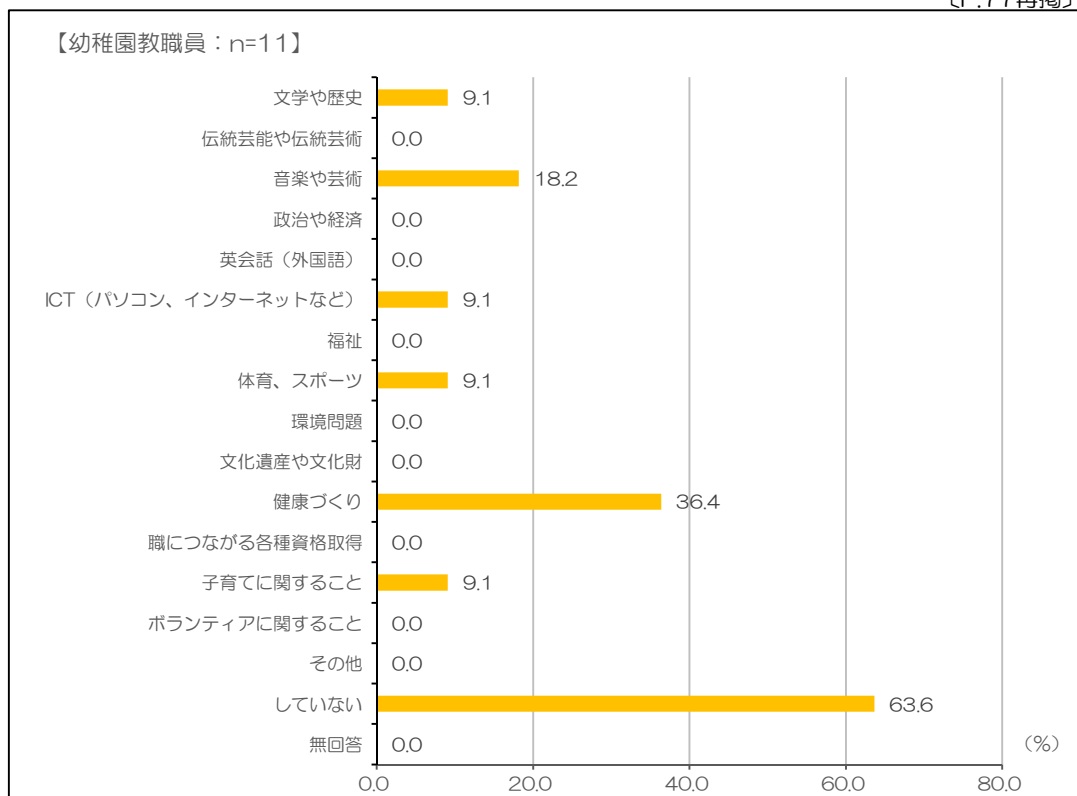


[P.64再掲]

幼稚園保護者



幼稚園教職員

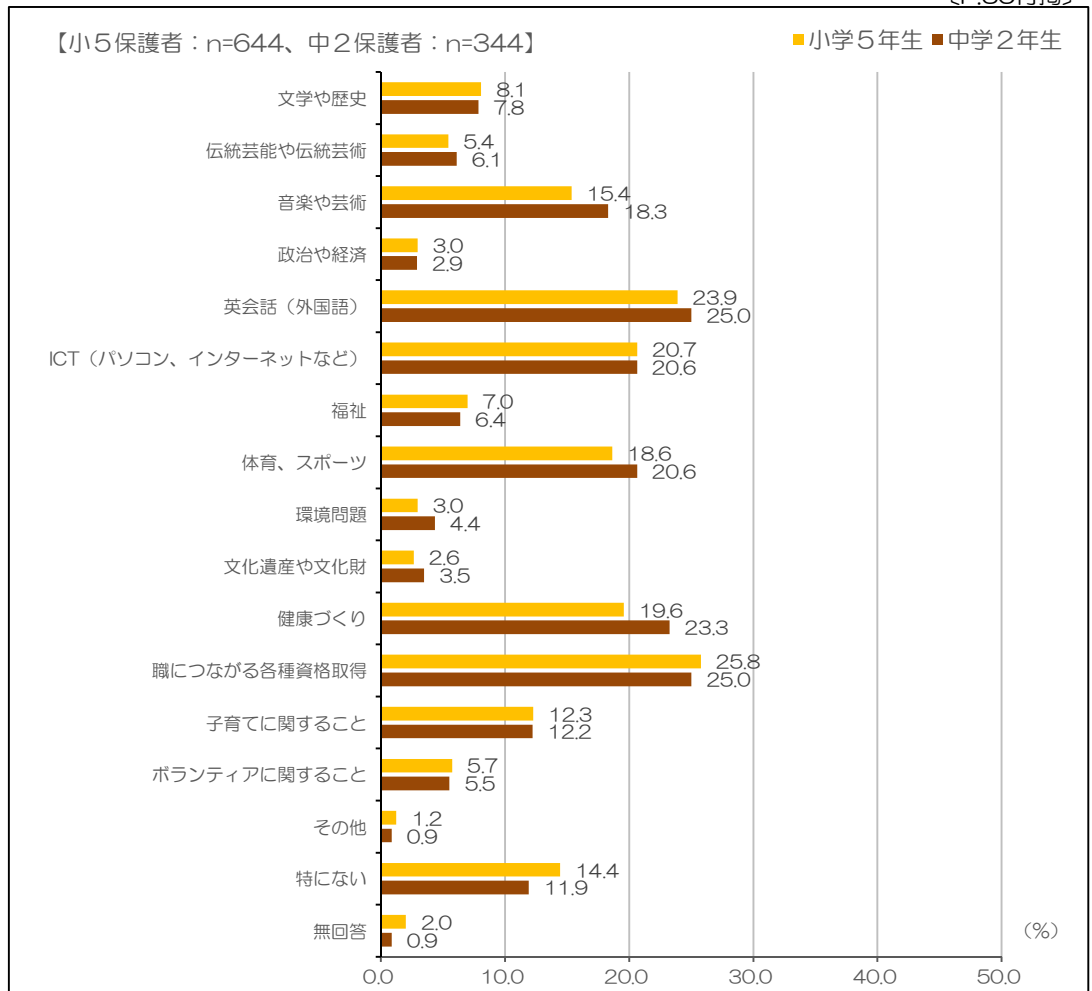


【小中保護者】	問30	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【小中教職員】	問26	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園保護者】	問21	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園教職員】	問22	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

今後、学習してみたい分野や関心を持っている人は、8割を超えており、生涯学習に対する市民のニーズは非常に高まっているといえます。市民が求める活動としては、小中学校、幼稚園の保護者においては、「職につながる各種資格取得」や「英会話」の割合が非常に多くなっています。また、保護者及び教職員に共通して「健康づくり」、「体育・スポーツ」、「ICT」「音楽・芸術」のニーズが高く、特に「英会話」に対する市民の関心の高さが伺えます。

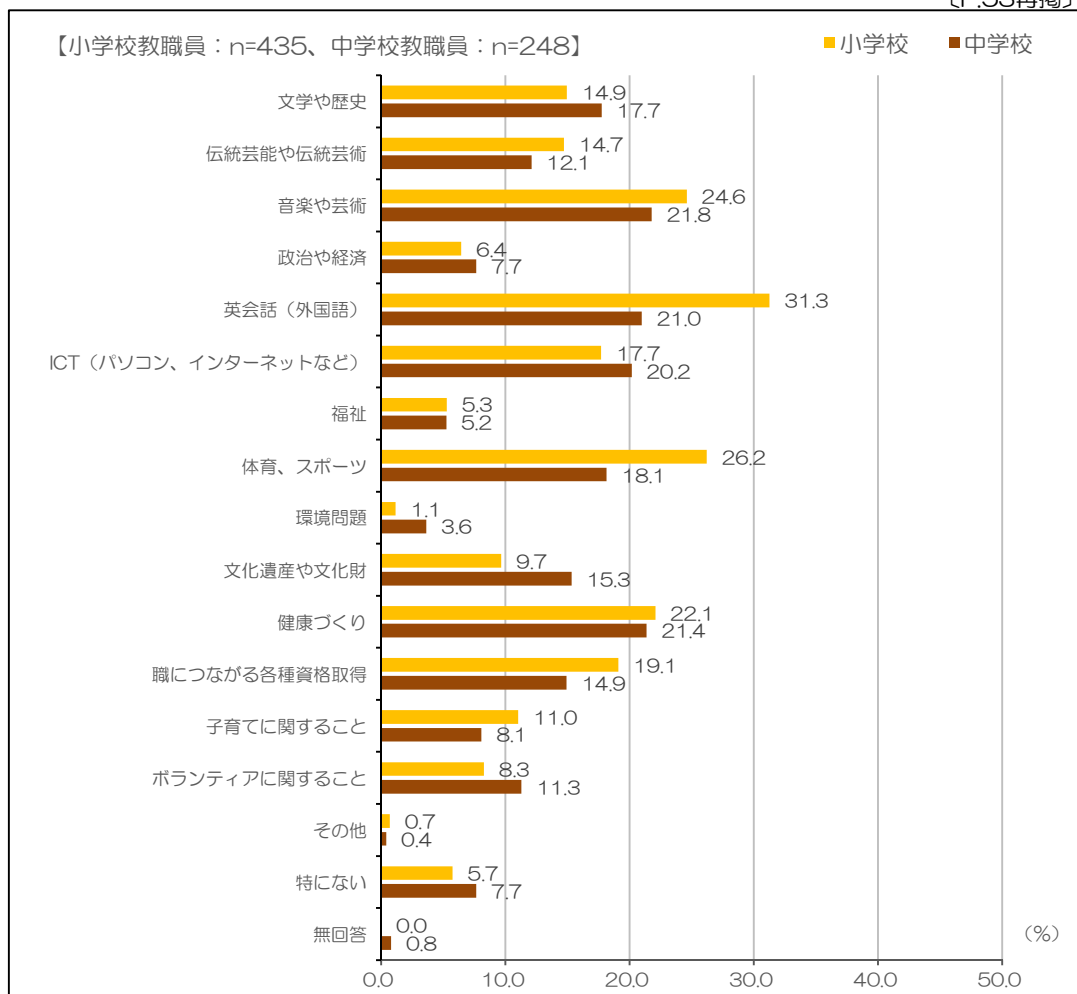
〔P.35再掲〕

小中保護者



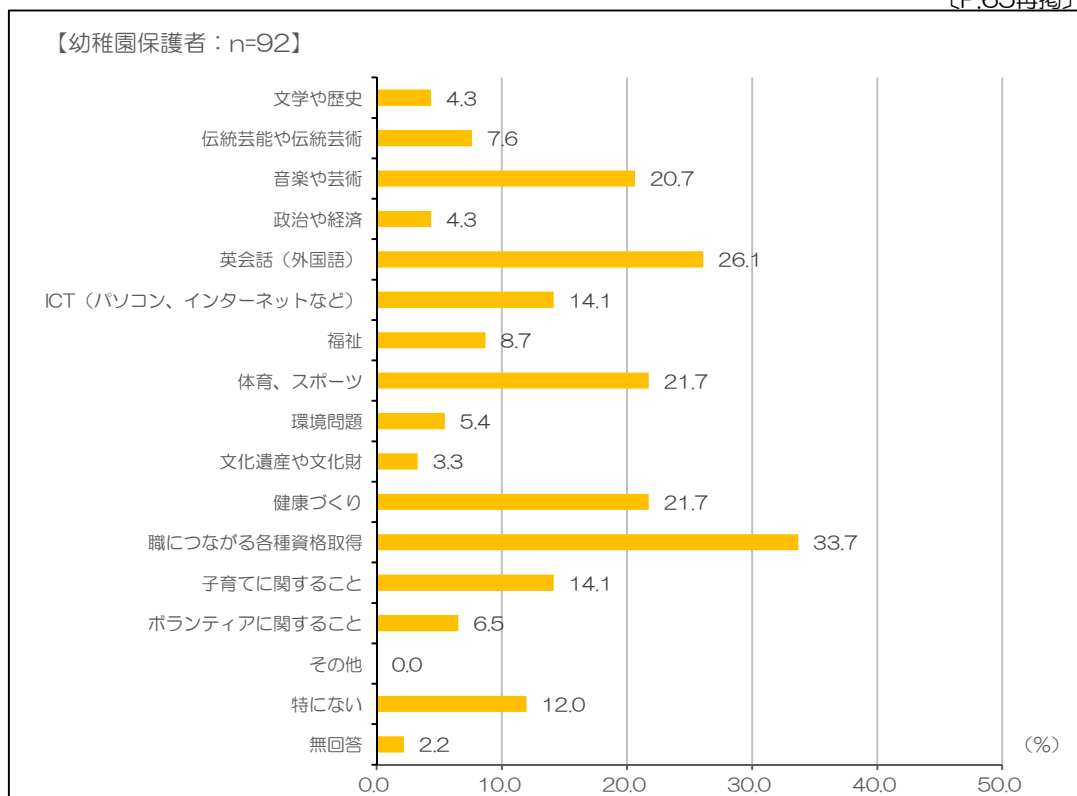
小中教職員

[P.53再掲]

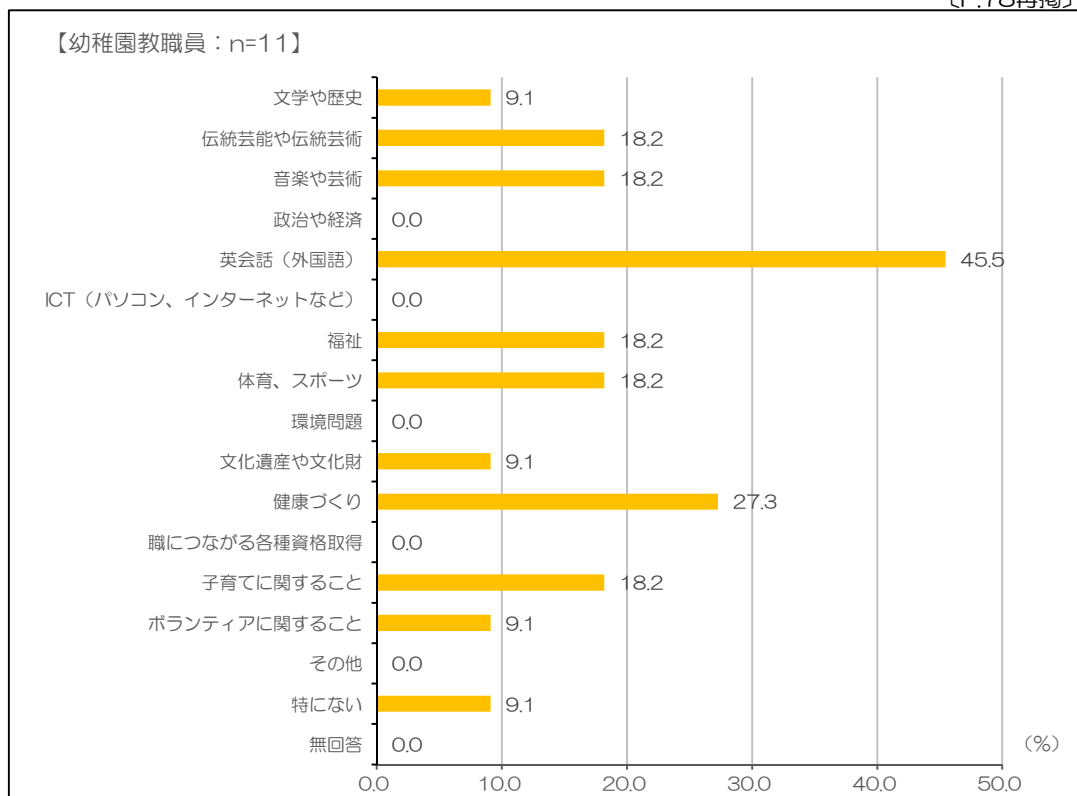


[P.65再掲]

幼稚園保護者



幼稚園教職員

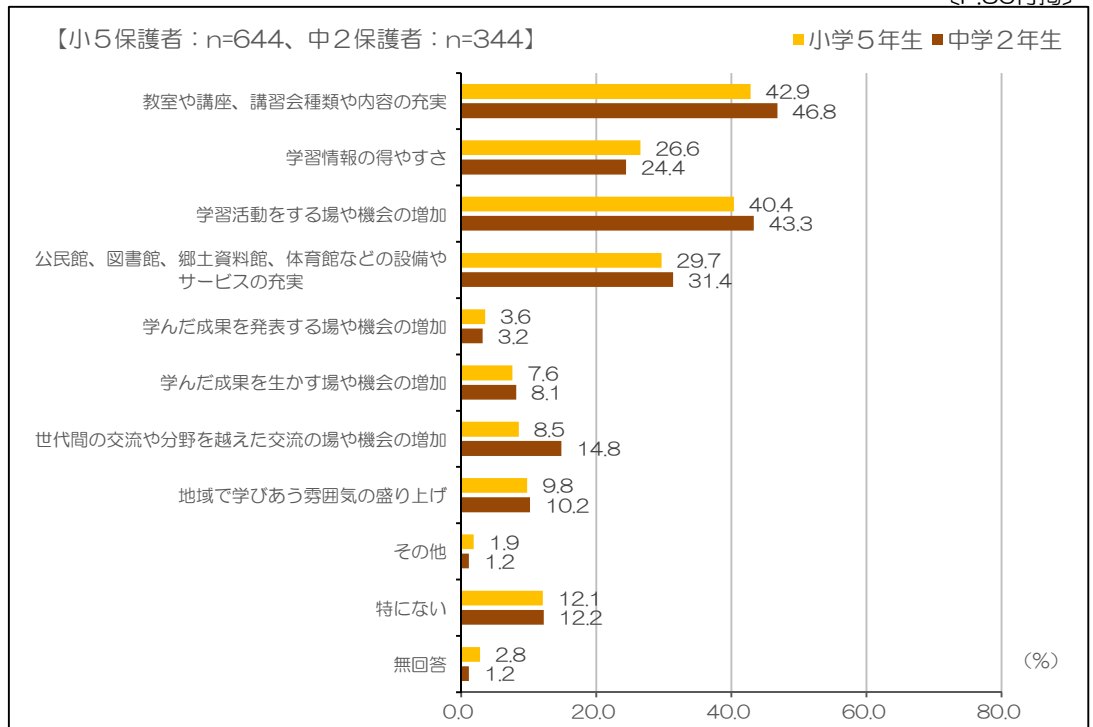


【小中保護者】	問31	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【小中教職員】	問27	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園保護者】	問22	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園教職員】	問23	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

生涯学習の環境として望むこととしては、小中学校、幼稚園の保護者及び教職員に共通して、「学習活動をする場や機会の増加」や「教室や講座、講習会種類や内容の充実」、「公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実」の割合が多くなっています。市民のニーズから、生涯学習を行う場所やその学習機会の充実、開催される教室や講座の内容の充実など、生涯学習の活動の場を充実することが求められています。

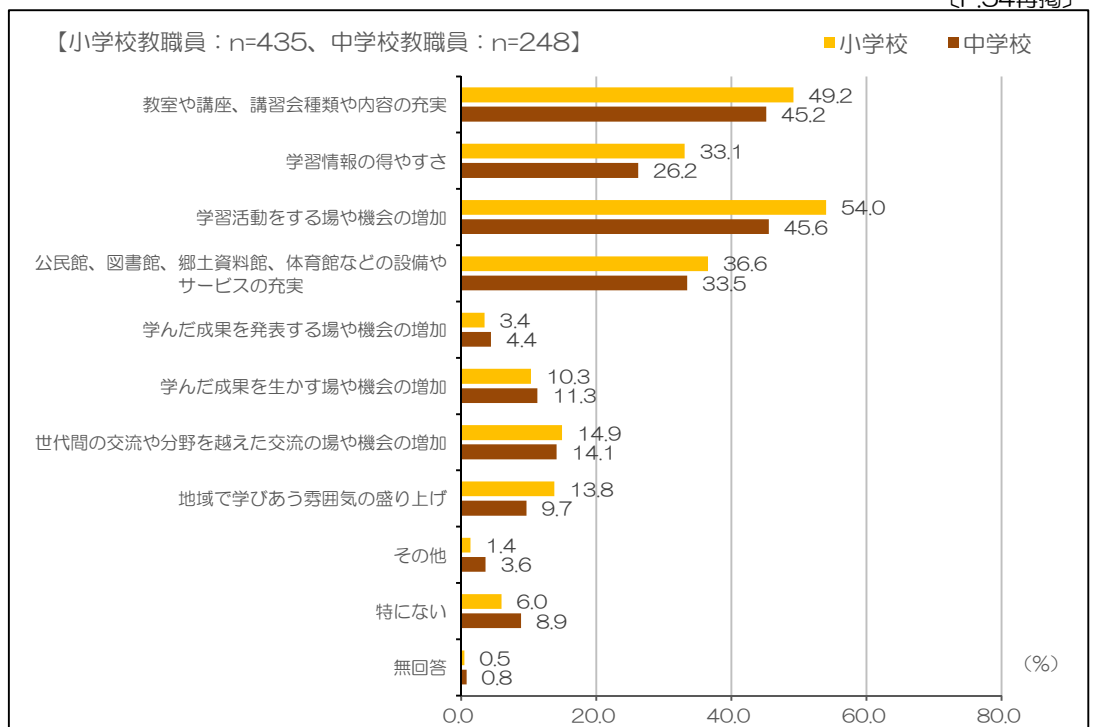
〔P.36再掲〕

小中保護者



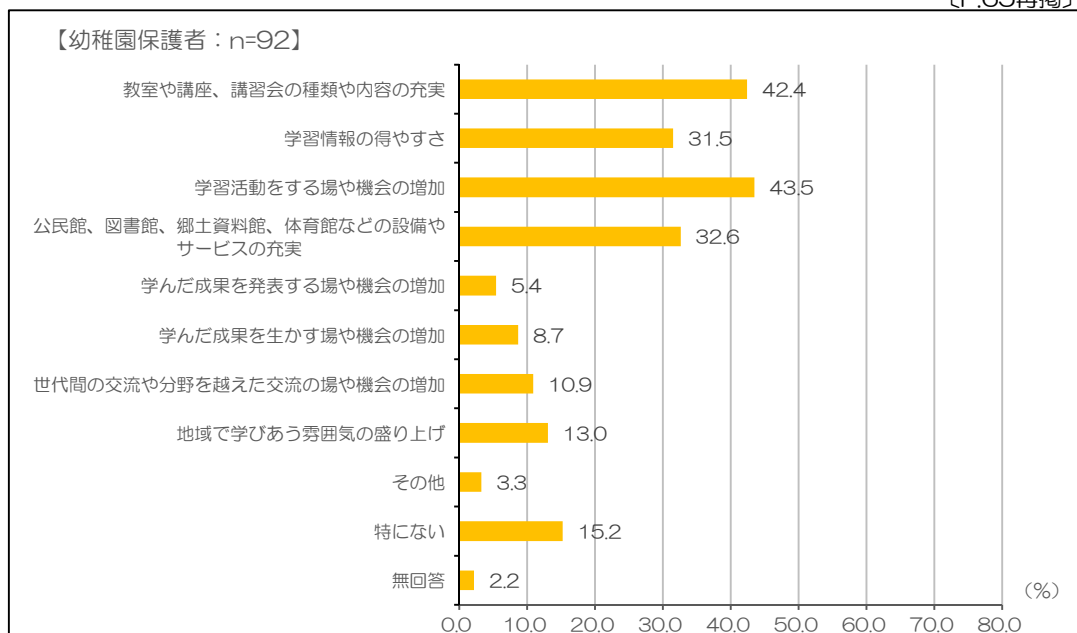
〔P.54再掲〕

小中教職員



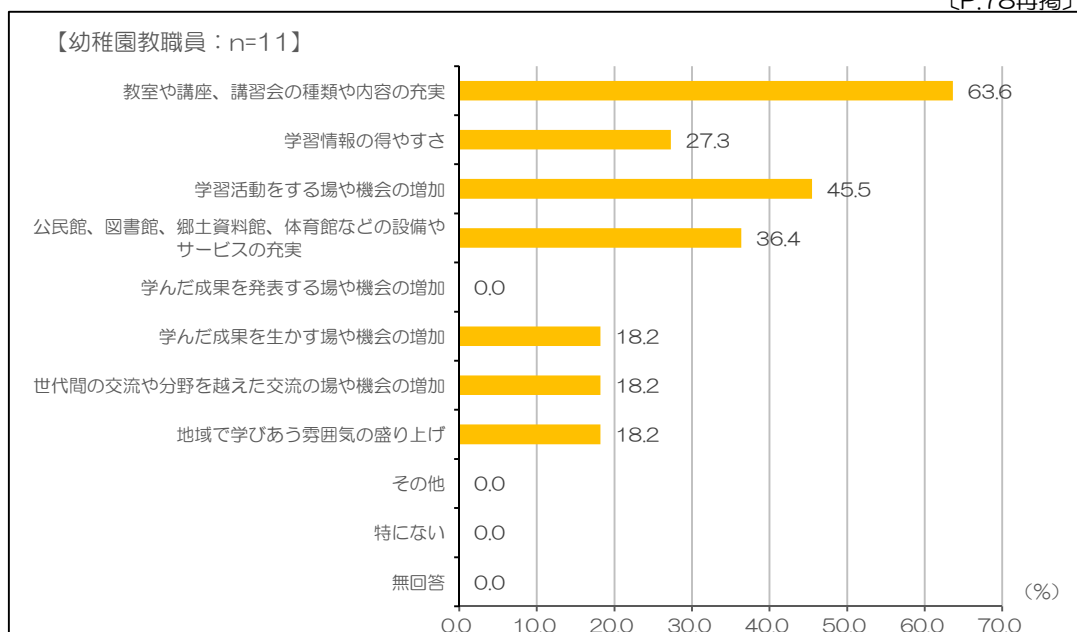
幼稚園保護者

〔P.65再掲〕



幼稚園教職員

〔P.78再掲〕



〔自由意見の集計〕

小・中学校の児童生徒には「学校生活や学習について考えていること」、それ以外の保護者や教職員の皆様には「久喜市の教育に関してのご意見」を、自由意見としていただきました。その結果、総数570人の方からご意見をいただき、対象者別にカテゴリー分けをした結果は次のとおりです。

いただいたご意見は、第2期久喜市教育振興基本計画の計画案策定の内部資料として活用させていただきます。

●小・中学校児童生徒

(単位：人)

カテゴリー	小学5年生	中学2年生
友達について	13	3
先生について	10	9
授業・勉強について	69	26
学校生活について	33	27
学校施設について	43	20
給食について	13	4
部活・クラブ活動について	3	9
家庭について	1	0
地域について	2	0
その他	14	3
合 計	201	101

●小・中学校保護者

カテゴリー	小学5年生	中学2年生
先生について	14	4
授業・勉強について	12	4
学校教育について	21	16
学校施設について	6	0
学校規模について	4	3
給食について	4	2
部活・クラブ活動について	1	3
家庭について	3	2
地域について	1	1
保護者活動について	5	1
生涯学習について	10	2
その他	13	7
合 計	94	45

●小・中学校教職員

カテゴリー	小学校	中学校
授業・勉強について	3	0
学校教育について	26	18
学校施設について	10	3
職務について	13	3
教職員について	10	3
給食について	1	1
その他	12	6
合 計	75	34

●市立幼稚園年長組保護者

カテゴリー	保護者
先生について	3
幼稚園教育について	5
学校教育について	3
その他	6
合 計	17

●市立幼稚園教職員

カテゴリー	教職員
幼稚園教育について	1
幼稚園施設について	1
幼稚園教職員について	1
合 計	3